

富山県アイバンク
だより



献眼・登録で
eye 愛の光を



献眼者ご芳名

平成16年4月～平成17年4月まで

平成16年

4月 故 魚谷 正作様 富山市
 6月 故 匿名希望 氷見市
 7月 故 土田 富三様 高岡市
 8月 故 竹内 善富様 下新川郡朝日町
 故 佐々木清隆様 滑川市
 9月 故 足谷駿三郎様 富山市
 11月 故 匿名希望 高岡市
 故 中村 保様 富山市

平成17年

1月 故 狩野美和子様 高岡市
 故 石崎みど里様 魚津市
 故 武田 依子様 高岡市
 故 片山 忠義様 南砺市
 2月 故 道原 一郎様 下新川郡入善町
 故 矢部 一行様 西砺波郡福岡町
 3月 故 畑山 国子様 高岡市
 4月 故 和泉 房子様 富山市
 故 住田あい子様 新湊市

—謹んでご冥福をお祈り申し上げます—



厚生労働大臣感謝状伝達式 鎌仲県厚生部長よりご遺族の方へ伝達
 2005年5月18日

ごあいさつ

財団法人富山県アイバンク
理事長 高田 眞



(財)「富山県アイバンクだより第11号」をお送りいたします。

日ごろは、角膜疾患による失明などから視力回復を図るアイバンク活動に強力なご支援ご協力を頂き厚く感謝申し上げます。

さて、献眼登録、献眼提供並びに角膜移植に対する成果などのPR活動を重視し、皆様への情報の提供をいたしております。そして着々と成果を挙げさせて頂いておりますが、今後は公的病院における「院内移植コーディネーター」との連携を密にさらに力を加えるべく作業に取り掛かっております。これは病院内の現場での医療従事者の方々にご理解を頂き、連携を強めて登録あるいは献眼に対処して頂くシステムです。これは県厚生部の指導もあり、全国的にも取り上げられつつあります。

弛まぬ活動の結果、県民の皆様にも少しずつご理解が深まり、本年度（1月から6月）における献眼者は前年度を大きく上回っており、「院内移植コーディネーター」の積極的な取り組みによりアイバンク事業活動がますます充溢されてゆくと期待しております。

一言添えて、第11号発行のご挨拶といたします。



老いの呟き

井村東司三

歯は総入歯

眼は老眼鏡

耳は補聴器

初め片側、今は両側

髪は白髪染め

月二回

幸い、手足四本

未だ動く

卒翁 感謝の日々。

改めて想う、目の不自由な方々

角膜の異常だけならば

救える医学の進歩

光を取り戻して頂こう。

天の岩戸をこじ開けて。

(前理事長)



献眼者ご遺族の手記

母の献眼に思う

座間味法子

平成17年1月13日、22年余にわたる闘病生活を送った母が逝った。特に寝たきりとなった後半の6年半にも及ぶ闘病生活は、自分の意志で動かせる体の機能をほとんど失い、今から想うと右目も角膜が白濁して視力はなく、聴力と左目が見えるのみであったと思う。

母が献眼登録をしたのは、昭和58年11月に、戦死した義理の弟の墓参のためにテニアン島を訪れた際であり、その後のわずか1ヵ月後の12月27日に脳梗塞の病に倒れている。その時のことを後に振り返って

病得て 苦しむ床に届きたり 献眼登録票 1632号

と短歌に詠んでいる。そのきっかけは

人のため 何かなさねばと あせりつつ ふとし想いぬ 献眼登録

であった。

それから22年余の歳月が過ぎ、忘れるともなく忘れていた献眼登録であったが、母の病状急変の知らせを受けて沖縄から駆けつけた私に、再登録を促す一通のはがきが吉国姪子叔母の手によって届いた。それは母の亡くなる前日の夜のことである。その翌日の13日、朝方からすでに母の意識は無く、その日の夜の7時息を引き取った。

私は、即座に当直医師に申し出た。「母は献眼登録をしているので、母の遺志をかなえるために献眼をしたい。」と。医師は即座に看護師に指示を出してくださり、まもなく富山県アイバンクと連絡をとることができた。「今から出るので、そちらに着くには40分ほどかかります。眼球摘出には約30分から1時間ほど時間を要します。」ということであった。

その後、富山市から砺波市まで約60キロメートル余り（正確な距離は分かりませんが）の粉雪舞う夜道を、あおい病院にかけつけてくださったのが富山県アイバンクスタッフと眼科医の男性医師のお二人であった。折しも前日までの大雪による積雪が厳しい冬の夜道を遠方より駆けつけ、お疲れであったろうにもかかわらず、まず遺族に丁寧にお悔やみを述べられた後、献眼の手順について説明をしてくださった。アイバンクスタッフよりもまず家族の同意が必要であることや、遺体の血液検査を行うための採血をすること、感染症などがあれば献眼はできないとの旨を説明をされた。すぐに承諾書にサインをし、献眼の準備にかかっていた。

その結果、感染症は無いものの、右目の角膜はすでに白濁しており使えないが、幸い左目の角膜はきれいなので、左眼のみを摘出することになるとのこと。そして摘出後は義眼を入れ、容貌を整えるとのことであった。

摘出そのものは僅か5分から10分程度で済み、終了後再び病室に入って母と対面した。心配していた容貌の変化はほとんど無く、その場に居合わせた看護師さんが「お母さん、ほほえんでおられるようですね」とさ

えおっしゃってくださいました。長い闘病生活から解放されたれ、母の遺志であった献眼もかない、母の面差しは安らかで、喜びにさえ満ちているように思えた。これが、母のできるこの世での最後の奉仕である。何か人のためにできることをと切に望んでいた強い母の願いがあった。献眼したことを、母は心から喜んでいるという確信が私の胸襟一杯に広がった。夜間にもかかわらず速やかに献眼の労を執ってくださいましたあおい病院の医師や看護師さん、そして何よりも遠方から駆けつけてくださった富山県アイバンクスタッフと眼科医の



平成2年の夏、高岡の「願性寺」の前で法子と共に。現在このお寺で母眠る。孫の真司（現 大学生）が撮影する。



昭和62年「田畑家の5人兄妹」。
写真左から2人目が依子 一番右はしが妹、姪子

お二人に心より感謝をしている。

母の臨終から約1週間、通夜、葬儀、そして納骨までを済ませ、沖縄に帰ってきた翌日の1月20日に、富山県アイバンクの事務局より電話が入った。「お母さんの角膜は一人の男性の方に明日、移植されます。」と。そして「今回のようにご自分の意志で登録をしても、ご遺族が同意されるというケースは余りないのです。」また、「是非お母様の献眼のことを、ご近所や周囲の方々に伝えてほしい。沖縄県は全国的にみても献眼率の大変低い県だということですから。」と熱心に話された。これを伝えることは今の私に与えられた小さな使命であると直感し、即座にお約束をした。

アイバンクから送付していただいた資料によると、昭和33年に「角膜移植に関する法律」が制定され、本人の意志と遺族の同意があれば遺体から眼球を摘出し、角膜移植に使うことができるようになった。昭和38年6月には当時の厚生省（現厚生労働省）から眼球斡旋許可基準が示され、その年の10月から全国各地に於いてアイバンクが設立されるようになった。そして現在では、全国で53のアイバンクが活動しているという。

現在、角膜移植で開眼可能な方は約4万3千人（平成17年2月現在）と聞く。この4万3千人の角膜移植のために、約280万人の献眼登録が必要であると言われる。それは、本人が献眼登録をしても遺族の同意が得られなかったり、あるいは細胞が生きている時間（冬場なら死後8時間、夏場なら6時間以内が目安となる）を経過してしまったり、さらに、エイズや肝炎、白血病などの感染症にかかっている場合なども、角膜の移植ができないからであるという。その中でも最大の阻害要因となっているのが、献眼についての遺族の理解を得るといことであるらしい。



平成11年の夏ごろ。
砺波市の「あおい病院」の
前を散歩し写す。

移植する角膜は若いほど、移植の成功率が高いが、80歳や90歳であっても、また近視・遠視・乱視・老眼・色盲であっても、角膜さえ透明なら献眼はできるという。また、献眼登録をしても、いつでも取り消すことも可能であるし、たとえ本人が献眼登録していなくても、遺族が同意すれば献眼可能だそうである。

現在、全国には約4,500人の角膜移植待機者がおられ、視力障害で日常生活や社会生活に不安や恐怖心をいだいておられるが、角膜移植によってこの大勢の視力障害の方々に光を与えることができる。

沖縄県の献眼率は全国でも低く、沖縄県アイバンク協会が開設された昭和59年5月以降、20年間の献眼者数は41人ととどまっているという。死して灰になる体、死後も人の役に立ち、視力障害で苦しむ人の一助ともなれば、これほど嬉しいことはない。私も母の献眼を契機に沖縄県アイバンク（那覇市東町）を通して献眼登録をした。浦添市の比嘉眼科、琉大医学部の眼科が角膜移植の業務にあたっておられる。

いつの日か私がこの世を去るときには、家族が速やかに沖縄県アイバンク協会と連絡をとり、献眼の榮に浴したいと願っている。



昭和60年ごろ。
厚生連高岡病院のリハビリ教室で習字の練習。娘法子のプレゼントの指輪とネックレスをして！



叔母の姪子(母の妹)。
一番の理解者。

献眼に終の奉仕を了へて逝く 長病みの母面差し安し
「角膜戴き光明差せり」てふ便り届きぬ 母が命日

献眼こそ本当の奉仕

富山いきいきライオンズクラブ
2004年～2005年 会長 丸山 忠正

1925年、ライオンズクラブの第9回国際大会において、あのヘレンケラー女史が「ライオンズよ！闇を開く十字軍の騎士たれ」と講演されたとのこと、このことから現在アイバンクは、目の見えない方のための献眼登録をいただく機関であり、献眼運動はライオンズクラブ国際協会の世界的な奉仕活動となっている。富山県内のライオンズクラブも、1991年、富山県と協力し、(財)富山県アイバンクとして設立し、現在も継続的に登録運動を推進しているとのこと。

我が「富山いきいきライオンズクラブ」も結成以来、そろそろ1年を迎えようとしており、ようやく社会奉仕活動も松川周辺の清掃奉仕活動を中心に軌道に乗ってきたように思います。しかし、クラブ員のライオニズムにおける知識と経験が不足していることから、この年明けから勉強会を行っています。

その一環として、富山県アイバンク高田眞理理事長を通じ、お願いしておりましたところ、去る4月18日(月)我が「富山いきいきライオンズクラブ」第18回例会に於いて、同本村哲明副理事長と入江眞理事務局スタッフご両人においでいただき、上記アイバンクの意義と設立趣旨、活動状況と献眼登録の現状についてお話をいただきました。

短い時間の中から、貴重なお話をお聞かせいただき、よく理解できました。ありがとうございました。

今後とも社会奉仕活動の一環として、献眼運動に大いに協力していくことをクラブ員一同誓い合っているところです。



例会にて本村副理事長が講演
2005年4月18日

献眼登録のお願い

多くの人は物を見る、見えるということをあたりまえに生活しています。しかし、突然視力を失ったらあなたはどうしますか？

何らかの原因で眼の表面の角膜が濁ってしまうと視力が低下します。

そして、一度濁ってしまった角膜は二度と透明にはなりません。

これらの角膜疾患の患者さんが視力回復するには、角膜移植しか方法がありません。

しかし、角膜は善意により献眼してくださる方がいないと行えない手術です。

アイバンクでは死後、献眼して下さる方の登録活動を行っています。

問い合わせ先・申込先

～皆様のご協力を
お願いいたします～

〒930-0194

富山市杉谷2630番地

財団法人富山県アイバンク

TEL(076)434-5710

FAX(076)436-0146

E-mail:info@toyama-eyebank.com

または、

各ライオンズクラブ事務局まで

皆で献眼登録の呼びかけ

高岡古城ライオンズクラブ

2004年～2005年 前四献兼アイヘルス委員長 L 中村 喜進

クラブ大先輩 井村東司三名誉顧問が1994年に富山県アイバンク二代目理事長に就任され2年前にお辞めになるまで長くおつとめになりました。

クラブでは、その熱心さに感化され、献眼運動に燃えています。最初の四献兼アイヘルス委員長をお受けしたときには、募金箱を各クラブ員の事業所やコンビニに設置していただきました。今期は、2度目の四献兼アイヘルス委員長になり、高岡古城ライオンズクラブは、5月14日イオン高岡ショッピングセンターにおいて、25名のクラブ員が出て、富山県アイバンクのパンフレット「さしのべる眼差し」300枚を配布、献眼登録を広く呼びかけました。

今後さらにアイバンク啓蒙運動にも力を入れ、地域社会に密着した活動に積極的に取り組んでいきます。



イオン高岡ショッピングセンターに於いての登録活動
2005年5月14日

さわやか理事さん紹介



清水英子さん

●清水さんの歌

西安の城壁染めて燃えつくす 夕日挽きとる はるかなる道

●コメント

ボクのお姉さんであってほしい人

お母さんであってほしい人

おばさんであってほしい人

ずーっと見守ってほしい人

眼鏡が灯台のようにやさしく光っています

●プロフィール

社団法人富山県善意銀行理事

富山家庭裁判所家事調停委員

献眼を申し出られた患者様との出会い

国立大学法人富山医科薬科大学附属病院
院内移植コーディネーター 荒井 幸

私は、2年前に脳神経外科病棟の師長と同時に院内の移植コーディネーターに就任しました。その間に、患者様が臓器提供の意思を示してくださったにもかかわらず条件が満たされず尊い意思を尊重できなかった事例を経験しました。そして今回、献眼してくださった患者様S氏と出会いました。

S氏は、子供に恵まれず夫婦2人暮らしで、夫に先立たれた後日常生活に介助を要するようになり施設へ入所されました。その後口腔内の癌を患い、当院と施設を何度か往復し、当院で最期を迎えられました。生前S氏は、「少しでも人様のお役に立ちたい、70を過ぎ高齢だから臓器の提供は無理だけど目なら大丈夫でしょう。私の目で視力を取り戻せる人がいるなら、(死んだら)献眼してください。」と提供を申し出られました。S氏の角膜は、当院のコーディネーターが取り扱った角膜の中で最高の状態ですぐに2人の方に移植され、目に光を取り戻すことができたと聞きました。

またS氏は、夫の遺産の一部を入所していた施設へ寄付し、自分の死後の、葬儀や遺産相続の手配をすべて行い、まさに「立つ鳥跡を濁さず」のことわざ通りのすばらしい生き方でした。私自身を振り返ると、自分の努力で生きているように思っても、知らず知らずのうちに多くの人から支えられたり、守られたりしているのに、人の役に立つことはなかなかできないのだと実感しています。S氏の「人のお役に立ちたい」という意思の尊さと愛情の深さに感銘を受けると同時に、この出会いを通して臓器提供や献眼の大切さや尊い意思を知ることができました。

献眼登録をされている皆様へ

- このたび、登録の意思確認のお返事頂いた方々へ「アイバンク くだより第11号」を発送させて頂きました。
- ご本人の提供の意思を尊重するためにも、普段からご家族様に献眼について話し合ってもらえれば幸いです。
- ※登録内容に変更がございましたら、事務局までお知らせください。
- (財) 富山県アイバンク事務局
- TEL (076)434-5710 FAX (076)436-0146

いざ献眼！連絡は
どうすればいいの？

登録をしていなくても献眼は可能です。

献眼窓口

TEL(076)434-2281

富山医科薬科大学

「献眼です。」とおっしゃってください。

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成16年6月～12月

☆一般

かもの会	53,000	鳥越洋子	10,000
清水フミ子	20,000		

☆ライオンズクラブ関係

光ヶ丘病院 (高岡LC)	600,000	魚津ライオンズクラブ	100,000
寺崎達二 (魚津LC)	100,000	新湊ライオンズクラブ	100,000
米山六博 (入善LC)	20,000	高岡古城ライオンズクラブ	100,000
		高岡伏木ライオンズクラブ	100,000
富山南ライオンズクラブ	300,000	富山いきいきライオンズクラブ	50,000
富山東ライオンズクラブ	115,600	大山ライオンズクラブ	39,436
ライオンズクラブ1R2Zゴルフ大会	100,000	富山高志ライオンズクラブ	34,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	細入ライオンズクラブ	21,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	高岡伏木ライオンズクラブ	16,300

□寄付者 ご芳名 平成17年1月～5月

☆一般

矢部祐樹	100,000		
------	---------	--	--

☆ライオンズクラブ関係

光ヶ丘病院 (高岡LC)	500,000	大沢野ライオンズクラブ	100,000
佐伯外科病院 (富山東LC)	300,000		

□賛助会員 平成16年6月～12月

個人会員

☆一般

藤巻篤子	宝田雅子	片口尚志	森田嘉樹
小沢正康			

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ
笠間 進
- ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
岡田共以
- ・大山ライオンズクラブ
高木義則
- ・魚津ライオンズクラブ
高岸和男 寺崎達二 広田清定 岡本賢三
伊東紀一 松原正治 小坂 章 富山 剛

法人会員

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山昭和ライオンズクラブ
- ・富山セントラルライオンズクラブ
- ・魚津ライオンズクラブ
吉崎 実
株式会社丸八 太陽スポーツ販売株式会社
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
株式会社マルチアクセスカンパニー

- | | | | |
|------|------|-------|------|
| 石橋嘉夫 | 山林和光 | 慶野耕一 | 稗苗清吉 |
| 高縁 勲 | 油本 茂 | 谷口正明 | 河崎直道 |
| 高縁 勉 | 八木 洋 | 佐々木幹郎 | 小西 清 |
| 沢井 進 | 入井孝博 | 高松静夫 | 石崎敬治 |
| 長岡昭男 | 仲俣 勲 | 元野勝行 | 北村雄治 |
| 山崎久子 | 澤本了輔 | 川上祐子 | |
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
山下和夫 戸澤克行 山 孝之 吉野順作
関本正則 青木英勝 中村嗣男 瓶谷哲哉
常川清美 広瀬 勝
 - ・となみ東ライオンズクラブ
斉藤譲一

- | | |
|-----------------|---------------|
| 有限会社平野石油店 | 東光運輸株式会社 |
| 株式会社フシキ住設 | 丸進商事株式会社 |
| 日本海産業株式会社 | 高建設株式会社 |
| 株式会社ホクジー | 有限会社笹島商事 |
| 有限会社平和石油 | 有限会社山下建築設計事務所 |
| 株式会社渡辺板金工業 | 伏木海陸運送株式会社 |
| FKKエンジニアリング株式会社 | |
- ・となみセントラルライオンズクラブ

□賛助会員 平成17年1月～5月

個人会員

☆一般

吉田昭義	石田ひとみ	斉藤周子	山下 泉
藤巻篤子	山本明彦	新田正昭	片山寿夫
森田嘉樹	金井澄子	清水英子	網 美保子

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

笠間 進

・富山みなとライオンズクラブ

渡辺和幸

・富山雷鳥ライオンズクラブ

岡田幸光	太田 茂	森 弘	竹原幸市
波岡邦夫	舟瀬 勝	清水幸之助	

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ

長勢知子	波岡一子	古田千恵子	広野登志子
------	------	-------	-------

・大山ライオンズクラブ

高木義則 岡本武勇

・富山西ライオンズクラブ

青出辰夫	新井司朗	大郷 稔	住吉勝博
中野道嘉	平野泰康	森 雅志	秋田俊康
荒木孝吉	岡畑康一郎	田中孝之	中村三郎
藤倉崇之	安川寿夫	浅野紀男	五十嵐呈次
加藤竹男	田畑裕二	布村清二	俣本吉章
安田耕太郎	足谷誠治	内山芳一	佐賀野昭一郎
土井光男	花崎秀行	松田義博	山田政夫
蛭谷正俊	澤田孝之	豊岡 正	樋口善次

・大沢野ライオンズクラブ

小田 昇

・入善ライオンズクラブ

道原英克 市岡義望

・高岡ライオンズクラブ

天野隆久	在田利男	浅野正幸	朝山 隆
荒木 浩	出村康夫	藤森秀章	濱野正治
般若 保	原 芳弘	林 眞宰秀	樋口正樹
広島康雄	細呂木孝之	早木康満	稲見 晃
加茂正巳	金森伊平	笠島 學	川端徹夫
国分繁昭	小森泰明	米納 勲	倉谷 誠
松永 彰	松木純一	松島保男	南林 進
宮重 清	宮田靖雄	宗田憲治	村上 明
村上慎一	村谷正博	長井弘仁	中川正俊
中川義男	中村剛靖	中島 猛	能作克治
大野匡博	折橋毅一	佐武峻三久	橘 慶一郎
澤田淳一	塩崎利平	城 外喜男	炭谷長男
高田政公	高田 壤	竹平栄次	竹中勝治
滝内茂雄	丹保司平	辻井良雄	上野八太郎
和田 修	若野龍広	渡辺正光	渡辺守人

綿貫 武 山口敏雄 山内辰夫 吉本輝志

四津井宏至 四ツ柳信一

・高岡古城ライオンズクラブ

若森征雄

・高岡志貴野ライオンズクラブ

鎌谷克彦 山崎与四之

・新湊ライオンズクラブ

水越二郎

・砺波ライオンズクラブ

野村謹吉 廣瀬利行

・となみ東ライオンズクラブ

斉藤謙一

法人会員

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

株式会社押田建設設計事務所

北日本工芸

司法書士藤沢実事務所

株式会社タイワ精機

・雷鳥ライオンズクラブ

株式会社広野

株式会社オカダアート

・八尾婦中ライオンズクラブ

株式会社吉田住宅設備

・富山神通ライオンズクラブ

有限会社富山県義肢製作所

・滑川有恒ライオンズクラブ

・入善ライオンズクラブ

モリタ建設株式会社

・魚津ライオンズクラブ

株式会社丸八

・高岡ライオンズクラブ

医療法人光ヶ丘病院

・高岡古城ライオンズクラブ

株式会社セイアグリーシステム

・高岡志貴野ライオンズクラブ

富源商事株式会社

・高岡中央ライオンズクラブ

株式会社岩黒製作所

・小杉ライオンズクラブ

ミュキ化成株式会社

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

・小矢部ライオンズクラブ

加越商事株式会社

富山スガキ株式会社
宮岸株式会社富山支店
高瀬公認会計士事務所
三友技建株式会社

十方設備工業株式会社

有限会社藤井産業

弘法工業株式会社

株式会社黒東アメニティー公社



募金ありがとうございました。

平成16年6月～12月

☆一般

匿名希望	20,647	チックタック富山中屋店	6,355
富山医薬大附属病院眼科	20,426	チックタック上赤江店	4,594
焼肉じゅうじゅう大沢野店	19,390	チックタック春日戸出店	3,887
山崎眼科医院	11,171	チックタック中曽根店	2,931
福岡町社会福祉大会	4,003	チックタック本部	902
福岡町婦人会	4,000		
いきいき富山健康と長寿の祭典	2,400		

☆チックタック関係

チックタック江尻店	15,748	☆ライオンズクラブ関係	
チックタック小杉インター店	12,789	富山南ライオンズクラブ	136,874
チックタック三日市店	10,242	高岡伏木ライオンズクラブ	35,950
チックタック下大久保店	9,826	氷見ライオンズクラブ	30,600
チックタック戸出春日店	9,265	高岡南ライオンズクラブ	12,374
チックタック野村第5店	8,686	水橋ライオンズクラブ	9,483
チックタック清水店	8,622	高岡志貴野ライオンズクラブ	6,598
チックタック本町店	8,525	八尾婦中ライオンズクラブ	4,958
チックタック西新湊店	8,334		
チックタック国分浜店	7,753	五万石 (富山神通LC)	24,470
チックタック本郷店	7,664	井村医院 (高岡古城LC)	17,101
チックタック伏木古府店	6,853	島倉富子 (高岡古城LC)	6,530
チックタック小杉東店	6,512	ヴァローレリプロ庄川店 (富山高志LC)	1,030
		水新電気 (富山高志LC)	1,000
		新富旅行 (富山高志LC)	765
		ビッグジョイ (富山高志LC)	607

平成17年1月～5月

☆一般

狩野眼科医院	3,909	チックタック小杉インター店	4,774
堀眼科医院	6,518	ポプラ本部	13,060
大城眼科医院	6,564	チックタック三日市店	9,126
匿名希望	8,859	ポプラ小杉東店	10,708

☆チックタック関係

チックタック伏木古府店	13,529	☆ライオンズクラブ関係	
チックタック若富店	7,715	立山ライオンズクラブ	8,507
チックタック本部	7,983	富山高志ライオンズクラブ	1,722
		氷見ライオンズクラブ	16,000
		大沢野ライオンズクラブ	6,000

平成16年度事業報告

平成16年度の献眼登録者は、112名で開設以来の累計は18,568名となった。ドナー情報は16件あり、コーディネートをを行った結果、12名の方から眼球提供を頂いた。角膜移植を受けたのは、23名となった。

医療従事者への啓発活動としてアイバンクジャーナルを配付した。

富山県アイバンクだより第10号を4,000部発行し、県内関係機関に配付した。

ホームページ開設以来のアクセス数は4,000件を超えた。

- 1月15日：監事高瀬氏により平成15年度事業並びに決算報告の監査（於事務局）を受ける。
- 22日：監事広野氏により平成15年度事業並びに決算報告の監査（於株式会社広野）を受ける。
- 2月 4日：富山第一銀行堤町支店様より寄付金を頂いた。
- 9日：サポーター講習会開催（於富山国際会議場）
献眼があった。
- 18日：ライオンズクラブ奉仕銀行より助成金を頂いた。
- 19日：滑川ライオンズクラブ例会にて「アイバンクの現状と献眼時のお願い」を題してスピーチを行った。
献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 25日：理事会・評議員会開催。理事・監事任期満了に伴う選任を行った。
- 27日：第33回東海北陸ブロック連絡協議会に出席（理事長・副理事長・常務理事・事務局）
- 3月12日：第9回アイバンクワークショップに出席（事務局）
- 14日：八尾婦中ライオンズクラブより寄付金を頂いた。
- 22日：献眼があった。
- 24日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 30日：献眼があった。
- 4月 1日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 3日：ライオンズクラブ1リジョン3ゾーンパーソンゴルフ大会で寄付金を頂いた。
- 20日：献眼があった。
- 21日：氷見ライオンズクラブより寄付金を頂いた。
- 22日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 27日：厚生労働大臣感謝状伝達式を行った。（於県庁特別室）
- 5月 9日：富山神通ライオンズクラブチャーターナイト35周年にて寄付金を頂いた。
- 21日：広報委員会開催（於駅前連絡所）
- 22日：ライオンズクラブ334-D地区年次大会にて「献眼」についての特別講演が行われた。
- 6月 1日：献眼があった。
- 3日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
臓器移植院内コーディネーターセミナー出席（事務局）
- 7日：富山医科薬科大学臓器移植委員会出席（事務局）
- 18日：ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（常務理事）
- 7月14日：黒部ライオンズクラブ例会にて啓発を行った。
- 15日：献眼があった。
- 16日：ライオンズクラブ1リジョン2ゾーンゴルフ大会にて寄付金を頂いた。（副理事長）
- 17日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 8月 5日：第27回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長・副理事長・常務理事・事務局）
- 6日：アイバンクセミナー出席（事務局）
- 7日：ライオンズクラブ四献セミナーにてパンフレットを配付した。
- 11日：ライオンズクラブ2リジョン3ゾーンガバナー
公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 19日：献眼があった。
- 21日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 22日：富山高志ライオンズクラブ認証状伝達式にて募金を頂いた。
- 26日：理事会・評議員会開催
- 27日：献眼があった。
- 28日：組織移植学会参加（事務局）
- 30日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 9月 1日：ライオンズクラブ2リジョン2ゾーンガバナー
公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 8日：黒部・魚津ライオンズクラブ合同例会にて移植を受けた方の講演があった。
- 13日：献眼があった。
- 14日：大山ライオンズクラブ例会にて募金を頂いた。
- 16日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 29日：ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席（常務理事）
- 10月 2日：氷見ライオンズクラブ設立45周年記念例会にて募金を頂いた。
- 11日：黒部総合運動公園にて啓発活動を行った。
- 22日～23日：いきいき富山健康と長寿の祭典にて啓発活動を行った。（於県民会館）
- 23日：平成16年度臓器移植推進功労者へ厚生労働大臣より感謝状が贈呈された。
- 24日：富山南ライオンズクラブ主催「アイバンクチャリティーなぎさ会民謡の祭典」にてパンフレットの配付を行い、募金を頂いた。
富山いきいきライオンズクラブ認証状伝達式にて寄付金を頂いた。
- 30日：魚津ライオンズクラブ設立30周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 11月 2日：富山南ライオンズクラブ設立30周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 7日：富山東ライオンズクラブ設立25周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 11日：高岡伏木ライオンズクラブ設立45周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 12日：高岡古城ライオンズクラブ設立40周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 13日：細入ライオンズクラブ設立10周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 14日：新湊ライオンズクラブ設立40周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 12月 9日：富山平成ライオンズクラブ例会にて啓発活動を行った。
- 18日：組織移植コーディネーターセミナー参加（事務局）
- 20日：理事・評議員合同会議開催
- 29日：登録者10,000人に登録継続意志確認の往復はがきを送った。

平成16年度収支計算書

(自平成16年1月1日～至12月31日)

1. 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	10,000	21,102	▲11,102
会費収入	賛助会費収入	1,500,000	1,613,000	▲113,000
事業収入	角膜幹旋手数料	2,000,000	2,300,000	▲300,000
	強膜幹旋手数料	100,000	100,000	0
補助金収入	富山県補助金	1,500,000	1,500,000	0
助成金収入	日本眼球銀行協会助成金	800,000	800,000	0
	LC奉仕銀行助成金	2,500,000	2,500,000	0
寄付金収入	寄付金収入	2,900,000	2,826,008	73,992
	募金収入	900,000	693,543	206,457
雑収入	受取利息	10,000	2,009	7,991
	その他の収入	5,000	4,940	60
	特別啓発活動引当預金取崩収入	2,000,000	2,000,000	0
当期収入合計 (A)		14,225,000	14,360,602	▲135,602
前期繰越収支差額		2,401,283	2,901,283	0
収入合計 (B)		17,126,283	17,261,885	▲135,602

2. 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事業費	募集登録費	旅費交通費	50,000	48,100	1,900
		印刷製本費	300,000	265,890	34,110
		通信運搬費	500,000	410,353	89,647
		小計	850,000	724,343	125,657
	連絡調整費	諸謝礼	250,000	219,355	30,645
		旅費交通費	350,000	281,790	68,210
		印刷製本費	100,000	60,900	39,100
		器具消耗費	300,000	257,670	42,330
		器具消耗費(血液検査代)	150,000	117,031	32,969
	小計	1,150,000	936,746	213,254	
	眼衛生思想普及啓発費	募金費	15,000	0	15,000
		印刷製本費	1,700,000	1,525,000	175,000
事務消耗品費		200,000	197,209	2,791	
広報費		1,300,000	1,231,840	68,160	
旅費交通費		50,000	20,400	29,600	

事業費	その他	研修費	350,000	301,720	48,280
		研究助成金	300,000	300,000	0
		感謝状伝達費	150,000	146,006	3,994
		特別啓発事業費	900,000	807,042	92,958
		小計	4,965,000	4,529,217	435,783
	その他	弔慰費	150,000	100,000	50,000
		雑費（振込手数料）	50,000	50,170	▲170
		雑費（その他）	100,000	144,722	▲44,722
		小計	300,000	294,892	5,108
	計		7,265,000	6,485,198	779,802
管理費	諸給与	給与手当	3,400,000	3,400,000	0
		福利厚生費	550,000	431,366	118,634
		小計	3,950,000	3,831,366	118,634
	会議費	理事・評議員会他	250,000	158,891	91,109
		旅費交通費	10,000	9,160	840
		小計	260,000	168,051	91,949
	需要費	通信運搬費	400,000	338,614	61,386
		対外渉外費	50,000	30,730	19,270
		事務消耗品費	50,000	41,621	8,379
		賃借料	20,000	18,051	1,949
		雑費	30,000	23,090	6,910
		小計	550,000	452,106	97,894
	計		4,760,000	4,451,523	308,477
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	100,000	0	100,000
		小計	100,000	0	100,000
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	500,000	500,000	0
		退職給与引当預金	250,000	250,000	0
		減価償却引当預金	250,000	250,000	0
		特別啓発活動引当預金	1,100,000	1,100,000	0
		特別事業引当預金	0	2,000,000	▲2,000,000
		小計	2,100,000	4,100,000	▲2,000,000
	予備費	0	0	0	
計		2,200,000	4,100,000	▲1,900,000	
当期支出合計 (C)		14,225,000	15,036,721	▲811,721	
当期収支差額 (A) - (C)		0	▲676,119	676,119	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		2,901,283	2,225,164	676,119	

財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成17年4月1日現在)
理事35名・監事2名

役職	氏名	
理事長	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
副理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役
副理事長	本村 哲明	北日本工芸 代表
常務理事	岡本 武勇	元大山中央農業協同組合代表理事組合長
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ代表取締役
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
理事	高田 順一	阪神容器株式会社代表取締役社長
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	伊勢 豊彦	株式会社セシアグリーシステム代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行理事・富山家庭裁判所調停委員
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂代表取締役
理事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理事	水越 二郎	東洋ガスメーター株式会社代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸株式会社代表取締役副社長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社代表取締役社長
理事	渡部 佐敏	有限会社タートルライン代表取締役
理事	辻 章	サンワ建物株式会社代表

役職	氏名	
理事	森田 嘉樹	富山県眼科医会会長
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	舟塚 徹樓	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	藤巻 篤子	藤巻眼科医院院長
理事	米山 六博	H15年度1RC
理事	清都 勇之	H15年度2RC
理事	岡田 行充	H16年度1RC
理事	石灰 甚一	H16年度2RC
理事	熊谷 郁郎	H16年度1R1ZC
理事	立野 道雄	H16年度1R2ZC
理事	山田 弘男	H16年度1R3ZC
理事	片山庄之助	H16年度2R1ZC
理事	青山 美範	H16年度2R2ZC
理事	松長 政一	H16年度2R3ZC
理事	太田 茂	H16年度1R地区四献推進委員
理事	石灰 治一	H16年度2R地区四献推進委員
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	学校法人清泉いずみ幼稚園園長代理

※8月29日に一部理事の改選を予定しております

財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成17年7月1日現在)
計 47名

氏名	所属
斉藤 博	富山ライオンズクラブ
藤井 義功	富山みなとライオンズクラブ
森 弘	富山雷鳥ライオンズクラブ
原田佳津広	富山水橋ライオンズクラブ
山城 篤志	富山南ライオンズクラブ
高田 重信	富山東ライオンズクラブ
水野 吉弥	富山平成ライオンズクラブ
岡田 共以	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
長江 三郎	富山高志ライオンズクラブ
林 政範	富山セントラルライオンズクラブ
宮村 栄治	八尾婦中ライオンズクラブ
宮崎 忠一	富山神通ライオンズクラブ
高木 義則	大山ライオンズクラブ
加藤 竹男	富山西ライオンズクラブ
田口 徹忠	富山昭和ライオンズクラブ
丸山 忠正	富山いきいきライオンズクラブ
高倉亜洲夫	滑川ライオンズクラブ
堀内 康男	黒部ライオンズクラブ
米田 栄一	上市ライオンズクラブ
橋本 篤	立山ライオンズクラブ
中山 伸夫	滑川有恒ライオンズクラブ
上田 和男	入善ライオンズクラブ
沢井 進	魚津ライオンズクラブ
水島 巽	朝日町ライオンズクラブ

氏名	所属
上野八太郎	高岡ライオンズクラブ
石灰 昭光	高岡古城ライオンズクラブ
穂田 松雄	高岡志貴野ライオンズクラブ
長田 清文	高岡南ライオンズクラブ
上関 英二	高岡中央ライオンズクラブ
浜元 英一	氷見ライオンズクラブ
高井 逸朗	高岡伏木ライオンズクラブ
明 輝一	新湊ライオンズクラブ
中村 亘	小杉ライオンズクラブ
島田 和芳	大門ライオンズクラブ
梅木 一隆	砺波ライオンズクラブ
中村 元昭	小矢部ライオンズクラブ
大野 実留	となみセントラルライオンズクラブ
齋藤 譲一	となみ東ライオンズクラブ
利波 宗雄	富山県善意銀行常任理事兼事務局長
高野 博	H15年度1R1ZC
寺本 龍昭	H15年度1R2ZC
山林 和光	H15年度1R3ZC
中村 知呂	H15年度2R1ZC
塚田 敏夫	H15年度2R2ZC
鶴巻 弘文	H15年度2R3ZC
道原 英克	H15年度1R四献兼糖尿病教育委員
関井まゆみ	H15年度2R四献兼糖尿病教育委員

※8月29日に評議員の改選を予定しております

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成17年6月現在で約18,681名となっており、また、平成17年6月現在までに245名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替をお願いしています。
ご加入については、アイバンク事務局へお問い合わせ下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

富山アイバンクホームページ開設

ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com>

E-mail info@toyama-eyebank.com

編集後記

ライオンズクラブに入会して25年、いろいろの奉仕活動をやってきました。

入会以来、献眼、献血、献腎の運動が、例会に於いても、又クラブの奉仕活動にも常に話題となり、街頭活動にも積極的に取り組んできた事が現在記憶に残っております。

献眼登録は、提供する意志の始まりですが、眼を提供されたご本人は勿論、ご賛同いただいたご家族の尊いお気持ちは、我々奉仕活動をした者にとっては、本当にありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。

又角膜移植を受けられ、明るさを取りもどされた方をお招きして、クラブの例会に於いて、スピーチをしていただいた時の感動を今も思い出しております。

ライオンズクラブの会員だけでなく、一般の方々にもアイバンクのPRをしていただきたく、よろしく願い致します。

アイバンクの理事になって、年月も浅いですが、今後共、奉仕活動を続けたいと思っております。

理事 宮岸 武

★広報委員

伊勢 豊彦	渡部 佐敏
高田 順一	辻 章
清水 英子	寺崎 達二
太田 茂	石灰 治一
宮岸 武	牧 亨

第11号 平成17年8月1日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞

富山県アイバンク
だより

献眼・登録で

eye
愛の光を

ピアニスト
熊本マリ

Mari Kumamoto

©西宮正明 衣裳・コシノヒロコ

献眼者ご芳名

平成17年5月～平成18年4月まで

平成17年

5月 故 佐藤 貴宏様 富山市
 6月 故 水木 久勝様 高岡市
 故 萩野 静二様 黒部市
 8月 故 伊東 宏至様 高岡市
 故 國分 繁雄様 高岡市
 故 匿名希望 富山市
 9月 故 松倉 宏様 黒部市
 11月 故 原田 米治様 南砺市
 故 雄川 くに様 砺波市
 故 熊野 類子様 黒部市

平成18年

1月 故 矢澤 敏彦様 黒部市
 2月 故 匿名希望 中新川郡上市町
 故 元野 睦子様 魚津市
 4月 故 蓮田 文介様 富山市

—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—



鎌仲県厚生部長よりご遺族の方へ伝達 2006年5月24日



厚生労働大臣感謝状伝達式（県庁特別室において） 2006年5月24日

ごあいさつ

財団法人富山県アイバンク
理事長 高田 眞



富山県アイバンクだより第12号を発行するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

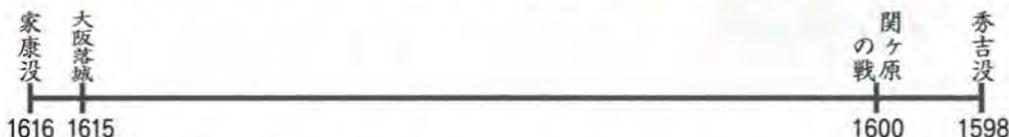
日ごろは、皆さまの深いご理解・ご協力をたまわり誠にありがとうございます。

申すまでもなくアイバンクは、失明により不自由な生活をされている視覚障害の方に再び明るい生活がとり戻されるよう献眼の崇高な人道的救済活動を行っています。これらの活動には、富山県、ならびに県下ライオンズクラブ、善意銀行、多くの篤志家からあたたかいご援助を頂いており、着々とその成果が上がっているところでございます。

最近では、県内の大病院などにおける院内コーディネーター連絡会等との密接な連携・協力も頂ける様になり、アイバンクがいつそう充実し発展を見ておりますことは感謝にたえない次第でございます。

どうか、献眼登録、献眼提供に対する皆さまのご理解を頂き、あわせてお茶の間での話題にされてご家族ぐるみのご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

富山県アイバンクだより第12号の発行にあたり、広く県民の皆さまの一層のご理解を頂きますようお願いを申し上げご挨拶といたします。



十五年の長さ

井村東司三

十五年は長いのか？ 昔、男子なら元服、一人前として扱われた。今や二十年を以て、成人と認める。だが肉体的な発育は戦前に比べ、早く、且つ大きくなった。精神的にも同様といえない点が問題だ。扱って、話は四百年前に遡るが、関ヶ原の戦いで実権は徳川家康の手中に入ったのだが、秀吉の遺児・秀頼を大阪夏の陣で落城、自害に追い込むまで十五年を要している。

家康にとっては十五年は長い年月だったと思う。そして安堵の内に翌年、数え七十五歳の生涯を終える。執念の男として、或る人は敬慕し、或る人は嫌悪の念を持つ。

さあ、県アイバンクの十五年、長かったか？ 長くもあり、短くもありとして、執念を以て次の目標に向かって歩を進めましょう。

(前理事長)



二つの世界を感じて…

佐藤 瑞恵

今頃、息子貴宏の眼は私と同じ空を見ているのでしょうか。二人の方々を少しでも幸せにしてあげられているのでしょうか。

私は、ICUを出入りする度に黄色のカードがいつも眼の中に入ってきました。その時はまさか我が子が提供者になろうとは考えもしませんでした。でもその時はすぐにやってきたのです。

貴宏の死が近づいていることを知り、目の前に現れたのは、あの黄色いドナーカード。でも、奉仕の気持ちからではなく、貴宏の体が全部灰になってしまうことに耐えられなかったからなのです。灰になったら何もかもがこの世から消えてしまう。生きていた15年はどうなるのか。悲しくて、切なくて、苦しくて…。



こんな思いでした。ですから私は献眼したことに對して感謝して下さることが少し心苦しく思うことがあります。感謝して下さるのではなく、私が感謝させていただかなくてはならないからです。貴宏の眼を使って下さる方がいらしたから生きている。灰になることなく生き続けていられるのです。

貴宏の一部が私が居るこの世に存在していることがうれしいのです。だってもうそれしかないのですから…。

今も沢山の物を見ることができ、貴宏は喜んでいることでしょう。天国でも幸せに暮らし、そして私達の居るこの世でも、幸せに暮らしている。二つの世界を貴宏は感じているのです。

ありがとうございます。本当に感謝の気持ちで一杯です。

どうか貴宏を色々な所へ連れて行ってやって下さい。

色々な物を見せてやって下さい。そして私と同じに見ることが出来る空もたくさん見上げてやって下さい。

貴宏を宜しくお願い致します。幸せにしてやって下さい。



平成17年5月17日献眼 故 佐藤貴宏様

献眼登録のお願い

多くの人は物を見る、見えるということあたりまえに生活しています。しかし、突然視力を失ったらあなたは どうしますか？
何らかの原因で眼の表面の角膜が濁ってしまうと視力が低下します。そして、一度濁ってしまった角膜は二度と透明にはなりません。
これらの角膜疾患の患者さんが視力回復するには、角膜移植しか方法がありません。しかし、角膜は善意により献眼して下さる方がいないと行えない手術です。アイバンクでは死後、献眼して下さる方の登録活動を行っています。

問い合わせ先・申込先

～皆様のご協力を
お願いいたします～

〒930-0194
富山市杉谷2630番地
財団法人富山県アイバンク
TEL(076)434-5710
FAX(076)436-0146
E-mail:info@toyama-eyebank.com
または、各ライオンズクラブ事務局まで

献眼登録をされている皆様へ

このたび、登録の意思確認のお返事頂いた方々へ「アイバンクだより第12号」を発送させて頂きました。ご本人の提供の意思を尊重するためにも、普段からご家族様に献眼について話し合ってお頂ければ幸いです。

※登録内容に変更がございましたら、事務局までお知らせください。

(財)富山県アイバンク事務局
TEL (076) 434-5710 FAX (076) 436-0146

いざ献眼！連絡は
どうすればいいの？

登録をしていなくても献眼は可能です。

献眼窓口

TEL(076)434-2281

富山大学附属病院

「献眼です。」とおっしゃってください。

お知らせ

(財)富山県アイバンク設立15周年記念大会

開催日時 平成19年6月16日(土)午後
開催場所 富山県民会館
主催 (財)富山県アイバンク
共催 ライオンズクラブ国際協会

問い合わせ先

(財)富山県アイバンク事務局
TEL(076)434-5710



写真は10周年記念大会(平成14年)

献眼登録の呼びかけ

富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
2005年～2006年 会長 大塚 裕代

Eye Bankジャーナル誌に掲載されている「開眼者から」に角膜の移植手術を受け、失明から救われた方々の喜びの声が数多く載っております。

このことはたくさんの人々の善意ですすめられております。私達のささやかな奉仕活動もその一翼を担っている事を考えますと身の引き締まる思いと共にいくばくかの喜びを感じております。

今年度認証10周年を迎えました当クラブは、一人でも多くの方々に献眼登録をお願いするために、今年度三回の啓蒙活動をおこないました。皆様の温かいご協力によりまして、多少なりとも貢献できましたこと、またクラブ員としてこの活動に参加できましたことを心より喜んでおります。

これからも積極的に啓蒙活動に取り組んで参ります。



平成17年11月6日 ファボーレにて登録活動

●●●ライオンズクラブはアイバンク活動を支援しています●●●

富山ライオンズクラブ
富山みなとライオンズクラブ
富山雷鳥ライオンズクラブ
富山水橋ライオンズクラブ
富山南ライオンズクラブ
富山東ライオンズクラブ
富山平成ライオンズクラブ
富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
富山高志ライオンズクラブ
富山セントラルライオンズクラブ
八尾婦中ライオンズクラブ
富山神通ライオンズクラブ
大山ライオンズクラブ

富山西ライオンズクラブ
富山昭和ライオンズクラブ
富山いきいきライオンズクラブ
滑川ライオンズクラブ
黒部ライオンズクラブ
上市ライオンズクラブ
立山ライオンズクラブ
滑川有恒ライオンズクラブ
入善ライオンズクラブ
魚津ライオンズクラブ
朝日町ライオンズクラブ
高岡ライオンズクラブ
高岡古城ライオンズクラブ

高岡志貴野ライオンズクラブ
高岡南ライオンズクラブ
高岡中央ライオンズクラブ
氷見ライオンズクラブ
高岡伏木ライオンズクラブ
新湊ライオンズクラブ
小杉ライオンズクラブ
大門ライオンズクラブ
砺波ライオンズクラブ
小矢部ライオンズクラブ
となみセントラルライオンズクラブ
となみ東ライオンズクラブ

アイバンクアクティビティ

となみセントラルライオンズクラブ
2005年～2006年 四献担当 L 黒田 文彦

当クラブでは、年4回開催している市内の大型ショッピングセンターでの街頭献血で献眼登録を呼びかけています。

今年度は会員のお母様からご献眼いただき、別の会員より奥様を亡くされての献眼に関する思いについて投稿文が新聞に掲載されるなど、クラブの中でも献眼に対しての意識が改めて高まったのではないかと思います。

また、去る5月24日の例会では当クラブ会員でとよだ眼科クリニックの院長である豊田ライオンと、(財)富山県アイバンクの事務局員入江真理氏から『目の病気とアイバンク』という演題のスピーチを聴きました。私たちの身近なところにある目の病気について予防方法や治療、また献眼の現状など詳しく解説していただきました。全情報の約8割が眼から入るといわれているにもかかわらず、私たちは日ごろから目の病気には疎いようですが糖尿病などのように眼病と密接に係わっている内臓疾患も多々あるとのことで、『視力を失ってからでは手遅れ！眼科の定期健診も欠かさずに。』ということ肝に銘じました。



平成18年5月24日 例会にて

✿ ✿ さわやか理事さん紹介 ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿

蟹瀬美和子さん

●人柄・エピソード

明るく朗らかな人柄であり、富山県在職時は職員のみき相談相手（母、姉のような存在）として、頼りにされ、慕われていらっしゃいました。

書道をはじめ登山、ゴルフなど多彩な趣味をお持ちですが、最近は新たに「墨彩画」にもチャレンジされています。

●プロフィール

元 富山県出納事務局長
現 富山県社会福祉協議会専務理事



「病院機能評価」に向けての取り組み

八尾総合病院 臨床工学技士 院内移植コーディネーター 加藤 均

臨床工学技士として、八尾総合病院に就職し2年が経ちます。当院に於いて、臨床工学士は初めての採用であり、当初どのように臨床工学技士の業務内容を確認していくか、模索状態で不安もありました。しかし今年2月に、病院経営や品質管理、医療サービスの質の向上など、第三者の評価機構によって「病院機能評価」を受審する上で、臨床工学室も評価の対象にあり、2年を経てやっと、臨床工学技士の病院の中での位置付を確認することができたように思います。

また、「病院機能評価Ver.5.0」を受審するにあたり、以前に、移植コーディネーターの育成セミナーを受講していた私は、臓器移植に対して、院内コーディネーターを命じられました。そして、今年4月には、県知事より院内移植コーディネーターとして委嘱状を頂きました。

ここで、「病院機能評価」と臓器移植に何か関係あるの?と思われるかもしれませんが、これが大いに関係があるのです。平成17年7月に改定された機能評価には、

【4.12.3 臓器提供施設としての体制が確立している】という項目が追加されたのです。すなわち、『腎臓』と『角膜』移植については、心停止下の場合、全ての施設において摘出が求められる可能性があり、その体制と手順を確認しておく必要があるのです。

まず、病院内の臓器移植の体制を整えるにも、病院職員に臓器移植について、一般的・専門的知識が必要と考え、(財)富山県アイバンク組織移植コーディネーターの入江氏、及び富山県移植コーディネーターの高橋氏のご協力を頂いて、院内説明会を開催することにしました。この場では、医師から積極的な意見が交わされ、有意義な説明会となりました。

また、八尾総合病院の【4.12.3 臓器提供施設としての体制が確立している】項目を以下のように設定することにしました。

- ①臓器移植に対する病院の方針が明確になっている
- ②移植臓器に必要な適性な体制と手順書が整備されている
- ③摘出が求められた場合の院内の関連部署
(手術室・外科Dr.)の準備態勢ができています
- ④職員のドナーカードや生前遺言を尊重する教育が行われている
- ⑤移植コーディネーターとの連携ができています
- ⑥ドナー家族に対する心理的支援体制が整備されている
- ⑦ドナーについての情報守秘が確保されている

以上の項目を、すべて電子カルテ上に記載することにより、サーベイヤー(評価調査者)からは電子カルテ上に臓器移植のフォルダーがあり情報がいつでも得られるようになっている事、提供事例の報告は電子カルテ上にあり、ドナーの情報守秘されていることが評価され、平成17年に改定された「病院機能評価Ver.5.0」に於いて、八尾総合病院が富山県内の評価認定第1号に認定されました。

今後、各々の病院に於いて、「病院機能評価」の認定取得に向けた取り組みが、ますます増加傾向にあります。以上の事が、「病院機能評価」の臓器移植の体制と手順の確立について参考になればと思っていますので、気軽に問い合わせ下さい。



当院の10年間の臓器移植状況

1995年	50才	(献眼)
1997年	70才	(献眼)
2001年	100才	(献眼)
2005年	60才	(報告)
2005年	90才	(学術献体)

「病院機能評価」(有効期間5年間)

認定病院数	H18.3現在
全国	2,000病院
県内	17病院(Ver.4.0まで)

ご芳志ありがとうございました。

敬称略

□寄付者 ご芳名 平成17年6月～18年5月

☆一般

かもの会	41,000	匿名希望	700,000
メガネハウス	50,000	とやまオムニパーク	300,000
☆ライオンズクラブ関係		ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000
高井芳樹 (富山LC)	300,000	1R2Zゴルフ大会	50,000
阪神容器株式会社 (富山LC)	300,000	2R2Zガバナー公式訪問	100,000
田村敏之 (富山雷鳥LC)	6,000	2R3Zガバナー公式訪問	100,000
寺崎達二 (魚津LC)	100,000	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	50,000
株式会社セイアグリーシステムズ (高岡古城LC)	100,000	富山西ライオンズクラブ	50,000
山口重信 (小杉LC)	100,000	富山いきいきライオンズクラブ	50,000
西能 孜 (砺波LC)	200,000	高岡古城ライオンズクラブ	100,000
鶴巻弘文 (となみセントラルLC)	50,000		

□賛助会員 平成17年6月～18年5月

個人会員

☆一般

網 美保子	石田ひとみ	今村義和	上瀬豊則
宇波喜久男	片山寿夫	金井澄子	河島早苗
斉藤周子	澤田朋一	清水英子	図師真弓
高木 久	新田正昭	蓮田カヲル	藤巻篤子
本多榮子	森田嘉樹	山下 泉	山本明彦
吉田昭義	吉森輝夫		

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

笠間 進 河上 寛

・富山みなとライオンズクラブ

渡辺和幸

・富山平成ライオンズクラブ

青山 嵩	五十嵐 務	石橋忠之	稲垣 實
五十田昭一	沢辺葉子	瀬川恵一	谷崎成男
田林修一	寺島郁子	南雲寛一	水野吉弥

・富山雷鳥ライオンズクラブ

岡田幸光	太田 茂	森 弘	竹原幸市
波岡邦夫	舟瀬 勝	清水幸之助	

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ

長勢知子 波岡一子 広野登志子

・大山ライオンズクラブ

高木義則 岡本武勇

・富山西ライオンズクラブ

青出辰夫	秋田俊康	浅野紀男	足谷誠治
新井司朗	荒木孝吉	五十嵐呈次	石川之伸
石本 剛	内山芳一	蛭谷正俊	大郷 穰
岡崎 誠	岡畑康一郎	加藤竹男	佐賀野昭一郎
澤田孝之	住吉勝博	田中孝之	田畑裕二
面谷百合子	土井光男	豊岡 正	中嶋 進
中野道嘉	中村三郎	成田隆志	布村清二
花崎秀行	樋口善次	平野泰康	藤倉栄之
俣本吉章	松田義博	室 敬朗	森 雅志
矢郷美穂子	安川寿夫	安田耕太郎	山田政夫

・八尾婦中ライオンズクラブ

吉田和雄

・魚津ライオンズクラブ

秋本政亮	石川精二	石川雅朗	大沢範洋
小阪愛香	澤泉 弘	清水憲治	新浜恵子
濱多等志	濱本章裕	廣瀬義郷	福田正博
松崎孝治	宮野高司	伊東紀一	河崎直道
慶野耕一	広田清定	高縁 勲	高縁 勉
高岸和男	佐々木幹郎	山崎久子	寺崎達二
小坂 章	小西 清	松原正治	石橋嘉夫
石崎敬治	川上祐子	谷口正明	仲俣 勲
長岡昭男	入井孝博	富山 剛	油本 茂

・入善ライオンズクラブ

道原英克 市岡義望

・高岡古城ライオンズクラブ

若森征雄 村本勝夫

・高岡志貴野ライオンズクラブ

鎌谷克彦 山崎与四之

・高岡伏木ライオンズクラブ

石工 泰 齊藤譲一 関本正則 芹原良明
高田 裕 常川清美 広瀬捨勝 團 康直
水越正之 山 孝之 山口清和 山下和夫

法人会員

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

株式会社押田建設設計事務所 富山スガキ株式会社
北日本工芸 宮岸株式会社富山支店
司法書士藤沢実事務所 高瀬公認会計士事務所
株式会社タイワ精機 三友技建株式会社

・雷鳥ライオンズクラブ

株式会社広野 十方設備工業株式会社
株式会社オカダアート

・富山東ライオンズクラブ

能瀬金城堂

・富山セントラルライオンズクラブ

・八尾婦中ライオンズクラブ

有限会社藤井産業

・富山神通ライオンズクラブ

有限会社富山県義肢製作所 弘法工業株式会社

・富山昭和ライオンズクラブ

・滑川ライオンズクラブ

・滑川有恒ライオンズクラブ

・入善ライオンズクラブ

株式会社黒東アメニティー公社

・魚津ライオンズクラブ

株式会社丸八 吉崎 実
太陽スポーツ販売株式会社

・高岡ライオンズクラブ

医療法人光ヶ丘病院

・高岡古城ライオンズクラブ

株式会社セイアグリーシステム

吉野順作 瓶谷哲哉

・新湊ライオンズクラブ

水越二郎

・砺波ライオンズクラブ

野村謹吉 廣瀬利行

・となみ東ライオンズクラブ

齊藤譲一

・高岡志貴野ライオンズクラブ

富源商事株式会社

・高岡中央ライオンズクラブ

株式会社岩黒製作所

・高岡伏木ライオンズクラブ

FKKエンジニアリング株式会社 有限会社北高運輸
株式会社ホクジー 株式会社マルチアクセスカンパニー
株式会社渡辺板金工業 丸進商事株式会社
高建設株式会社 東光運輸株式会社
日本海産業株式会社 伏木海陸運送株式会社
有限会社笹島商事 有限会社山下建築設計事務所

・新湊ライオンズクラブ

水越二郎

・小杉ライオンズクラブ

ミュキ化成株式会社

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

・となみセントラルライオンズクラブ



募金ありがとうございました。

平成17年6月～18年5月

☆一般

有沢茂松	6
狩野眼科医院	6,145
竹島医院	5,849
チックタック米沢店	2,983
富山赤十字病院	13,188
富山大学杉谷キャンパス簡易郵便局	1,000
八田眼科医院	18,697
福岡町社会福祉大会	2,033
ポプラ泉ヶ丘店	26,339
ポプラ新湊作道店	8,789
ポプラ戸出春日店	3,583
ポプラ中屋店	14,262
ポプラ伏木古府店	11,467
ポプラ若富店	7,350
ポプラ本部	3,480
ヤマト黒部三日市センター	5,065
ヤマト入善センター	9,577

☆ライオンズクラブ関係

宮岸株式会社富山支店（富山LC）	9,184
阪神グリーン会（富山LC）	3,000
あかりハウス（富山高志LC）	3,000
ヴァローレ庄川店（富山高志LC）	1,800
喫茶ビッグジョイ（富山高志LC）	1,493
写真教室（富山高志LC）	3,000
新富旅行（富山高志LC）	1,795
日本命理学会事務所（富山高志LC）	6,222
理髪店Ryu（富山高志LC）	502
富山ライオンズクラブ	12,749
富山高志ライオンズクラブ	23,200
八尾婦中ライオンズクラブ	8,183
富山昭和ライオンズクラブ	21,144
上市ライオンズクラブ	21,315
入善ライオンズクラブ	34,756
高岡志貴野ライオンズクラブ	18,106
高岡南ライオンズクラブ	37,751
氷見ライオンズクラブ	59,633

日本郵政公社年賀寄付金配分による普及啓発促進のための機器整備を行いました。

去る4月26日、富山中央郵便局にて平成18年度日本郵政公社年賀寄付金配分の交付式が執り行われました。日本郵政公社より助成をいただき、パソコン、プロジェクター、スクリーン等の機器整備を行いました。

活用実績

- 6月10日 ライオンズクラブ334-D地区四献研修会高岡会場にて講演
- 11日 ライオンズクラブ334-D地区四献研修会福井会場にて講演
- 20日 砺波総合病院院内研修会にて講演
- 7月11日 院内コーディネーター研修会にて講演
- 18日 砺波総合病院院内研修会にて講演
- 8月22日 //
- 9月5日 ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問にて講演
- 6日 富山東ライオンズクラブ例会にて講演



平成17年度事業報告

平成17年度の献眼登録者は、160名で、開設以来の累計は18,728名となった。ドナー情報は26件あり、コーディネートを行った結果、19名の方から眼球提供を頂いた。角膜移植を受けた方は、32名となった。

医療従事者への啓発活動としてアイバンクジャーナルを配付した。

献眼登録者の「登録の意思確認作業」を行った。

院内コーディネーター連絡会にて提供時の医療機関との連絡を密にした。

- 1月 2日：献眼があった（高岡市）
5日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
6日：献眼があった（魚津市）
9日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
13日：献眼があった（高岡市）
14日：監事高瀬氏により平成16年度事業並びに決算報告の監査を受ける（於事務局）
15日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
監事港氏により平成16年度事業並びに決算報告の監査を受ける（於港氏宅）
20日：献眼があった（南砺市）
22日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
：スタッフ会議開催（於アイバンク連絡所）
- 2月 1日：メガネハウス様15周年パーティー出席（於砺波ロイヤルホテル）（常務理事・事務局）
4日：アイバンクスタッフ会議出席（事務局）
5日：組織移植セミナー出席（事務局）
10日：理事・評議員会開催（於富山全日空ホテル）
22日：献眼があった（入善町）
24日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
25日：東海北陸ブロック連絡協議会出席（於福井県）（理事長・名誉理事・副理事長・常務理事・事務局）
26日：アイバンクサポーターセミナー出席（於東京）（事務局）
28日：献眼があった（高岡市）
- 3月 2日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
3日：黒部ライオンズクラブ例会にて講演（事務局）
5日：組織移植コーディネーター試験受験（事務局）
8日：組織移植コーディネーター試験合格（事務局）
29日：献眼があった（高岡市）
30日：広報委員会開催（於駅前連絡所）
- 4月 1日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
献眼があった（富山市）
4日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
5日：献眼があった（射水市）
7日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
18日：富山いきいきライオンズクラブ例会にて講演（副理事長）
- 5月 17日：献眼があった（富山市）
ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会出席（於富山第一ホテル）（常務理事）
18日：厚生労働大臣感謝状伝達式開催（於県庁）
20日：献眼者のご葬儀県外のため弔辞奉呈
23日：緊急スタッフ会議開催（於阪神ビル）
- 6月 14日：ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（於富山第一ホテル）（常務理事）
27日：献眼があった（高岡市）
28日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
献眼があった（黒部市）
30日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
- 7月 1日：第1回院内コーディネーター連絡会開催（於サンフォルテ）
6日：脳死下提供病院連絡会参加
21日：スタッフ会議開催（於アイバンク連絡所）
28日：第28回全国アイバンク連絡協議会（於東京国際フォーラム）
29日：アイバンクスタッフセミナー講習会参加（事務局）
- ライオンズクラブ1Rチェアパーソン就任記念ゴルフ大会にて寄附金を頂いた。
- 8月 2日：献眼があった（高岡市）
5日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
8日：献眼があった（高岡市）
10日：小矢部ライオンズクラブ例会にて講演を行った（事務局）
11日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
17日：小杉ライオンズクラブ例会にて寄附金を頂いた。
25日：ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会出席（常務理事）
26日：献眼があった（富山市）
27日：献眼者のご葬儀に参列（事務局）
29日：理事・評議員会開催（於名鉄トヤマホテル）
31日：ライオンズクラブ奉仕銀行評議員会出席
- 9月 7日：ライオンズクラブ2R2Zガバナー公式訪問にて寄附金を頂いた。
9日：ライオンズクラブ1R2Zチェアマン就任ゴルフ大会にて寄附金を頂いた。
アイバンクチーフサポーター講習会参加（事務局）
12日：献眼があった（黒部市）
16日：献眼者のご葬儀に参列（事務局）
第2回院内コーディネーター連絡会開催（於とやまサンフォルテ）
22日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問にて寄附金を頂いた。
- 10月 6日-7日：いきいき健康と長寿の祭典参加
10日：黒部総合運動公園にて啓発活動を行った（黒部ライオンズクラブ主催）
15日：臓器移植推進大会にて富山神通・高岡古城両クラブが受賞（於神戸）
22日：富山ちゅうりっぷライオンズクラブ設立10周年記念講演会にて啓発活動を行った（於富山国際会議場）
24日：富山いきいきライオンズクラブ設立1周年記念例会にて寄附金を頂いた。
28日：JATCO研究会にて発表を行った（於新潟）（事務局）
- 11月 5日：献眼があった（南砺市）
7日：献眼者のご葬儀に参列（事務局）
8日：高岡古城ライオンズクラブ1000回記念例会にて寄附金を頂いた。
10日：滑川ライオンズクラブ例会にて講演を行った（副理事長）
18日：第3回院内コーディネーター連絡会開催（於インテックビル）
21日：献眼があった（砺波市）
スタッフ会議開催（於アイバンク連絡所）
23日：献眼者のご葬儀に参列（事務局）
マンドリン定期演奏会にて啓発活動を行った（富山高志ライオンズクラブ共催）
27日：献眼があった（黒部市）
29日：献眼者のご葬儀に参列（事務局）
- 12月 8日：高岡伏木ライオンズクラブ例会にて講演を行った（副理事長）
9日：八尾総合病院にて講演を行った（事務局）
12日：理事・評議員合同会議開催（於富山第一ホテル）
17日~18日：組織移植コーディネーターセミナー参加（事務局）

平成17年度収支計算書

(自平成17年1月1日～至12月31日)

1. 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	20,000	21,522	▲1,522
会費収入	賛助会費収入	950,000	1,335,000	▲385,000
事業収入	角膜幹旋手数料	2,600,000	2,700,000	▲100,000
	強膜幹旋手数料	200,000	300,000	▲100,000
補助金収入	富山県補助金	1,500,000	1,500,000	0
助成金収入	日本眼科銀行協会助成金	1,000,000	1,000,000	0
	LC奉仕銀行助成金	2,500,000	2,500,000	0
寄付金収入	寄付金収入	800,000	796,644	3,356
	募金収入	350,000	418,493	▲68,493
雑収入	受取利息	100	1,305	▲1,205
	その他の収入	16,000	15,915	85
	特別啓発活動引当預金取崩収入	1,100,000	1,100,000	0
当期収入合計 (A)		11,036,100	11,688,879	▲652,779
前期繰越収支差額		2,225,164	2,225,164	0
収入合計 (B)		13,261,264	13,914,043	▲652,779

2. 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事業費	募集登録費	旅費交通費	130,000	143,300	▲13,300
		印刷製本費	290,000	253,500	36,500
		通信運搬費	550,000	572,576	▲22,576
		小計	970,000	969,376	624
	連絡調整費	諸謝礼	150,000	139,355	10,645
		旅費交通費	460,000	441,770	18,230
		印刷製本費	80,000	74,550	5,450
		器具消耗費	400,000	403,221	▲3,221
		器具消耗費(血液検査代)	200,000	184,871	15,129
	小計	1,290,000	1,243,767	46,233	
眼衛生思想普及啓発費	募金費	0	0	0	
	印刷製本費	1,600,000	1,598,250	1,750	
	事務消耗品費	200,000	198,486	1,514	
	広報費	350,000	318,640	31,360	
	旅費交通費	50,000	41,900	8,100	

事業費	研修費	研修費	290,000	299,731	▲9,731
		研究助成金	300,000	300,000	0
		感謝状伝達費	235,000	231,616	3,384
		特別啓発事業費	1,150,000	1,118,740	31,260
		小計	4,175,000	4,107,363	67,637
	その他	弔慰費	200,000	195,000	5,000
		雑費（振込手数料）	50,000	55,250	▲5,250
		雑費（その他）	100,000	95,203	4,797
		小計	350,000	345,453	4,547
	計		6,785,000	6,665,959	119,041
管理費	諸給与	給与手当	3,450,000	3,450,000	0
		福利厚生費	550,000	453,188	96,812
		小計	4,000,000	3,903,188	96,812
	会議費	理事・評議員会他	250,000	183,128	66,872
		旅費交通費	75,000	71,400	3,600
		小計	325,000	254,528	70,472
	需要費	通信運搬費	400,000	380,145	19,855
		対外渉外費	60,000	65,000	▲5,000
		事務消耗品費	40,000	29,256	10,744
		賃借料	31,000	30,615	385
雑費		50,000	29,807	20,193	
小計	581,000	534,823	46,177		
計		4,906,000	4,692,539	213,461	
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	555,000	553,833	1,167
		小計	555,000	553,833	1,167
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	0	0	0
		退職給与引当預金	250,000	250,000	0
		減価償却引当預金	250,000	250,000	0
		特別啓発活動引当預金	0	0	0
	小計	500,000	500,000	0	
	予備費	0	0	0	
	計		1,055,000	1,053,833	1,167
当期支出合計 (C)		12,746,000	12,412,331	333,669	
当期収支差額 (A) - (C)		▲1,709,900	▲723,452	▲986,448	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		515,264	1,501,712	▲986,448	

財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成18年8月4日現在)

理事36名・監事2名

役職	氏名	
理事長	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
副理事長	本村 哲明	北日本工芸 代表
副理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役
常務理事	岡本 武勇	
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ取締役
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
理事	伊勢 豊彦	株式会社セイアグリーシステム代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	高田 順一	阪神容器株式会社代表取締役社長
理事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行理事
理事	森田 嘉樹	富山県眼科医会会長 森田眼科医院院長
理事	水越 二郎	東洋ガスメーター株式会社代表取締役社長
理事	蟹瀬美和子	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	牧 亨	東光自動車工業株式会社代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸株式会社代表取締役副社長

役職	氏名	
理事	藤巻 篤子	ふじまき眼科院長
理事	渡部 佐敏	有限会社タートルライン代表取締役
理事	辻 章	サンワ建物株式会社 代表取締役
理事	鎌仲 博	富山県厚生部長
理事	北川 清隆	富山大学附属病院眼科診療科長
理事	森田 忠雄	H17年度1RC
理事	米原 蕃	H17年度2RC
理事	檜谷 陽也	H18年度1RC
理事	片山庄之助	H18年度2RC
理事	戸田 昭一	H18年度1R地区四献推進委員
理事	高井 芳樹	H18年度1R1ZC
理事	田中 俊夫	H18年度1R2ZC
理事	富樫 宗治	H18年度1R3ZC
理事	原 外男	H18年度2R地区四献推進委員
理事	吉岡隆一郎	H18年度2R1ZC
理事	島田重太郎	H18年度2R2ZC
理事	林 三郎	H18年度2R3ZC
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	保護司

財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成18年8月4日現在)

計 47名

氏名	所 属
精田 隆芳	富 山ライオンズクラブ
小松 輝孝	富山みなとライオンズクラブ
梅田 清一	富山雷鳥ライオンズクラブ
岡本 利夫	富山水橋ライオンズクラブ
北岡 好夫	富山南ライオンズクラブ
高田 重信	富山東ライオンズクラブ
石橋 忠之	富山平成ライオンズクラブ
山本 敬子	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
長江 三郎	富山高志ライオンズクラブ
吉岡 幹郎	富山セントラルライオンズクラブ
宮前 宏司	八尾婦中ライオンズクラブ
藤永 隆	富山神通ライオンズクラブ
高木 義則	大 山ライオンズクラブ
加藤 竹男	富山西ライオンズクラブ
田口 徹忠	富山昭和ライオンズクラブ
牛島 修	富山いきいきライオンズクラブ
高倉亜洲夫	滑 川ライオンズクラブ
松倉 正機	黒 部ライオンズクラブ
山本 智徳	上 市ライオンズクラブ
窪田 一誠	立 山ライオンズクラブ
中村 真吾	滑川有恒ライオンズクラブ
佐藤 一仁	入 善ライオンズクラブ
橋本浩八郎	魚 津ライオンズクラブ
水島 巽	朝日町ライオンズクラブ

氏名	所 属
四津井宏至	高 岡ライオンズクラブ
若森 征雄	高岡古城ライオンズクラブ
山本 明	高岡志貴野ライオンズクラブ
焼田志図夫	高岡南ライオンズクラブ
橋場 憲夫	高岡中央ライオンズクラブ
西森 隆明	氷 見ライオンズクラブ
高井 逸朗	高岡伏木ライオンズクラブ
青山 育夫	新 湊ライオンズクラブ
木村 正明	小 杉ライオンズクラブ
道古 伸夫	大 門ライオンズクラブ
岩崎 弥一	砺 波ライオンズクラブ
中村 元昭	小矢部ライオンズクラブ
鍋沢 俊夫	となみセントラルライオンズクラブ
齋藤 譲一	となみ東ライオンズクラブ
北岡 勝	富山県善意銀行常任理事兼事務局長
藤木 一仁	富山神通ライオンズクラブ
青山 嵩	富山平成ライオンズクラブ
辻井 益雄	富山昭和ライオンズクラブ
山口 正人	黒部ライオンズクラブ
吉田 隆	となみセントラルライオンズクラブ
高田 政公	高岡ライオンズクラブ
長谷 貞夫	小杉ライオンズクラブ
宮本 茂樹	砺波ライオンズクラブ

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成18年7月現在で約18,770名となっており、また、平成18年7月現在までに265名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会費	年会費	1口	3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替をお願いしています。
ご加入については、アイバンク事務局へお問い合わせ下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

富山アイバンクホームページ開設

ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com>

E-mail info@toyama-eyebank.com

編集後記

伊勢豊彦広報委員長が、7月にライオンズクラブ国際協会334-D地区ガバナーに就任され多忙を極められることから、はからずも後任の委員長に指名されました。未熟者かつ重責ですが、今後とも皆さんのご協力をお願い申し上げる次第です。

人間の五感のうち、特に視覚を失った人の苦しみは我々健常者には計り知れないものがあると思います。角膜移植を受けることで光を取り戻せる人があれば、献眼登録の普及活動をはじめ、安定的な運営費用の確保および献眼の実績向上を目指すことが、健常者としての最低限の務めと認識しています。

近年、サポーター制度をはじめ院内コーディネーター制度が確立されつつあることから、今後この紙面をとおしてライオンズクラブ会員・ご家族・社員をはじめ、広く県民の皆さんに献眼活動の意識拡大をはかっていきたいと思っております。

理事（広報委員長） 牧 亨

★広報委員

牧 亨	寺崎 達二
清水 英子	渡部 佐敏
辻 章	宮岸 武
戸田 昭一	原 外男

第12号 平成18年9月10日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山大学附属病院内

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞

命つなぐ

eye
愛の献眼



献眼者ご芳名

平成18年6月～平成19年4月まで

平成18年

6月	故	相馬	庄八様	魚津市
	故	島田	博司様	滑川市
7月	故	富樫	ツヤ様	中新川郡上市町
8月	故	樋爪	昌子様	南砺市
9月	故	朝田	静様	富山市
	故	平野	はる様	高岡市
	故	野田	満夫様	砺波市
10月	故	吉森	茂樹様	富山市
	故	大勢待	庄作様	黒部市
11月	故	竹内	徳治様	高岡市
	故	野村	俊治様	富山市
12月	故	中瀬	直昭様	魚津市

平成19年

1月	故	藤縄登志	男様	富山市
	故	荒井	せち様	高岡市
2月	故	翁	清一様	富山市
	故	島田	よ志のり様	黒部市
4月	故	野村	清次様	高岡市



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—

ご献眼頂きました皆様には、6月16日
開催の記念式典の際に厚生労働大臣から
の感謝状を伝達させて頂きます。

ごあいさつ

財団法人富山県アイバンク
理事長 高田 眞



富山県アイバンクだよりを発行するにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。日ごろ、皆さまには、献眼啓発のご活動に対し深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

ところで、本誌掲載の「献眼者ご遺族の手記」が、過日、北日本新聞に掲載されていきました。それは、～昨年9月発行のアイバンクだよりに、『最愛のわが子（15歳）を不慮の事故で失った母親の手記が掲載され、息子の目を献眼することにした思いが切々とつづられていました。その手記に胸を打たれた中学校の教諭が授業で朗読、生徒も心を動かされた。そして、教室の全生徒が手紙を書いた。母親から「同じ年令の皆さんに、息子のことを思ってくれる心に救われた。」と感謝の返事がきました。…略…。～という内容のことからでした。

こうしたアイバンクだよりを通じて生徒たちには、生命の大切さ、崇高な献眼の精神、他人を思いやる感動など、道德教育の生きた教材になったことは、たいへん有意義なことと思いました。

今後とも、献眼啓発、献眼登録、献眼提供の活動、並びに道德的な教育の観点においても、本誌の広くご活用をいただきますようお願いを申し上げご挨拶といたします。



財団法人 富山県アイバンク

設立15周年記念大会

献眼でつなげよう 人と人との出会いの輪

命つなく 愛の献眼

西川へレン記念講演

演 題:「大家族～支え愛、見守り愛、励まし愛」

平成19年 6月16日(土) 13:00開場

会場:富山県民会館 **入場無料**

第1部 記念式典 13:30～14:45

第2部 記念講演 15:00～16:30

プロフィール

4世代同居の大家族をきり盛りし、テレビ出演などでも活躍する西川きよし夫人。昭和21年京都生まれ。へレン杉本の芸名で舞台に立ち、西川きよしと結婚。芸能人であり、また、平成16年7月まで政治家であった夫を支え、内助の功をたたえられる賢夫人。

米国人の血を受け継ぐ生粋の京都っ子として生まれ、義経の腕をもつ母親の女手ひとつで育てられる。高校一年生の時、テレビで「お笑い劇場」を見て自分もこういう仕事につき、母親に案をさせてあげようと思いつつ、勇んで母親に打ちあけるが大反対。しかしその決意は固く高校を中退後、吉本興業に入社。へレン杉本の芸名でデビューするや吉本の看板女優として大活躍。西川きよし氏と大恋愛の末、駆け落ち同然に六畳一間のアパートで結婚生活をスタート。つねに新鮮なおしどり夫婦ふりは「芸能界の雫」として定評がある。きよし氏の努力家・人情家ぶりと並んでへレン夫人の内助の功を讃える人は多い。

著書に『へレンのもう、いや! 多重介護奮戦録』『幸せの鐘がきこえる』『西川へレン&かの子のおいしい和風レシピ』がある。

主催:財団法人富山県アイバンク

共催:ライオンズクラブ国際協会334-D地区

後援:富山県、富山市、財団法人日本アイバンク協会、富山県医師会、富山県眼科医会、富山県善意銀行、富山県社会福祉協議会、日本赤十字社富山県支部、日本尊厳死協会北陸支部、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、中日新聞社北陸本社、朝日新聞社富山総局、毎日新聞富山支局、@FM富山放送局、北日本放送、富山テレビ、チューリップテレビ、FMとやま、ケーブルテレビとやま、ラジオたかおか



財団法人 富山県アイバンク

〒930-0194 富山市杉谷2630

TEL076-434-5710 FAX076-436-0146



財団法人 富山県アイバンク

設立15周年記念大会

献眼でつなげよう
人と人との出会いの輪

入場整理券



記念講演

西川へレン

演題

「大家族～支え愛、
見守り愛、励まし愛」

期日:平成19年6月16日(土) 13:00開場

会場:富山県民会館

主催:財団法人富山県アイバンク

共催:ライオンズクラブ国際協会334-D地区

後援:富山県、富山市、財団法人日本アイバンク協会、富山県医師会、富山県眼科医会、富山県善意銀行、富山県社会福祉協議会、日本赤十字社富山県支部、日本尊厳死協会北陸支部、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、中日新聞社北陸本社、朝日新聞社富山総局、毎日新聞富山支局、@FM富山放送局、北日本放送、富山テレビ、チューリップテレビ、FMとやま、ケーブルテレビとやま、ラジオたかおか

入場無料



財団法人 富山県アイバンク

〒930-0194 富山市杉谷2630

TEL076-434-5710 FAX076-436-0146

※入場整理券が必要です。詳しくはアイバンク事務局にお問い合わせください。 ☎076-434-5710

敬愛なる母へ

中井 一子

真夜中の電話。つい二時間ほど前にいつもと変わりなく電話で話をしていた母が、くも膜下出血で倒れたという父からの悲しい知らせでした。

近くに住む妹と二人で真夜中の高速道路を無我夢中で車を走らせました。一度目の手術で、動脈瘤の破裂をふせぐことができ、翌日の面会ときには話ができた、ほっとしたのもつかの間、その翌日には再び動脈瘤の破裂が起こり再手術。それにも耐えた母でしたが、話をすることもなく三度目の動脈瘤破裂となり、そのときには人工呼吸器をつけられ回復の見込みがないことを主治医から告げられました。

母は、私たちが子供のころ和服の仕立てを仕事としており、いつも家で細かな針仕事をしておりました。私たち姉妹の服もいつも仕立ててくれて、お料理上手で、とてもおしゃれで器用な母でした。細かな仕事をしていても、「お母さんの目はとてもいい目で、視力はいつも1.5だよ」と自慢しており、その頃にも献眼の話聞いた記憶があります。臓器提供意思表示カードができて間もなくの頃だったでしょうか、家に遊びに来た母と一緒にコンビニに置いてあったカードを持ち帰り記入しました。医学の進歩とともに母は人の死や延命治療についても、しっかりとした考えを持っていたように思います。

主治医の先生から回復の見込みがないことを告げられたとき、なんともいえない悲

しみと失望感が押し掛かってきました。散々涙を流し、人工呼吸器で息をしている母をみていた私たちでしたが、何時間かたったとき、いま母にしてあげられることは母の意志を貫いてあげることはないかという気持ちになりました。以前、何かあったら仏壇の中においてある手紙を見てほしいと聞いており、家の仏壇の引き出しを開けると「尊厳死の宣言書」が書き残されておりました。父と妹と私、三人の気持ちは決まりました。その日の夜、師長さんに相談し、命が尽きたときには献眼することとしました。すぐにコーディネーターの方が病院に来てくれて説明を受けました。一晩、人工呼吸器の機械音がなる中、母と過ごし、翌日主治医の先生に母の意思であった無用な延命措置をしてもらうことなく、母はみんなが見守る中、天国へ旅立ちました。献眼の措置が終わった後、師長さんのはから



平成17年11月27日 献眼
故 熊野類子様



いで、コーディネーターの方がエンゼルメイクにより白くなった母の顔をピンク色の顔色に戻してくれて、妹と私も加わりきれいに化粧をしました。まるで寝ているかのような母の顔でした。

今、母の眼は二人の女性の方の光となり、生き続けていると聞きました。どうか69歳という家族にとってはあまりに早い死を迎えた母に代わって、素敵な景色を眺めて、心ゆたかな生活を送ってください。

素敵な生き方をした母をととても尊敬します。今、成人した二人の子供たちに、母が私に教えてくれたように、私もこの子たちに伝えていかなければと思います。母のようになるには、まだまだ勉強不足ですが、すばらしいお手本が心の中に残っていますから、がんばっていきたいと思います。お母さんありがとう！



エンゼルメイク

アイバンクのコーディネーターとして一番神経を使う場面は、ご提供後の顔です。「ご提供前の顔とご提供後の顔は、変わりません」とご説明していますが、病状によっては、まれに眼の周りに内出血等が起こることがあります。富山県アイバンクでのエンゼルメイクの導入は、これらの内出血などの傷を隠すためでした。

しかし、熊野様のご提供の際に、娘さんと共にメイクをさせていただいたことにより、私の意識がかわりました。

「隠すためのメイク」ではなく「癒すためのメイク」

お母様愛用の化粧品を使い、「いつも眉はこんな感じだったね」「口紅はこの色がいいねえ」「髪の毛の分け目はこっちだったね」「いつもこんなふうにご手を重ねていたね」「この着物はお母さんのお気に入りだったね」と、お二人の娘さんがお母さんに語りかけながらメイクが施されました。とても悲しい場面のはずなのに、なんだかとても温かい空気が流れていました。

それ以降、ご提供の際には皆さんに、メイクをさせていただくようになりました。

＜アイバンクコーディネーター 入江真理＞

母のくちぐせ

島田 興治



平成19年2月9日 献眼 故 島田よ志ぬ様

母、島田よ志ぬは、平成19年2月12日満98歳で天寿を全ういたしました。

子供8人の子宝に恵まれ、公務員であった父とともに全国を歩き回りました。

父は退職後60歳で亡くなりましたが、気丈な母は鮮魚店を創業し、子供達の成長を楽しみに日夜働きづめでした。

昭和30年代には鮮魚店と飲み屋を併設し、昭和36年に割烹『しま田』を開業。

何時もお客様の身になって物事を考える。

店の帳場にはいつも厳しく物事を見つめる顔と笑顔を絶やさない姿がありましたし、子供達にもその精神を植え付けました。

献眼は、自分が黒部ライオンズクラブに入会と同時に障害を持った人達に少しでも役立ちたい

とアイバンクに登録。その事を知った母は、「人様のお陰で生かされている」のだと口癖のように良く言っていて、そのようなものがあるのなら自分も役に立ちたいと願い出てくれました。

実は、平成11年4月に亡くなった妻もアイバンク登録者で献眼をさせていただきました。

先日、アイバンクを通じて移植を受けられた方のご家族からお手紙を頂きました。

65歳の主人が大学付属病院で右目の手術を受け、順調に回復しております。角膜をご提供下さいましたご本人様、ご遺族の皆様にご心から厚くお礼申し上げますとともにこの感謝の気持ちを忘れる事無く日々を過ごして行きたいと思っています。有難うございました。

という内容の手紙でした。

この手紙を早速母の墓前に供え、「ああ、母は生まれ変わって自分たちを見つめているんだなあ」と心新たにしたと同時に、母のくちぐせの「人様のお陰で生かされている」「人のご恩に報いる」この事を改めて実感いたしました。

例え小さな事でも、少しでもお役に立つ事であればこれからも喜んで率先したいと思うこの頃です。また我が家に二人もの献眼者がいる事は誇りに思います。

遺族の手記に感動した15歳の生徒たち

(財) 富山県アイバンク常務理事
岡本 武勇



昨年のアイバンクだよりに、15歳の最愛の息子を亡くした佐藤瑞恵さんの手記が掲載されました。今年1月ごろ、手記を読んで感動した富山市立北部中学校3年担任の鍋島一美先生が「道徳」の授業で佐藤さんの手記を朗読した、生徒たちも感動した、涙ぐむ生徒も居た。生徒たち38人全員が、佐藤さんへ手紙を書いた。そして、2月上旬生徒宛の手紙が届いた。

生徒Aさんの手紙

説明を聞いたとき、私はまず移植される人のことを考えました。献眼される人のこと、眼ぐらい別にいいのではないかと考えていたのです。ですが、佐藤さんの手記を読んで、献眼される方の思いを知りました。

大切な人がこの世から亡くなっても、まだ体の一部は生き続けているということは、遺族にとってうれしい事なのだと分かりました。

手記を読んで、私もいつかドナー登録をしようと思いました。私が死んでも、私の一部が生き続ける。こんなすてきなことはないと思いました。

生徒Bさんの手紙

手記を読んで、私もドナーカードに登録したいと思いました。今まで私は、「移植は怖そう」とか「体をえぐられるのは嫌だ」と思っていました。しかし、人を助けることのすばらしさがこの手記から分かったし、私も、自分が生きた証を残したいと強く思いました。私のように、あなたの手記を読んで「ドナー登録をしよう」と考えた人は多いのではないのでしょうか。

この手記を読んで、私の『死』に対する思いが、がらっと変わりました。

生徒Cさんの手紙

どんな理由であれ、子供が先に逝ってしまうことはつらいことだと思います。

しかし、貴宏君は献眼したことで、今もまだ様々な風景を楽しんでいると思います。そして二人の方の人生を幸せなものにすることができて、きっと喜んでいると思います。命はなくなってしまったけれど、まだこの世界のどこかで貴宏君の眼は生きています。そう思うとなんだか不思議ですが嬉しいですね。

献眼という存在さえ今まで知りませんでした。佐藤さんのおかげで知ることができました。貴宏君の思い出とともに長生きしてくださいね。お元気で。



写真提供：北日本新聞社

継続的な献眼活動

滑川有恒ライオンズクラブ
2006年～2007年 会長 千保 一郎

滑川有恒ライオンズクラブでは、クラブ設立以来、数々の福祉事業を実施、角膜移植、腎臓移植等の登録活動に積極的に取り組み、富山県アイバンク設立以降は、例会時にクラブメンバーや家族を対象に勉強会を開催したり、地域の事業所やショッピングセンターなどにアイバンク募金箱の設置運動を展開し、地域の方々に献眼の意識を広めてきました。

2004年には、当クラブメンバーであった故佐々木清隆氏が人生の最後にあたり尊い献眼をされ、また2006年には、メンバーの清河氏の親族が、尊い献眼をされました。当クラブの献眼に対する意識が、着実に高まっている成果だと思われます。

さらに今年度は、例会時に井村東司三名誉顧問（アイバンク名誉理事）を講師としてお迎えし、「私とアイバンク」として講演いただき、献眼登録運動をしたところ、新入会員を含め40名の方に献眼登録をいただき、また募金も送金できました。

また、市内のショッピングセンターにおいて街頭献血の際の献眼登録の呼びかけや家族、事業所への献眼登録の呼びかけを積極的に行い、多くの献眼登録者を得ることができました。

今後は、献眼の意志を周囲に伝えていく呼びかけと献眼そのものの知識を、さらに多くの方に知ってもらうよう継続して献眼運動を推進してまいります。



献眼運動に関わって

高岡伏木ライオンズクラブ
2006年～2007年 四献委員長 山 孝之

今一度アイバンクの歴史を顧みて、我が国では1958年に「角膜移植に関する法律」が制定、同年7月16日に施行され、1963年慶応大学眼球銀行、順天堂アイバンクに「あっせん業」認可、1965年「(財)日本眼球銀行協会」を設立、日本初の国際会長、故村上薫ライオンの熱意で各地のライオンズクラブに献眼推進委員会が設置され、1968年には沼津ライオンズクラブが中心となり第一回アイバンク運動推進協議大会が催され、その後全国的に運動が盛り上がったとのこと、先人の弛まぬ努力が苦節40年間に亘り継続をされ、今日在ることに敬意を表する一人である。

アイバンクは角膜の病気の方に角膜を移植して失明を治す仕事である。ライオンズクラブはその仲立ち、意識の発掘、高揚を図る運動をしています。明かりを求めて提供を待ち望んでおられる多くの方々に必要な社会的意義の有る運動を今後も継続することが大切なことと痛感致し、我がクラブも微力ながら取り組んでいる今日であります。

運動を通じ思うことは、善意の方々の登録が有っても、待ち望んでおられる方々が大変に多く、あまりにも待ち時間がかかりすぎることと、費用がかかることが問題であると感じています。この様に思うのは私だけでしょうか？ 今日の社会で善意に頼ることも必要では有ると思いますが、公的医療機関などで少し取り組みを変えることにより大幅な待ち時間の短縮が実現出来るのではと考えます。

現在病院内での取り組みの中で患者さんの主治医が家族に同意を頂き又、事前に患者さんに同意を頂き献体をする例が多数有ります。又法的な拘束が有るのであれば大いに議論をし実現に向け運動することが我々のこれからのアイバンク運動ではないでしょうか???



富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式



椎葉厚生部長より委嘱状を交付



交付式出席の皆さん

去る4月26日富山県庁において富山県臓器移植院内コーディネーターへ委嘱状が交付されました。

臓器移植院内コーディネーターとは？

所属医療機関内において臓器・組織移植の理解を深めるとともに、提供の際のマニュアル作成や患者様の意思を尊重できる体制を整える活動を行っている。

呉西

- ①氷見市民病院
- ②射水市民病院
- ③高岡市民病院
- ④厚生連高岡病院
- ⑤済生会高岡病院
- ⑥社会保険高岡病院
- ⑦北陸中央病院
- ⑧市立砺波総合病院
- ⑨南砺市民病院
- ⑩南砺中央病院



呉東

- ⑪富山県立中央病院
- ⑫富山市民病院
- ⑬富山大学附属病院
- ⑭富山赤十字病院
- ⑮済生会富山病院
- ⑯八尾総合病院
- ⑰かみいち総合病院
- ⑱厚生連滑川病院
- ⑲富山労災病院
- ⑳黒部市民病院
- ㉑あさひ総合病院

県内には21施設48名の院内コーディネーターが活動しています。

★院内コーディネーター紹介★

西



〈厚生連高岡病院〉

昨年8月、臓器・組織の移植の提供に関する委員会発足。マニュアルを作成し、全病棟へ周知しました。

東



〈富山県立中央病院〉

月1回、勉強会を開いて、県移植コーディネーターやアイバンクコーディネーターとの連携強化を図っています。10月には講演会を開催予定。

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成18年6月～19年4月30日

☆一般

富山地鉄サービス株式会社	1,000,000	吉本新一	10,000
匿名希望	1,000,000	豊田耕一	5,000
富山県法人会	150,000	野村豊子	10,000
作村佐智子	10,000	座間味法子	10,000
藤井正義	2,000	水木とも子	10,000
高島哲朗	2,000		

☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000	2R1Zゴルフ大会	100,000
富山ヤクルト販売株式会社(富山LC)	1,000,000	2R2Zゴルフ大会	100,000
メガネハウス(富山水橋LC)	50,000	富山ライオンズクラブ	500,000
寺崎達二(魚津LC)	100,000	富山雷鳥ライオンズクラブ	50,000
吉田康昭(滑川有恒LC)	10,000	富山東ライオンズクラブ	50,000
國分繁昭(高岡LC)	7,000	富山セントラルライオンズクラブ	100,000
多田慎一(高岡中央LC)	150,000	富山平成ライオンズクラブ	100,000
2R1Zガバナー公式訪問	100,000	大山ライオンズクラブ	51,000
2R2Zガバナー公式訪問	100,000	黒部ライオンズクラブ	100,000
2R3Zガバナー公式訪問	100,000	富山西ライオンズクラブ	80,000
1R2Zゴルフ大会	80,000	滑川有恒ライオンズクラブ	10,000
1R3Zゴルフ愛好会	100,000	魚津ライオンズクラブ	11,155

□賛助会員 平成18年6月～19年4月30日

個人会員

☆一般

網 美保子	稲村栄勝	石田ひとみ	東野久子
今村義和	山本尚三	上瀬豊則	宇波喜久男
蓮田カヲル	片山寿夫	水木田鶴子	金井澄子
花崎紀行	河島早苗	飴谷和代	斉藤周子
馬場廣造	澤田朋一	狩野眼科医院	清水英子
岩木松子	函師真弓	松井優子	高木 久
笹島延元	新田正昭	坂森耕一	藤巻篤子
坂森セツ子	本多榮子	大嶋淳子	森田嘉樹
山下 泉	奥村豊明	山本明彦	吉田昭義
大井山淑子	吉森輝夫	中藪實南子	広瀬静子
片口尚志	前澤豊枝	堀 和子	中川正吉
大間知 梢	浜川真理子	浜野 明	中保 昭
浅尾ミサヲ	畑山平八郎	林 とみい	大門関子
町田スズエ	石坂 昭	高田久栄	谷原 實
小澤正康	林 玲子	松井恵美子	跡治幸子
吉村泰介	宮島さだ子	福呂況子	城川文郎
寺島恵津子	宝田雅子	津根タミ子	室谷好子
荒木昌子	藤川安子	角谷吉昭	澤田壽朗
藤井正義	菊池 清	溝口忠雄	中川吏永子
高島哲朗	山田和枝	船見 洋	杉山春美
村沢啓子	二口清子	坂田美紀子	土倉ミドリ
島 清忠	谷内口正孝	寺沢和美	吉田幸子
七沢政時	桶屋賢二	奥原喜代司	川崎宏機
山本 良	舘 智子	水木秀子	田辺鈴子
下関幸子	石田ひとみ	斉藤周子	山下 泉
藤巻篤子	山本明彦	新田正昭	片山寿夫
森田嘉樹	金井澄子	清水英子	澤田朋一

谷口保孝

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ	笠間 進	河上 寛	
・富山みなとライオンズクラブ	福井 博	渡辺和幸	
・富山平成ライオンズクラブ	伊賀 肇	浅井 勝	五十嵐 務
・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	長勢知子	波岡一子	広野登志子
・八尾婦中ライオンズクラブ	吉田和雄		
・富山神通ライオンズクラブ	林 巖		
・大山ライオンズクラブ	高木義則	岡本武勇	
・富山西ライオンズクラブ	佐賀野昭一郎		
・富山雷鳥ライオンズクラブ	小澤雄一	島谷太郎	梅田清一
	松下栄信	笹倉秀樹	西野義雄
	太田 茂	森 弘	竹原幸市
	清水幸之助	田村敏之	西野義隆
	梅田清一	濱西實治	濱西寛治
・富山東ライオンズクラブ	山本辰男		岡田幸光
・富山いきいきライオンズクラブ	中村政勝		波岡邦夫
・入善ライオンズクラブ			笹倉秀樹

- | | | | | | | | |
|----------------|-------|------|------|---------------|-------|------|------|
| 道原英克 | 市岡義望 | | | 鎌谷克彦 | 山崎与四之 | | |
| ・魚津ライオンズクラブ | | | | ・高岡伏木ライオンズクラブ | | | |
| 山林和光 | 高岸和男 | 寺崎達二 | 広田清定 | 山下和夫 | 山 孝之 | 中山勝儀 | 芹原良明 |
| 小坂 章 | 富山 剛 | 石橋嘉夫 | 高縁 勲 | 瓶谷哲哉 | 渡邊一三 | 島 正美 | 石工 泰 |
| 油本 茂 | 橋本浩八郎 | 高縁 勉 | 八木 洋 | 山口清和 | | | |
| 佐々木幹郎 | 沢井 進 | 石川精二 | 石崎敬治 | ・新湊ライオンズクラブ | | | |
| 虎谷武道 | 保里真理子 | 山崎久子 | 澤泉 弘 | 水越二郎 | | | |
| 川上祐子 | 新浜恵子 | 廣瀬和夫 | 深井義郷 | ・砺波ライオンズクラブ | | | |
| 小阪愛香 | 石川雅朗 | | | 野村謹吉 | | | |
| ・高岡古城ライオンズクラブ | | | | ・となみ東ライオンズクラブ | | | |
| 若森征雄 | | | | 斉藤譲一 | | | |
| ・高岡志貴野ライオンズクラブ | | | | | | | |

法人会員

☆一般

北陸プレハブ輸送株式会社

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

タイワ精機株式会社

株式会社押田建設設計事務所

富山スガキ株式会社

北日本工芸

宮岸株式会社富山支店

司法書士藤沢事務所

高瀬公認会計士事務所

株式会社タイワ精機

三友技建株式会社

北陸バンドー販売株式会社

・富山東ライオンズクラブ

能瀬金城堂

・富山セントラルライオンズクラブ

・八尾婦中ライオンズクラブ

有限会社藤井産業

・富山昭和ライオンズクラブ

・滑川ライオンズクラブ

・滑川有恒ライオンズクラブ

・入善ライオンズクラブ

株式会社黒東アメニティー公社

・魚津ライオンズクラブ

橋本スポーツ販売株式会社

吉崎 実

株式会社丸八

(有)福田設備

・富山雷鳥ライオンズクラブ

中日本電産株式会社

株式会社広野

十方設備工業株式会社

株式会社オカダアート

・富山神通ライオンズクラブ

富山県義肢製作所

金谷工務店

有限会社富山県義肢製作所

弘法工業株式会社

・高岡ライオンズクラブ

光ヶ丘病院

・高岡古城ライオンズクラブ

株式会社セイアグリーシステム

・高岡志貴野ライオンズクラブ

富源商事株式会社

・高岡中央ライオンズクラブ

株式会社岩黒製作所

・高岡伏木ライオンズクラブ

(株)マルチ・アクセス・カンパニー

有限会社平野石油店

東光運輸株式会社

丸進商事株式会社

日本海産業株式会社

株式会社ホクジー

有限会社北高運輸

有限会社笹島商事

有限会社山下建築設計事務所

伏木海陸運送株式会社

北陸エンジニアプラスチック株式会社

・小杉ライオンズクラブ

ミユキ化成株式会社

・砺波ライオンズクラブ

宮本デンタルラボラトリー

株式会社ガスコムノムラ

・となみセントラルライオンズクラブ

募金ありがとうございました。

平成18年6月～19年4月

☆一般

ボプラ戸出春日店	4,428
富山大学附属病院眼科外来	3,548
富山赤十字病院眼科外来	11,168
ボプラ富山中屋店	9,423
ボプラ小杉東店	9,556
ボプラ伏木古府店	16,875
福岡町社会福祉大会	7,286
ボプラ小杉インター店	9,671
ボプラ泉ヶ丘店	10,422
片山眼科病院	35,277
大橋眼科クリニック	12,135
カモの会	35,600

柳沢眼科医院	15,858
☆ライオンズクラブ関係	
高岡志貴野ライオンズクラブ	12,937
高岡南ライオンズクラブ	23,869
井村医院 (高岡古城LC)	28,970
氷見ライオンズクラブ	35,000
滑川有恒ライオンズクラブ	3,339
2R3Zチャリティーボウリング大会	79,288
富山病院 (八尾婦中LC)	2,413
富山雷鳥ライオンズクラブ	47,855
富山高志ライオンズクラブ	21,861
朝日町ライオンズクラブ	50,000

平成18年度事業報告

平成18年度の献眼登録者は134名で、開設以来の累計は18,862名となった。
ドナー情報は21件あり、コーディネートを行った結果、16名の方から眼球提供を頂いた。
角膜移植を受けた方は、23名となった。
医療従事者への啓発活動としてアイバンクジャーナルを配付した。
院内コーディネーター連絡会にて提供時の医療機関との連絡を密にした。

- 1月11日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（事務局）
12日：監事高瀬氏により平成17年度事業並びに決算報告の監査を受ける。（於事務局）
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
14日：監事港氏により平成17年度事業並びに決算報告の監査を受ける。（於港氏宅）
18日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
20日：第4回院内コーディネーター連絡会開催（於トリプルワン）
25日：平成17年度県出資法人等運営研修会出席（事務局）
26日：献眼があった。（黒部市）
28日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
- 2月5日：献眼があった。（上市町）
7日：スタッフ会議開催（於アイバンク連絡所）
8日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
10日：献眼があった。（魚津市）
12日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
15日：砺波総合病院臓器移植委員会（事務局）
16日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会（事務局）
22日：理事・評議員会開催（於名鉄トヤマホテル）
- 3月3日：東海北陸ブロック連絡協議会出席（於石川県）
（理事長・名誉理事・副理事長・常務理事・事務局）
9日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会（事務局）
10日：第5回院内コーディネーター連絡会開催（於トリプルワン）
11日：協同組合とやまオムニパーク20周年記念祝賀会にて寄付金を頂いた。（理事長出席）
チーフサポーター講習会出席（事務局）
15日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（事務局）
16日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
17日：富山ちゅうりっぷライオンズクラブ認証10周年記念式典にて寄付金を頂いた。（岡本常務理事出席）
富山赤十字病院脳死下臓器提供シミュレーション出席（事務局）
18日：第13回アイバンクワークショップセミナー出席（事務局）
22日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
23日：南砺市民病院院内コーディネーター打ち合わせ（事務局）
24日：金沢医科大学臓器提供シミュレーション参加（事務局）
27日：タイフ精機30周年記念式典にて寄付金を頂いた。（理事長出席）
- 4月5日：院内コーディネーター委嘱状交付式出席（理事長・事務局）
9日：献眼があった。（富山市）
12日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
13日：富山雷鳥ライオンズクラブ例会にて講演。（大黒副理事長）
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
19日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（事務局）
- 20日：理事会開催（於サンシップとやま）
24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
26日：平成18年度年賀寄付金配分決定通知書交付式出席（理事長・事務局）
27日：かみいち総合病院職員研修会にて講演。（事務局）
28日：富山市民病院臓器移植委員会検討会出席（事務局）
- 5月8日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（事務局）
9日：平成18年度第1回院内コーディネーター連絡会開催（於サンフォルテ）
10日：富山西ライオンズクラブ例会にて講演。（大黒副理事長）
11日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
12日：富山市民病院臓器移植委員会検討会出席（事務局）
16日：ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会出席（野村常務理事）
17日：砺波ライオンズクラブ例会にて講演。（事務局）
18日：砺波総合病院院内第1回研修会にて講演。（事務局）
24日：となみセントラルライオンズクラブ例会にて講演。（事務局）
故献眼者に対する厚生労働大臣感謝状伝達式開催（於県庁特別室）
- 6月2日：日本移植コーディネーター協議会総会出席（於富山国際会議場）（事務局）
ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（野村常務理事）
3日：第19回日本脳死・脳蘇生学会一般口演にて発表（事務局）
5日：献眼があった。（黒部市）
7日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
9日：上原様、下条様喜寿を祝う会にて寄付金を頂いた。（理事長出席）
10日：ライオンズクラブ334-D地区キャビネット四献研修会出席（於高岡会場）（事務局）
12日：ライオンズクラブ334-D地区キャビネット四献研修会出席（於福井会場）（事務局）
15日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（事務局）
県立中央病院院内コーディネーター連絡会（事務局）
19日：県立中央病院ICUスタッフ勉強会にて講演（事務局）
20日：砺波総合病院院内第2回研修会にて講演。（事務局）
献眼があった。（富山市）
22日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
30日：富山赤十字病院臓器提供事例検討会出席（事務局）
- 7月3日：献眼があった。（上市町）
5日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・事務局）
6日：監事高瀬氏により平成18年度中間期事業並びに中間期決算報告の監査を受ける。（於事務局）
11日：平成18年度第2回院内コーディネーター連絡会開催（於自遊館）
13日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会（事務局）

- 18日：砺波総合病院院内第3回研修会にて講演。(事務局)
- 19日：ライオンズクラブ2R2Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。(本村副理事長出席)
- 21日：県立中央病院臓器移植委員会講演会開催(事務局出席)
- 24日：自民党福祉環境部会懇談会出席(高田理事長・本村副理事長・事務局)
- 25日：いきいきとやま健康と長寿の祭典担当者会議出席(事務局)
- 26日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(事務局)
- 28日：第29回全国アイバンク連絡協議会出席(於東京フォーラム)(役員4名)
平成18年度富山県脳死下臓器提供に関わる関係団体の連絡会議出席(事務局)
ライオンズクラブ1R2ZC就任記念チャリティゴルフ大会にて寄付金を頂いた。(岡本常務理事出席)
- 8月 1日：ライオンズクラブ2R1Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。(高田理事長出席)
- 2日：ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会出席(高田理事長)
- 4日：理事・評議員会開催(於全日空トヤマホテル) 広報委員会開催
- 21日：献眼があった。(南砺市)
- 22日：砺波総合病院院内第4回研修会にて講演。(事務局)
- 23日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・事務局)
ライオンズクラブ奉仕銀行評議員会出席(高田理事長)
厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(事務局)
- 24日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会(事務局)
- 9月 1日：15周年記念事業実行委員長会開催(於自遊館)
- 5日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。(大黒副理事長出席)
- 6日：富山東ライオンズクラブ例会にて講演。(大黒副理事長)
献眼があった。(富山市)
- 8日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・事務局)
- 9日：黒部ライオンズクラブ認証45周年記念式典にて寄付金を頂いた。(高田理事長出席)
- 12日：平成18年度第3回院内コーディネーター連絡会開催(於自遊館)
- 13日：黒部市民病院にてエンゼルメイク講演会開催(事務局)
- 14日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会(事務局)
- 15日：県立中央病院臓器移植委員会出席(事務局)
- 19日：砺波総合病院院内第5回研修会にて講演。(事務局)
- 24日：献眼があった。(滑川市)
- 26日：高岡市民病院院内コーディネーター連絡会出席(事務局)
- 27日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・事務局)
厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(事務局)
- 29日：献眼があった。(砺波市)
- 10月 1日：献眼者のご葬儀に参列(辻理事・事務局)
- 9日：黒部総合運動公園にて啓発活動を行った。(黒部ライオンズクラブ主催)
- 10日：砺波総合病院院内第6回研修会にて講演。(事務局)
- 12日：ライオンズクラブ2R1Zゴルフ大会にて寄付金を頂いた。(大黒副理事長)
県立中央病院院内コーディネーター連絡会(事務局)
献眼があった。(富山市)
- 15日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・事務局)
第1回ふくおか健康づくりとボランティアの集いにて啓発活動を行った。(事務局)
- 16日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席(事務局)
- 17日：富山大学附属病院臓器移植委員会会議出席(事務局)
- 19日：平成19年度予算要望に対する自民党富山県連政務調査会六部会に出席(本村副理事長・岡本常務理事)
- 23日：献眼があった。(富山市)
- 24日：砺波総合病院院内第7回研修会にて講演。(事務局)
- 25日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・事務局)
厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(事務局)
- 11月 1日：富山西ライオンズクラブ認証35周年記念式典にて寄付金を頂いた。(高田理事長出席)
- 2日：献眼があった。(高岡市)
- 4日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・事務局)
- 8~9日：いきいきとやま健康と長寿の祭典にて啓発活動を行った。(事務局)
- 9日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会(事務局)
献眼があった。(富山市)
富山平成ライオンズクラブ認証15周年記念式典にて寄付金を頂いた。(高田理事長出席)
- 10日：県立中央病院救急センター職員へのエンゼルメイク講習会開催(事務局)
- 11日：富山ライオンズクラブ認証50周年記念式典にて寄付金を頂いた。(井村名誉理事出席)
献眼者のご葬儀に参列(常務理事・事務局)
- 14日：平成18年度第4回院内コーディネーター連絡会開催(於自遊館)
- 19日：新湊かにかにまつりにて啓発活動を行った。(新湊ライオンズクラブ)
- 20日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席(事務局)
- 21日：砺波総合病院院内第8回研修会にて講演。(事務局)
- 23日：富山雷鳥ライオンズクラブ認証35周年記念式典にて寄付金を頂いた。(高田理事長出席)
- 24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(事務局)
- 25日：大山ライオンズクラブ認証35周年記念式典にて寄付金を頂いた。(高田理事長出席)
- 29日：JATCO研究会にて発表を行った。(事務局 於新瀧)
- 30日：あさひ総合病院にてエンゼルメイク講習会開催(事務局)
- 12月12日：砺波総合病院院内コーディネーター勉強会出席。(事務局)
富山セントラルライオンズクラブ例会にて講演。(岡本常務理事)
- 20日：理事・評議員会開催(於富山第一ホテル)
- 22日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(事務局)
- 31日：献眼があった。(魚津市)

平成18年度収支計算書

(自平成18年1月1日～至12月31日)

(単位：円)

科 目	決 算 額		決 算 額
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	42,703		
基本財産利息収入	42,703		
② 特定資産運用収入	7,131		
特定資産利息収入	7,131		
③ 会費収入	1,635,000		
賛助会員会費収入	1,635,000		
④ 事業収入	2,400,000		
角膜幹旋手数料	2,400,000		
強膜幹旋手数料	0		
⑤ 補助金等収入	6,123,713		
富山県補助金収入	1,350,000		
日本アイバンク協会助成金収入	1,400,000		
LC奉仕銀行助成金収入	2,500,000		
日本郵政公社配分助成金	873,713		
⑥ 寄付金収入	5,675,808		
寄付金収入	5,144,155		
募金収入	531,653		
⑦ 雑収入	14,527		
受取利息収入	232		
その他の収入	14,295		
事業活動費収入計	15,898,882		
2. 事業活動支出			
① 事業費支出			
募集登録費	832,538		
旅費交通費	194,030		
印刷製本費	108,600		
通信運搬費	529,908		
連絡調整費支出	1,058,029		
諸謝礼	149,355		
旅費交通費	326,170		
印刷製本費	12,600		
器具消耗費	424,534		
器具消耗費(血液検査用)	145,370		
眼衛生思想普及啓発費支出	3,065,247		
募金費	0		
印刷製本費	1,256,250		
事務消耗品費	868,770		
広報費	295,040		
旅費交通費	40,770		
研修費	138,297		
研究助成金	300,000		
感謝状伝達費	166,120		
特別啓発事業費	0		
その他の支出	256,138		
弔慰費	150,000		
雑費(振込手数料)	55,777		
雑費(その他)	50,361		
事業費 小計	5,211,952		
② 管理費支出			
諸給与支出	4,010,088		
給与手当	3,500,000		
福利厚生費	510,088		
会議費支出	367,837		
理・評議員会他	343,977		
旅費交通費	23,860		
需要費支出	546,900		
通信運搬費	348,217		
対外渉外費	48,875		
事務消耗品費	54,287		
賃借料	66,349		
雑費	29,172		
管理費 小計	4,924,825		
事業活動支出計	10,136,777		
事業活動収支差額	5,762,105		
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入	0		
特別啓発事業引当資産取崩収入	0		
投資活動収入計	0		
2. 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	0		
基本財産資産取得支出	0		
② 特定資産取得支出	2,250,000		
第3回県民大会引当資産取得支出	1,500,000		
退職給与引当資産取得支出	250,000		
減価償却引当資産取得支出	250,000		
特別啓発活動引当資産取得支出	250,000		
③ 固定資産取得支出	1,324,026		
什器備品購入支出	1,324,026		
投資活動支出計	3,574,026		
投資活動収支差額	3,574,026		
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
① 借入金収入	0		
財務活動収入計	0		
2. 財務活動支出			
① 借入金返済支出	0		
財務活動支出計	0		
財務活動収支差額	0		
IV 予備費支出			
当期収支差額	2,188,079		
前期繰越収支差額	1,501,712		
次期繰越収支差額	3,689,791		

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成19年3月現在で約18,982名となっており、また、平成19年3月現在までに290名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会費	年会費	1口	3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替をお願いしています。
または、同封の振込用紙にてお振込ください。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

富山アイバンクホームページ開設

ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com>

E-mail info@toyama-eyebank.com

編集後記

20世紀半ばに日本で誕生したライオンズクラブも早いもので半世紀をすぎて3,400余のクラブ、そして12万人余の会員を擁する日本最大のボランティア組織になりました。

その間日本におけるボランティア活動も様々な形で推移してまいりました。

ライオンズクラブでのボランティア活動の重点への足がかりとなったのはアメリカ、オハイオ州におけるヘレン・ケラー女史の視覚障害者に対する「闇に光を！」という有名な言葉がその後のライオンズ活動となったと聞いております。

主なアクティビティをみると「視覚障害者」「糖尿病」「聴覚、言語障害者」「環境保全」「青少年育成」「福祉」等々日本は勿論のこと全世界で「ウィサーブ」の旗標のもとに頑張っております。

特に富山県におけるアイバンク活動は全ライオンズクラブの強力な後押しと県民による努力によって今年は結成15周年を迎えることが出来ました。

しかしながら今もって「角膜移植、臓器移植」等については、普及が難しい部分もあります。日本人の心身一体の精神がそうさせるのかも知れませんが、日本人が古来言いならわしている「身体髪膚これ父母に受く、敢えて毀傷せざるは孝の始めなり」という諺が重んじられる向きがあり、四献運動の難しさがそのあたりにあるかと思えます。

これからもアイバンクの活動が十二分に発揮出来ますよう毎月の諸機関紙をご家族をはじめ周辺の方々へPRされんことをお願い致します。

6月16日(土) 富山県民会館大ホールにて設立15周年記念大会を実施致します。

皆様揃ってのご参加をお待ち申し上げます。

献眼は

「人生における最後の、そして最大のボランティア活動でございます」

(理事) 渡部 佐敏

★広報委員

牧 亨	寺崎 達二
清水 英子	渡部 佐敏
辻 章	宮岸 武
戸田 昭一	原 外男

第13号 平成19年6月1日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞

富山県アイバンク
だより

あなたにもできます

光の贈りもの

Riko Higashi
東尾 理子

献眼者ご芳名

平成19年5月～平成20年4月まで

平成19年

7月 故 加門 昭雄様 富山市
 故 長井八重子様 富山市
 8月 故 高田 久榮様 中新川郡立山町
 11月 故 今井 仁成様 高岡市
 12月 故 谷内 信子様 氷見市

平成20年

1月 故 船屋 定義様 黒部市
 故 長谷川茂子様 富山市
 2月 故 匿名希望
 3月 故 匿名希望
 4月 故 匿名希望
 故 畑田 修三様 富山市
 故 大津 光子様 射水市



—謹んでご冥福を
 お祈り申し上げます—



6月3日(火)、県庁特別室
 においてご献眼頂きました
 皆様には、厚生労働大臣から
 の感謝状を伝達させて頂き
 ました。

ごあいさつ

財団法人富山県アイバンク
理事長 高田 眞



日ごろ、命をつなぐeye愛の献眼運動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。ここに、富山県アイバンクだより第14号を発行するにあたりひとことご挨拶を申し上げます。

昨年度は、(財)富山県アイバンク設立15周年記念大会が有意義に開催された節目の年でありました。これらの機会を通じて、関係の皆さんや県民各位のご理解が一層深まってきていることを実感しつつ、崇高な献眼運動の推進に一層の努力をいたしているところであります。

ところで、今年も献眼されたご遺族様に対し厚生労働大臣感謝状が県庁において伝達されました。あるご遺族様から「眼球摘出後の顔に入江コーディネーターが『エンゼルメイク』をされ、遺族も一緒にメイクしました。摘出の痕も見えず、丁寧なメイクで老いた母は10歳も20歳も若返って旅立っていった。そう思うとほんとうに嬉しかった」と話しておられ、法事の際には「崇高な、素晴らしいことをしてあげたな」と言って親戚からも登録をしていただいたとの由、アイバンク役員一同は深く感動させていただきました。

本誌発行を機会に、皆様の周りにおける献眼の啓発・献眼登録・献眼提供の活動に広くご活用いただきますよう心よりお願い申し上げます。

15周年記念大会の大きな感動

財団法人富山県アイバンク
設立15周年記念大会実行委員長 岡本 武勇

去る2007年6月16日、『命をつなぐ 愛の献眼、献眼でつなげよう 人と人との出会いの輪』をテーマに、富山県アイバンク設立15周年記念式典が盛大に挙行されました。富山県民会館大ホールには、一般市民をはじめ、ライオンズクラブ会員、各種団体から大勢のご出席を頂きましたが、たいへん意義ある式典に終始したことをご報告を申し上げます。誠心誠意お世話を頂いた委員・役員の皆様に厚く御礼を申し上げます。

式典を通じて、献眼ご家族からの多くの感動を頂き、また、休憩の時間でしたが献眼啓発委員会メンバーによる募金活動に多大のご協力を頂きました。そして、特別講演・西川ヘレンさんの涙と笑い、献眼の崇高な人道的奉仕にも触れられて満場の拍手を頂きました。

多くの市民に大きな感動を与え、有意義なアイバンク15周年記念大会が開催できましたことをご報告申し上げます。今後の献眼啓蒙啓発活動に対するより一層のご理解を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。ありがとうございました。

(財) 富山県アイバンク

設立15周年記念大会

2007年6月16日 (富山県民会館)

命つなぐ 愛の献眼

献眼でつなげよう
人と人との出会いの輪



献眼者ご遺族の皆様



高田理事長による献花



記念講演

西川ヘレンさん



献眼者ご遺族の皆様



受付での
募金活動



役員による受付準備



遺族代表のことはば 佐藤瑞恵 様



名譽大会長 石井知事のごあいさつ



ご来賓の皆様

私の父

板橋 裕子



平成19年8月9日、夫と友人の仮通夜に弔問していた頃、父の容態が悪化、最期を看取ることなく逝ってしまいました。入院直後は1週間程で退院の見込みと言われ、当日もベッドを起し自分で食事するくらい比較的元気そうに見えた父でしたが、2日後に見舞った時の症状は一変、医師から「会わせたい人がいるなら早めに」と言われ、にわかには信じられませんでした。それから毎日のように父を見舞いました。

亡くなった当日は、連日、往復2時間以上かかる病院通いに少し疲れを感じ、「今日は休んで、明日、病院に行こうかな」とふっと夫に言ったところ、「今日もやっぱり行ってきた方がいいんじゃない」と言われ、「そうだった。父さん待ってるし行ってこよう」と思いなおし、車を走らせました。父の手や足をさすりながら、「母さんが迎えに来てくれたら逝ってもいいよ」と話しかけました。血圧の数字がピクッと動いたように見えました。実は、今年23回忌を迎えた私の母は「おかあちゃん（私の祖母）が迎えに来ている」と看病している私に言いました。そんな事ってあるのかなと思いつつも、その時、涙をこらえて、「迎えにきてくれているんなら、母さん、逝ってもいいよ」と言い、それから間もなく永眠しました。父の最期も必ず、母が迎えに来てくれると思っていました。父は、私とその言葉を言うのを待っていたのではとさえ思っています。

そして、母が元気な頃に、献眼、献体登録をしていることを知らされ、「その時が来たら反対せんといってくれ」と父から言われていたことを思い出し、病院に申し出ました。後日コーディネーターの方から、やさしい、誠実な説明を受け、他の人の身体の一部として、父は生かされるのだと思い、何の迷いもなくサインしました。献体については心の整理がつかず、決断できずにいるうちに、その時を迎えてしまいました。父は、50年以上、柔道整復師として仕事に従事し、地域に密着、警察署に子供教室にと柔道も教えていました。山登りもよく一緒に行きました。立山三山はもちろん、剣岳、大日岳、仙人池、五色ヶ原、十数年前から、今度は夫と山登りをしています。そして、私も私の夫も柔道整復師です。父の仕事に対する信念を手本に、これからもがんばります。献眼することにより、崇高な社会貢献をした父を尊敬しながら。



平成19年8月献眼 故 高田久榮 様

「今も生きる 息子を思う」

野田 節子

たくさんの方が来て下さいました。感謝の気持ちでいっぱいです。かわいい我が子の葬式を、親が出す。残酷なことです。夫はみなさんに「山登りが好きで、走ることが好きで、おまけに競馬も好きで、走り去ってゆきました」と話しました。満夫は野田家の長男として生まれました。小さい頃からひょうきんで、家族を笑わせてくれました。学校から帰るとおじいちゃんが「今日習ってきたことを教えてくれ」と言うので、授業は真剣に聞いていたようです。小学3年生の時、「お母さん親孝行ちゃんけ？」と聞くので、「親の先に死なんことや」と答えると、へんな顔をしました。学者がいいね、芸術家もいいね、と夢のもてることを言ってやればよかったかと今も気になっています。自転車に乗れる迄大変でした。泳げるようになる迄も、すごく努力していました。勉強はよくしていました。



平成18年9月献眼
故 野田満夫 様



砺波高校から東京電機大学工学部へ入り、大学院まで進み、学ぶ事と遊ぶ事は両立させ、外国旅行にもよく出かけました。大学教授に誘われて河口湖マラソンに参加したのがきっかけで、マラソンにはまっていったようです。県内外の大会、立山マラニック、村岡町のダブルフルウルトラランニング大会（日本屈指の山岳ウルトラマラソン）にも出場し完走しています。素晴らしいことです。富士山・御岳・甲斐駒ヶ岳・白山・白馬岳・八ヶ岳、と登山も楽しみました。毎朝4時半に起きて、1時間走り、帰ってシャワーをして、揃って朝食をし、出勤と、あたりまえの幸福な日々を過ごしていました。

平成16年5月末、満夫から病気のことを告げられました。びっくりしました。金沢大学附属病院に入院、抗癌剤と放射線による治療。入退院の間の自宅での平和な日々。家族揃っての旅行、山登り、このまま病気が消えてくれたらいい、と何度も願いました。一日一日をこの時ほど大切に思ったことはありませんでした。総てが満夫でした。

平成17年10月、体に痛みを感じるようになりました。病状が悪化しても頑張りました。低空飛行が続きました。いつ命が消えるのかと不安な思いにかられていた時に、看護師の木下ひとみさんから「こんな時にこんなことを言うのは心苦しいけれど、野田君インテリやし、きれいな眼しとるから献眼について考えてみないか」という話でした。無から救われる！ すぐに返事をしました。午前3時、入江さんと会い、話を聞きました。後日角膜移植を受けて下さった方から礼状が届きました。心のあたたまる文章に泣きました。満夫は亡くなったけれど角膜は生かされています。ありがたいことです。私達の方が救われているのです。何も無くなったら絶望の日々を過ごすところでしたが、どこかで満夫が見ているということで、心がやすらぎます。



光と希望を！

富山南ライオンズクラブ
2007年～2008年 四献推進委員 高柳 昇

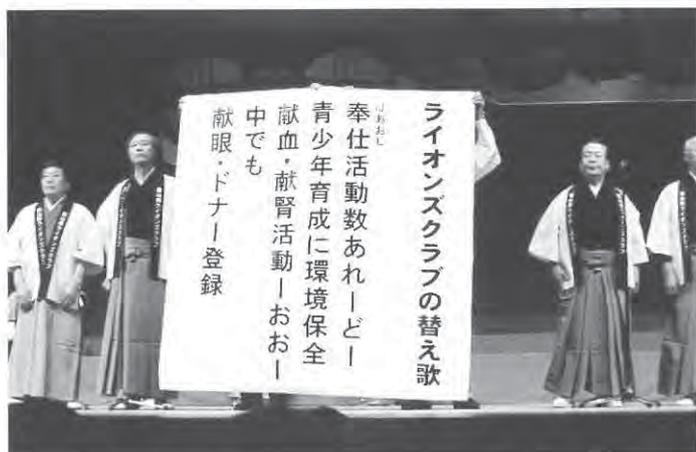
富山南ライオンズクラブでは、地域の皆様のニーズにお応えできるように、様々な活動を行っております。その中でも近年、アイバンクチャリティー事業には、積極的に取り組んでおります。

当クラブの創設25周年、30周年の記念事業として、市民の皆様にアイバンクの理解とドナー協力をお願いするため、パンフレット・献眼カードを配布するなど、街頭PR活動を実施いたしました。

また、今年2月には、アイバンクコーディネーターの入江様をお迎えし、「献眼の歴史について」の講話を頂き、クラブ内で勉強会を行い、アイバンクの啓発活動の重要性を感じました。人は視覚を失うと、空の広さも海の青さも花の美しさも何も見ることが出来ず、人生を暗くします。現在、視覚に障害のある人が、全国に35万3千人もおられ、そのうち角膜移植の適応と考えられる角膜疾患のための視覚障害者が4万6千人（平成3年度厚生省身体障害者実態調査）もおられます。

また、この調査の対象外である身体障害者の認定を受けていない人の中にも、角膜の病気で苦しんでいる多くの方がおられ、最近はこれらの人達も、角膜移植によって救われるようになってきました。しかし、17年度に角膜移植を希望し待機しておられた患者数は、4,000人近く。それに対して、献眼者は約900人と、需要に対して供給がなされていないのが実態です。

このような状況から、より多くの方のドナー協力と募金を呼びかけ、富山南ライオンズクラブでは、視覚に苦しんでおられる方に光と希望を提供していきたいと考えております。



加賀山昭 民謡ショーにおいて黒田節の替え歌を披露
(平成20年3月23日 富山県民会館にて)



献眼運動に関わって

新湊ライオンズクラブ

2007年～2008年 四献委員長 嶋 智子

新湊ライオンズクラブでは、四献継続事業（献血・献眼・献腎・骨髄提供）の充実と、失明や腎臓病を引き起こす糖尿病について、その予防と健康増進に関するアクティビティーに、当期力を注ぎました。

新湊かにカニまつり会場と射水市役所新湊庁舎ロビーで行われた、2回の献血運動の際に、富山県アイバンク組織移植コーディネーターの入江真理さんに来ていただき、献眼登録の呼びかけを行いました。

「臓器提供意思表示カード」付のパンフレットの配布や、子供さん連れの若夫婦には、動物を模った風船を渡して、登録の必要性を呼びかけました。

また、失明の要因の一つになる糖尿病については、糖尿病専門医であられる、越野医院院長大野太郎先生をお招きし、講師例会を行いました。糖尿病性網膜症の恐さと、その予防の必要性を実感した講演となりました。

私は、3年前に「臓器提供意思表示カード」を提出して、登録者となりましたが、その意思を家族や周囲に伝えておくことが大事と思い、運転免許証の裏に提供意思の署名をして貼ってあります。

“人間は鎖の一環”と、ある作家は言っています。自分の命が終わっても、その命をつなぎ心を伝えていく運動、献眼運動はまさにそのものです。

これからも、その必要性を周囲に伝え、継続していこうと思っています。





富山県臓器移植院内コデーネーター委嘱状交付式

去る4月14日、富山県庁において富山県臓器移植院内コデーネーターへ、委嘱状が交付されました。

院内コデーネーターとアイバンクとの関わりについてはアイバンク管発ポスターの掲示やパンフレットの設置にご協力いただいております。所屬施設内での患者様の提供意思を最大限に尊重でき、るように献眼に関するマニユアルを作成していただいております。また、提供者が発生したときには、アイバンクへの連絡窓口となつてくださり、提供の際に必要なドナー（提供者）情報取集にもご協力いただいております。

本年は、6月末現在で12名の献眼があり、そのうち、8件の提供に院内コデーネーターが窓口となつて対応していただきました。

院内コデーネーター紹介

高岡市民病院

当院では、今までに3例の献眼を経験しました。私達は、角膜移植に対する普及啓発活動として、入院時に臓器提供意思の有無及びドナーカード所持の有無を確認しております。

また、病院を訪れた多くの方々の目に留まるよう、総合受付に臓器提供意思表示カードとアイバンクパンフレットを設置しています。

毎年、職員に対しては臓器・組織移植研修会を開催しており、7月11日には、アイバンクの入江さん、腎臓バンクの高橋さんによる「臓器・組織提供について」と題して講演していただきました。これからも、一人でも多くの人に移植について知識を持ってもらえるよう活動していきます。



左から 清水さん、金森さん、帯刀さん

透析・救急 副看護師長 金森満理子

南砺市民病院

私は、当院の院内コデーネーターになって7年になります。また平成18年度からは、県の委嘱を受けて活動することになり、これまで以上に責任の重さを感じています。

院内コデーネーターの役割は、「移植医療の推進」を目的に、院内を中心に活動することです。その中でも一番大切にしななければならないことは、「患者様の提供意思を尊重すること」です。その方策として、私は院内の体制整備に力を入れてきました。入院時アンケートに臓器提供意思確認の項目を盛り込んで、電子カルテへ臓器提供意思情報が入力できるシステムとし、全体の情報把握を容易に行うことができ、職員全体研修会で行ってきました。そして、院内掲示のポスターでは私の存在・相談窓口をインフォメーションをしています。その効果として、外来者からのドナー登録についてのお問い合わせや、移植医療についてのご相談など、時折対応させていただくようになり、少しずつではありますが、私の役割が発揮できつつあると感じています。この5月には、富山県アイバンク・コデーネーターの入江さんのお誘いで、医療圏内の町のボランティア活動の総会で、私の存在と活動内容についてアピールさせていただきました。何かの折に私を活用していただけたら幸いです。

そして同じく今年の5月、当院の入院患者様より献眼いただくことができました。患者様は、若き日にライオンズクラブさんを通じて献眼と献腎のドナー登録をされており、主治医に「何かの折に役立ててほしい」と登録証を預けておられたということでした。主治医は患者様の臨終時に、それを思い出し、私に連絡をくださり、私はアイバンク・コデーネーターの入江さんに連絡・調整を行い、対応があつて当院



回復期リハビリテーション病棟 看護師長 重倉 俊子



富山大学附属病院

富山大学附属病院は、以前から腫瘍下での臓器移植の指定病院であり、院内コデーネーターが窓口相談役として活躍しています。本県では、去年は10件、今年は既に半年で12件の献眼があり、本院でも多くの方々に献眼の可能性を啓発することを目標に頑張っています。例えば、ドナーカードの有無を入院時にアンケートで、患者さんにお聞きすることなどその一端です。当院はversion5の病院機能評価機構の申請を行うことになっており、その整備も必要で、アイバンクの活動も重要なものの一つであり医師、看護師等と連携を取りながら院内コデーネーターは活動しています。院内コデーネーターとして、中林、辻口に今年から野上が加わり、3人の師長がさらに一段とパワーアップして大学附属病院では取り組み体制ができ、期待しているところです。



左から 野上さん、辻口さん、中林さん

病院長 小林 正

あさひ総合病院

昨年は県移植コデーネーターとアイバンクコデーネーターを講師に迎え、エンゼルメイクの研修会をさせて頂きました。今ではエンゼルメイクは、患者様・家族への看護の一つとなり、適しに繋がっているように思います。2年目の今年は、県移植コデーネーターとアイバンクコデーネーターの協力を得て、献眼マニユアルを作成することができました。

これをもとに今後啓発活動を行う予定です。当院ではまだ献眼はありませんが、今年角膜移植は2例あったことから、今後、ドナー（提供者）対応に加えて、レシピエント（移植患者）対応もしていきたいと考えています。当院では院内コデーネーターは私だけですが、他の病棟の院内コデーネーター、県移植コデーネーターやアイバンクコデーネーターを心強く思い、これからも連携を図りながら活動したいと思っています。



副師長 魚津 英子

最近の角膜移植術（角膜内皮移植術：DSAEK）

富山大学医学部眼科
教授 林 篤志



富山大学眼科では、昭和58年より富山県アイバンクから角膜の斡旋をいただき、角膜移植手術を行い、多くの患者さんの視力回復に貢献して参りました。従来から行っている全層角膜移植手術は、角膜の全層を入れ替えるという画期的な手術ですが、同時に術後乱視の惹起、拒絶反応などの問題を抱えております。近年、手術手技の改良により、角膜全層を移植するのではなく、角膜の傷んだ部分のみを切除し、その部分だけを移植するという角膜パーツ移植手術が行われるようになってきました。その一つが角膜内皮移植術（DSAEK）です。



これは、角膜内皮という角膜の透明性を保つ働きをしている細胞だけが病気によって障害された場合に、角膜全層を入れ替えるのではなく、内皮だけを移植して治療するものです。この手術により、角膜移植を受けられた患者さんの視力が今までに比べ格段に良くなっています。しかし、この手術を行うには、特殊な器械を用いて、角膜内皮だけの移植片を作製しなければならず、この器械がなかったため、今までは行うことができませんでした。この度、富山県アイバンクおよびライオンズクラブの皆様の温かいご支援により、この角膜内皮移植術を行うための器械を導入できるようにライオンズクラブLCIFへの助成申請をしていただいております。たいへんありがたく感謝しております。今後は、富山県におきましても、この新しい角膜内皮移植術を導入し、より質の高い角膜移植手術を行うことで、献眼していただく方にとっても、また角膜移植を受けられる患者さんにとっても、より満足していただける治療ができることは、望外の喜びです。この新しい移植手術は、大学の角膜専門医である北川清隆准教授が担当させていただきます。

一人ひとりの患者さんに少しでも良い視力を回復していただくため、我々大学の医師も全力を尽くしていく所存です。今後ともアイバンクの活動にご協力とご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご芳志ありがとうございました。

敬称略

□寄付者 ご芳名 平成19年6月～20年4月30日

☆一般

源 浩	1,000,000
メガネハウス	500,000
カモの会	64,000
松田ウメ	30,000
加門秀昭	30,000
黒田キヨ	10,000
豊田耕一	10,000

酒井道夫	5,000
奥村豊明	3,000
五十嵐数躬	3,000
炭谷洋子	2,000
高島哲朗	2,000
水上新松	2,000
大田保文	1,000
匿名希望	1,000

☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ国際協会334-D地区キャビネット	300,000
ライオンズクラブ2 R 2 Z	165,000
ライオンズクラブ1 R 1 Z	100,000
1リジョンチェアパーソン就任記念ゴルフ大会	100,000
ライオンズクラブ2 R 2 Zガバナー公式訪問	100,000
ライオンズクラブ2 R 3 Zガバナー公式訪問	100,000
朝日町ライオンズクラブ	100,000
滑川有恒ライオンズクラブ	100,000
富山セントラルライオンズクラブ	100,000
富山神通・富山昭和・大山三クラブ合同例会	86,000
ライオンズクラブ2 R 3 Z	73,375
三クラブ(富山セントラル・富山神通・富山西)合同ゴルフ大会	52,635

ライオンズクラブ1 R 3 Zゴルフ愛好会	50,000
富山東ライオンズクラブ	50,000
神楽会ワインを楽しむ会(富山セントラルLC)	50,000
富山昭和ライオンズクラブ	50,000
氷見ライオンズクラブ	29,000
高岡伏木ライオンズクラブ	25,785
高井宏子(富山LC)	200,000
高瀬清治(富山LC)	110,000
室啓朗(富山西LC)	100,000
寺崎達二(魚津LC)	100,000
北日本工芸(富山LC)	100,000
国分繁昭(高岡LC)	10,000

□賛助会員 平成19年6月～20年4月30日

個人会員

☆一般

浅尾ミサヲ	鮎谷和代	石川恵子	石崎春美
石田ひとみ	稲村栄勝	今村義和	奥村悦郎
尾山和子	鹿島うら子	片山寿夫	金井澄子
狩野俊哉	上瀬豊則	河島早苗	喜多弘江
北川清隆	北村よし	草山好子	楠 行博
斉木敏夫	斉藤周子	境 里子	坂森耕一
作村佐智子	澤田瑛代	澤田朋一	志鷹高子
島 清忠	島津かをる	清水英子	下関幸子
炭谷洋子	千龍義信	大門関子	高島哲朗
高野博之	高野 房	高野康子	高見道清
舘 智子	舘 奈保子	田中昭子	谷口保孝
谷原 實	土倉ミドリ	土田 豊	土屋百合子
津根タミ子	寺島恵津子	豊田葉子	中川里永子
中川正人	中保 昭	新田正昭	橋爪美江子
橋本久美子	橋本つね子	蓮田カヲル	畑山平八郎
花房紀行	馬場廣造	浜野 明	林 篤志
林 とみい	林 富雄	林 玲子	広瀬静子
福呂況子	藤井正義	藤岡広子	藤永まさ子
藤永幸子	藤巻篤子	堀 和子	堀田光子
本多榮子	松井優子	松岡秀子	松倉義子
松田有都子	松本のり子	水上新松	水木田鶴子
南 正子	宮島さだ子	宮本徳五郎	村沢啓子
森 富美子	森田嘉樹	八島美雄	山澤寛治
山下 泉	山下陽子	山田征宏	山本明彦

山本宏子	山本 良	吉森輝夫
☆ライオンズクラブ関係		
・富山ライオンズクラブ		
笠間 進	河上 寛	須垣純夫
・富山雷鳥ライオンズクラブ		
梅田清一	太田 茂	岡田幸光
笹倉秀樹	清水幸之助	竹原幸市
永川武文	波岡邦夫	西野義隆
舟瀬 勝	森 弘	
・富山南ライオンズクラブ		
佐藤善政	高柳 昇	野村健造
・富山平成ライオンズクラブ		
青山 嵩	石橋忠之	瀬川憲一
谷崎成男	水野吉弥	高見隆夫
・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ		
岡田共以	長勢知子	波岡一子
・八尾婦中ライオンズクラブ		
吉田和雄		
・富山神通ライオンズクラブ		
和泉弘司		
・大山ライオンズクラブ		
岡本武勇	高木義則	
・富山西ライオンズクラブ		
青出辰夫	秋田俊康	浅野紀男
荒木孝吉	石川之伸	石本 剛
蛸谷正俊	大郷 穰	岡崎 誠
		新井司朗
		内山芳一
		岡畑康一郎

面谷百合子 加藤竹男 佐賀野昭一郎 澤田孝之
 田畑裕二 土井光男 豊岡 正 中嶋 進
 中野道嘉 中村三郎 成田隆志 樋口善次
 平野泰康 藤倉栄之 堀井謙吾 俣本吉章
 三浦克之 森 雅志 矢郷美穂子 山田孝志
 吉田松男

・富山昭和ライオンズクラブ
 高田順一

・富山いきいきライオンズクラブ
 石坂 昭 中村政勝

・黒部ライオンズクラブ
 井田真一 伊東景治 伊藤興一郎 延對寺 篤
 大浦清重 桶屋博明 紙谷晃一 下坂芳宏
 菅野寛二 高須貞夫 中尾順一 中瀬 馨
 中野保夫 松井克憲 松倉正機 山口正人
 吉田重治 米田 博 渡部佐敏

・入善ライオンズクラブ
 市岡義望 道原英克

・魚津ライオンズクラブ
 石川雅朗 石崎敬治 石橋嘉夫 入井孝博
 川上祐子 北村雄治 清河 衛 清河高之
 高縁 勲 高縁 勉 小坂 章 佐々木幹郎
 島 清志 新浜恵子 高岸和男 谷口正明
 寺崎達二 富山 剛 虎谷武道 保里真理子

・朝日ライオンズクラブ
 七澤政時

・高岡古城ライオンズクラブ
 西湖勇吉 宮岡敏之 若森征雄

・高岡志貴野ライオンズクラブ
 鎌谷克彦 山崎与四之

・高岡伏木ライオンズクラブ
 瓶谷哲哉 山下和夫

・新湊ライオンズクラブ
 水越二郎

・砺波ライオンズクラブ
 野村謹吉

・小矢部ライオンズクラブ
 柴田 巧

・となみセントラルライオンズクラブ
 境 貞雄

・となみ東ライオンズクラブ
 斉藤謙一

法人会員

☆一般

平田眼科医院

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

株式会社押田建設設計事務所 富山スガキ株式会社
 宮岸株式会社富山支店 司法書士藤沢事務所
 高瀬公認会計士事務所 株式会社タイワ精機
 三友技建株式会社 北陸バンドー販売株式会社

・富山雷鳥ライオンズクラブ

株式会社ファイブワン 株式会社広野
 株式会社オカダアート

・富山南ライオンズクラブ

・富山東ライオンズクラブ

能瀬金城堂 富山ヤクルト販売株式会社

・八尾婦中ライオンズクラブ

有限会社藤井産業

・富山神通ライオンズクラブ

有限会社富山県義肢製作所

・滑川ライオンズクラブ

・黒部ライオンズクラブ

菅野印刷興業株式会社

・上市ライオンズクラブ

フジ企画

・滑川有恒ライオンズクラブ

・入善ライオンズクラブ

株式会社黒東アメニティー公社

・魚津ライオンズクラブ

太陽スポーツ販売株式会社 吉崎 実
 株式会社丸八

・高岡ライオンズクラブ

医療法人光ヶ丘病院

・高岡古城ライオンズクラブ

株式会社セイアグリーシステム

・高岡志貴野ライオンズクラブ

株式会社アミレ 富源商事株式会社

・高岡中央ライオンズクラブ

株式会社岩黒製作所

・高岡伏木ライオンズクラブ

(株)マルチアクセスカンパニー ヤマ自動車株式会社

有限会社平野石油店 東光運輸株式会社

株式会社フシキ住設 丸進商事株式会社

日本海産業(株) 高建設(株)

株式会社ホクジー 有限会社北高運輸

有限会社笹島商事 有限会社山下建設設計事務所

伏木海陸運送株式会社 北陸エンジニアプラスチック株式会社

山口鉄工所株式会社 株式会社マスイ

・小杉ライオンズクラブ

ミュキ化成株式会社

・となみセントラルライオンズクラブ

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

募金ありがとうございました。

平成19年6月～20年4月

☆一般

メガネのハラダ南店	2,872
ポブラ新湊作道店	11,448
ポブラ小杉東店	9,649
匿名希望	3,000
ポブラ泉ヶ丘店	10,335
高岡市民病院売店	3,247
ポブラ国分浜店	14,451
ポブラ富山中屋店	16,571
ポブラ戸出春日店	4,928
新田眼科クリニック	1,909
ポブラ伏木国府店	15,580
ポブラ泉ヶ丘店	10,941
ポブラ新湊作道店	16,312
堀眼科医院	3,698
桜井眼科医院	9,845
メガネのハラダ本店	3,767
じゅうじゅう大沢野店	8,441
ポブラ泉ヶ丘店	10,924
狩野眼科医院	6,303

ポブラ富山中屋店	14,523
ポブラ戸出春日店	4,455
☆ライオンズクラブ関係	
新鮮市場ハローレ庄川店	525
喫茶ビッグジョイ	571
ヘアーサロンリユウ	800
やさしい手作りの味と家具の店ごほうクラブ	2,414
レストラン&ケーキの店ユース丸	2,362
日本命理学会・四柱推命	9,530
水新建設株式会社	2,198
新富旅行株式会社	1,430
野崎塾・青山ゼミ写真教室	2,820
創作料理店くすくすダイニング	2,030
(以上 富山高志LC)	
氷見ライオンズクラブ	63,063
高岡志貴野ライオンズクラブ	26,385
富山第一ホテル(富山LC)	14,540
高岡南ライオンズクラブ	10,689
入善ライオンズクラブ	30,848
黒部ライオンズクラブ	22,135

アイバンクのお仕事をお手伝いしていただけますか？

勤務時間 週2日程度 午前10時から午後4時まで
(日によって出勤時間が前後することがあります。)

仕事内容 事務全般等

資格 年齢35歳くらいまで

パソコン(ワード、エクセル)ができる方

運転免許をお持ちの方

アイバンクの事業活動に賛同し、ボランティア精神旺盛な方

時給 当法人の就業規則に準じる。

まずはお電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ先 アイバンク事務局 TEL(076)434-5710

今は、子供が小さくて常勤は無理だけど、将来的には常勤で働きたい。
アイバンクの仕事に興味があり、コーディネーターとして働きたい。

という方、お待ちしております。

平成19年度事業報告

平成19年度の献眼登録者は201名で、開設以来の累計は19,062名となった。
ドナー情報は14件あり、コーディネートを行った結果、10名の方から眼球提供を頂いた。
角膜移植を受けた方は、20名となった。
アイバンクだより第13号を6,000部発行し、登録者、医療機関、公的機関等へ配布した。
院内コーディネーター連絡会出席にて提供時の医療機関との連絡を密にした。
設立15周年記念大会を開催した。

- 1月 1日：献眼者自宅へ弔問（入江Co）
9日：献眼があった。（富山市）
11日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
16日：平成18年度第5回院内コーディネーター連絡会出席開催（於トリプルワン）
17日：新湊ライオンズクラブ例会にて『献眼について』と題して講演を行った。（入江Co）
18日：監事高瀬氏により平成18年度事業並びに決算報告の監査を受ける。（於入江Co）
22日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）
24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
26日：富山大学附属病院臓器移植ワーキンググループ会議出席（入江Co）
献眼があった。（高岡市）
27日：日本アイバンクスタッフセミナー出席（入江Co）
29日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
2月 1日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
8日：福井県アイバンク設立20周年記念式典出席（理事長・副理事長・常務理事）
9日：献眼があった。（富山市・黒部市）
11日：献眼者お通夜に参列（入江Co）
12日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
15日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
16日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
17～18日：平成18年度第2回JOTCo・都道府県Co・院内Co・組織移植Co・アイバンクCo合同セミナー参加
19日：高岡市民病院院内コーディネーター検討会出席（入江Co）
23日：理事会・評議員会開催
24日：東海北陸地区連絡協議会開催（於黒部市宇奈月）
26日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
3月 7日：大門ライオンズクラブ例会にて講演を行った。（大黒副理事長・入江Co）
10日：設立15周年記念大会実行委員会開催
13日：平成18年度第6回院内コーディネーター連絡会出席開催（於トリプルワン）
16日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
17日：エンゼルメイクセミナー参加（於東京 入江Co）
19日：高岡市民病院院内コーディネーター検討会出席（入江Co）
22日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
23日：記念事業献眼啓発・記念事業合同委員会開催（サンシップとやま）
26日：広報委員会開催（富山県民会館）
記念事業総務・式典合同委員会開催（富山県民会館）
4月 9日：献眼があった。（高岡市）
11日：献眼者のご葬儀に参列（常務理事・入江Co）
16日：評議員会開催（富山県民会館）
記念事業大会委員会開催（富山県民会館）
富山地铁サービス様より寄付金を頂いた。
18日：厚生連滑川病院にてエンゼルメイク講習会開催（入江Co）
19日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
21日：ライオンズクラブ諮問委員会出席（高田理事長・岡本常務理事）
25日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
26日：院内コーディネーター委嘱状交付式（県庁）
砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
27日：赤い羽根共同募金会助成金交付式出席（入江Co）
5月 8日：平成19年度第1回院内コーディネーター連絡会開催（於サンフォルテ）
10日：砺波総合病院看護師長会にて啓発（入江Co）
13日：水橋ライオンズクラブ認証35周年記念式典において寄付金を頂いた。（高田理事長出席）
14日：富山大学看護学科学学生へのエンゼルメイク講習会開催（大学看護学科）
19日：ライオンズクラブ国際協会334-D地区年次大会にて入江Coがガバナーより感謝状を受けた。
21日：広報委員会開催（富山県民会館）
22日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
23日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
24日：記念事業大会委員会開催（富山県民会館）
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
27日：ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（高田理事長）
28日：記念事業式典委員会開催（富山問屋センター）
31日：FMとやまラジオに入江Coが出演（放送は、6月11日から15日）
6月 1日：記念事業全体委員会開催（富山県民会館）
2日：関西エンゼルメイク勉強会出席（於大阪 入江Co）
4日：富山大学看護学科学学生へのエンゼルメイク講習会開催（大学看護学科）
6日：日本熱傷学会スキンバンクセミナー出席（於金沢 入江Co）
7日：記念事業献眼・記念事業合同委員会開催（富山県民会館）
11日：KNBラジオ出演（入江Co）
14日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
15日：ラジオたかおか出演（入江Co）
16日：15周年記念大会開催（富山県民会館）
21日：富山赤十字病院にてエンゼルメイク講習会開催（入江Co）
22日：砺波総合病院臓器移植講演会開催（入江Co出席）
25日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）
7月 2日：富山大学看護学科学学生へのエンゼルメイク講習会開催（大学看護学科）

- 3日：献眼があった。(富山市)
- 4日：富山西ライオンズクラブ例会にて寄付金を頂いた。
- 5日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)
- 10日：平成19年度第2回院内コーディネーター連絡会開催(於サンフォルテ)
- 12日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 13日：富山大学附属病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 18日：平成19年度中間期決算監査
- 19日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 25日：15周年記念事業実行委員会(富山第一ホテル)
- 27日：南砺市民病院にて講演会
献眼があった。(富山市)
全国アイバンク連絡協議会出席(理事長・副理事長・常務理事)
- 28日：アイバンクスタッフセミナー参加(入江Co)
- 30日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)
砺波総合病院臓器移植委員会出席(入江Co)
- 31日：いきいきとやま健康と長寿の祭典担当者会議出席
- 8月 1日：ライオンズクラブ1R1Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 2日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 3日：富山県立中央病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 4～5日：日本組織移植学会出席(於大阪 入江Co)
- 8日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 9日：献眼があった。(立山町)
県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 12日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)
- 20日：高岡市民病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 22日：富山東ライオンズクラブ例会にて寄付金を頂いた。
厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 23日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
南砺市民病院院内コーディネーターとの打ち合わせ会(入江Co)
- 27日：富山大学看護学科学生へのエンゼルメイク講習会開催(大学看護学科)
- 28日：富山労災病院にて講演会開催(入江Co)
- 29日：理事会・評議員会開催
- 31日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
厚生連高岡病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 9月 2日：福岡ボランティア大会にて啓発活動(入江Co)
- 5日：砺波総合病院臓器移植委員会出席(入江Co)
- 6日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 10日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 11日：平成19年度第3回院内コーディネーター連絡会開催(於サンフォルテ)
- 13日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 19日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 21日：ライオンズクラブ1RC就任ゴルフ大会にて寄付金を頂いた。
- 25日：富山大学看護学科学生へのエンゼルメイク講習会開催(大学看護学科)
- 26日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 27日：社会保険勝山病院(福井)にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 29日：関西エンゼルメイク研究会にて講演(入江Co)
- 10月 3日：ライオンズクラブ2R2Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 8日：黒部市総合公園にて啓発活動を行った。(黒部ライオンズクラブ主催)
- 9日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 10日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
砺波総合病院臓器移植委員会出席(入江Co)
- 11～12日：いきいきとやま健康と長寿の祭典にて啓発活動(入江Co)
- 13日：光ヶ丘病院にて講演を行った。(入江Co)
- 15日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席(入江Co)
- 18日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 19日：県立中央病院にて講演会開催
- 22日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 23日：富山神通・昭和・大山合同例会にて寄付金を頂いた。
- 25日：あさひ総合病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 30日：富山大学臓器移植委員会出席(入江Co)
- 11月 8日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 9日：富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 10日：日総研主催エアブラシメイク講習会受講(入江Co)
- 17日：富山大学看護学会にて活動報告(入江Co)
- 18日：新湊かにカニまつりにて啓発活動(新湊ライオンズクラブ主催)
- 21日：スタッフ会議開催
富山市民病院院内マニュアル作成準備会(入江Co)
- 25日：富山眼科集談会にて発表(入江Co)
- 12月 3日：射水市民病院にて講演を行った。(入江Co)
- 6日：富山労災病院にてエンゼルメイク講習会開催(入江Co)
- 7日：富山県臓器移植連絡会出席(於富山市民病院 入江Co)
- 10日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席(入江Co)
- 13日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 14日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席(入江Co)
- 15～16日：組織移植コーディネーターセミナー受講と講演(入江Co)
- 17日：理事会・評議員会開催
献眼があった。(氷見市)
- 20日：献眼者のご葬儀に参列(常務理事・入江Co)

※Coはコーディネーター

平成19年度収支計算書

(自平成19年1月1日～至12月31日)

(単位：円)

科 目	決 算 額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
①基本財産運用収入	96,680
基本財産利息収入	96,680
②特定資産運用収入	18,969
特定資産利息収入	18,969
③会費収入	1,715,000
賛助会員会費収入	1,715,000
④事業収入	2,000,000
角膜幹旋手数料	2,000,000
強膜幹旋手数料	0
⑤補助金等収入	4,550,000
富山県補助金収入	1,350,000
日本アイバンク協会助成金収入	200,000
LC奉仕銀行助成金収入	2,500,000
日本郵政公社配分助成金	0
富山県共同募金	500,000
⑥寄付金収入	4,145,757
寄付金収入	3,703,420
募金収入	442,337
⑦雑収入	20,623
受取利息収入	6,658
その他の収入	13,965
⑧他会計からの繰入金収入	823,115
事業活動費収入計	13,370,144
2. 事業活動支出	
①事業費支出	11,832,251
募集登録費支出	807,644
旅費交通費	177,505
印刷製本費	111,750
通信運搬費	518,389
連絡調整費支出	854,607
諸謝礼	119,355
旅費交通費	331,150
印刷製本費	25,200
器具消耗費	281,464
器具消耗費(血液検査用)	97,438
眼衛生思想普及啓発費支出	3,480,235
募金費	0
印刷製本費	1,194,400
事務消耗品費	393,194
広報費	898,640
旅費交通費	15,500
研修費	491,076
研究助成金	300,000
感謝状伝達費	187,425
特別啓発事業費	0
その他の支出	189,765
弔慰費	100,000
雑費(振込手数料)	58,552
雑費(その他)	31,213
特別会計繰出額	6,500,000
②管理費支出	5,067,377
諸給与支出	4,080,096

給与手当	3,600,000
福利厚生費	480,096
会議費支出	207,823
理・評議員会他	189,823
旅費交通費	18,000
需要費支出	779,458
通信運搬費	391,415
対外渉外費	61,000
事務消耗品費	145,980
賃借料	132,088
雑費	48,975
事業活動支出計	16,899,628
事業活動収支差額	-3,529,484
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
①基本財産取崩収入	0
②特定資産取崩収入	6,500,000
特別啓発事業引当資産取崩収入	0
第3回県民大会引当資産取崩収入	0
投資活動収入計	6,500,000
2. 投資活動支出	
①基本財産取得支出	0
②特定資産取得支出	4,000,000
③固定資産取得支出	0
投資活動支出計	4,000,000
投資活動収支差額	2,500,000
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	-1,029,484
前期繰越収支差額	3,689,791
次期繰越収支差額	2,660,307

財団法人富山県アイバンク理事・監事

(平成20年9月6日現在)

理事36名・監事2名

役職	氏名	備考
理事長	高田 眞	阪神容器株式会社代表取締役会長
副理事長	本村 哲明	北日本工芸 代表
副理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役
常務理事	岡本 武勇	元JAあおば副組合長
常務理事	野村 謙吉	株式会社ガスコムノムラ取締役
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
理事	伊勢 豊彦	株式会社セイアグリーシステム代表取締役
理事	金井 澄子	元(社)富山県善意銀行特別参与
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	高田 順一	阪神容器株式会社代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	(社)富山県善意銀行副理事長
理事	蟹瀬美和子	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	北川 清隆	富山大学医学部眼科准教授
理事	牧 亨	東光運輸株式会社代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸株式会社代表取締役副社長
理事	藤巻 篤子	藤巻眼科クリニック院長
理事	渡部 佐敏	(有)タートルライン代表取締役

役職	氏名	備考
理事	吉田 隆	(株)吉田家具店代表取締役
理事	林 時彦	富山県厚生部長
理事	山田 祐司	山田祐司眼科医院院長(富山県眼科医会会長)
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科教授
理事	高田 重信	高田燃料店代表
理事	石灰 甚一	(株)石甚代表取締役会長
理事	佐藤 善政	H19年度1リジョンチェアパーソン
理事	木村 正明	H19年度2リジョンチェアパーソン
理事	寺本 龍昭	H20年度1リジョンチェアパーソン
理事	林 政範	H20年度1リジョン地区四献推進委員
理事	森 弘	H20年度1リジョン1ゾーンチェアパーソン
理事	奥野 健一	H20年度1リジョン2ゾーンチェアパーソン
理事	高木 安二	H20年度1リジョン3ゾーンチェアパーソン
理事	花島 榮一	H20年度2リジョン地区四献推進委員
理事	笠島 眞	H20年度2リジョン1ゾーンチェアパーソン
理事	鳥山 博	H20年度2リジョン2ゾーンチェアパーソン
理事	岸 一雄	H20年度2リジョン3ゾーンチェアパーソン
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	保護司

財団法人富山県アイバンク評議員

(平成20年9月6日現在)

計 47名

氏名	所属
藤井 侃	富山ライオンズクラブ
四十万義章	富山みなとライオンズクラブ
松下 栄信	富山雷鳥ライオンズクラブ
舟崎 雅之	富山南ライオンズクラブ
松田 功	富山東ライオンズクラブ
石橋 忠之	富山平成ライオンズクラブ
栄 睦子	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
長江 三郎	富山高志ライオンズクラブ
前田 隆夫	富山セントラルライオンズクラブ
川口 義春	八尾婦中ライオンズクラブ
廣田 勉	富山神通ライオンズクラブ
寺島 太郎	大 山ライオンズクラブ
加藤 竹男	富山西ライオンズクラブ
辻井 益雄	富山昭和ライオンズクラブ
石坂 昭	富山いきいきライオンズクラブ
高倉亞洲夫	滑 川ライオンズクラブ
菅野 寛二	黒 部ライオンズクラブ
岡部 光雄	上 市ライオンズクラブ
高平 伸	立 山ライオンズクラブ
戸田 昭一	滑川有恒ライオンズクラブ
池原 憲文	入 善ライオンズクラブ
清河 衛	魚 津ライオンズクラブ
永口 実	朝日町ライオンズクラブ
国分 繁昭	高 岡ライオンズクラブ

氏名	所属
若森 征雄	高岡古城ライオンズクラブ
水持 隆繁	高岡志貴野ライオンズクラブ
堀 政宣	高岡南ライオンズクラブ
藤田 整司	高岡中央ライオンズクラブ
新田 昭一	高岡フラワーライオンズクラブ
山田 真功	氷 見ライオンズクラブ
常川 清美	高岡伏木ライオンズクラブ
野村 賢政	新 湊ライオンズクラブ
永森 忠志	小 杉ライオンズクラブ
堀 秀夫	大 門ライオンズクラブ
廣瀬 利行	砺 波ライオンズクラブ
柴田 巧	小矢部ライオンズクラブ
石黒 稔	となみセントラルライオンズクラブ
斉藤 謙一	となみ東ライオンズクラブ
北岡 勝	(社)富山県善意銀行常任理事・事務局長
高柳 昇	H19年度1リジョン地区四献推進委員
金尾 雅行	H19年度1リジョン1ゾーンチェアパーソン
新山 武夫	H19年度1リジョン2ゾーンチェアパーソン
吉川 毅一	H19年度1リジョン3ゾーンチェアパーソン
串田 伸男	H19年度2リジョン地区四献推進委員
燕昇司信夫	H19年度2リジョン1ゾーンチェアパーソン
海津 憲次	H19年度2リジョン2ゾーンチェアパーソン
横山征四郎	H19年度2リジョン3ゾーンチェアパーソン

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成20年7月現在で約19,000名となっており、また、平成20年7月現在までに323名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会費	年会費	1口	3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替をお願いしています。
または、同封の振込用紙にてお振込ください。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com>

E-mail info@toyama-eyebank.com

編集後記

ライオンズクラブは、世界202カ国130万人の組織で構成され、地域の重要な事業に参加している国際的なボランティアネットワークです。1990年、ライオンズは最も意欲的な視力保障事業「視力ファースト・プログラム」をスタートさせました。それには、1925年ヘレン・ケラー女史が「アメリカ盲人基金の仕事を支え、スポンサーになってはもらえないか。予防可能な失明も、教育を受けられない言語障害や盲目の子どもも、支援を受けられない盲目の男女もいなくなる日が早く来るように私を手伝っては頂けませんか？」とライオンズクラブに訴えられたのです。これまでに、ライオンズクラブでは2億200万ドルを投じて世界の予防または回復可能な失明を根絶するために努力を重ねてきました。

アイバンクの始まりは、ここにあり今もなお継続され、多くの視覚障害の方に光を提供しています。富山県内にも角膜移植を必要としている多くの患者さんがおられます。私たちの死後、自分の角膜が新たな方の人生に役立ち、生きる希望と光を提供できるこのような素晴らしい機会を、もっと多くの人に広めたいとお考えになりませんか？ もちろん私もドナー提供者として登録しています。ぜひ、家族・親戚・友人とアイバンクの輪を広げていきましょう。

献眼は

「人生最後にしかできない、最高の奉仕、愛の献眼」

(理事) 高柳 昇

★広報委員

牧 亨	寺崎 達二
清水 英子	渡部 佐敏
宮岸 武	高田 重信
高柳 昇	吉田 隆
串田 伸男	

第14号 平成20年9月10日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞

献眼・登録で
eye愛の光を

国民栄誉賞受賞
森光子

人花
ほころ
ほころ

撮影/篠山紀信

富山県アイバンク
だより

公益財団法人 富山県アイバンク

献眼者ご芳名

平成20年5月～平成21年3月まで

平成20年

5月	故	玄澤	齊様	南砺市
	故	加未	利貞様	富山市
6月	故	長田	ヨシ様	入善町
	故	田邊	正英様	富山市
	故	佐藤	富美様	富山市
7月	故	高野	輝子様	高岡市
8月	故	匿名	希望	黒部市
9月	故	飛田	與吉様	富山市
10月	故	匿名	希望	富山市
	故	中村	禎子様	高岡市
11月	故	伊勢	龍彦様	富山市
	故	和田	近子様	富山市
	故	金井	辰雄様	富山市

平成21年

1月	故	笹木	宗市様	富山市
	故	廣野	克様	富山市
	故	澤飯	淳様	富山市
2月	故	熊野	祐幸様	黒部市
	故	堀田	宗作様	上市町
	故	渡部	佐敏様	黒部市
3月	故	高橋	寛様	富山市



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—



5月14日(木)、県庁特別室においてご献眼頂きました皆様には、厚生労働大臣からの感謝状を伝達させて頂きました。

公益財団法人として新たなスタート

財団法人富山県アイバンクは、新公益法人制度に基づく「公益法人」の移行認定を富山県知事に申請しておりましたが、このほど富山県公益認定等審議会の厳しい審査を経て、10月23日付で富山県初の公益認定となる「認定書」を受領し、11月2日に移行の登記が完了し、「公益財団法人富山県アイバンク」として新たなスタートをいたしました。

アイバンク事業のこれまで以上の推進を図り視力障害者援助のための努力をいたしてまいり所存でございます。

なにとぞ、従来にも増して一層のご理解とご支援を賜りますようお願いを申しあげ、アイバンクだより第15号発行のご挨拶にかえさせていただきます。

公益財団法人 富山県アイバンク
理事長 高田 真

アイバンクだより第15号発行によせて

富山県知事
石井 隆一



富山県アイバンクだより第15号が発行されるにあたり、ご挨拶を申し上げます。

公益財団法人富山県アイバンクにおかれましては、平成3年12月に財団法人として設立されて以来、献眼登録の普及啓発、角膜移植者の募集登録、医療機関との連携等の幅広い活動を通して、本県の保健医療の充実に多大なご貢献をいただいています。皆様方の献身的な活動の結果、献眼登録者数は2万人近くに達し、献眼により350余名の皆様が喜びの灯を取り戻されていると伺っています。

ここに、高田理事長をはじめ役員、会員の皆様のためまぬご尽力、そしてライオンズクラブなど関係の皆様のご支援、ご協力に、心から敬意を表し、感謝申し上げます。また、献眼をされた皆様と、悲しみを乗り越えてご理解、ご協力をいただいたご遺族の皆様に対しまして、深く敬意を表する次第です。

角膜移植は、第三者の善意による臓器の提供を前提とするものであり、その円滑な推進には、移植への理解を深めるための普及啓発や、実際に移植を行う際の関係機関による連絡調整体制の確保が大変重要です。このため、県では、移植医療に関するリーフレットやポスター、臓器提供意思表示カードの配布など県民の皆様への啓発活動を進めるとともに、各医療機関において、患者・家族からの相談への対応や医療従事者に対する啓発活動を行う、院内コーディネーターの委嘱などに取組んでいるところです。

こうしたなか、本年7月に改正臓器移植法が成立し、臓器提供の条件が緩和されたことから、貴法人の果たす役割は、今後ますます大きくなるものと思います。

貴法人には、角膜移植を望まれる方が一人でも多く移植を受けられ、視力が回復しますよう、これからも献眼思想の普及と登録の推進に一層のご尽力をお願い申し上げます。県としても、貴法人の熱心な取組みを支援するとともに、貴法人はじめ医療機関や院内コーディネーター等と連携を図りながら、角膜移植が円滑に行われるよう環境整備に努めてまいりたいと考えています。

終わりに、献眼をしていただいた皆様の崇高なご遺志が末永く受け継がれ、献眼の輪がさらに大きく広がりますことを心から願うとともに、公益財団法人富山県アイバンクの限りないご発展と、会員の皆様方のますますのご健勝、ご活躍、ご多幸をお祈り申し上げます。

107歳の角膜 86歳に

～移植ドナー国内最高齢～

長田 雅子

角膜は賜しもの今日よりはふたつの生を生きむと思ふ

これは今年の歌会始めの入選歌です。この歌に出会って、この方は母の目を移植された方ではないかと電気に打たれたように感じました。

母は1901年生まれ、昭和天皇と同年。その年は記念すべきノーベル賞元年でした。(第1回の受賞者は誰でしょう。私達は健康な人でも毎年お世話になっています。)

結婚しても貧しくスキとクワで田を耕し、田植え唄をうたって激しい労働をのりこえたのです。声が良く歌が大好きでした。老いても請われればすぐに田植え唄を披露しました。

母が献眼登録をしたのは昭和57年。村の集まりにお医者さんが来られて、献眼のすすめがあったのでしょう。「老人会がこぞって登録」と新聞記事にもなりました。記事は長い間大切にされていて、私は母が亡くなったら献眼、と心に決めていました。

母が亡くなったのは平成20年6月3日、ほんの10日前までデイサービスに通っていて、もう無理ね、と自宅に居たのです。家で亡くなるのは本当に自然で、亡くなる前日も当日も次の日も同じ時間がゆったり流れているのですね。苦しそうなときでも手拍子してうたう様子を見せるのでまだまだ生きると思っていました。デイサービスでも苦勞してきたことなど一切語らず明るい人でしたので、「ヨシさん大好き」と若い職員にも人気者でした。



家族そろって納棺の儀

いろいろな死を見てきて、亡くなってすぐに燃やしてしまうのは悲しいと思い、母は献体させていただきました。

献体だから、眼は片方だけね、と摘出した眼を大切に持っていかれました。そしてエンゼルメイクをしていただいて……

母は美しく若返り、私達はそれから3日間「ばあちゃん、ごはん食べよ」と声をか

けて過ごしました。

数週間後、角膜の提供を受けた方からお便りが届きました。目が見えるようになった喜びが美しい文字と文章で綴られていて……私達は感動しました。どれだけのの人にこの手紙を見せたことでしょうか。私の周囲では献眼登録の輪が広がっています。誰もが私の目も、と云える世の中になればいいな、と思うのです。

秋に大学の慰霊祭に招かれ、学長はじめ医学生の方々の皆さんが献花される姿に心打たれました。母の献眼のお陰で私達は大きな喜びをいただいております。

(第1回のノーベル賞受賞者はレントゲンです。)

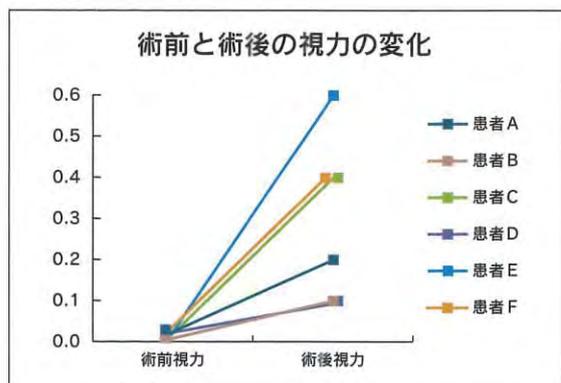


ひ孫さんとともに



●富山県内ライオンズクラブより寄贈

角膜内皮移植(DSAKE)機器を導入して



富山大学附属病院
診療教授 北川清隆

角膜内皮移植
(DSAKE)機器



昨年12月に県内のライオンズクラブ並びにライオンズクラブ国際財団より角膜内皮移植 (DSAKE) 機器の導入をして頂きました。

現在までに、6名の患者様に内皮移植を行い、いずれも視力回復していらっしゃいます。

院内コーディネーター紹介

富山市民病院

病院長 泉 良平

集中治療部師長 文山まつ子
脳神経外科師長 清涼 美雪



富山県では、平成11年より富山県腎臓バンクとアイバンクが協同で移植医療に関する啓蒙と啓発の一端として県内の病院施設に院内コーディネーターを設置されました。当院も当初より研修会や連絡会に参加させていただき多くのことを学ばせていただきました。

平成18年度から2名が本県からの委嘱状を受け活動しています。現在、当院には院内コーディネーターが4名います。

院内コーディネーターとしての活動は、富山県院内コーディネーター連絡会に参加し移植医療に関する情報や研修を受け、師長会や委員会で報告を行っています。また臓器組織提供に関するポスターの掲示や臓器提供意思表示カード・アイバンクのパンフレットを総合案内などに設置して移植医療に関するお知らせなどの情報提供をしています。さらに患者様やご家族よりドナーカードやドナー登録などについての質問や相談にも対応しています。

当院では、平成19年12月に臓器組織提供に関わるシミュレーションを行いました。シミュレーションに向けてのマニュアルの整備とともに、院内で移植医療に関する研修も同時に開催し職員の意識向上の啓発といたしました。また平成20年2月には病院機能評価Ver5の受審も終えることができました。

当院の臓器組織提供に関わる事例として、これまで3事例のうち2例の献眼がありました。アイバンク登録カードをお持ちになっておられた方と持っておられなかった方でしたが、ご本人の思い、意思を尊重しご家族とともにその思いをかなえて差し上げたいという信念からご一緒させていただきました。これまでの研修会や連絡会で培った知識やマニュアル・シミュレーションが大いに役立った時でした。一連の事象を通して院内での移植医療に対する関心は高まったと思っています。また意識の高まりと同時に命に対する畏敬の念がさらに深まったと考えています。

今後も患者様・ご家族の思いや信念を大切に尊重し適切な対応を進めていきたいと考えています。

院内コーディネーター委嘱状交付式

去る4月13日に富山県庁において院内コーディネーター委嘱状交付式が行われました。

院内コーディネーターの方にはアイバンク活動に多大な協力をいただいております。今年は47名の方に委嘱状が交付されました。



かみいち総合病院

病院長 重田 浩一

透析センター 坂本奈緒子



当院は、私を含む2人の看護師が院内コーディネーターをしています。私自身、院内コーディネーターとなって5年目です。当院では、臓器移植の中でも角膜移植、つまりアイバンクとのつながりが大きく、この4年間で角膜提供事例が4例ありました。その中で院内での角膜提供は1例でした。この事例は、当院における院内コーディネーターの存在が表出し、臓器提供について意思確認の必要性が重視された、良いきっかけとなりました。

した。

しかし、他の事例は入院中に患者さん、家族から意思確認ができず、自宅に帰ってからの提供となってしまいました。

その後、患者さんの意思確認方法について看護師長会で討議し、現在入院時の質問表の中に意思確認欄を設け、患者さんの意思は電子カルテ内・患者プロフィール上に記載し、カード所持者は共通掲示板に表示するシステムとなりました。また、救急外来においても当直医師・看護師への意思確認促進のポスターを掲示し、提供には至りませんでした。実際に何例か意思確認しました。

院内コーディネーターの役割には、上記のような意思確認活動の他、院内教育・啓発・普及活動、マニュアル作成、などがあります。

院内教育については、「年1回、院内での研修会を定期的に行うこと」を目標とし実践しています。腎バンクの高橋さん、アイバンクの入江さんには、二度にわたりご協力を得ております。4年前の講演会で、感銘を受けた職員がアイバンク登録してくれたことは私にとって大きな喜びでした。昨年、再び高橋さんと入江さんに、エンゼルメイクの講習会をしていただきました。この時は映画「おくりびと」の影響もあり、マスコミにも取り上げられることとなりました。この講習会后、看護部では悲嘆教育について再考し、患者さんにあった死後の処置方法の見直しが行われ、マニュアル改正の取り組みをしました。

啓発については、臨床現場に携わる医師や看護師が臓器提供適応の判断ができるような教育が必要です。現在、私達は救急委員会に所属し今後の活動を救急委員会の協力を得て継続していくことになりました。委員会では、コーディネーター連絡会の報告や症例検討によるドナー患者の適応確認の勉強会等を行っています。

普及活動としては、ポスターの掲示、意思確認カードの補給はもちろん、看護学生実習の際に、院内コーディネーターの存在をアピールし、意思カードの携帯を勧めています。

また、マニュアル作成については、病院機能評価Vol5取得の際に、作成したマニュアルをVol6取得に向けて現在見直し中です。

今後も私達は、院内コーディネーターとしてドナー適応のある患者さんに適切なタイミングで意思確認し、患者さん本人・家族の思いを大切に、一番身近な存在として支援していきたいと思っております。

環境保全・四献推進委員長役を預かって

入善ライオンズクラブ

2009年～2010年 四献推進委員長 愛場 正利

入善ライオンズクラブでは、アイバンクの活動についてはクラブ発足以来、活動を推進して参ったわけですが1982年に入善町に在住し、また入善ライオンズクラブの一員であったメンバーの山本正勝氏の活動が活発に始まったのであります。その当時、山本氏は医師でありまたライオンズクラブではアイバンク運動推進特別委員であることから、町内各所で献血・献眼・献腎・献髓についての講演を始められたとお聞きしております。

その後、クラブメンバー全員参加のもと1983年より2009年までの間、クラブで作りのチラシを作成し配布、またドナーカードを配ったりしながら活動してきた中で、私の一番の思い出にありますのは、「アサヒビールお客様感謝デー」というイベントが過去3回ほど行われています。その会場内のブースでクラブメンバーらがドナーカードを配り、献眼・献腎・骨髄の登録を呼びかけたのです。お客様も大変多く、登録の多かったことに喜びを感じ登録された皆さんに感謝感謝の一言でありました。

以後、現在でも入善まつりんぴっくや入善ふるさと七夕まつり等々いろいろなイベントに便乗し活動を実施しているところでもあります。

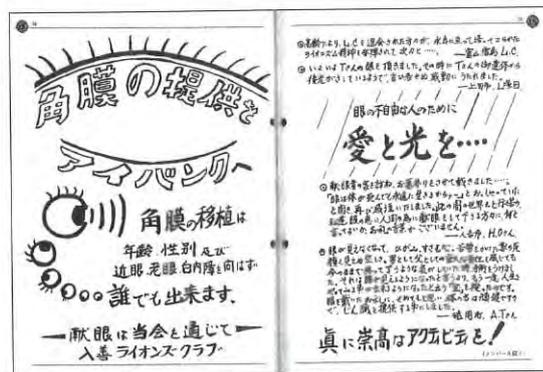


献眼者ご遺族へ米山ガバナーより感謝状伝達



街頭での啓発活動

近年、このような活動の成果が出てきたのでしょうか、入善町においては献眼提供の方が多くなってきております。クラブを通じての献眼は10名となりました。このような一連の活動は長い期間が必要ではありますが、ゆっくり地道に伝え続けていけば着実に効果が得られると思っております。



平成21年度臓器移植対策推進功労者(団体)に対する厚生労働大臣感謝状につきまして入善ライオンズクラブへの贈呈が決定いたしました。

10月24日、千葉県で開催された「第11回臓器移植推進国民大会」において厚生労働大臣(健康局長代読)より贈呈されました。おめでとうございます。



ご芳志ありがとうございました。

敬称略

□寄付者 ご芳名 平成20年6月～21年5月

☆一般

廣野 徹	500,000	作村佐智子	10,000
富山県呉西地区眼科医会	83,000	豊田 耕一	10,000
カモの会	50,000	渡部 尚子	10,000
メガネハウス	50,000	河島 早苗	5,000
富山県法人会	48,000	有限会社ワシヤマ	5,000
ファイザー製薬	50,000	二口理恵子	3,000
升田 義次	20,000	膳亀 信一	3,000
野村 政春	10,000	藤井 正義	2,000
神保 秀子	10,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山セントラルライオンズクラブ	100,000	富山東ライオンズクラブ	50,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	八尾婦中ライオンズクラブ	50,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	高瀬清春(富山LC)	110,000
富山神通ライオンズクラブ	100,000	株式会社北日本工芸(富山LC)	50,000
ライオンズクラブ1R1Zゴルフ大会	85,000	志鷹新樹(立山LC)	3,000
小杉ライオンズクラブ&大門ライオンズクラブ	60,000	有限会社富山新三陽(富山東LC)	10,000

□賛助会員 平成20年6月～21年5月

個人会員

☆一般

寺澤 和美	浅尾ミサヲ	林 巖	麦谷 弘	幾島かをる	松井恵美子
広瀬 静子	堀 和子	今村 義和	土倉ミドリ	蓮田カヲル	吉森 輝夫
山田 征宏	吉村 泰介	境 里子	酒井 仁義	林 とみい	柴野 静子
島 清志	尾崎真由美	金戸 律子	藤井 正義	村上すず子	土田 静子
升田 義次	坂田 禎子	田中 昭子	高木 久	澤田 壽朗	佐伯 文江
片口 尚志	山澤 完治	福呂 況子	青木 安子	田之下和美	百沢千賀子
宝田 雅子	長田 雅子	大沢 すで	高島 哲朗	大多賀貞子	宮島さだ子
内山 照子	三村 幸一	五十嵐敦躬	稲村 栄勝	舘 智子	真田 律子
川本 敏和	栗栖 勝栄	堀江 和江	根塚シメ子	鹿島うら子	千龍 義信
網 美保子	松岡 秀子	加藤 貴光	水木田鶴子	藤永まき子	伊藤美也子
中西 広一	二上 功	水上 新松	喜多 弘江	豊田 葉子	野村 豊子
炭谷 洋子	林 玲子	跡治 幸子	河島 早苗	寺崎 壽	下関 幸子
桜井 光雄	真田 芳夫	荒木 昌子	中村 孝子	下条 省三	三輪 寛
奥村 豊明	五十嵐 務	浜川眞理子	前田加代子	野澤やよえ	野澤 喜一
里村トヨ子	谷原 寛	寺島恵津子	後藤 嘉鉦	石田ひとみ	斉藤 周子
南 正子	浜野 明	飴谷 和代	奥原喜代司	山下 泉	藤巻 篤子
中川 正吉	北村 よし	石黒 寛	二口理英子	山本 明彦	新田 正昭
山本 宏子	森田 忠浩	石原 繁	中川吏永子	片山 寿夫	森田 嘉樹

豊田 葉子 土田 豊
舘 奈保子 中川 正人
狩野 俊哉 山下 陽子
林 篤志 北川 清隆
金井 澄子 清水 英子
谷口 保孝 小沢 正康
鳥崎 真人 広野登志子

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ
笠間 進 河上 寛
- ・富山みなとライオンズクラブ
福井 博
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
岡田 幸光 太田 茂
森 弘 竹原 幸市
波岡 邦夫 清水幸之助
田村 敏之 西野 義隆
笹倉 秀樹 梅田 清一
濱西 實治
- ・富山南ライオンズクラブ
佐藤 善政 大坪 敏雄
高柳 昇
- ・富山平成ライオンズクラブ

- 水野 吉弥 伊賀 肇
・富山ちゅーりっぷライオンズクラブ
長勢 知子 波岡 一子
・富山神通ライオンズクラブ
和泉 弘司 森田 忠雄
・大山ライオンズクラブ
岡本 武勇
・富山西ライオンズクラブ
佐賀野昭一郎
・富山いきいきライオンズクラブ
中村 政勝
・滑川有恒ライオンズクラブ
山田 弘男
・入善ライオンズクラブ
道原 英克 市岡 義望
・魚津ライオンズクラブ
高岸 和男 寺崎 達二
富山 剛 慶野 耕一
高縁 勲 湯本 茂
谷口 正明 高井 勉
八木 洋 佐々木幹郎
入井 孝博 福田 正博
石崎 敬治 長岡 昭男
元野 勝行 清水 憲治

- 秋本 政亮 山崎 久子
澤泉 弘 川上 祐子
松崎 孝治 松本 憲治
畠山 明 清河 高之
石川 雅朗
・朝日町ライオンズクラブ
七澤 政時
・高岡古城ライオンズクラブ
若森 征雄
・高岡中央ライオンズクラブ
港 勉
・高岡志貴野ライオンズクラブ
鎌谷 克彦 山崎与四之
・高岡伏木ライオンズクラブ
山下 和夫 常川 清美
石工 泰 山口 清和
・高岡フラワーライオンズクラブ
生地 清明
・新湊ライオンズクラブ
石灰 甚一
・砺波ライオンズクラブ
野村 謹吉 廣瀬 利行
・となみ東ライオンズクラブ
岸 一雄 斎藤 謙一

法人会員

☆一般

木戸クリニック 桐沢医院
アルペンハイツ 佐伯病院眼科
平田眼科医院 株式会社ニュージャパントラベル

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ
株式会社押田建設設計事務所
富山スガキ株式会社
司法書士藤沢事務所
高瀬公認会計士事務所
株式会社タイワ精機
三友技建株式会社
北陸バンドー販売株式会社
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
株式会社広野
株式会社オカダアート
- ・富山南ライオンズクラブ

- 大坪俊雄
・富山東ライオンズクラブ
能瀬金城堂
・富山セントラルライオンズクラブ
北陸ユニット販売株式会社
・八尾婦中ライオンズクラブ
株式会社藤井産業
・富山神通ライオンズクラブ
有限会社富山県義肢製作所
・富山昭和ライオンズクラブ
・滑川ライオンズクラブ
・滑川有恒ライオンズクラブ
・入善ライオンズクラブ
株式会社黒東アメニティー公社
・魚津ライオンズクラブ
太陽スポーツ販売株式会社
吉崎 実
株式会社丸八

- ・高岡ライオンズクラブ
医療法人光ヶ丘病院
- ・高岡古城ライオンズクラブ
株式会社セイアグリーシステム
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ
富源商事株式会社
- ・高岡中央ライオンズクラブ
株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
株式会社マルチアクセスカンパニー
ヤマ自動車株式会社
有限会社平野石油店
東光運輸株式会社
株式会社フシキ住設
丸進商事株式会社
日本海産業株式会社
- 株式会社ホクジー
有限会社北高運輸
有限会社笹島商事
株式会社セリック
有限会社山下建築設計事務所
有限会社カメタニ
株式会社渡辺板金工業
伏木海陸運送株式会社
北陸エンジニアプラスチック株式会社
株式会社マスイ
- ・小杉ライオンズクラブ
ミユキ化成株式会社
- ・砺波ライオンズクラブ
株式会社ガスコムノムラ
- ・となみセントラルライオンズクラブ

募金ありがとうございました。

平成20年6月～21年5月

☆一般

ポプラ富山中屋店	14,523	越生眼科クリニック	13,000
ポプラ戸出春日店	4,455	狩野眼科医院	4,988
ポプラ高岡泉ヶ丘店	40,920		
ポプラ新湊作道店	12,137	☆ライオンズクラブ関係	
ポプラ伏木古府店	10,344	高岡志貴野ライオンズクラブ	9,280
桐沢医院	17,080	氷見ライオンズクラブ	43,000
富山赤十字病院眼科	9,638	富山神通ライオンズクラブ	100,000
北陸銀行泊支店	6,186	立山ライオンズクラブ	3,669
メガネのハラダ	7,203	朝日町ライオンズクラブ	20,555
高島哲朗様	2,000	氷見ライオンズクラブ	28,200
高岡市民病院売店	6,429	新湊ライオンズクラブ	30,000
藤巻篤子様 (大人のクリスマス会)	7,100	富山ライオンズクラブ	91,660
ポプラ小杉東店	10,672	宮岸株式会社 (富山LC)	7,315
ポプラ戸出春日店	4,525	セイアグリーシステム (高岡古城LC)	20,967
ポプラ新湊作道店	17,483	光ヶ丘病院 (高岡LC)	737

平成20年度事業報告

平成20年度の献眼登録者は127名で、開設以来の累計は19,189名となった。
ドナー情報は25件あり、コーディネートを行った結果、20名の方から眼球提供を頂いた。
角膜移植を受けた方は、28名となった。
院内コーディネーター連絡会出席にて提供時の医療機関との連絡を密にした。

- 1月10日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 17日：北陸3県院内コーディネーター連絡会出席（於金沢音楽堂 入江Co）
- 23日：献眼がありました。（富山市）
- 27日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・入江Co）
- 28日：監事高瀬氏・港氏により平成19年度事業並びに決算報告の監査を受ける。（入江Co）
厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 31日：献眼がありました。（黒部市）
- 2月 2日：富山南ライオンズクラブ例会にて講演（入江Co）
- 3日：組織移植コーディネーターセミナー参加（入江Co）
- 4日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 7日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 12日：献眼がありました。（富山市）
- 13日：スタッフ会議開催（於富山第一ホテル）
- 18日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）
- 23日：理事会・評議員会開催（於高志会館）
- 25日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 28日：角膜カンファレンスにて学会発表（於千葉県浦安 入江Co）
- 29日：日本アイバンク協会スタッフセミナー出席（入江Co）
- 3月 1日：東海北陸地区連絡協議会出席（大黒副理事長・入江Co）
- 6日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 7日：南砺市民病院にてエンゼルメイク講演会開催（入江Co）
- 11日：院内コーディネーター連絡会参加（入江Co）
- 16日：組織移植コーディネーター認定更新試験（入江Co）
- 19日：新湊ライオンズクラブ献血運動にてパンフレット配布（入江Co）
富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会参加（入江Co）
- 23日：富山南ライオンズクラブ主催「加賀山昭 民謡ショー」にて募金を頂きました。（高田理事長）
- 24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 26日：献眼がありました。（黒部市）
- 27日：黒部ライオンズクラブ例会にて講演（入江Co）
- 4月 8日：富山大学入学式オリエンテーリングにて啓発活動（入江Co）
- 10日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 12日：朝日町ライオンズクラブ認証25周年記念式典にて寄付金を頂きました。（高田理事長）
富山昭和ライオンズクラブ24周年記念式典にて寄付金を頂きました。（高田理事長）
- 13日：献眼がありました。（黒部市）
- 14日：院内コーディネーター委嘱状交付式出席（於県庁大ホール 岡本常務理事・入江Co）
- 20日：献眼がありました。（富山市）
- 24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 25日：献眼がありました。（高岡市）
- 29日：滑川有恒ライオンズクラブ認証40周年記念式典にて寄付金を頂きました。（本村副理事長）
- 5月 1日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 9日：富山大学臓器移植委員会出席（入江Co）
献眼がありました。（南砺市）
- 12日：厚生連高岡病院移植勉強会参加（入江Co）
- 13日：院内コーディネーター連絡会参加（入江Co）
- 16日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 18日：中部救急医学会出席（入江Co）
- 19日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）
- 20日：献眼がありました。（富山市）
- 21日：砺波社会福祉協議会庄川支所ボランティア協議会総会にて講演（入江Co）
富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会参加（入江Co）
- 22日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・入江Co）
- 24日：全国腎臓移植協議会大会移植フォーラム出席（入江Co）
理事会開催（於富山第一ホテル）
- 27日：あさひ総合病院師長会にて説明会を行った。（入江Co）
ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（高田理事長）
- 29日：自民党20年度予算要求についての回答懇談会出席（高田理事長・入江Co）
- 6月 2日：高岡市民病院臓器移植委員会準備会出席（入江Co）
- 3日：献眼者に対する厚生労働大臣感謝状伝達式開催（於県庁）
献眼がありました。（入善町）
- 5日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 6日：富山セントラルライオンズクラブ認証45周年式典にて寄付金を頂きました。（高田理事長）
- 10日：献眼がありました。（富山市）
- 11日：富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会参加（入江Co）
- 12日：富山高志ライオンズクラブ100回例会にて講演（入江Co）
- 15日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・入江Co）
- 19日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）
- 20日：富山大学附属病院院内コーディネーター会出席（入江Co）
- 21日：献眼がありました。（富山市）
- 23日：献眼者のご葬儀に参列（高田理事長・岡本常務理事・入江Co）
- 25日：高岡市民病院臓器移植委員会準備会出席（入江Co）
- 26日：済生会富山病院臓器提供・献眼マニュアル作成についての打ち合わせ会出席（入江Co）

- 30日：広報委員会開催（於富山県民会館）
- 7月 3日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 6日：ふくおかボランティアの集いにて啓発活動（入江Co）
- 9日：いきいきとやま健康と長寿の祭典担当者会議（入江Co）
- 10日：市立砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 11日：高岡市民病院臓器移植講演会にて講演（入江Co）
- 14日：南砺市民病院院内コーディネーターとの打ち合わせ（入江Co）
- 15日：富山大学附属病院にて研修会開催（入江Co）
- 19日：献眼がありました。（高岡市）
- 22日：献眼者のご葬儀に参列（野村常務理事・花島理事・入江Co）
広報委員会
- 23日：厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 25日：全国アイバンク連絡協議会（高田理事長、大黒副理事長、本村副理事長）
- 28日：中間監査を受けた。（高瀬氏 事務局）
- 30日：法人法改正についての説明会（富山国際会議場）
- 31日：中間監査を受けた。（港氏宅）
- 8月 4日：市立砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 5日：ライオンズクラブ1リジョンチェアパーソン就任記念ゴルフ大会にて寄付金を頂きました。（高田理事長）
- 6日：済生会富山病院にて講演会（入江Co）
- 7日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 11日：献眼がありました。（黒部市）
厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 13日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・寺本理事・入江Co）
となみ東ライオンズクラブ例会にて講演（入江Co）
- 18日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 19日：北陸中央病院にて「エンゼルメイク」講演会（入江Co）
- 20日：朝日町丸川病院にて提供時の連絡についての打ち合わせ（入江Co）
- 22～24日：日本組織移植学会にて「6年間のドナー動向」と題して発表（入江Co）
日本組織移植コーディネーターセミナー出席（於札幌市）
- 27日：2R3Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂きました。
- 9月 1日：献眼がありました。（入善町）
- 3日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・寺本理事・入江Co）
- 6日：メイクスキンケア勉強会にて打ち合わせ（於看護学科）（入江Co）
理事会・評議員会開催
- 9日：厚生連高岡病院にて連絡会発表打ち合わせ（入江Co）
- 11日：北陸3県院内コーディネーター連絡会出席（於金沢音楽堂 入江Co）
- 16日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 18日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 19日：組織コーディネーター角膜チームリーダー会（於大阪 入江Co）
- 25日：厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 26日：1R1ZC就任記念チャリティゴルフ大会にて寄付金を頂きました。（高田理事長出席）
- 29日：平成20年度予算要求、自民党懇談会出席（高田理事長、事務局）
- 30日：いきいき富山健康と長寿の祭典準備（入江Co）
済生会高岡病院マニュアル作成打ち合わせ（入江Co）
- 10月 1～2日
：いきいき富山健康と長寿の祭典にて啓発活動を行った。（於富山県民会館）
- 2日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 3日：富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会にて打ち合わせ（看護学科 入江Co）
- 6日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 7日：献眼がありました。（富山市）
- 9日：献眼者のご葬儀に参列（入江Co）
- 11日：富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会第1回特別講演会（於サンフォルテ 入江Co）
献眼がありました。（富山市）
- 13日：黒部LCエブリパティ・フェスティバル啓発活動（於黒部市総合公園 入江Co）
- 14日：献眼者のご葬儀に参列（入江Co）
- 16日：富山神通ライオンズクラブCN40周年チャリティゴルフ大会にて献眼登録活動（入江Co）
砺波総合病院臓器移植講演会（入江Co）
- 11月11日：エンゼルメイクセミナー（対象 富山大学看護学科4年生 入江Co）
院内コーディネーター連絡会（於サンフォルテ 入江Co）
- 13日：公益法人説明会出席（県主催）
献眼がありました。（高岡市）
- 14日：献眼がありました。（富山市）
- 15日：献眼者のご葬儀に参列（高岡市 野村常務理事・花島理事・入江Co）
献眼者のご葬儀に参列（富山市 岡本常務理事・寺本理事・入江Co）
- 25日：自民党懇談会出席（高田理事長 事務局）
献眼がありました。（富山市）
- 26日：富山東ライオンズクラブ例会出席
寄付金を頂きました。
- 28日：献眼者のご葬儀に参列（高田理事長・野村常務理事・寺本理事・高橋事務局・入江Co）
- 12月 9日：スタッフ委員会開催（於富山第一ホテル）
- 15日：高岡市民病院臓器移植講演会にて講演（入江Co）
- 16日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 17日：厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 19日：エンゼルメイクセミナー（対象 富山大学看護学科3年生 入江Co）
- 21日：理事会・評議員会開催（於富山第一ホテル）

※Coはコーディネーター

平成20年度収支計算書

(自平成20年1月1日～至12月31日)

(単位：円)

科 目	決 算 額		決 算 額
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入	180,906		
基本財産利息収入	180,906		
②特定資産運用収入	24,860		
特定資産利息収入	24,860		
③会費収入	1,500,000		
賛助会員会費収入	1,500,000		
④事業収入	4,550,000		
角膜幹旋手数料	4,400,000		
強膜幹旋手数料	150,000		
⑤補助金等収入	4,860,000		
富山県補助金収入	1,350,000		
日本アイバンク協会助成金収入	210,000		
LC奉仕銀行助成金収入	3,300,000		
[奉仕銀行助成金]	2,500,000		
[角膜内皮移植機器整備助成金]	800,000		
⑥寄付金収入	1,840,918		
寄付金収入	1,482,375		
募金収入	358,543		
⑦雑収入	21,503		
受取利息収入	7,963		
その他の収入	13,540		
⑧他会計からの繰入金収入	0		
事業活動費収入計	12,978,187		
2. 事業活動支出			
①事業費支出	8,863,280		
募集登録費支出	898,888		
旅費交通費	183,147		
印刷製本費	157,950		
通信運搬費	557,791		
連絡調整費支出	1,194,679		
諸謝礼	142,256		
旅費交通費	448,750		
印刷製本費	9,975		
器具消耗費	392,857		
器具消耗費(血液検査代)	200,841		
眼衛生思想普及啓発費支出	6,454,343		
募金費	0		
印刷製本費	640,000		
事務消耗品費	414,683		
広報費	505,040		
旅費交通費	27,200		
研修費	399,895		
研究助成金	300,000		
感謝状伝達費	171,320		
特別啓発事業費	0		
角膜内皮移植機器整備事業費	3,996,205		
その他の支出	315,370		
弔慰費	160,000		
雑費(振込手数料)	52,975		
雑費(その他)	102,395		
特別会計繰出額	0		
②管理費支出	6,095,745		
諸給与支出	4,913,972		
給与手当	4,416,163		
福利厚生費	497,809		
会議費支出	460,733		
理・評議員会他	441,503		
旅費交通費	19,230		
需要費支出	721,040		
通信運搬費	523,841		
対外渉外費	21,000		
事務消耗品費	14,265		
賃借料	123,689		
雑費	38,245		
事業活動支出計	14,959,025		
事業活動収支差額	-1,980,838		
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①基本財産取崩収入	0		
②特定資産取崩収入	3,000,000		
特別啓発事業引当資産取崩収入	3,000,000		
投資活動収入計	3,000,000		
2. 投資活動支出			
①基本財産取得支出	0		
②特定資産取得支出	1,500,000		
退職給与引当資産取得支出	250,000		
減価償却引当資産取得支出	250,000		
第3回県民大会引当資産取得支出	500,000		
特別啓発事業引当資産取得支出	500,000		
③固定資産取得支出	0		
投資活動支出計	1,500,000		
投資活動収支差額	1,500,000		
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0		
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0		
財務活動収支差額	0		
IV 予備費支出			
当期収支差額	-480,838		
前期繰越収支差額	2,660,307		
次期繰越収支差額	2,179,469		

公益財団法人富山県アイバンク理事・監事

(平成21年11月2日現在)

理事38名・監事2名

役職	氏名	備考
理事長	高田 真	阪神容器(株)代表取締役会長
副理事長	本村 哲明	(株)北日本工芸代表取締役
副理事長	大黒 幸雄	(株)マルチアクセスカンパニー代表取締役
常務理事	岡本 武勇	元JA大山中央代表理事組合長
常務理事	野村 謹吉	(株)ガスコムノムラ会長
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
理事	伊勢 豊彦	(株)セイ・アグリーシステム代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行参与
理事	寺崎 達二	(有)寺崎樹脂代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	高田 順一	阪神容器(株)代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行副理事長
理事	海野 進	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	北川 清隆	富山大学医学部眼科准教授
理事	牧 亨	東光運輸(株)代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸(株)代表取締役副会長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	(株)吉田家具店代表取締役
理事	山田 祐司	山田祐司眼科医院院長(富山県眼科医会会長)

役職	氏名	備考
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科教授
理事	石灰 甚一	(株)石甚代表取締役会長
理事	寺本 龍昭	(株)富士産工代表取締役社長
理事	林 政範	(株)双葉商会代表取締役
理事	森 弘	防災電設(株)代表取締役
理事	奥野 健一	サンケンリース富山 東貨運輸(株)代表取締役
理事	高木 安二	ロンタカギ代表
理事	花島 榮一	(有)花島精肉本店取締役会長
理事	笠島 眞	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院副院長
理事	鳥山 博	日本海産業(株)
理事	野村 健造	野村土建(株)代表取締役
理事	中村 政勝	富山コピー販売(株)代表取締役
理事	上田 英俊	富山県議会議員
理事	張田 昭夫	ハリタ金属(株)代表取締役
理事	石灰 治一	石灰商店代表
理事	川合 八郎	笹嶋工業(株)代表取締役会長
理事	大浦 均	クレハインシュアランス(有)代表取締役
理事	木谷 建一	木谷総合学園学園長
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成21年11月2日現在)

計 38名

氏名	備考
村家 博	むらい食品(株)代表取締役
江畑 拓	富工建設(株)代表取締役
松下 栄信	(株)松下工業代表取締役社長
大坪 敏雄	大栄印刷(株)代表取締役
高田 重信	富山市議会議員
瀬川 憲一	鹿鳴館代表
田縄りつ子	(株)フィール代表取締役
長江 三郎	
長谷川修博	日本海調温(株)代表取締役
山口 清	(有)富山重機代表取締役
浦田 啓一	(有)しまだ代表取締役
寺島 太郎	(有)プロハート代表取締役
中野 道嘉	中野道嘉事務所所長
辻井 益雄	(株)富花代表取締役
吉川 裕	(有)吉川保険事務所代表取締役
橋本 徳倫	徳城寺住職
菅野 寛二	菅野印刷興業(株)代表取締役
西田 克美	(有)西田環境保全センター代表取締役
窪田 一誠	立山町町議会議員

氏名	備考
前田 新作	滑川市議会議員
池原 憲文	池原印刷所代表
高緑 勉	高緑タイル店代表
柳澤 伸一	(有)クリーンみず徳代表取締役
城 外喜男	(株)双葉商会取締役社長
若森 征雄	若森商店代表
板野 吉秀	(株)いたの代表取締役社長
平木 光昭	平木歯科医院院長
小濱 裕夫	中村機械代表
一川 順彦	
森越 隆士	昇永工業(株)代表取締役社長
山下 光造	(有)山下建築設計事務所代表取締役
石村 正男	北海工業(株)代表取締役社長
永森 忠志	永森建設工業(株)代表取締役
高松 和宏	北日本フードサービス(株)代表取締役
片山 孝志	片山工業(株)代表取締役
野田 孫就	野田歯科医院院長
石黒 稔	(有)ミヤコ代表取締役
北岡 勝	社団法人富山県善意銀行常任理事兼事務局長

アイバンク Q&A

Q 献眼登録をしたいとおもいますがどのようにすればよいのでしょうか？

A まず事務局までご連絡ください。電話・Eメールいずれでもかまいません。
ご登録いただいたあと、アイバンクカードをお送り致します。

Q 献眼登録をしたいのですが年齢制限はありますか？

A 年齢の制限はありません。例えば、100歳以上の方でも献眼していただいております。

Q 白内障の手術をしたのですが献眼できますか？

A 出来ます。近視、乱視、老眼、色盲の様な眼の異常、白内障などの眼の病気があっても登録は可能です。

Q 身体の他の部分の病気の為に登録できない場合がありますか？

A エイズ、B型肝炎、神経系疾患、敗血症、白血病などの病気は献眼できません。

Q 献眼した後はどのようになりますか？

A 義眼を挿入し、その後エンゼルメイクを施しますのでおだやかなお顔はそのままです。
なお、摘出の時間は30分程度とわずかです。

公益財団法人 富山県アイバンク事務局

〒930-0194 富山市杉谷2630 TEL(076)434-5710/FAX(076)436-0146
ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info@toyama-eyebank.com

編集後記

富山県内ライオンズクラブ(37クラブ)人数1,561名(平成21年6月現在)の皆様方の温かいご奉仕のお陰をもって、平成20年5月～21年3月までに、20名の方の献眼を戴くことができました。眼球のご提供を戴いた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

本年度は、角膜内皮移植の機器の導入に際し、県内ライオンズクラブ並びにライオンズクラブ国際財団より寄贈していただき、感謝しております。

また、一昨年より院内コーディネーター制度が確立され、病院関係者の方々にもご理解を戴き、献眼に対する意識が高まってきた想いでいっぱいです。

富山県アイバンクだよりも15号の発行となり、ライオンズクラブ並びに医療機関関係を通じて、県民の皆様のご支援、ご理解を戴けるよう、献眼活動に励みたいと思います。

理事(広報委員) 宮岸 武

★広報委員

牧 亨	寺崎 達二
清水 英子	宮岸 武
吉田 隆	林 政範
花島 榮一	大浦 均
木谷 建一	

第15号 平成21年11月2日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

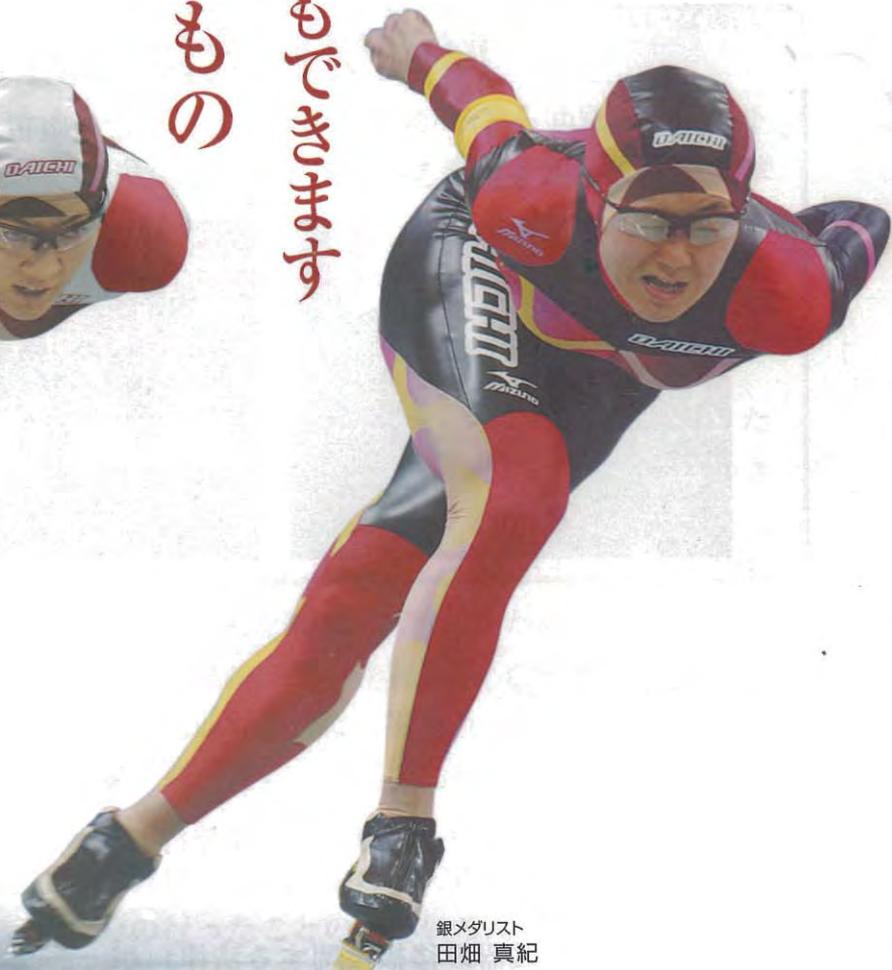
発行人 高田 眞

富山県アイバンク だより

「光」の贈りもの
献眼であなたにもできます



銀メダリスト
穂積 雅子



銀メダリスト
田畑 真紀

2010年 富山県民栄誉賞受賞 タイチ株式会社所属

献眼者ご芳名

平成21年4月～平成22年6月まで

平成21年

4月 故 川田美也子様 入善町
 故 高井かしく様 高岡市
 6月 故 宇治 稔様 富山市
 故 岡本 キノ様 富山市
 7月 故 山本 良様 富山市
 8月 故 岡田真一郎様 入善町
 9月 故 山崎 綾夏様 射水市
 10月 故 匿名希望 入善町

平成22年

2月 故 有澤 澄子様 富山市
 故 山城 静枝様 富山市
 3月 故 吉田美枝子様 高岡市
 4月 故 永川 都様 富山市
 5月 故 岡本登世子様 富山市
 6月 故 藤野 正晴様 富山市
 故 匿名希望 南砺市



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—

厚生労働大臣感謝状伝達式

10月18日（月）、県庁特別室においてご献眼頂きました皆様には、厚生労働大臣からの感謝状を伝達させて頂きました。



ごあいさつ

公益財団法人富山県アイバンク
理事長 高田 眞

「富山県アイバンクだより第16号」を発行するにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。日ごろ、皆様にはアイバンク運動に対し深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

本年7月に「臓器の移植に関する法律」が一部改正され一般の方々の臓器提供の意識が高まりつつあります。献眼についてより一層の理解を賜り、一人でも多くの角膜疾患の方々が光を取り戻すことができるよう活動を進めてまいりたいと思います。

ひとこと添えて、第16号発行のご挨拶といたします。

母と献眼

永川 武文

平成22年4月5日午前6時12分母は眠るように静かに89年と8カ月の人生に幕を下ろし、そして献眼をさせていただきました。

献眼のきっかけは、私が永年勤めた公務員を退職したのを機にライオンズクラブに入会させてもらい、そこでクラブの活動の1つである四献（献眼、献血、献腎、献髓）推進運動を知りました。

そして、ある時の例会でアイバンクのコーディネーターの方を招いて、献眼に関する意義や現状をお聞きする機会があり、それならばと私自身も登録をしました。

その後、医師から母の危篤を知らされた時に私の^{きょうだい}弟妹と家族に献眼の意向を話したところ、理解を示し賛成してくれたことからアイバンクへ連絡し、当日は処置のあと丁寧にエンゼルメイクを施していただき、母は10歳ほど若返ったようなきれいな顔で帰宅致しました。

そして、葬儀のあと参列していただいた何人もの方から「お母さんは良いことをされましたね。私もそうしようかな？」と声をかけていただき、家族ともども安堵させていただきました。

また、母は昔から乗り物には極端に弱く、路線バスに10分間乗っただけでも家に帰って寝込んでしまうような人でしたから私の知る限りでは“旅行”と名の付くものには1度も行ったことがないと思います。

このことから、葬儀の最後で「……、しかし最後に乗り物酔いの心配もなく、また帰りの心配もなく、そして一番遠い所へ旅立っていきました。」と挨拶させていただきました。

それから数週間後、移植を受けられた方からのお礼の手紙の中にこんな短歌が1首したためてありました。

病みし眼の 我也津和野を 訪ね行く

老いたる母に 導かれつつ

この歌から、たぶん旅行のお好きな方とお察し致します。

だとすれば、母は今頃この方の眼の一部となり、一緒に自分の行ったことのないいろんな所を旅していることでしょう。

そう思うと今回の献眼を母も喜んでいてくれるのではないかと、家族とともに心がやすらぎます。



老母が、得意満面にした日々。

岡本 武勇



母が逝ってはや1年が経ちました。享年95歳、大往生でした。大正の初めに生まれ、昭和、平成へと、さまざまな苦労を重ねてきました。90歳を過ぎても畑に出て、90度に曲がった腰を伸ばしながら「健康ですちゃ」と笑っていました。

母が若妻の頃、日華事変が勃発していました。夫が応召され、家は「出世軍人留守家庭」となって、女手一つで1ヘクタール余もの田を耕し、幼いわれわれを育てていました。それこそ、戦前、戦中、敗戦、戦後復興、食糧増産などといった社会的な背景は、母にとっては正に苦労の連続で、孫を抱く以外には楽しみの機会がなかったように思われます。

ところが、そうした苦労の中でも晩年になって「僅かの4カ月間」でしたが、生涯で初めてという「楽しさ・嬉しさが満面にあらわれた」日々を体験していました。それは、亡くなる2年ほど前の頃です。

母は、腰痛を治療するために市内のA病院へ入院しました。ところが快方に向かうどころか、寝たきりの重病人になってしまいました。母の希望で市内のある老人保健施設の方へ入所させました。すると、この施設でのケアが母にはすこぶる合ったようで、入所してから暫くすると少しずつしっかりした兆しが見えてきたのです。暫くして、寝たきりから車いすのある生活に変わりました。しかし、それまで自転車に乗った経験がない母でしたから、車いすに乗せるのが難しくて車いすの扱いには大変手間どっていました。母も、何とか看護師さんの手を借りないでと苦心に苦心していたようでした。その甲斐があつてある日、自力でベッドから車いすに移って動かせるようになっていたのです。母は実に喜んでいました。母の喜ぶ顔を見て、われわれは非常に驚き感謝しました。

朝・昼・夕と午前・午後のおやつの中には、



食堂ホールへ、またラウンジで新聞に目を通したり、気晴らしにと広い施設内を一回りしてくるといった具合に、それはそれは楽しい日課に変わったのです。奇跡！とも思えるような母の様子には、「長い人生の中で、もっとも楽しい“有閑階級”の日々が訪れている」ことを窺わせていました。「小さな躯体を車いすに沈めて、得意満面に漕いで行く様子」、「幾度も幾度もふり返りながらホールの人ごみの中へ紛れていく様子」、その母の姿を見ていてホントに愛おしく思われたのでした。いまでもわれわれの目に焼き付いています。

<“丸くなりし小さき背沈めて車いす漕ぎつつ母は我を見返る ぶゆう”>

しかし、人の運命とは分からないものです。A病院での「寝たきり治療」から解放され、生涯最高の有閑階級の楽しい暮らしをしたのもそれは僅かに4カ月間でした。母に不遇な運命が待っていました。お昼時間、施設のおおぜいの中で車いすの母がぼろりと箸を落とし、意識不明の状態で倒れたのです。脳梗塞でした。

緊急入院してから約500日間の闘病でした。「あえがろ（ありがとう）」のお礼の言葉も失い、再び車いすをと願ったが叶わず、静かに逝ってしまいました。

「人さまのために」という、母の日ごろの心を大事にして献眼いたしました。アイバンクの方から「とってもきれいな角膜でしたよ」と褒められ、また、移植を受けられた匿名の方から感謝の御礼状も頂きました。

一周忌を間近にしたある日、桜花の散る頃でしたが、われわれは美しい並木の通りを歩いてみました。「きれいな角膜が、どなたの目に移って、美しく映しているだろうかね」、われわれは期せずして口にしていました。そして、桜の古木が母のように思えて、散りゆく花びらを掬っていました。

<“いづくにて爛漫の花見ていますか移植されたる亡母の角膜 ぶゆう”>

.....臓器移植法が改正されました.....

平成22年7月17日に「臓器の移植に関する法律」が一部改正されました。

改正点

○脳死での提供については、本人が提供を拒んだ意思表示をしていない限り、家族の同意で提供が可能となりました。献眼については、従来通り心臓死での提供となりますので現状と変更ありません。

○親族優先提供が可能となりました。

優先提供の範囲は、親子、夫婦間です。親族優先提供を希望される方はあらかじめ、その意思を書面にて表示しておかなければなりません。詳しくは、アイバンク事務局までお尋ねください。

院内コーディネーター紹介

厚生連高岡病院

病院長 亀谷 富夫

脳神経外科病棟管理看護師長 浜井 郁美
ICU・CCU看護師長 井波 雅子
救急外来看護師長 鈴木 千歳



当院は第3次救命救急病院としての指定を受け、
脳死臓器提供病院という役割を担っています。

平成11年から院内コーディネーターが3名設置されています。院内コーディネーターの活動として、臓器提供について意思確認の活動・富山県院内コーディネーター連絡会の参加・県コーディネーターの高橋さん、入江さんと月1回定期的に臓器移植院内コーディネーター委員会を開催しケースカンファレンスを行っています。また、年1回病院内外に参加者を募り移植講演会を開催しています。昨年は、最初当院に入院され、その後米国で心臓移植を受けられた、「大樹君を救う会」代表の松原勝久氏より「救える命がそこにある」と題し事例を通して移植の知識を深める講演会を開催しました。今年は、臓器移植に関する法律が改正され7月17日より全面施行となりました。そこで6月25日に「臓器移植法改正と病院の役割について」と題して講演会を開催しました。

当院では、平成4年から平成21年までに、3例の腎臓提供と13例の眼球提供がありました。

平成20年に眼球提供された事例は、ご本人が延命を望んでおられず、移植の希望をもっておられたこと、「人の役に立ちたい」というご本人の意志をご家族と話をしている中で知ることができ提供に至ったものです。ご家族は本人の意志を尊重することができたことを、涙を流しとても感謝されました。その後、角膜は無事移植され、視力の回復をされたと聞いています。私達は、患者様の意志を尊重し、思いを叶えるための相談や支援をしています。

今後の課題として、臓器移植法改正に伴い院内マニュアルの見直しおよび改訂も必要です。そして院内教育として職員の臓器提供適応判断・意識向上の啓発も進めていかねばなりません。

今後も、移植に対する知識・理解をさらに深め、患者様・ご家族の方の意志を最大限に尊重して支援していきたいと考えています。

「ひとごと」の意識

高岡フラワーライオンズクラブ

2010年～2011年 保健社会福祉委員長 能町 操

先日、友人の妹さんから「姉の遺骨が帰ってきます。納骨の時に立ち会っていただけないでしょうか」と電話が掛かってきました。

この友人は昨年亡くなり、本人の希望により献体をしておられたのです。

彼女の献体申請については30年程前から聞いており、「いずれ、私も…」との思いが心を掠めていましたが、ライオンズクラブで献眼



の知識を深めるため、アイバンクの入江コーディネーターをゲストにお招きして勉強会や献血の呼びかけに参加していても、よいこと・必要なことと分かっていながら、どこか他人事のような消極的な意識でいました。

ところがこの度、保健社会福祉委員長に指名され、福井市でキャビネット主催の次期四委員会合同セミナーに出席する機会が与えられたことと、友人の献体の件と時期を同じくして身近に接することになり、もう、目を背けていることが出来なくなってきました。そこで、これを好機ととらえ、高岡フラワーライオンズクラブの会員の方々や、一般社会の皆様にご協力をお願いする前に、まず、自分自身、長年心に引っかかっていた献体の申請を実行しようと決心させられました。

過去、高岡フラワーライオンズクラブでは、献血の呼びかけをしたり、会員の方々やご家族の方が献眼の申出をされる等、熱心に活動を推進してこられました。



きながら先駆者を見習い、息子や職場の男性職員に「献血に来て…」と頼んだり、献眼の勉強会で学んだことを思い出しながら、身近な人たちにその必要性を訴えるなど、小さな一歩から動き始めた今日この頃です。

献眼運動に関わって

黒部ライオンズクラブ
2010年～2011年 四献委員 菅野 寛二

黒部ライオンズクラブでは、四献推進活動のひとつとして献眼登録活動にも力を入れております。

特に、毎年黒部市総合公園で行われているイベント「エブリバディスポーツデイ」の会場では、献眼登録推進のチラシを作成し、献眼登録パンフレットといっしょに来場者に配布しております。

なかなかその場で「登録」というのは難しいのですが、献眼についての話を聞いていただける方は何人もいらっしゃって、少しでも献眼について皆様に理解していただくよう活動を行っております。

これまで、メンバーあるいはその家族の献眼提供は何回かありましたが、角膜移植を待っていらっしやる患者さんの数からすれば、現在の献眼登録者数ではまだまだ少ないと聞いております。これからも地道ながら献眼登録活動を継続していきたいと思っております。



献眼登録

人生最後のボランティアに参加しましょう

あなたのやさしい心が
愛の光となって生きつづけます

10月11日(祝)
10:00~15:30
黒部市総合公園
体育センター前

エブリバディスポーツデイ2010
会場にて同時開催

献眼・骨髄バンクの登録も
行っています

黒部ライオンズクラブ
〒746-0202 黒部市黒部1-1-1
TEL: 0765-64-1526 FAX: 0765-64-1560
http://www.kurobe-lyc.jp/

黒部ライオンズクラブ
TEL: 0765-64-1526 FAX: 0765-64-1560
http://www.kurobe-lyc.jp/

献眼Q&A

- ① 献眼可能な年齢はいつまでですか？
② 献眼にはどのような条件がありますか？
③ 献眼しても登録できますか？
④ 献眼するにあたって、年齢、性別、国籍などで登録できますか？
⑤ なぜ献眼するのですか？
⑥ 献眼は本人の意思で決定するのでしょうか？
⑦ 献眼した後に視力が回復するのでしょうか？
⑧ 献眼した後に視力が回復しない場合はどうなるのでしょうか？
⑨ 献眼した後に視力が回復しない場合はどうなるのでしょうか？

公益財団法人 富山県アイバンク
〒930-0194 富山県富山市中野2-3-3
TEL: 0767-434-3710 FAX: 0767-436-3748
http://www.kanazawa-eyebank.jp/

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成21年6月～22年5月

☆一般

富山県呉西地区眼科医会	83,000	矢木義人	3,000	田之下和美	3,000
メガネハウス	50,000	中保 昭	3,000	坂田楨子	3,000
カモの会	49,897	中川正吉	3,000	高木 久	3,000
富山県法人会連合会	43,000	北村よし	3,000	中川吏永子	3,000
竹本福志	30,000	宇波喜久男	3,000	下条省三	3,000
水上新松	15,000	舘 智子	3,000	鹿島うら子	3,000
浜田ヒロ子	10,000	跡治幸子	3,000	桶屋賢二	3,000
坂森耕一・セツ子	10,000	千龍義信	3,000	寺崎 壽	3,000
梅本敏明	10,000	炭谷洋子	3,000	佐伯文江	3,000
嶋作恭子	10,000	角谷邦明	3,000	松倉義子	3,000
吉田幸子	10,000	堀 和子	3,000	堀 壽夫	3,000
河島早苗	10,000	片口尚志	3,000	田中昭子	3,000
山下 泉	10,000	浅尾ミサヲ	3,000	小池節子	3,000
吉村泰介	10,000	寺沢和美	3,000	林とみい	3,000
豊田耕一	10,000	宮島さだ子	3,000	花房紀行	3,000
吉村 修	10,000	升田義次	3,000	麦谷 弘	3,000
平田秀樹	10,000	福呂況子	3,000	井上政雄	3,000
吉森輝夫	9,000	稲村栄勝	3,000	大井山淑美	3,000
藤巻篤子	9,000	渡辺京子	3,000	下関幸子	3,000
飴谷和代	6,000	飯田民子	3,000	針山常喜	3,000
石垣誓子	5,000	西野みどり	3,000	村中隆之	3,000
藤原知子	5,000	寺島恵津子	3,000	境 里子	3,000
酒井道夫	5,000	澤田壽朗	3,000	翁 昇	3,000
石黒 寛	3,000	千龍かな子	3,000	高島哲朗	2,000
武田 宏	3,000	林 玲子	3,000		
吉澤義明	3,000	中西広一	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000	森田忠雄 (富山神通LC)	3,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	和泉弘司 (富山神通LC)	3,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	中村政勝 (富山いきいきLC)	3,000
富山南ライオンズクラブ	200,000	有限会社タートルライン (黒部LC)	10,000
魚津ライオンズクラブ	100,000	長田雅子 (入善LC)	200,000
高岡古城ライオンズクラブ	100,000	入善工業株式会社 (入善LC)	10,000
氷見ライオンズクラブ	100,000	元野清光 (魚津LC)	3,000
高岡伏木ライオンズクラブ	100,000	橋本浩八郎 (魚津LC)	3,000
新湊ライオンズクラブ	100,000	医療法人光ヶ丘病院 (高岡LC)	200,000
富山東ライオンズクラブ	50,000	株式会社双葉商会 (高岡LC)	10,000
富山いきいきライオンズクラブ	50,000	城 外喜男 (高岡LC)	3,000
富山高志ライオンズクラブ	40,000	山下和夫 (高岡伏木LC)	3,000
株式会社北日本工芸 (富山LC)	50,000	匿名希望 (小杉LC)	100,000
福井 博 (富山みなとLC)	3,000	吉田 隆 (となみセントラルLC)	30,000
有限会社永栄商事 (富山雷鳥LC)	10,000	小野医療器株式会社 (となみセントラルLC)	5,000
佐藤善政 (富山南LC)	3,000	小野豊次郎 (となみセントラルLC)	5,000
野村健造 (富山南LC)	3,000	熊野澄雄 (となみセントラルLC)	5,000
株式会社能瀬金城堂 (富山東LC)	10,000	太田 守 (となみセントラルLC)	5,000
伊賀 肇 (富山平成LC)	10,000	米林清一 (となみセントラルLC)	5,000
吉田和雄 (八尾婦中LC)	100,000	岡部昇栄 (となみセントラルLC)	3,000

□賛助会員 平成21年6月～22年5月

個人会員

☆一般

齋藤謙一	網美保子	山下 泉	藤巻篤子	中川正人	狩野俊哉
東 静子	松倉義子	山本明彦	新田正昭	山下陽子	林 篤志
尾山和子	石川恵子	片山寿夫	森田嘉樹	小沢正康	鳥崎真人
高島哲朗	奥原喜代司	澤田朋一	谷口保孝	作村佐智子	野松美智子
金井澄子	清水英子	豊田葉子	土田 豊	広野登志子	横田 力
石田ひとみ	斉藤周子	舘奈保子	北川清隆		

☆ライオンズクラブ関係

・富山西ライオンズクラブ	豊岡 正	中嶋 進	元野勝行	虎谷武道
・富山ライオンズクラブ	中島奈々	中野道嘉	高縁 勲	高岸和男
笠間 進 河上 寛	中村三郎	樋口善次	佐々木幹郎	山崎久子
・富山雷鳥ライオンズクラブ	藤倉栄之	森 雅志	寺崎達二	秋本政亮
岡田幸光 太田 茂	山口勝康	山田孝志	小坂 章	松崎孝治
森 弘 竹原幸市	吉田松男		清河 衛	清河高之
波岡邦夫 清水幸之助	・富山いきいきライオンズクラブ		清水憲治	石崎敬治
田村敏之 西野義隆	大浦 均		川上祐子	長岡昭男
笹倉秀樹 梅田清一	・黒部ライオンズクラブ		入井孝博	畠山 明
・富山南ライオンズクラブ	菅野寛二 伊東景治		八木 洋	稗苗清吉
高柳 昇	桶屋博明 中尾順一		浜多等志	富山 剛
・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	井田真一 大浦清重		保里真理子	油本 茂
長勢知子 波岡一子	柏原 憲 川本敏和		廣瀬和夫	澤泉 弘
・富山神通ライオンズクラブ	佐々木和明 高須貞夫		石川雅朗	
林 巖	中野保夫 三井適夫		・高岡古城ライオンズクラブ	
・大山ライオンズクラブ	山口正人 吉田重治		若森征雄	
岡本武勇	菅野美代子		・高岡志貴野ライオンズクラブ	
・富山西ライオンズクラブ	・上市ライオンズクラブ		鎌谷克彦 山崎与四之	
浅野紀男 新井司朗	井上誠治		・高岡フラワーライオンズクラブ	
荒木孝吉 石川之伸	・立山ライオンズクラブ		一川順彦	
石本 剛 入坂文一	桑原米蔵		・高岡伏木ライオンズクラブ	
内山芳一 大郷 穰	・入善ライオンズクラブ		山 孝之 中山勝儀	
岡崎 誠 岡畑康一郎	市岡義望 道原英克		渡邊一三 山口清和	
面谷百合子 佐賀野昭一郎	・魚津ライオンズクラブ		・砺波ライオンズクラブ	
志鷹淳一 澤田孝之	伊東紀一 河崎直通		野村謹吉 廣瀬利行	
田畑裕二 土井光男	宮野高司 慶野耕一			

法人会員

☆一般

司法書士藤沢実事務所 株式会社広野
平田眼科医院 久保毅税理士事務所

☆ライオンズクラブ関係

・富山セントラルライオンズクラブ	株式会社オカダアート	・高岡中央ライオンズクラブ	株式会社岩黒製作所
・富山昭和ライオンズクラブ	・八尾婦中ライオンズクラブ	株式会社藤井産業	・高岡伏木ライオンズクラブ
・滑川ライオンズクラブ	株式会社富山県義肢製作所	・富山神通ライオンズクラブ	株式会社マルチ・アクセス・カンパニー
・滑川有恒ライオンズクラブ	・黒部ライオンズクラブ	株式会社富山県義肢製作所	丸進商事株式会社
・となみセントラルライオンズクラブ	菅野印刷興業株式会社	・入善ライオンズクラブ	東光運輸株式会社
・富山ライオンズクラブ	株式会社黒東アメニティ公社	株式会社黒東アメニティ公社	日本海産業株式会社
株式会社押田建設設計事務所	・魚津ライオンズクラブ	株式会社丸八	有限会社笹島商事
富山スガキ株式会社	株式会社丸八	・高岡ライオンズクラブ	有限会社山下建築設計事務所
高瀬公認会計士事務所	・高岡ライオンズクラブ	医療法人光ヶ丘病院	伏木海陸運送株式会社
株式会社タイワ精機	・高岡古城ライオンズクラブ	・高岡古城ライオンズクラブ	北陸エンジニアプラスチック株式会社
サンユウセキュリティ株式会社	株式会社セイ・アグリシステム	株式会社セイ・アグリシステム	株式会社マスイ
北陸バンドー株式会社	・高岡志貴野ライオンズクラブ	・高岡志貴野ライオンズクラブ	・小杉ライオンズクラブ
・富山雷鳥ライオンズクラブ	富源商事株式会社	富源商事株式会社	ミユキ化成株式会社
			・砺波ライオンズクラブ
			株式会社ガスコムノムラ

募金ありがとうございました。

平成21年6月～22年5月

☆一般

ポプラ高岡泉ヶ丘店	35,902
ポプラ富山中屋店	34,642
中川眼科医院	33,107
大城眼科医院	20,573
メガネのハラダ	15,411
ポプラ新湊作道店	14,617
福岡町ボランティア大会	13,464
ポプラ国分浜店	12,765
ポプラ伏木古府店	12,178
ポプラ小杉東店	11,066
富山大学附属病院眼科	10,140
こしび眼科クリニック	8,762
	8,314
片山眼科医院	7,425
高岡市民病院売店	6,864
金子眼科医院	5,321
ポプラ戸出春日店	4,836
新田眼科	4,533
町田スゞ工	3,000
金戸 律子	3,000

☆ライオンズクラブ関係

八尾婦中ライオンズクラブ	15,560
上市ライオンズクラブ	10,000
入善ライオンズクラブ	48,818
朝日町ライオンズクラブ	7,400
高岡志貴野ライオンズクラブ	17,431
氷見ライオンズクラブ	39,000
・富山ライオンズクラブ	
宮岸株式会社	6,823
阪神化成工業株式会社	4,379
・富山高志ライオンズクラブ	
日本命理学会・四柱推命	6,279
新鮮市場パローレ庄川店	3,700
ヘルシーケーキ「ユース丸」	2,945
野崎・青山ゼミ写真教室	2,850
新富旅行株式会社	2,544
水新建設株式会社	2,487
ヘアサロン「リユー」	738
喫茶「ビッグジョイ」	654

平成22年度年賀寄附金の配分を受けました。

郵便事業株式会社より平成22年度年賀寄附金の配分を受け「献眼登録推進のための普及啓発用のチラシ、資料等の作成のためのカラー複合機」の導入を行いました。

月1回発行のアイバンク情報の印刷、講演会などの資料作成など、啓発活動の資料作りに有効に活用していきたいと思っております。ありがとうございました。



財団法人富山県アイバンク 平成21年度事業報告書 (平成21年1月1日から11月1日)

<公益事業1> 眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録パンフレット1,500部を印刷し、富山県善意銀行へ配布した。
登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。
本年度の献眼登録者数は77名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

●ドナー情報が、16名あり、15名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	在住地	献眼月	年齢	性別	在住地
1月	70歳代	男性	富山市	4月	90歳代	女性	高岡市
	70歳代	男性	富山市	6月	50歳代	男性	富山市
	40歳代	男性	富山市		90歳代	女性	富山市
2月	70歳代	男性	黒部市	7月	80歳代	男性	富山市
	90歳代	男性	上市町	8月	60歳代	男性	入善町
	70歳代	男性	黒部市	9月	10歳代	女性	射水市
3月	70歳代	男性	富山市	10月	年齢	性別	公表せず
4月	70歳代	女性	黒部市				

- 提供者のご葬儀に参列し、弔辞を奉読し、感謝状を伝達した。
- 提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。
- 提供眼球的検査等を行い、医学基準に基づき、あっせんを行い、31名の方に角膜移植が行われた。
- 5月14日、県庁特別室において2008年5月から2009年4月までの献眼者20名に対して厚生労働大臣感謝状伝達式を開催した。

② 移植希望者の募集および登録

●移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

(3) 普及啓発事業

① 医療従事者への啓発活動

- 院内コーディネーター連絡会（1月、3月、5月、7月、9月）を開催し、院内コーディネーターへの啓発活動を行った。
- 病院症例検討会を行った。
富山県立中央病院・厚生連高岡病院（毎月1回）
高岡市民病院（2月、4月、6月、8月、10月）
- 院内移植委員会に参加（市立砺波総合病院3月、6月）
- 病院での講演会活動
北陸中央病院2月、南砺市民病院3月、かみいち総合病院3月、
八尾総合病院7月
エンゼルメイク講習会（富山県立中央病院計6回 富山福祉短大看護学科）
- 啓発活動の一環としての講演会共催
市立砺波総合病院 7月 済生会富山病院 7月
高岡市民病院 8月 厚生連高岡病院 10月

② 一般県民への啓発活動

●街頭での啓発活動

射水市役所前にて登録パンフレットの配布 3月
福岡町ボランティア大会にて登録パンフレット配布と募金活動 7月
黒部市総合運動公園にて登録パンフレットの配布 10月

<公益事業2> 眼の衛生に関する普及啓発事業

(1) 広報誌発行にむけて、広報委員会を開催し、企画立案を行った。

- (2) 眼の衛生に関する講演会（高岡フラワーライオンズクラブ例会にて開催）
- (3) 広報誌「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

<その他>

- 1月 高瀬、港両監事に平成20年度事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 2月 スタッフ委員会を開催し、「公益法人移行手続き」に向けて検討を行った。
理事会・評議員会を開催した。
角膜移植学会において「国内最高齢107歳からのドナー角膜移植」と題して発表を行った。（朝日新聞大阪版の記事になった。）
- 4月 スタッフ委員会を開催し、理事・評議員定数変更に関する「寄附行為変更案」をまとめた。
- 5月 理事会・評議員会において「寄附行為の変更」を審議し、承認となった。
- 7月 高瀬、港両監事に平成21年度中間期事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
評議員選定委員会
- 8月 理事会・評議員会において「定款」の変更を決議した。
公益財団法人への移行申請書の提出。
- 10月 県より公益財団法人への移行の認定を受けた。
- 11月 移行登記申請。

公益財団法人富山県アイバンク 平成21年度事業報告書（平成21年11月2日から12月31日）

<公益事業1> 眼のあっせん等に関する事業

- (1) 献眼登録者の募集および啓発事業
 - 登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。
 - 本年度の献眼登録者数は11名となった。
- (2) 眼球あっせん事業
 - ① 眼球のあっせん
 - 提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。
 - 提供眼球の検査等を行い、医学基準に基づき、あっせんを行い、1名の方の角膜移植が行われた。
 - ② 移植希望者の募集および登録
 - 移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。
- (3) 普及啓発事業（医療従事者への周知活動）
 - 院内コーディネーター連絡会（11月）を開催し、院内コーディネーターへの啓発活動を行った。
 - 病院症例検討会を行った。
 - 富山県立中央病院・厚生連高岡病院（毎月1回）
 - 高岡市民病院（12月）
 - 院内移植委員会に参加（市立砺波総合病院12月）
 - 啓発活動の一環としての講演会共催
 - 富山県立中央病院 11月

<公益事業2> 眼の衛生に関する普及啓発事業

- (1) アイバンクだより第15号を発行（6,000部）し、登録者並びに県内関係機関へ配布した。
- (2) 眼の衛生に関する講演会（富山雷鳥ライオンズクラブ例会にて開催）
- (3) 広報誌「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

<その他>

- 11月2日 公益財団法人移行登記完了。
- 11月25日 理事会開催。
- 12月25日 評議員会開催。

平成21年度収支計算書（損益）

(単位：円)

科 目	決算額A	決算額B
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
①経常収益		
基本財産運用益	241,629	0
基本財産利息収入	241,629	0
特定資産運用益	0	23,450
特定資産利息収入	0	23,450
受取会費	895,000	211,000
賛助会費収入	895,000	211,000
事業収益	4,050,000	300,000
角膜幹旋手数料	3,900,000	300,000
強膜幹旋手数料	150,000	0
受取補助金等	1,460,000	2,600,000
富山県補助金収入	0	1,350,000
日本アイバンク協会助成金収入	210,000	0
LC奉仕銀行助成金収入	1,250,000	1,250,000
受取寄付金	2,142,688	427,452
寄付金収入	1,756,000	332,897
募金収入	386,688	94,555
雑収益	16,785	0
受取利息収入	3,315	0
その他の収入	13,470	0
経常収益計	8,806,102	3,561,902
②経常費用		
事業費	5,476,895	3,086,499
眼球的あっせんに関する事業費	1,377,094	940,468
募集登録費支出	296,908	561,187
旅費交通費	127,275	45,330
印刷製本費	44,450	115,500
通信運搬費	57,608	13,167
広報費	67,575	387,190
あっせん事業費支出	1,080,186	379,281
摘出謝礼	11,111	300,000
旅費交通費	224,740	42,500
弔慰費	150,000	0
器具消耗品費	264,729	27,300
検査費	156,006	9,481
感謝状伝達費	273,600	0
眼の衛生に関する普及啓発事業費	4,000	976,140
啓発事業支出	4,000	976,140
印刷製本費	1,000	673,000
旅費交通費	3,000	0
通信運搬費	0	303,140
公益事業共用費	3,863,220	1,123,373
コーディネーター活動支出	246,099	4,318
諸給与支出	2,944,191	861,119
コーディネーター給与手当	2,523,068	832,837
福利厚生費	421,123	28,282
通信運搬費	214,366	49,407
事務消耗品費	148,502	60,586
雑費	60,142	98,199
その他	13,046	85,540
振込手数料	47,096	12,659
退職給付費用	249,920	49,744
什器備品償却費	232,581	46,518

科 目	決算額A	決算額B
管理費	2,077,777	621,808
諸給与支出	1,171,269	324,104
給与手当	1,073,325	317,410
福利厚生費	97,944	6,694
会議費支出	317,489	86,678
理事・評議員会他	290,489	74,678
旅費交通費	27,000	12,000
需用費支出	470,969	187,416
通信運搬費	69,228	12,142
対外渉外費	71,400	20,000
印刷製本費	3,150	29,400
事務消耗品費	102,679	34,444
賃借料	123,689	0
雑費	100,823	91,430
退職給付費用	62,430	12,486
什器備品償却費	55,620	11,124
経常費用計	7,554,672	3,708,307
評価損益調整前当期増減額	1,251,430	-146,405
評価損益等計	0	0
当期経常増減額	1,251,430	-146,405
2. 経常外増減の部		
①経常外収益	0	0
経常外収益計	0	0
②経常外費用	0	0
退職給付会計基準変更時差異額	5,966,280	0
経常外費用計	5,966,280	0
当期経常外増減額	-5,966,280	0
当期一般正味財産増減額	-4,714,850	-146,405
一般正味財産期首残高	77,623,072	72,908,222
一般正味財産期末残高	72,908,222	72,761,817
II 指定正味財産増減の部		
受取補助金等	0	0
富山県補助金収入	0	0
日本アイバンク協会助成金収入	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0
受取負担金	0	0
受取寄付金	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0
基本財産運用益	0	0
基本財産利息収入	0	0
特定資産運用益	0	0
一般正味財産への振替額	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	0	0
指定正味財産期末残高	0	0
III 正味財産期末残高	72,908,222	72,761,817

※決算額Aは、財団法人富山県アイバンク（自平成21年1月1日～至11月1日）の決算額です。
 決算額Bは、公益財団法人富山県アイバンク（自平成21年11月2日～至12月31日）の決算額です。

公益財団法人富山県アイバンク理事・監事

(平成22年7月1日現在)
理事42名・監事2名

役職	氏名	備考
理事長	高田 眞	阪神容器(株)代表取締役会長
副理事長	大黒 幸雄	(株)マルチ・アクセス・カンパニー代表取締役
副理事長	宮岸 武	北陸バンドー(株)代表取締役社長
常務理事	野村 謹吉	(株)ガスコムノムラ会長
常務理事	森 弘	防災電設(株)代表取締役
理事	井村東司三	井村医院院長
理事	本村 哲明	(株)北日本工芸代表取締役
理事	岡本 武勇	元JA大山中央代表理事組合長
理事	伊勢 豊彦	(株)セイ・アグリーステム代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行参与
理事	寺崎 達二	(有)寺崎樹脂代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	高田 順一	阪神容器(株)代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行副理事長
理事	海野 進	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	牧 亨	東光運輸(株)代表取締役社長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	(株)吉田家具店代表取締役
理事	飯田 久範	富山県厚生部長
理事	山田 祐司	山田祐司眼科医院院長(富山県眼科医会会長)
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科教授

役職	氏名	備考
理事	石灰 甚一	(株)石甚代表取締役会長
理事	林 巖	あおば税理士法人税理士
理事	中尾 順一	(株)ホクペレ代表取締役社長
理事	木村 正明	木村経営会計事務所所長
理事	磯野 敏雄	司法書士・土地家屋調査士・行政書士磯野敏雄事務所所長
理事	野村 健造	野村土建(株)代表取締役
理事	中村 政勝	富山コピー販売(株)代表取締役社長
理事	上田 英俊	富山県議会議員
理事	張田 昭夫	ハリタ金属(株)代表取締役
理事	石灰 治一	石灰商店代表
理事	川合 八郎	笹嶋工業(株)代表取締役会長
理事	大浦 均	クレハインシュアランス(有)代表取締役
理事	木谷 建一	木谷総合学園学園長
理事	佐賀野昭一郎	(有)佐賀野通送代表取締役
理事	慶野 耕一	慶野住設(株)代表取締役
理事	篠井 晴夫	元高岡信用金庫
理事	浦山 哲郎	学校法人浦山学園理事長
理事	流田 範男	英知建築事務所所長
理事	吉田 松男	松よし店主
理事	熊野 清	砺波宅建企画代表
監事	高瀬 清春	高瀬公認会計士事務所
監事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成22年9月1日現在)
計 37名

氏名	備考
村家 博	むらい食品(株)代表取締役
江畑 拓	富工建設(株)代表取締役
松下 栄信	(株)松下工業代表取締役社長
大坪 敏雄	大栄印刷(株)代表取締役
高田 重信	富山市議会議員
瀬川 憲一	鹿鳴館代表
田縄りつ子	(株)フィール代表取締役
長谷川修博	日本海調温(株)代表取締役
山口 清	(有)富山重機代表取締役
浦田 啓一	(有)しまだ代表取締役
寺島 太郎	(有)プロハート代表取締役
中野 道嘉	中野道嘉事務所所長
辻井 益雄	(株)富花代表取締役
吉川 裕	(有)吉川保険事務所代表取締役
橋本 徳倫	徳城寺住職
菅野 寛二	菅野印刷興業(株)代表取締役
西田 克美	(有)西田環境保全センター代表取締役
窪田 一誠	立山町町議会議員
前田 新作	滑川市議会議員

氏名	備考
池原 憲文	池原印刷所代表
高緑 勉	高緑タイル店代表
柳澤 伸一	(有)クリーンみず總代表取締役
城 外喜男	(株)双葉商会取締役社長
若森 征雄	若森商店代表
板野 吉秀	(株)いたの代表取締役社長
平木 光昭	平木歯科医院院長
小濱 裕夫	中村機械代表
一川 順彦	
森越 隆士	昇永工業(株)代表取締役社長
山下 光造	(有)山下建築設計事務所代表取締役
石村 正男	北海工業(株)代表取締役社長
永森 忠志	永森建設工業(株)代表取締役
高松 和宏	北日本フードサービス(株)代表取締役
片山 孝志	片山工業(株)代表取締役
野田 孫就	野田歯科医院院長
石黒 稔	(有)ミヤコ代表取締役
北岡 勝	社団法人富山県善意銀行常任理事兼事務局長

アイバンク Q&A

Q 献眼登録をしたいとおもいますがどのようにすればよいのでしょうか？

A まず事務局までご連絡ください。電話・Eメールいずれでもかまいません。ご登録いただいたあと、アイバンクカードをお送り致します。

Q 献眼登録をしたいのですが年齢制限はありますか？

A 年齢の制限はありません。例えば、100歳以上の方でも献眼していただいております。

Q 白内障の手術をしたのですが献眼できますか？

A 出来ます。近視、乱視、老眼、色盲の様な眼の異常、白内障などの眼の病気があっても登録は可能です。

Q 身体の他の部分の病気の為に登録できない場合がありますか？

A エイズ、B型肝炎、神経系疾患、敗血症、白血病などの病気は献眼できません。

Q 献眼した後はどのようになりますか？

A 義眼を挿入し、その後エンゼルメイクを施しますのでおだやかなお顔はそのままです。なお、摘出の時間は30分程度とわずかです。

公益財団法人 富山県アイバンク事務局

〒930-0194 富山市杉谷2630 TEL(076)434-5710/FAX(076)436-0146
ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info@toyama-eyebank.com

★広報委員

牧 亨	清水 英子	寺崎 達二	野村 建造	石灰 甚一	中村 政勝	吉田 隆
上田 英俊	高田 順一	張田 昭夫	海野 進	石灰 治一	林 巖	川合 八郎
中尾 順一	佐賀野昭一郎	木村 正明	慶野 耕一	高瀬 清春	筏井 晴夫	港 勉
浦山 哲郎	大浦 均	流田 範男	木谷 建一	吉田 松男	熊野 清	

編集後記

富山県アイバンクは、平成3年12月発足以来19年の歴史を刻んでいます。

その間、献眼登録をして頂いた人数は19,361名で、その内、実際に献眼をして下さいました人数は240名の多きに達しています。

ここに改めて尊い献眼者皆様のご冥福を心からお祈り申し上げます。

また、発足時は「財団法人」として設立されましたが、21年11月に公益認定を頂き、「公益財団法人」として新たなスタートを切り事業充実に努められています。

よって、ライオンズクラブ並びに医療機関関係の皆様、どうぞ、一人でも多くの角膜疾患の方に光を取り戻してもらえることを期して、県民皆様の温かいご理解とご支援を頂けるよう、献眼活動に、更なるご尽力を賜りたく、お願い申し上げます。

監事（広報委員）： 港 勉

第16号 平成22年12月24日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞

富山県
アイバンク
だより



第二代理事長
井村 東司三 (96歳翁)

高岡大仏(大佛寺)

献眼であなたにもできます
「光」の贈りもの

公益財団法人 富山県アイバンク

献眼者ご芳名

平成22年7月から平成23年8月まで

平成22年

9月 故 酒井 幸枝 様 富山市
 故 匿名 希望 高岡市
 10月 故 山田 金治 様 富山市
 11月 故 荒田 清 様 小矢部市
 故 高田 善夫 様 氷見市
 故 水上 新松 様 富山市

平成23年

2月 故 匿名 希望 富山市
 故 山崎 與志夫 様 富山市
 3月 故 宮川 のぶ子 様 高岡市
 故 井波 ゆり子 様 射水市
 故 武田 久義 様 入善町
 4月 故 匿名 希望 富山市
 故 吉澤 鍵吉 様 高岡市
 5月 故 高崎 清允 様 立山町
 故 朝日 千鶴子 様 富山市
 8月 故 匿名 希望 京都市
 故 高野 英雄 様 高岡市



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—

厚生労働大臣感謝状伝達式

10月18日（火）、県庁特別室においてご献眼頂きました皆様には、厚生労働大臣からの感謝状を伝達させて頂きました。



就任のご挨拶

公益財団法人富山県アイバンク
理事長 大黒 幸雄



世界のアイバンク運動と連携し、日本では46番目に誕生、20年を迎える富山県アイバンクの、名誉ある理事長として就任致しました。

世界のライオンズクラブの、極めて意義ある奉仕事業の一端を預かり、微力ではありますが、運営に努力致す所存です。何卒ご支援を伏してお願い致します。

眼の疾患の中で、非常に多い角膜に関わる疾病について、世界最古の記録に、222年前の手術例が出ております。日本でも100年以上前から研究されていきました。光を失った眼に明かりを灯す、医療としては重要な行為なのです。何故なら、「見える」ことから人類の文化が開かれたと言われております。人間に五感という、脳から発する感覚力があります。地球規模で言えば、五感のなかで「視力」が大きく備わっている動物が、最も進歩しております。人間社会はその一番大きな実例なのです。

私達の作業は、人間の最重要な医療行為の、一つのささやかな働きに見えますが、諦めていた家族の顔、美しい風景が見えるようになって頂きたい。全く見えなかった方が、この手術で視力が見事に回復する事例が多いのです。富山県では現在20名くらいの方が手術を待っておられます。

私達はアイバンク事業に大きな意義を感じております。1925年（大正14年）にライオンズクラブ国際大会で「ヘレン・ケラー女史」に失明者の騎士にと言われ、86年間ひたすらこの運動を世界的に展開して参りました。「献眼登録」は眼の明かりを失った方への大きな奉仕の始まりです。

何卒献眼運動へのご協力をもお願いして、ご挨拶と致します。

主人の献眼に想う

高野 光子

平成23年8月26日午後9時57分、50日間の入院生活にピリオドを打って、主人は90歳と8カ月の人生に幕をおろしました。

主人は、シベリア抑留の経験があるせいか大変我慢強く、日頃から何事もなるようにしかならないという人生観を持っておりました。入院中は、医師や看護師の方々のなさる事に、どんなに苦痛でも文句も言わず、常に感謝していて本当に良い患者だったと思います。

献眼は昭和59年4月5日に登録しておりました。その頃はまだ献眼活動の初期で知名度も低い頃だったと伺っています。そのためでしょうか、主人のカードに書いてある連絡先も変わっていて、なかなか連絡がとれませんでした。アイバンクだよりが来ていたことを思い出しそこへ電話しましたら、直ぐに医師ら3人の方が自宅に来て下さりホッとしました。幸いなことに、献眼に理解の深い古くからの友人お二人の方が見守って下さる中、厳粛に丁寧約1時間かけて処置が行われました。処置のあと、全く以前と変わらない穏やかな主人の顔がありました。お二人は、現アイバンク理事長の大黒様と、ご両親の献眼をなさった山下和夫様で、お二人とも家が近いこともありすぐに来て下さり心強い思いがしました。

葬儀の際には、感謝状や弔辞などを頂き、私の友人はとても感銘深い葬儀だったと言ってくれました。弔辞の中で、主人の角膜は細胞の数も多く綺麗でお二人の方の眼に光が戻ったと言われ、本当に良かったと思います。私もまた主人がどなたかの眼の中で生きており、私を見守っていてくれると思い、感動し、嬉しくなりました。



飛鳥船上（平成18年8月26日）

葬儀のあと何人もの方から、「献眼は高齢でもいいのですね」と意外そうに言われました。私にはまだまだ献眼に対する認識が低いように思われ、主人の献眼が少しでも献眼運動の啓発に役立ったのなら有難いことだと思いました。

献眼までの顛末

松倉 正機

富山の姉から朝8時に母死去の電話があり、妹と一緒に厚生連高岡病院へ着いたのが亡くなってから5時間後の午前11時頃。母は看護師さんに綺麗に化粧をしてもらい、かなり若返ったみたいで、今にも眠りから覚めるような気さえしました。

「もう2年頑張って100歳まで生きるよ」と言っていたのに、倒れて1週間で旅立った母を見ながら涙が込み上げてきましたが、ふと思い至ったのがアイバンクでした。京都から馳せ着けた喪主である兄に献眼を提案して快諾を得、姉や妹には兄から献眼することを伝えてもらいました。その時点で死後5時間半余が経過し、97歳という年齢もあって献眼が可能かどうか危惧していましたが、OKということで、正午過ぎには病院からの手配でアイバンクより医師とコーディネーターの方々が駆け付けて、すぐに病室での眼球の摘出作業が始まりました。

実は、私がこのような現場に立ち会うのは伯母と父の従弟の過去2回ありましたが、実際に摘出を見るのは初めてでした。その時私は、この後誰か見知らぬお二人の目の中で、母が生き続けるのだとという嬉しいような気持ちになったのを覚えています。そして2日後の斎場の骨揚げ室で骨だけになった母を見て、献眼して良かった、またどこかで母に会えるとしみじみ思ったものでした。数日後、コーディネーターの入江さんより“本当に綺麗な角膜でした”という電話があり、母の目が役立って良かったとほっとしました。

新聞では、献眼登録者で死亡時の提供申し出がなかった人が61人もいたと報道されていました。その内の3分の1の方でも提供の申し出をされたなら、それを待ち続けている19人の目の不自由な方に光を届けることが出来たのにと残念に思ったものです。

私はこの後、人生最後の奉仕活動である献眼を、しっかりと家族に伝えていくつもりです。



院内コーディネーター紹介

公立学校共済組合北陸中央病院

病院長 宮元 進

透析室看護師長 小泉万里子



平成22年7月から臓器移植法が改正され、意思表示カードが無くても家族の同意による臓器提供や、親族優先提供の記載が可能になりました。また保険証や運転免許証にも意思表示記入欄が追加されました。このため、当院でも患者様の意思確認を実施し、情報共有するために、患者情報に表示できるように体制を整備しました。

院内移植コーディネーターは臓器移植について院内での調整を役割とし、「臓器提供の可能性のある患者様の把握」と「意思の尊重」、臓器提供を選ばれた場合には、ご家族の要望を伺い、関係機関と連絡を取り手配することとなっています。当院では、透析看護師長が院内コーディネーターの役割も担い、透析患者様の腎臓移植登録手続きについても対応しています。

私に関わった、2つの症例を紹介します。1つめは、腎臓の親族優先提供に関する症例です。患者様は80歳代で、人工透析を受けている60歳代の子供に親族優先として腎臓を提供できないかという相談でした。病棟師長から連絡をうけ、ご家族と面会し、思いを伺ったあと親族優先提供について説明しました。患者様は高齢で、また子供も移植登録されていなかったため、親族優先提供の対象にならなかったのですが、腎臓移植登録や、ご家族が意思表示することなど、今後のことについて、併せてお伝えしました。2つめは、眼球提供に至った事例です。患者様はアイバンクに登録されていましたが、適応基準に引っかかる可能性がありました。私から、アイバンク入江さんに連絡・相談し、角膜の検査をして提供可能か判断することになり、入江さんからご家族に説明していただきました。ご家族は本人の意思を尊重したいと、繰り返し言っておられたのが印象に残っています。

富山県でも意思表示カードを持つ人が増えているそうです。そのため、臓器提供に関わる機会も増加すると考えられます。患者様やご家族の意思が尊重され、適切な対応ができるように努めていきたいと思っております。

アイバンク運動を推進するために

富山西ライオンズクラブ
幹事 L. 吉田 松男

9月16日（金）午後6時より富山第一ホテルに於いて富山セントラルライオンズクラブ、富山神通ライオンズクラブ、富山西ライオンズクラブが集って合同例会が行われました。

ゲスト・スピーカーとして公益財団法人富山県アイバンク大黒幸雄理事長を招き、「アイバンクの現況」を語って頂き、約90名の会員は真剣に聞き入っていました。

角膜疾患により視力を失った人に、お亡くなりになった方から献眼頂いて、角膜移植し、目が見えるようになるお手伝いをするために、県内の各ライオンズクラブは委員会を組織して献血運動と共に街頭にでて啓発運動を続けています。

臓器提供と献眼との違いなどを十分に理解されていないことが、最大の悩みとなっています。

問い合わせの多い事項について「Q&A」形式で作成したパンフレットを用いてPRをしていますが、十分理解されるには努力と時間がかかるかも知れません。しかし、続けていかなければと感じます。

この日のために、3クラブが協力して標語を作り、「アイが贈る光のリレー…」の立て看板で啓発活動を推進しました。



献眼運動にかかわって

大門ライオンズクラブ
2011年～2012年 会長 堀 正

新聞記事に「角膜の移植手術を受け、失明から救われた人々の喜びの声」が載っていると、私たちライオンズマンが日ごろの活動で訴えている「献眼登録」運動が一翼を担っていることを実感できる。たくさんの人々の善意でささえられていることを考えると、身の引き締まる緊張感を覚え、ライオンズマンとして活動を続けていることに誇りが持てる。

当クラブは1,100回例会を数える歴史の中で、元会員2名、会員の家族（母親・子供）2名、クラブの活動に共感した住民1名が献眼され、角膜疾患の方が移植手術後視力を取り戻されている。献眼された家族へ感謝等のアフターフォローを強化していくことが、更なる理解者の拡大に繋がると確信している。

一人でも多くの人々に献眼登録をお願いするためにも、年に2回実施している献血活動に合わせ、「献眼登録」もお願いする啓発活動を展開している。

多少なりとも貢献できること、ライオンズクラブ員として今後も誇りを持った啓発活動を展開していく。



ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成22年6月～23年3月

☆一般

山田数雄	500,000	稲場トシ子	5,000	赤池静子	3,000
三水会 (富山県西地区眼科医会)	60,000	大城眼科医院	5,000	中西広一	3,000
カモの会	51,400	網 美保子	3,000	稲村栄勝	3,000
富山県法人会連合会	50,000	石黒 寛	3,000	中川吏永子	3,000
立浪眼科医院 立浪真美	50,000	谷原 實	3,000	鹿島うら子	3,000
三和器機株式会社	50,000	志鷹高子	3,000	境 里子	3,000
セントラルメディカル株式会社	50,000	宇波喜久男	3,000	宮島さだ子	3,000
株式会社メガネハウス	50,000	矢木義人	3,000	山田温泉病院 武田 宏	3,000
吉野一男	33,000	田之下和美	3,000	下条省三	3,000
河島早苗	20,000	坂田楨子	3,000	上原 恵	3,000
山崎眼科医院	10,089	八島美雄	3,000	青木安子	3,000
平田秀樹	10,000	片口尚志	3,000	元野清光	3,000
竹本福志	10,000	樋爪酉治	3,000	内山照子	3,000
とりさき眼科	10,000	谷野克巳	3,000	桶家賢二	3,000
松井優子	10,000	喜多弘江	3,000	花房紀行	3,000
津根タミ子	10,000	中保 昭	3,000	跡治幸子	3,000
南 正子	10,000	田中昭子	3,000	澤田壽朗	3,000
佐々木千佳子	10,000	水木秀子	3,000	堀 源郎	3,000
有限会社タートルライン 渡部尚子	10,000	寺澤和美	3,000	稲塚和雄	3,000
藤巻篤子	9,000	福呂道隆	3,000	寺島恵津子	3,000
吉森輝夫	9,000	石原 繁	3,000	宝田雅子	3,000
アイバンクスタッフ会	7,698	三村幸一	3,000	佐藤貴宏 (瑞恵)	3,000
武田 宏	6,000	林 玲子	3,000	松井恵美子	3,000
飴谷和代	6,000	高野英雄	3,000	佐伯文江	3,000
植田芳樹	5,000	國香悠子	3,000	宮本徳五郎	3,000
藤井正義	5,000	蓮田カヲル	3,000	山田征宏	3,000
石川恵子	5,000	城川文郎	3,000	二上 功	2,000
石垣誓子	5,000	森田忠浩	3,000		
山田和枝	5,000	北村よし	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行	1,250,000	森田忠雄 (富山神通LC)	3,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	田畑裕二 (富山西LC)	3,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	高田順一 (富山昭和LC)	10,000
富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	50,000	大浦 均 (富山いきいきLC)	5,000
富山神通・大山・富山昭和 3ライオンズクラブ	73,000	菅野美代子 (黒部LC)	3,000
八尾婦中ライオンズクラブ	100,000	中尾順一 (黒部LC)	3,000
富山神通ライオンズクラブ	50,000	石田孝夫 (立山LC)	3,000
上市ライオンズクラブ	100,000	山田弘男 (滑川有恒LC)	3,000
高岡志貴野ライオンズクラブ	7,820	橋本浩八郎 (魚津LC)	3,000
高瀬清春 (富山LC)	200,000	医療法人光ヶ丘病院職員 (高岡LC)	18,489
上原敏雄 (富山LC)	3,000	港 勉 (高岡中央LC)	3,000
野村健造 (富山南LC)	3,000	筏井晴夫 (高岡フラワーLC)	10,000
青山 嵩 (富山平成LC)	63,800	堀 壽夫 (高岡フラワーLC)	3,000
五十嵐務 (富山平成LC)	3,000	石灰甚一 (新湊LC)	5,000
株式会社オフィスケイ (富山セントラルLC)	103,194	流田範男 (となみセントラルLC)	30,000
有限会社富山重機 (八尾婦中LC)	10,000		

□賛助会員 平成22年6月～23年3月

個人会員

☆ライオンズクラブ関係

・富山西ライオンズクラブ

浅野紀男	入坂文一	岡畑康一郎	志鷹淳一	中嶋 進	中村三郎	森 雅志
新井司朗	内山芳一	面谷百合子	田畑裕二	中島奈々	東山広嗣	山口勝康
荒木孝吉	大郷 穰	佐賀野昭一郎	土井光男	中瀬恭一	樋口善次	山田孝志
石本 剛	岡崎 誠	澤田孝之	豊岡 正	中野道嘉	藤倉栄之	吉田松男

・魚津ライオンズクラブ

高岸和男	富山 剛	河崎直通	石崎敬治	保里真理子	松本憲治	小津ゆかり
寺崎達二	大沢範洋	高縁 勉	山崎昌弘	秋本政亮	佐近 肇	浦野孝一
岡本賢三	境 伸	八木 洋	長岡昭男	山崎久子	小坂愛香	加藤樹永
伊東紀一	慶野耕一	佐々木幹郎	浜多等志	澤泉 弘	長島 潔	
清河 衛	高縁 勲	石川精二	元野勝行	川上祐子	尾谷秀雄	
小坂 章	油本 茂	入井孝博	清水憲治	廣瀬和夫	畠山 明	
吉崎 実	谷口正明	高松静夫	虎谷武道	松崎孝治	清河高之	

・高岡志貴野ライオンズクラブ

板野吉秀

・高岡伏木ライオンズクラブ

戸澤克行	山 孝之	塚田敏夫	青木英勝	山下光造	渡邊一三
------	------	------	------	------	------

法人会員

☆ライオンズクラブ関係

・富山セントラルライオンズクラブ

・富山昭和ライオンズクラブ

・高岡フラワーライオンズクラブ

・となみセントラルライオンズクラブ

・高岡志貴野ライオンズクラブ

富源商事株式会社

・高岡伏木ライオンズクラブ

株式会社マルチ・アクセス・カンパニー

有限会社平野石油店

東光運輸株式会社

伏木海陸運送株式会社

北陸エンジニアプラスチック株式会社

募金ありがとうございました。

平成22年6月～23年3月

☆一般

ポプラ富山中屋店	23,271	神保秀子	10,000	柏樹裕美	3,000
ポプラ高岡泉ヶ丘店	19,049	高岡市民病院売店	6,786	井上政雄	3,000
福岡町ボランティア大会	17,822	じゅうじゅう大沢野店	6,614	林 とみい	3,000
ふうふう亭	13,149	新田眼科	4,533	奥村豊明	2,000
富山赤十字病院眼科	11,799	ポプラ戸出春日店	4,308	なかやす酒販株式会社	1,485
ポプラ伏木古府店	11,050	中川正吉	3,000		
ポプラ小杉東店	10,052	関井はな子	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

1R7クラブ	163,771	・富山ライオンズクラブ	
富山みなとライオンズクラブ	16,486	宮岸株式会社	6,698
八尾婦中ライオンズクラブ	7,633	・新湊ライオンズクラブ	
氷見ライオンズクラブ	35,000	嶋モーター株式会社	3,363
新湊ライオンズクラブ	18,886		

募金活動にご協力いただいています

富山県アイバンクでは、県内の各所に募金箱を設置させていただいております。
 その中で、今回は、メガネ販売店様をご紹介いたします。

・株式会社メガネハウス様

県内全店21店舗において、毎年10月「目の愛護月間キャンペーン」の一環として、アイバンクのポスター掲示と募金活動を行ってくださっています。本年度14回目をむかえます。

代表取締役社長 岡本両平様



・株式会社メガネのハラダ様

本年11月より、県内19店舗および石川県6店舗において、アイバンクパンフレットと募金箱を設置していただくこととなりました。

代表取締役 原田隆平様



ありがとうございます

公益財団法人富山県アイバンク 平成22年度事業報告書

(平成22年1月1日～23年3月31日)

〈公益事業1〉

眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録パンフレット14,000部を印刷し、富山県善意銀行(1,500部)、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。
登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。
医療従事者向けの「献眼マニュアル」を2,000部配布し、県内医療機関等へ配布した。
本年度の献眼登録者数は、113名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

- ドナー情報が、21名あり、18名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	在住地
2月	90歳代	女性	富山市
	50歳代	女性	富山市
3月	50歳代	女性	高岡市
4月	80歳代	女性	富山市
5月	50歳代	女性	富山市
6月	80歳代	男性	富山市

献眼月	年齢	性別	在住地
6月	60歳代	男性	砺波市
9月	60歳代	女性	富山市
	70歳代	女性	高岡市
10月	90歳代	男性	富山市
11月	80歳代	男性	小矢部市
	70歳代	男性	氷見市

献眼月	年齢	性別	在住地
11月	80歳代	男性	富山市
2月	80歳代	男性	富山市
	70歳代	男性	富山市
3月	80歳代	女性	高岡市
	90歳代	女性	射水市
	80歳代	男性	入善町

- 提供者のご葬儀に参列し、弔辞を奉読し、感謝状を伝達した。
- 提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。
- 提供眼球の検査等を行い、医学基準に基づき、あっせんを行い、28名の方に角膜移植が行われた。
- 10月18日、県庁特別室において平成21年5月から22年6月までの献眼者15名に対して厚生労働大臣感謝状伝達式を開催した。

② 移植希望者の募集および登録

- 移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

(3) 普及啓発事業

① 医療従事者への啓発活動

- 院内コーディネーター連絡会(1月、3月、5月、7月、9月、11月、1月、3月)を開催し、院内コーディネーターへの啓発活動を行った。
- 病院症例検討会を行った
県立富山中央病院・厚生連高岡病院(毎月1回)
砺波総合病院(1月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月)
高岡市民病院(2月、4月、6月、8月、10月、2月)
- 院内移植委員会等に参加
6月25日 厚生連高岡病院移植講演会
7月26日 富山大学附属病院脳死判定に関する委員会
9月17日 富山大学附属病院臓器移植委員会のセミナー
7月8日 県立中央病院脳死判定委員会
9月10日 脳死下提供病院連絡会
- 啓発活動の一環としての講演会

○ グリーフケアとしてのエンゼルメイク

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1月20日 富山大学医学部看護学科 | 6月8日 富山市民病院 |
| 8月5日 富山福祉短期大学看護学科 | 8月11日 高山赤十字病院(岐阜県) |
| 9月13日 富山大学附属病院救急部 | 12月22日 通信病院看護部 |
| 1月12日 通信病院看護部 | 1月21日 富山大学医学部看護学科 |

○献眼啓発講演会

3月18日 南砺市民病院
10月8日 高岡市民病院講演会

9月9日 あさひ総合病院師長会
2月24日 かみいち総合病院

②一般県民への啓発活動

●街頭での啓発活動

1月24日 ファボーレにて登録パンフレット配布
6月6日 ファボーレにて登録パンフレット配布
7月4日 アピタ砺波店にて登録パンフレット配布
9月30日 富山県民会館にて登録パンフレット配布
3月16日 射水市役所にて登録パンフレット配布

5月29日 北の森ショッピングセンターにて登録パンフレット配布
6月13日 イオンモール高岡にて登録パンフレット配布
7月25日 福岡町ボランティア大会にて登録パンフレット配布
10月18日 黒部市総合公園にて登録パンフレット配布

(4)その他

4月13日 院内移植コーディネーター委嘱状交付式に出席し、式典後、院内コーディネーターとの懇談会を開催した。
7月31日 アイバンク協会のセミナーに参加した。

〈公益事業2〉

眼の衛生に関する普及啓発事業

(1)アイバンクだより第16号を発行(6,000部)し、登録者並びに県内関係機関へ配布した。

(2)眼の衛生に関する講演会

2月 富山ライオンズクラブ例会にて講演
2月 富山みなとライオンズクラブ例会にて講演
6月 富山いきいきライオンズクラブ例会にて講演
7月 富山ちゅうりっぷライオンズクラブ例会にて講演
9月 富山昭和ライオンズクラブ例会にて講演
3月 富山市堀川校下環境保健衛生協議会にて講演

(3)広報誌「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

(4)募金箱30個を作製し、県内各所に設置した。

〈その他〉

- 1月 高瀬、港両監事に平成21年度事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
理事会を開催し、「平成21年度事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 2月 評議員会を開催し、「平成21年度事業報告並びに決算報告」の承認並びに任期満了に伴う理事・監事の選任を行った。
- 3月 理事会にて「理事長・副理事長・常務理事」を選任した。
役員の変更登記を行った。
東海北陸ブロック連絡協議会(於三重県)に出席した。
- 6月 ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席し、平成22年度の助成協力をお願いした。
- 7月 全国アイバンク連絡協議会に出席した。
- 8月 ライオンズクラブ奉仕銀行会議に出席した。
- 10月 高瀬、港両監事に平成22年度中間期事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 11月 理事会を開催し、「平成22年度中間期事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 3月 理事会を開催し、「平成22年度修正収支予算書」「平成23年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
東海北陸ブロック連絡協議会(於愛知県)に入江事務局が出席した。
評議員会を開催し、「平成22年度修正収支予算書」「平成23年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。

寄附金を頂いた個人・団体等へ感謝状を伝達した。

公益財団法人富山県アイバンク 平成22年度収支計算書（損益）

平成22年1月1日～23年3月31日
(単位：円)

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	263,514	0	263,514
基本財産利息収入	263,514	0	263,514
②特定資産運用益	14,073	0	14,073
特定資産利息収入	14,073	0	14,073
③受取会費	663,000	442,000	1,105,000
賛助会員会費収入	663,000	442,000	1,105,000
④事業収益	4,750,000	0	4,750,000
角膜幹旋手数料	4,750,000	0	4,750,000
強膜幹旋手数料	0	0	0
⑤受取補助金等	3,400,000	1,500,000	4,900,000
富山県補助金収入	1,350,000	0	1,350,000
日本アイバンク協会助成金収入	50,000	0	50,000
LC奉仕銀行助成金収入	1,500,000	1,000,000	2,500,000
郵政公社助成金収入	500,000	500,000	1,000,000
⑥受取寄付金	2,506,457	1,294,316	3,800,773
寄付金収入	1,941,476	1,294,316	3,235,792
募金収入	564,981	0	564,981
⑦県委託事業費収入 (H21年度分)	900,000	0	900,000
⑧県委託事業費収入 (H22年度分)	2,500,000	0	2,500,000
⑨雑収益	14,175	9,450	23,625
受取利息収入	753	502	1,255
その他の収入	13,422	8,948	22,370
経常収益計	15,011,219	3,245,766	18,256,985
(2)経常費用			
事業費	12,784,113	0	12,784,113
①眼球のあっせん等に関する事業費	3,100,574	0	3,100,574
募集登録費支出	1,505,672	0	1,505,672
旅費交通費	233,832	0	233,832
印刷製本費	625,475	0	625,475
通信運搬費	259,440	0	259,440
広報費	386,925	0	386,925
あっせん事業費支出	1,594,902	0	1,594,902
摘出謝礼	355,555	0	355,555
旅費交通費	240,339	0	240,339
弔慰費	140,000	0	140,000
器具消耗品費	478,898	0	478,898
検査費	142,905	0	142,905
感謝状伝達費	237,205	0	237,205
②眼の衛生に関する普及啓発事業費	924,996	0	924,996
啓発事業支出	924,996	0	924,996
啓発備品費	140,752	0	140,752
印刷製本費	549,100	0	549,100
旅費交通費	1,700	0	1,700
通信運搬費	233,444	0	233,444
③公益事業共用費	6,204,667	0	6,204,667
コーディネーター活動支出	220,040	0	220,040
諸給与支出	4,697,289	0	4,697,289
コーディネーター給与手当	3,825,317	0	3,825,317
福利厚生費	871,972	0	871,972
通信運搬費	288,504	0	288,504
事務消耗品費	446,107	0	446,107
雑費	141,067	0	141,067

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
その他	71,487	0	71,487
振込手数料	69,580	0	69,580
リース代	35,280	0	35,280
退職給付費用	376,380	0	376,380
④委託事業費支出	2,297,033	0	2,297,033
⑤什器備品償却費	256,843	0	256,843
⑥管理費	0	2,917,288	2,917,288
諸給与支出	0	1,840,128	1,840,128
給与手当	0	1,599,129	1,599,129
福利厚生費	0	240,999	240,999
会議費支出	0	411,476	411,476
理事・評議員会他	0	304,736	304,736
旅費交通費	0	106,740	106,740
需用費支出	0	432,493	432,493
通信運搬費	0	70,956	70,956
対外渉外費	0	32,000	32,000
印刷製本費	0	24,150	24,150
事務消耗品費	0	0	0
賃借料	0	125,324	125,324
雑費	0	180,063	180,063
退職給付費用	0	94,095	94,095
什器備品償却費	0	139,096	139,096
経常費用計	12,784,113	2,917,288	15,701,401
評価損益調整前当期増減額	2,227,106	328,478	2,555,584
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,227,106	328,478	2,555,584
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
退職給付会計基準変更時差異額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,227,106	328,478	2,555,584
一般正味財産期首残高			72,761,817
一般正味財産期末残高			75,317,401
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			0
富山県補助金収入			0
日本アイバンク協会助成金収入			0
LC奉仕銀行助成金収入			0
受取負担金			0
受取寄付金			0
LC奉仕銀行助成金収入			0
基本財産運用益			0
基本財産利息収入			0
特定資産運用益			0
一般正味財産への振替額			0
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0
III 正味財産期末残高			75,317,401

公益財団法人富山県アイバンク理事・監事

(平成23年7月22日現在)

理事39名・監事2名

役職	氏名	勤務先
理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチ・アクセス・カンパニー 代表取締役
副理事長	宮岸 武	北陸バンドー株式会社 代表取締役社長
副理事長	伊勢 豊彦	株式会社セイ・アグリーシステム 代表取締役
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ 会長
常務理事	森 弘	防災電設株式会社 代表取締役
名誉理事	井村東司三	井村医院 院長
名誉理事	高田 眞	阪神容器株式会社 代表取締役会長
理事	本村 哲明	株式会社北日本工芸 代表取締役
理事	岡本 武勇	社団法人富山県身体障害者福祉協会 会長
理事	金井 澄子	富山県善意銀行 参与
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂 代表取締役
理事	藤沢 実	藤沢(法務・登記・測量)合同事務所 司法書士
理事	高田 順一	阪神容器株式会社 代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院 理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行 副理事長
理事	海野 進	富山県社会福祉協議会 専務理事
理事	牧 亨	東光運輸株式会社 代表取締役社長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	株式会社吉田家具店 代表取締役
理事	飯田 久範	富山県厚生部長
理事	山田 祐司	山田祐司眼科医院 院長(富山県眼科医会 会長)

役職	氏名	勤務先
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科 教授
理事	林 巖	あおば税理士法人 税理士
理事	中尾 順一	株式会社ホクペレ 代表取締役会長
理事	木村 正明	木村経営会計事務所 所長
理事	磯野 敏雄	司法書士・土地家屋調査士磯野敏雄事務所 代表
理事	佐賀野昭一郎	有限会社佐賀野通送 代表取締役
理事	慶野 耕一	慶野住設株式会社 代表取締役
理事	筏井 晴夫	元高岡信用金庫
理事	浦山 哲郎	学校法人浦山学園 理事長
理事	流田 範男	英知建築事務所 所長
理事	吉田 松男	松よし 店主
理事	熊野 清	砺波宅建企画 代表
理事	稲垣 實	有限会社稲清 代表取締役
理事	戸田 治	戸田電気鉄興株式会社 代表取締役
理事	戸田 昭一	有限会社戸田製作所 取締役
理事	河合 宏和	株式会社かわいベビー 代表取締役
理事	花島 榮一	有限会社花島精肉本店 代表取締役
理事	尾間 央	有限会社平野石油店 代表取締役
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成23年7月13日現在)

計 38名

氏名	勤務先
村家 博	むらい食品株式会社 代表取締役
江畑 拓	富工建設株式会社 代表取締役
松下 栄信	株式会社松下工業 代表取締役社長
大坪 敏雄	大栄印刷株式会社 代表取締役社長
高田 重信	高田燃料店
瀬川 憲一	鹿鳴館 代表
藤井 明美	株式会社アポケアとやま 代表取締役社長
澁谷 明男	富山城南温泉病院
長谷川修博	日本海調温株式会社 代表取締役
山口 清	有限会社富山重機 代表取締役社長
浦田 啓一	有限会社しまだ 代表取締役
寺島 太郎	有限会社プロハート 代表取締役
中野 道嘉	中野道嘉事務所 所長
辻井 益雄	株式会社富花 代表取締役
吉川 裕	有限会社吉川保険事務所 代表取締役
橋本 徳倫	徳城寺住職
菅野 寛二	菅野印刷興業株式会社 代表取締役
西田 克美	有限会社西田環境保全センター 代表取締役社長
窪田 一誠	立山町町議会議員

氏名	勤務先
前田 新作	滑川市議会議員
池原 憲文	池原印刷所 代表
高縁 勉	高縁タイル店 代表
柳澤 伸一	有限会社クリーンみず穂 代表取締役
城外喜男	株式会社双葉商会 代表取締役社長
若森 征雄	若森商店 代表
板野 吉秀	株式会社いたの 代表取締役社長
平木 光昭	平木歯科医院 院長
小濱 裕夫	中村機械 代表
一川 順彦	
森越 隆士	昇永工業株式会社 代表取締役社長
山下 光造	有限会社山下建築設計事務所 代表取締役
石村 正男	北海工業株式会社 代表取締役会長
永森 忠志	永森建設工業株式会社 代表取締役
高松 和宏	北日本フードサービス株式会社 代表取締役社長
片山 孝志	片山工業株式会社 代表取締役
野田 孫就	野田歯科医院 院長
石黒 稔	有限会社ミヤコ 代表取締役社長
北岡 勝	社団法人富山県善意銀行 常任理事兼事務局長

アイバンク Q & A

Q1. 献眼と臓器提供って
どう違うの？

A1.

献眼は心停止の後にご連絡をいただいても、大丈夫です。但し、その他の臓器は違います。

Q2. 何歳まで
できるの？

A2.

臓器提供は、肝臓を除いて年齢の制限があります。しかし、献眼はおいくつでもできます。100歳以上の方からも、ご献眼いただいています。

Q3. どうやって
提供するの？

A3.

本人が拒否していない限り、ご家族の同意で提供が可能です。ご本人の意思は意思表示カードや免許証・保険証の裏の意思表示欄に記すことができます。アイバンクでは、献眼登録をしてもらいアイバンクカードを発行しています。

Q4. 白内障の手術
をしたのですが
献眼できますか？

A4.

できます。近視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常、白内障などの眼の病気があっても登録は可能です。

Q5. どこで
提供
するの？

A5.

ご献眼は、お亡くなりになったところでできます。病院やご自宅でも大丈夫です。

Q6. 献眼できない
病気って
あるの？

A6.

エイズ・B型肝炎・神経系疾患・敗血症・白血病などの病気は献眼できません。

Q7. 献眼した後は
どのように
なりますか？

A7.

義眼を入れた後、その後エンゼルメイクを施しますのでおだやかなお顔はそのままです。なお、摘出の時間は30分程度とわずかです。

広報委員

牧 亨
岡本 武勇
佐賀野昭一郎
海野 進
中尾 順一

慶野 耕一
吉田 隆
戸田 治
河合 宏和
寺崎 達二

高田 順一
清水 英子
木村 正明
流田 範男
稲垣 實

尾間 央
筏井 晴夫
吉田 松男
浦山 哲郎
熊野 清

戸田 昭一
花島 榮一
林 巖

編集後記

公益財団法人富山県アイバンクは、平成3年12月発足以来20年にならんとしています。7月高田理事長が退任し、新しく第4代大黒幸雄理事長が就任され「富山県アイバンクだより」の表紙は高岡大仏と第2代理事長のお元気なお姿でインパクトをかもし出しています。

皆様の活動の結果、本年度10月末現在までで献眼登録数は50名となりました。

なお、尊い献眼者皆様のご冥福を心からお祈り申し上げます。

ライオンズクラブ並びに医療機関関係の皆様、一人でも多くの角膜疾患の方々に「アイが贈る光のリレー」で運動を続けて頂きますようお願い致します。出稿ご協力ありがとうございました。

広報委員会PR部長 佐賀野昭一郎



富山県アイバンクだより

第17号・平成23年11月30日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630
TEL (076) 434-5710
発行人：大黒幸雄

「光」の贈りもの
献眼で
あなたにもできます

富山県
アイバンクだより

献眼者ご芳名

平成23年9月から平成24年5月まで

平成23年

10月 故 佐野 辰一様 高岡市
11月 故 本田 功様 富山市
12月 故 和気 陽子様 富山市
故 藤澤 榮一様 富山市
故 佐々木 弘様 氷見市

平成24年

1月 故 向川 義則様 小矢部市
故 池田 勲様 南砺市
故 澤田 サヨ様 富山市
故 大和まこと様 富山市
2月 故 匿名希望 高岡市
故 匿名希望 魚津市
故 桃井 伸子様 富山市
故 匿名希望 富山市
4月 故 中野 長保様 射水市
5月 故 辻 信之輔様 富山市
故 匿名希望 富山市
故 匿名希望 朝日町
故 西田 修様 上市町



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—

ご挨拶

公益財団法人富山県アイバンク
理事長 大黒 幸雄



富山県アイバンクは平成3年12月に設立し、20年が経ちました。この間、278名の方からご献眼いただき、442名の方が移植手術を受け光を取り戻されています。(平成24年7月現在)

献眼で大切なのは、ご本人の崇高なお心です。しかし、そのお心だけでは、献眼することができません。最終的に献眼を決断なさるのは、ご家族です。ご家族のご理解があり、決断されたことによりその意思は尊重されます。

ご本人の意思だから、優しい人だったから、誰かの光となるのなら、お体の一部がどこかで生きてくれるなら…様々なお気持ちがあったかと思います。全ては、ご本人への、また移植を受ける方への愛のお気持ちであるかと思います。ご本人へも、ご家族へも、ただただ感謝の念に堪えません。

皆様の、ご家族の、この温かいお心を受け取りお渡しするため、私共アイバンク一同、より一層献眼活動を進めてまいりたいと思っております。

来る9月30日、富山県民会館におきまして、ご献眼いただいた方々への慰霊の気持ちを込めての記念式典と富山県民皆様のアイバンク事業についてのより一層の理解と協力を求めるため、記念大会を開催いたします。皆様方には、是非ご来場賜りますよう、お願い申し上げます。

どうか、本誌発行を機会に、県民皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、アイバンクだより第18号発行のご挨拶にかえさせていただきます。

永遠に18歳のまま

山崎 仁嗣

献眼をしてから間もなく3年。永遠に18歳のままの娘の角膜は、移植された2人の方の人生の光となって輝いている事でしょう。当時、高校3年生で卒業後の進路を模索していた娘に、就職先が決まった報告をしました。普通に考えると、故人から眼を摘出すると言おうものなら生前の移植登録でもしていない限り、おそらく肉親から反対する意見ができる事でしょう。しかし、幸いにも私の家族の中では、皆が同意してくれました。と言うのも、娘は生まれてすぐに心臓病が見つかり、物心が付くまでに当時の医薬大や、大阪の病院で幾度となく手術を受け、その都度生死をさまよいながらも、多くの輸血や医療技術に救われ、日常生活が送れるまでになりました。私達家族は娘の病気と関わる中で、他の重篤な病気を抱え、闘病している患者さん達と接する機会も日常のようになり、暗黙の内に移植医療についても関心を示すようになりました。実際に、私自身も早くから骨髄バンクに登録をしました。又、私の両親も死んだら今後の医学の為にと献体を申し込みました。娘の存在によって、私達の医療に関する考え方が大きく変化した事は違いありません。このような経緯もあり、これまでに娘が受けた恩恵へのお返しの意味もこめて、献眼を決意した事に娘も理解してくれると考えています。あの日、医師に献眼を申しでました。同じ大学病院の中にアイバンクの事務局があったので、すぐに担当の方より説明を受けました。

初めての事で、多少の不安が交錯しましたが、摘出するのに約1時間位だったと思います。術後の娘の顔は、生前の顔と全く変わりなく、改めて医療技術の高さに驚きま

した。最後は、エンゼルメイクを施してもらい、かわいい顔のまま見送る事ができて感謝しております。今

現在は、娘を嫁に出した親の心境で、日々を送っています。



院内コーディネーター紹介

富山逋信病院

病院長 高田 正信

院内コーディネーター 関堂 好子



当院は、平成23年度から1名の院内コーディネーターが委嘱を受けており、私自身が2年目になります。現在の主な活動は、富山県院内コーディネーター連絡会に参加し、移植医療に関する情報を得て、ポスター等を掲示し情報提供を行い、献眼のサポートができるよう取り組んでいます。

私が院内コーディネーターになったきっかけは、当院長が富山県移植推進財団の理事であり平成22年度半ばに公的病院として院内コーディネーターをという依頼があったこと、今から十数年前にご本人の意思により献眼があり、この時に勤務していた私が同席させていただき、ご家族、富山県アイバンクの入江さんと関わることができ、深く印象に残っていたからです。院内コーディネーターを受けるに当たり、富山県移植推進財団の高橋さん、富山県アイバンクの入江さんに「臓器提供」「エンゼルメイク」の講習会を開催していただきました。講習会を開催する前までエンゼルメイクを行っていませんでしたが、講習会後はスタッフの意識が変わり、グリーンケアとしてのエンゼルメイクが自然に行えるようになり、ご家族と時間を共有することができつつあります。

院内コーディネーターとして関わった献眼事例は平成23年度に1例ありました。ターミナルケアで入院中の患者さまとの日常会話から「自分が亡くなったら臓器を提供したい」という話を聞いて、患者さまとご家族の意思を確認し、富山県アイバンクの入江さんのアドバイスを受けながら献眼のサポートができました。生前にご家族とよく話されていたのでお孫さんまでもが献眼について理解されて、一緒にエンゼルメイクを行えたことはとても貴重な経験でした。

今後は院内啓蒙活動を行い移植医療に関する院内整備としてマニュアルの作成に取り組み、患者さまとご家族の意思を大切に、サポートできるよう活動していきたいと思っています。

院内コーディネーター紹介

社会保険高岡病院

病院長 加藤 弘巳

院内コーディネーター

医療安全対策室 看護科長 石丸 幸子



当院では、院内コーディネーターは看護科長1名が担当しており、私自身は2年目となります。

昨年は県内外で開催されたさまざまな研修に参加し多くの貴重な学びをさせていただきました。今まで、長く医療に従事してきましたが、臓器移植についての知識や情報が不足していることを実感しました。

現在、当院には臓器提供に関する委員会がありませんが、院内コーディネーターの活動として、研修会や連絡会へ参加し会議等で報告を行い、啓発のためのポスター掲示やパンフレット設置などの情報提供を行っています。

さて、昨年当院では角膜提供が2名ありましたが、入院中に患者さん、家族から意思確認ができず、自宅に帰られてからの提供となってしまいました。これらの事例より、病院の体制の遅れを痛感し、すぐに科長会で検討し、入院時のアナムネ用紙に「臓器提供意思表示」と「献眼登録」の項目を追加しました。その後事例の発生はありませんが、このことをきっかけに、以前より臓器提供に対する職員の意識が高まっている印象を受けます。

当院では、臓器提供に関するマニュアルや体制が十分に整備されていない現状ではありますが、院内コーディネーター2年目として昨年より活動の内容を広げていきたいと思っています。今後は、他の職員からの協力も得ながら当院におけるいくつかの課題に取り組んでいきたいと思っています。今年も研修や連絡会で学んだことを伝達し、臨床の現場で適切な対応ができるようにマニュアルの整備をして、職員を対象に教育の実施も考えていきます。患者さん、家族の尊い思いが活かされる病院の体制づくりをし、医療者と患者さん、家族との橋渡しができるよう努力していきたいと思っています。

アイバンク活動への参加に向けて

富山昭和ライオンズクラブ

2011年～2012年 会長 堀 仁志

「ライオンズクラブのアイバンクアクト」の原稿依頼を受けました。「困った！当年度記載できる活動は何もしていない。ファボーレでの献血活動に合わせてと思ってもすでに時遅し。何を書けばいいのか。」と思いつつ「富山県アイバンク」のホームページを開きました。富山県アイバンクの生い立ち、そして「アイバンク手記」を拝見しました。その「手記」には「献眼者遺族からの手記」、「開眼者の手記」そして「アイバンクコーディネーターの手記」が掲載されており、それぞれの立場からの心打たれる内容にアイバンク活動の意義を再確認することができました。会長としてライオンズクラブの重要なアクトを事業計画に組み込まなかったことに対し反省の気持ちでいっぱいになりました。

啓蒙活動はもとよりクラブとして機会をみつけては実施してきたアイバンクへの寄付金も当年度はまだ実行されていませんでした。昨年よりの東日本大震災の義捐金を目的としたチャリティー活動の方に目がいていたのかもしれませんが。遅ればせながら6月19日に開催のクラブ納会ゴルフコンペをアイバンクチャリティーとして実施いたします。

貴重な気づきができるチャンスを与えて頂いたこと、そして原稿締切が5月末であったことに感謝いたします。



6月19日 アイバンクチャリティーとして寄付金を受け取り、感謝状贈呈

献眼登録運動に理解と協力を

高岡志貴野ライオンズクラブ
2011年～2012年 会長 高田一二三

突然ではあったが「富山県アイバンクだより第18号」への原稿依頼を請ける。

さて、何を書けばいいのやらと想いを回らせる内、15年前に投稿した「300字の遺言」のことを思い出した。当時は地方紙やライオン誌等々に掲載もされ少々照れくさいこともあったがここで改めて採り上げてみることにする。

「ご臨終です。」

その通告に伴い、直ちに私が献眼登録者である旨をその医師に必ず伝えてもらいたい。

妻よ、息子よ、娘よ、怖がらずに、いやがらずに……。

父さんから死後、最初で最後のお願いです。

角膜が摘出され、誰に移植されるのか私は知らないが、受けた人が新しく、明るい光を見ることができるのです。

「因果応報」の社会です。

その明るい光が君達にも注がれることだろう。

お願いします。父さんの「心」と「角膜」の提供が今までにできなかった最大の奉仕になるかもしれないから。 合掌

追伸 しかし、その角膜が曇っていたら

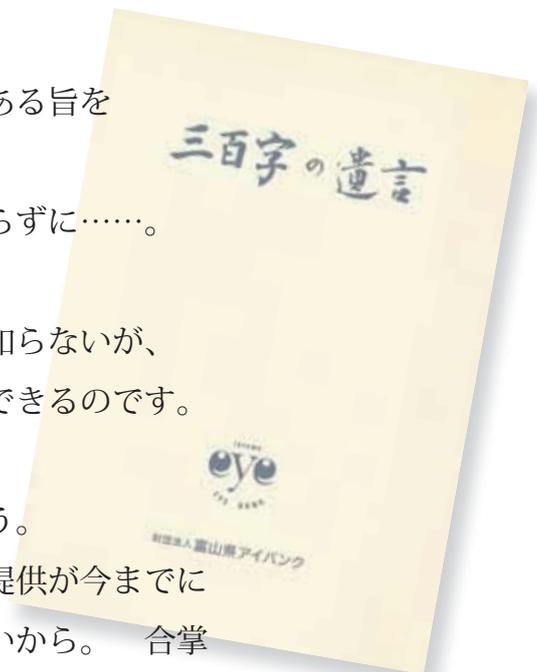
温かい息をそっと吹きかけて下さい。

このようにペンを進めるうちに献眼預託登録証を思い出したように開いてみた。

富第13559号 平成8年1月29日 とある。

登録者としての気持ちに「揺るぎ」はないが果たしていつ？考えるのは止めよう。

長生きをして献眼登録運動に更なる理解と協力することが一番であろう。



ショッピングセンターでの献眼登録運動



公益財団法人 富山県アイバンク

設立20周年記念大会

— 献眼で 明るい未来 あの人の —

献眼で あなたにもできます
「光」の贈りもの

宮川花子 記念講演 **入場無料**

《演題》

「花子の生き生きライフ」

日時 平成 24年 **9月30日(日)** ■開場 13:30

会場 **富山県民会館**

■第一部／記念式典 14:00～15:20

■第二部／記念講演 15:30～17:00

■主催／公益財団法人 富山県アイバンク

■共催／ライオンズクラブ国際協会334-D地区

■後援／富山県、富山市、日本アイバンク協会、富山県医師会、富山県眼科医会、
富山県善意銀行、富山県社会福祉協議会、日本赤十字社富山県支部、
北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、北陸中日新聞社、
朝日新聞富山総局、毎日新聞富山支局、
FMとやま、富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、
FMとやま、ケーブルテレビとやま、ラジオたかおか



【講師プロフィール】

1955年8月28日生まれ、大阪府出身。
宮川大助氏と夫婦漫才の頂点に立つコンビ。
1979年、大助氏が妻である宮川花子を誘い「宮川大助・花子」を結成する。当初は大助氏がよく喋り、宮川花子が相槌を打つ役割であったが、周囲の勧めもあって現在の形に変更して評判になる。その後上方漫才の賞をいくつも獲得し、現在の地位を確立。1988年胃の手術をした宮川花子は、後に胃がんだと告白。また1990年には大助氏が、のどのポリープを切除、95年には胆石手術もする。色々なことがあったが、病気とともに夫婦の危機も乗り越え、仲の良い夫婦漫才として活躍中。2006年、結婚30周年（真珠婚式）を迎える。

【受賞】

NHK上方漫才コンテスト 優秀努力賞(1979年)
上方お笑い大賞 銀賞(現・最優秀新人賞)、金賞、大賞
上方漫才大賞 新人賞、奨励賞、大賞
花王名人大賞 新人賞、名人賞
ほか多数

【著書】

「親の顔が見てみたい?」(エンターテイン)
「愛を見つけた—大助花子のおやオヤ日記」(朝日新聞社)
「空飛ぶ魚」(大助・花子) 「絵本昔ばなし」(東方新社)



公益財団法人
富山県アイバンク

〒930-0194 富山市杉谷2630番地
TEL076-434-5710 FAX076-436-0146

※入場整理券が必要です。詳しくはアイバンク事務局にお問い合わせください。 ☎076-434-5710

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成23年4月～平成24年3月

☆一般

中日本電産株式会社	100,000	矢木義人	3,000	堀 和子	3,000
三水会 (富山県西地区眼科医会)	56,000	宇波喜久男	3,000	林 きく	3,000
株式会社メガネハウス	50,000	関井はな子	3,000	宮田裕司	3,000
流杉病院	30,000	田之下和美	3,000	斉木敏夫	3,000
河島早苗	20,000	匿名希望	3,000	飯田民子	3,000
柴田医院	20,000	北村よし	3,000	平木としこ	3,000
浜田ヒロ子	10,000	澤田壽朗	3,000	元野清光	3,000
老子きぬい	10,000	稲場トシ子	3,000	松井恵美子	3,000
幾島かをる	10,000	國香悠子	3,000	とよだ眼科クリニック	3,000
作村佐智子	10,000	島崎君枝	3,000	鹿島うら子	3,000
神保秀子	10,000	中川正吉	3,000	高木和夫	3,000
平田眼科医院	10,000	跡治幸子	3,000	角谷幸代	3,000
豊田耕一	10,000	金戸律子	3,000	稲村栄勝	3,000
松井優子	10,000	吉田康昭	3,000	井上政雄	3,000
林 秀作	10,000	谷野克巳	3,000	町田スゞエ	3,000
藤巻篤子	9,000	浜川眞理子	3,000	境 里子	3,000
吉森輝夫	9,000	宮島さだ子	3,000	植田芳樹	3,000
伊藤美也子	6,000	池田霊子	3,000	姫川瑞月	3,000
武田 宏	6,000	林 玲子	3,000	八島文雄	3,000
飴谷和代	6,000	山田征宏	3,000	山本 清	3,000
百澤千賀子	6,000	高林咲子	3,000	中川吏永子	3,000
升田義次	5,000	武田澄子	3,000	水木秀子	3,000
石垣誓子	5,000	福呂道隆	3,000	桶屋賢二	3,000
嶋作恭子	5,000	駒野松也	3,000	内山照子	3,000
下関幸子	3,000	寺澤和美	3,000	土田静子	3,000
高島哲朗	3,000	石黒 寛	3,000	室谷好子	3,000
尾山和子	3,000	木内清光	3,000	渡部尚子	3,000
堀 源郎	3,000	南 正子	3,000	武田 宏 (山田温泉病院)	3,000
斉藤譲一	3,000	中筋國雄	3,000	林 とみい	3,000
和田亨子	3,000	炭谷洋子	3,000	奥原喜代司	3,000
中西広一	3,000	寺島恵津子	3,000	宝田雅子	3,000
佐々木宗唯	3,000	山崎享代	3,000	網 美保子	2,000
田中昭子	3,000	千龍義信・千龍かな子	3,000	奥村豊明	2,000
坂田みき子	3,000	中村孝子	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000	磯野敏雄 (富山東LC)	10,000
2 R 2 Z ガバナー公式訪問	100,000	北陸ユニット販売株式会社 (富山セントラルLC)	10,000
2 R 3 Z ガバナー公式訪問	100,000	株式会社富山県義肢製作所 (富山神通LC)	10,000
富山ライオンズクラブ	200,000	田畑裕二 (富山西LC)	5,000
富山みなとライオンズクラブ	16,000	大浦 均 (富山いきいきLC)	5,000
富山雷鳥ライオンズクラブ	50,000	富山コピー販売株式会社 (富山いきいきLC)	10,000
富山平成ライオンズクラブ	115,000	村田 昭 (立山LC)	3,000
大山ライオンズクラブ	48,000	池原憲文 (入善LC)	50,000
富山西ライオンズクラブ	50,000	笠島 學 (高岡LC)	10,000
黒部ライオンズクラブ	100,000	筏井晴夫 (高岡フラワーLC)	10,000
高岡フラワーライオンズクラブ	50,000	堀 壽夫 (高岡フラワーLC)	5,000
高瀬清春 (富山LC)	110,000	木村正明 (小杉LC)	10,000
村上 果 (富山LC)	3,000	小野豊次郎 (となみセントラルLC)	20,000
福井 博 (富山みなとLC)	3,000	流田範男 (となみセントラルLC)	24,800
佐藤善政 (富山南LC)	3,000	吉田 隆 (となみセントラルLC)	30,000

□賛助会員 平成23年4月～平成24年3月

個人会員

☆一般

石田ひとみ	新田正昭	舘 奈保子	北川清隆	鳥崎真人	中村孝子
齊藤周子	片山寿夫	中川正人	金井澄子	澤田朋一	長田雅子
山下 泉	森田嘉樹	狩野俊哉	清水英子	作村佐智子	刑部郁子
藤巻篤子	豊田葉子	山下陽子	谷口保孝	広野登志子	奥原喜代司
山本明彦	土田 豊	林 篤志	小沢正康	竹本福志	大庭知子

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ 笠間 進 河上 寛
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
- 梅田清一 太田 茂 清水幸之助 田村敏之 西野義隆
岡田幸光 笹倉秀樹 竹原幸市 波岡邦夫 森 弘
- ・富山南ライオンズクラブ 高柳 昇
- ・富山東ライオンズクラブ 能瀬和雄
- ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 波岡一子 長勢知子
- ・大山ライオンズクラブ 岡本武勇
- ・富山西ライオンズクラブ
- 新井司朗 内山芳一 坂口一仁 田畑裕二 中島奈々 東山広嗣 森 雅志
荒木孝吉 大郷 穰 佐賀野昭一郎 土井光男 中瀬恭一 樋口善次 山口勝康
石本 剛 岡崎 誠 澤田孝之 豊岡 正 中野道嘉 廣田隆彦 山田孝志
入坂文一 岡畑康一郎 志鷹淳一 中嶋 進 中村三郎 藤倉栄之 吉田松男
- ・富山いきいきライオンズクラブ 大浦 均
- ・上市ライオンズクラブ 井上誠治 岡部光雄 佐々木照之 中田眞法
- ・入善ライオンズクラブ 市岡義望 道原英克
- ・魚津ライオンズクラブ
- 石川雅朗 富山 剛 河崎直通 大崎利明 宮野高司 佐近 肇 熊本新一
高岸和男 大沢範洋 本元幸俊 石崎敬治 保里真理子 小坂愛香 高林 敏
寺崎達二 境 伸 橋本浩八郎 山崎昌弘 秋本政亮 尾谷秀雄 狐塚靖弘
岡本賢三 慶野耕一 高縁 勉 野崎唯吉 澤泉 弘 嶋山 明 加藤樹永
伊東紀一 稗苗清吉 八木 洋 長岡昭男 川上祐子 清河高之 経塚 徹
清河 衛 高縁 勲 佐々木幹郎 浜多等志 廣瀬和夫 小津ゆかり 三井田一博
小坂 章 油本 茂 石川精二 元野勝行 松崎孝治 浦野孝一
吉崎 実 谷口正明 入井孝博 虎谷武道 松本憲治 広田耕一
- ・高岡古城ライオンズクラブ 若森征雄
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ 鎌谷克彦 山崎与四之
- ・高岡フラワーライオンズクラブ 一川順彦
- ・高岡伏木ライオンズクラブ 青木英勝 塚田敏夫 山崎泰邦 山下光造 渡邊一三
- ・砺波ライオンズクラブ 野村謹吉 廣瀬利行

法人会員

☆一般

平田眼科医院
株式会社広野

藤沢（法務・登記・測量）合同事務所
久保毅税理士事務所

☆ライオンズクラブ関係

- 富山セントラルライオンズクラブ
- 富山昭和ライオンズクラブ
- 滑川ライオンズクラブ
- 滑川有恒ライオンズクラブ
- 高岡フラワーライオンズクラブ
- となみセントラルライオンズクラブ
- ・富山ライオンズクラブ
- 株式会社押田建設設計事務所
- 株式会社北日本工芸
- サンユウセキュリティ株式会社
- 株式会社タイワ精機
- 高瀬公認会計士事務所
- 富山スガキ株式会社
- 北陸バンドー株式会社
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
- 株式会社オカダアート
- ・八尾婦中ライオンズクラブ
- 株式会社藤井産業
- ・富山神通ライオンズクラブ
- 株式会社富山県義肢製作所
- ・黒部ライオンズクラブ
- 菅野印刷興業株式会社
- ・上市ライオンズクラブ
- 有限会社フジ企画
- ・入善ライオンズクラブ
- 株式会社黒東アメニティ公社
- ・魚津ライオンズクラブ
- 株式会社丸八
- ・高岡ライオンズクラブ
- 医療法人社団紫蘭会 光ヶ丘病院
- ・高岡古城ライオンズクラブ
- 株式会社セイ・アグリーシステム
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ
- 富源商事株式会社
- ・高岡中央ライオンズクラブ
- 株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
- 有限会社笹島商事
- 東光運輸株式会社
- 有限会社平野石油店
- 伏木海陸運送株式会社
- 北陸エンジニアプラスチック株式会社
- 株式会社増井
- 株式会社マルチ・アクセス・カンパニー
- ヤマ自動車株式会社
- ・小杉ライオンズクラブ
- ミユキ化成株式会社
- ・砺波ライオンズクラブ
- 株式会社ガスコムノムラ

募金ありがとうございました。平成23年4月～平成24年3月

☆一般

カモの会	57,028	川口眼科医院	10,624	大山カメラアントリークラブ	3,494
ますだ眼科医院	28,452	立浪眼科医院	10,220	高島哲朗	3,000
ポプラ高岡泉ヶ丘店	22,453	ポプラ戸出春日店	9,412	奥原喜代司	2,000
ポプラ伏木古府店	18,082	狩野眼科医院	8,978	北山ナーセリー	1,627
ポプラ中屋店	16,828	ほり眼科クリニック	6,725	いきいきとやま第24回健康と長寿の祭典	1,260
高岡市民病院売店	15,936	越州	5,779	じゅうじゅう大沢野店	775
済生会富山病院眼科	14,609	丹保病院	3,927		
ポプラ小杉東店	13,358	済生会高岡病院	3,661		

☆ライオンズクラブ関係

八尾婦中ライオンズクラブ	18,229	・富山ライオンズクラブ	
上市ライオンズクラブ	10,000	宮岸株式会社	8,793
入善ライオンズクラブ	14,746	・富山雷鳥ライオンズクラブ	
高岡志貴野ライオンズクラブ	11,986	名鉄トヤマホテル	12,072
氷見ライオンズクラブ	20,000		

平成24年度寄附金付年賀はがき助成金の
配分を受けました

郵便事業株式会社より、平成24年度寄附金付年賀はがき助成金の配分を受け、「ご献眼から移植までの作業に係る機器（バイオクリーンベンチ・フリーザー付薬用保冷庫・抽出機器一式2組）」の整備を行いました。

本当にありがとうございました



公益財団法人富山県アイバンク 平成23年度事業報告

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

〈公益事業1〉

眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録パンフレット11,000部を印刷し、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。

登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。

本年度の献眼登録者数は、85名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

●ドナー情報が、24名あり、19名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	所在地
4月	70歳代	女性	富山市
	90歳代	男性	高岡市
5月	80歳代	男性	立山町
	80歳代	女性	富山市
8月	90歳代	女性	京都市
	90歳代	男性	高岡市
10月	80歳代	男性	高岡市

献眼月	年齢	性別	所在地
11月	70歳代	男性	富山市
12月	60歳代	女性	富山市
	80歳代	男性	富山市
	80歳代	男性	氷見市
1月	50歳代	男性	小矢部市
	70歳代	男性	南砺市
	80歳代	女性	富山市

献眼月	年齢	性別	所在地
1月	30歳代	女性	富山市
2月	60歳代	女性	高岡市
	70歳代	男性	魚津市
	70歳代	女性	富山市
	60歳代	男性	富山市

●提供者のご葬儀に参列し、弔辞を奉読し、感謝状を伝達した。

●提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。

●提供眼球的検査等を行い、医学基準に基づき、あっせんを行い、34名の方に角膜移植が行われた。

② 移植希望者の募集および登録

●移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

(3) 普及啓発事業

① 医療従事者への啓発活動

●院内コーディネーター連絡会（5月、7月、9月、11月、1月、3月）を開催し、院内コーディネーターへの啓発活動を行った。

●病院症例検討会を行った

富山県立中央病院・厚生連高岡病院（毎月1回）

高岡市民病院（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

●院内移植委員会等に参加した

市立砺波総合病院 臓器・組織の移植に関する委員会

（4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、12月、1月、2月、3月）

7月14日 市立砺波総合病院移植講演会

8月31日 高岡市民病院移植講演会

9月7日 富山大学附属病院臓器移植に関する委員会

9月27日 第9回富山県脳死下臓器提供に関わる関係団体の連絡会議

11月27日 富山県立中央病院臓器移植講演会

1月10日 富山大学附属病院臓器の移植に関する委員会

2月7日 富山大学附属病院臓器の移植に関する委員会（WG）

●啓発活動の一環としての講演会

○グリーンケアとしてのエンゼルメイク

4月25日 八尾総合病院

7月29日 富山福祉短期大学看護学科

1月27日 富山大学医学部看護学科

○献眼啓発講演会

9月8日 富山市民病院移植講演会

3月7日 南砺市民病院移植講演会

○富山大学附属病院におけるRRS医局説明会実施

3月27日 神経内科において説明会実施

3月28日 救急部医局において説明会実施

3月29日 第三内科において説明会実施

② 一般県民への啓発活動

●街頭での啓発活動

- 7月24日 福岡町ボランティア大会にて登録パンフレット配布
- 9月15日 立山舟橋商工会にて登録パンフレット配布
- 10月4日・5日 富山県民会館にて登録パンフレット配布
- 10月10日 エブリバディススポーツデイ2011にて登録パンフレット配布
- 10月16日 イオンモール高岡にて登録パンフレット配布
- 10月23日 新湊カニかに海鮮白えびまつりにて登録パンフレット配布
- 11月21日 高岡エクールにて登録パンフレット配布
- 12月4日 イオンモール高岡にて登録パンフレット配布
- 12月16日 ハイトマト呉羽東店にて登録パンフレット配布
- 1月4日 イオンモール高岡にて登録パンフレット配布
- 2月14日 富山国際大学附属高等学校にて登録パンフレット配布
- 2月19日 アピタ砺波店にて登録パンフレット配布
- 3月21日 射水市役所新湊庁舎にて登録パンフレット配布

(4)その他

- 4月14日 富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式に出席し、その後懇談会を開催した。
- 7月16日 日本アイバンク協会第23回アイバンクワークショップセミナーに参加した。
- 8月6日 第10回日本組織移植学会学術集會に参加した。
- 8月7日 日本組織移植学会平成23年度第1回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 8月26日 平成23年度献眼登録フォローアップ事業を開始した。
- 11月4日～6日 日本移植コーディネーター協議会第10回JATCO総合研修會に参加した。
- 2月18日・19日 日本組織移植学会平成23年度第2回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 2月23日～25日 角膜カンファランス2012にてポスター発表を行った。
- 2月25日 日本アイバンク協会第24回アイバンクワークショップセミナーに参加した。

〈公益事業2〉 眼の衛生に関する普及啓発事業

(1)アイバンクだより第17号を発行(6,000部)し、登録者並びに県内関係機関へ配布した。

(2)眼の衛生に関する講演會

- 9月16日 富山セントラルライオンズクラブ・富山神通ライオンズクラブ・富山西ライオンズクラブ3クラブ合同例會にて講演
- 12月7日 大門ライオンズクラブ例會にて講演

(3)広報誌「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

(4)募金箱30個を作製し、県内各所に設置した。

〈その他〉

- 4月19日 高瀬、港両監事に平成22年度事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 6月13日 理事会を開催し、「平成22年度事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 6月16日 ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席し、平成23年度の助成協力をお願いした。
- 6月27日 評議員會を開催し、「平成22年度事業報告並びに決算報告」の承認並びに任期満了に伴う理事の選任を行った。
- 7月13日 理事会にて「理事長・副理事長・常務理事」を選任した。
- 7月15日 日本アイバンク協会広域活動地区連絡會及び全国連絡協議會に参加した。
- 8月17日 役員の変更登記を行った。
- 9月12日 ライオンズクラブ奉仕銀行會議に出席した。
- 10月31日 高瀬、港両監事に平成23年度中間期事業報告並びに決算報告の監査を受けた。
- 12月1日 理事会を開催し、「平成23年度中間期事業報告並びに決算報告」の承認を受けた。
- 3月2日 日本アイバンク協会東海北陸ブロック連絡協議會に参加した。
- 3月14日 理事会を開催し、「平成23年度修正収支予算書」「平成24年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
評議員會を開催し、「平成23年度修正収支予算書」「平成24年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。

寄附金を頂いた個人・団体等へ感謝状を伝達した。

公益財団法人富山県アイバンク 平成23年度収支計算書（損益）

平成23年4月1日～平成24年3月31日
(単位：円)

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	118,475	0	118,475
基本財産利息収入	118,475	0	118,475
②特定資産運用益	2,902	0	2,902
特定資産利息収入	2,902	0	2,902
③受取会費	660,600	440,400	1,101,000
賛助会員会費収入	660,600	440,400	1,101,000
④事業収益	6,000,000	0	6,000,000
角膜幹旋手数料	6,000,000	0	6,000,000
強膜幹旋手数料	0	0	0
⑤受取補助金等	2,850,000	1,000,000	3,850,000
富山県補助金収入	1,350,000	0	1,350,000
LC奉仕銀行助成金収入	1,500,000	1,000,000	2,500,000
⑥受取寄付金	1,441,734	725,120	2,166,854
寄付金収入	1,087,680	725,120	1,812,800
募金収入	354,054	0	354,054
⑦県委託事業費収入	2,500,000	0	2,500,000
⑧日本アイバンク協会助成金収入	459,750	0	459,750
⑨雑収益	9,066	6,044	15,110
受取利息収入	1,218	812	2,030
その他の収入	7,848	5,232	13,080
経常収益計	14,042,527	2,171,564	16,214,091
(2)経常費用			
事業費	12,145,275	30,492	12,175,767
①眼球のあっせん等に関する事業費	2,847,887	0	2,847,887
募集登録費支出	1,011,716	0	1,011,716
旅費交通費	133,060	0	133,060
印刷製本費	161,010	0	161,010
通信運搬費	177,631	0	177,631
広報費	540,015	0	540,015
あっせん事業費支出	1,836,171	0	1,836,171
摘出謝礼	322,222	0	322,222
旅費交通費	364,810	0	364,810
弔慰費	140,000	0	140,000
器具消耗品費	555,145	0	555,145
検査費	194,817	0	194,817
感謝状伝達費	259,177	0	259,177
②眼の衛生に関する普及啓発事業費	756,934	0	756,934
啓発事業支出	756,934	0	756,934
印刷製本費	549,600	0	549,600
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	207,334	0	207,334
③公益事業共用費	5,383,417	30,492	5,413,909
コーディネーター活動支出	774,621	0	774,621
諸給与支出	3,690,979	0	3,690,979
コーディネーター給与手当	3,369,307	0	3,369,307
福利厚生費	321,672	0	321,672
通信運搬費	197,916	0	197,916
事務消耗品費	230,854	0	230,854
雑費	156,011	0	156,011
その他	98,857	0	98,857
振込手数料	57,154	0	57,154
退職給付費用	302,544	0	302,544

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
リース代	30,492	30,492	60,984
④什器備品償却費	150,832	0	150,832
⑤県委託事業費支出	2,546,455	0	2,546,455
⑥日本アイバンク協会委託事業費支出	459,750	0	459,750
⑦特別会計繰出額	0	0	0
管理費	0	1,960,106	1,960,106
①諸給与支出	0	834,608	834,608
給与手当	0	792,324	792,324
福利厚生費	0	42,284	42,284
②会議費支出	0	458,987	458,987
理事・評議員会他	0	376,677	376,677
旅費交通費	0	82,310	82,310
③需用費支出	0	444,315	444,315
通信運搬費	0	56,658	56,658
対外渉外費	0	114,750	114,750
印刷製本費	0	20,150	20,150
事務消耗品費	0	2,079	2,079
賃借料	0	125,324	125,324
雑費	0	125,354	125,354
④退職給付費用	0	75,636	75,636
⑤什器備品償却費	0	146,560	146,560
経常費用計	12,145,275	1,990,598	14,135,873
評価損益調整前当期増減額	1,897,252	180,966	2,078,218
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,897,252	180,966	2,078,218
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
退職給付会計基準変更時差異額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,897,252	180,966	2,078,218
一般正味財産期首残高			75,317,401
一般正味財産期末残高			77,395,619
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
富山県補助金収入	0	0	0
日本アイバンク協会助成金収入	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0
基本財産利息収入	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0
III 正味財産期末残高			77,395,619

公益財団法人富山県アイバンク理事・監事

(平成24年7月1日現在)

理事41名・監事2名

役職	氏名	勤務先
理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチ・アクセス・カンパニー 代表取締役
副理事長	宮岸 武	北陸バンドー株式会社 代表取締役社長
副理事長	伊勢 豊彦	株式会社セイ・アグリーシステム 代表取締役
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ 会長
常務理事	森 弘	防災電設株式会社 代表取締役
名誉理事	井村東司三	井村医院 院長
名誉理事	高田 眞	阪神容器株式会社 代表取締役会長
理事	本村 哲明	株式会社北日本工芸 代表取締役
理事	岡本 武勇	社団法人富山県身体障害者福祉協会 会長
理事	金井 澄子	富山県善意銀行 参与
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂 代表取締役
理事	藤澤 實	藤沢(法務・登記・測量)合同事務所 司法書士
理事	高田 順一	阪神容器株式会社 代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院 理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行 副理事長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社 代表取締役社長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	株式会社吉田家具店 代表取締役
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科 教授
理事	林 巖	あおば税理士法人 税理士
理事	中尾 順一	株式会社ホクペレ 代表取締役会長
理事	木村 正明	木村経営会計事務所 所長

役職	氏名	勤務先
理事	磯野 敏雄	司法書士・土地家屋調査士磯野敏雄事務所 代表
理事	稲垣 實	有限会社稲清 代表取締役
理事	戸田 治	戸田電気鉄興株式会社 代表取締役
理事	戸田 昭一	有限会社戸田製作所 取締役
理事	河合 宏和	株式会社かわいベビー 代表取締役
理事	花島 榮一	有限会社花島精肉本店 代表取締役
理事	尾間 央	有限会社平野石油店 代表取締役
理事	小林 秀幸	富山県 厚生部長
理事	石田 俊郎	石田眼科医院 院長(富山県眼科医会 会長)
理事	門前 昌志	阪神化成工業株式会社 総務部長
理事	廣田 勉	有限会社広田仏壇仏具 代表取締役
理事	魚谷 和彦	株式会社フードシステム 代表取締役社長
理事	三井 適夫	株式会社ミツイ 代表取締役社長
理事	佐々木照之	有限会社博善社 代表取締役会長
理事	宇波真一郎	あさひ City Inn HOTEL 代表
理事	杉村 憲一	小間印刷株式会社 常務取締役
理事	山田 真功	平和交通株式会社 代表取締役
理事	野村 賢政	株式会社ヤンマー 代表取締役
理事	府録 弘之	株式会社府録組 代表取締役社長
監事	高瀬 清春	高瀬公認会計士事務所
監事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成24年7月1日現在)

計 36名

氏名	勤務先
村家 博	むらい食品株式会社 代表取締役
松下 栄信	株式会社松下工業 代表取締役社長
大坪 敏雄	大栄印刷株式会社 代表取締役社長
高田 重信	高田燃料店
瀬川 憲一	鹿鳴館 代表
藤井 明美	株式会社アポケアとやま 代表取締役社長
澁谷 明男	富山城南温泉病院
長谷川修博	日本海調温株式会社 代表取締役
山口 清	有限会社富山重機 代表取締役社長
浦田 啓一	有限会社しまだ 代表取締役
寺島 太郎	有限会社プロハート 代表取締役
中野 道嘉	中野道嘉事務所 所長
辻井 益雄	株式会社富花 代表取締役
吉川 裕	有限会社吉川保険事務所 代表取締役
橋本 徳倫	徳城寺住職
菅野 寛二	菅野印刷興業株式会社 代表取締役
窪田 一誠	立山町町議会議員
前田 新作	滑川市議会議員

氏名	勤務先
池原 憲文	池原印刷所 代表
高縁 勉	高縁タイル店 代表
柳澤 伸一	有限会社クリーンみず穂 代表取締役
城 外喜男	株式会社双葉商会 代表取締役社長
若森 征雄	若森商店 代表
板野 吉秀	株式会社いたの 代表取締役社長
平木 光昭	平木歯科医院 院長
小濱 裕夫	中村機械 代表
一川 順彦	
森越 隆士	昇永工業株式会社 代表取締役社長
山下 光造	有限会社山下建築設計事務所 代表取締役
石村 正男	北海工業株式会社 代表取締役会長
永森 忠志	永森建設工業株式会社 代表取締役
高松 和宏	北日本フードサービス株式会社 代表取締役社長
片山 孝志	片山工業株式会社 代表取締役
野田 孫就	野田歯科医院 院長
石黒 稔	有限会社ミヤコ 代表取締役社長
北岡 勝	公益社団法人富山県善意銀行 常任理事兼事務局長

アイバンク Q & A

Q1. 献眼と臓器提供って
どう違うの？

A1.

献眼は心停止の後にご連絡をいただいても、大丈夫です。但し、その他の臓器は違います。

Q2. 何歳まで
できるの？

A2.

臓器提供は、肝臓を除いて年齢の制限がありません。しかし、献眼はおいくつでもできます。100歳以上の方からも、ご献眼いただいています。

Q3. どうやって
提供するの？

A3.

本人が拒否していない限り、ご家族の同意で提供が可能です。ご本人の意思は意思表示カードや免許証・保険証の裏の意思表示欄に記すことができます。アイバンクでは、献眼登録をしてもらいアイバンクカードを発行しています。

Q4. 白内障の手術
をしたのですが献眼でき
ますか？

A4.

できます。近視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常、白内障などの眼の病気があっても登録は可能です。

Q5. どこで
提供
するの？

A5.

ご献眼は、お亡くなりになったところでできます。病院やご自宅でも大丈夫です。

Q6. 献眼できない
病気って
あるの？

A6.

エイズ・B型肝炎・神経系疾患・敗血症・白血病などの病気は献眼できません。

Q7. 献眼した後は
どのように
なりますか？

A7.

義眼を入れた後、その後エンゼルメイクを施しますのおだやかなお顔はそのままです。なお、摘出の時間は30分程度とわずかです。

広報委員

牧 亨	吉田 隆	清水 英子	筏井 晴夫	花島 榮一
岡本 武勇	戸田 治	木村 正明	吉田 松男	林 巖
佐賀野昭一郎	河合 宏和	流田 範男	浦山 哲郎	
中尾 順一	寺崎 達二	稲垣 實	熊野 清	
慶野 耕一	高田 順一	尾間 央	戸田 昭一	

編集後記

家の居間には、わが夫婦の『献眼預託登録証』の額が飾ってあります。平成2年10月、富山県善意銀行・富第9175号と9176号。カバー付きの登録証には「万一亡くなられた場合、手術は急を要しますので直ちに大学附属病院眼科へ献眼者である旨を、緊急ご連絡下さると共に、ご遺体の目ぶたを閉じておいて下さい」とあります。額に入れ、家族の見やすい様にと飾りました。富山神通ライオンズクラブ幹事をした当時の事です。

翌年、ライオンズクラブが家城潔地区ガバナーを委員長に、財団法人富山県アイバンクが設立されました。善意銀行からの登録者数を円満に引き継ぎスタートしました。ぼくも、ガバナー補佐役を仰せつかって、準備等で大忙しだった事をよく覚えています。いま、公益財団法人の確固たる実績をもとに、献眼運動が発展しておりほんとうに嬉しい限りです。

アイバンクだより第18号の発行にあたり、ご遺族様をはじめ皆様からの素晴らしいご寄稿を賜り、一同心より感謝を申し上げます。

理事（元常務理事） 岡本 武勇



富山県アイバンクだより

第18号・平成24年7月30日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630
TEL (076) 434-5710
発行人：大黒 幸雄

「光」の贈りもの
献眼で
あなたにもできます

TOYAMA
eye
EYE BANK

第19号

公益財団法人
富山県アイバンク

富山県
アイバンクだより

撮影：畑中 達弥

献眼者ご芳名

平成24年6月から平成25年3月まで

平成24年

6月 匿名希望
故 碓井 邦雄 様 立山町
7月 故 川島 潔 様 氷見市
故 米澤英一郎 様 高岡市
故 小林 宗一 様 南砺市
8月 故 中村みつ子 様 高岡市
9月 故 地崎 俊子 様 高岡市
故 水原 尚美 様 富山市
11月 故 菅野八千代 様 黒部市
匿名希望 氷見市
故 松井 芳雄 様 上市町
匿名希望 富山市
故 萩尾 政美 様 高岡市
故 境 富子 様 砺波市
故 森岡 洋子 様 射水市
故 藤木 郁子 様 立山町
故 石原 繁 様 富山市
12月 故 源 真知子 様 富山市
故 岩黒 律子 様 射水市

平成25年

1月 故 長崎 信衛 様 朝日町
故 國分 敏夫 様 高岡市
故 石井 民 様 射水市
匿名希望 滑川市
故 金丸 昭吉 様 高岡市
2月 故 久保 清 様 富山市
故 古川 久信 様 上市町
故 戸田ヨシ子 様 高岡市
3月 匿名希望 上市町
故 林 松枝 様 富山市
故 井伊 昭夫 様 射水市
故 萩行 健一 様 射水市
故 坂下 浩二 様 氷見市



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—

知事対談

大黒理事長：私ども富山県アイバンクは、これまで献眼や角膜移植を通し、再び光を取り戻したいと願う方々の手助けをしてきました。県には以前からご支援をいただき、大変ありがたく思っています。



昨年度は献眼に対する県民の方々の意識の高まりもあり、おかげさまで人口10万人あたりの献眼者数（献眼率）が34.175人と全国1位となりました。

石井知事：県内の献眼者数は平成23年度まで年間10～20人だったものが、昨年度は37人と大幅な増加となり、献眼率が全国1位になったことは大変喜ばしいことです。昨年6月に全国的にも注目された6歳未満の小児からの脳死下での臓器提供が本県で行われたことも要因かと思いますが、富山県アイバンクのこれまでの移植医療普及への積極的な取組みが実を結んだものであり、大黒理事長をはじめ関係の皆様方に対し心から敬意を表し、感謝申し上げます。

大黒理事長：私どもは、県内の献眼・移植数の増加に対応できるよう、日本組織移植学会認定のアイバンクコーディネーターを今年度から2人に増員したところであり、今後、県内の各病院との連携が一層重要になると思っています。

石井知事：県では、平成18年度から病院内で移植の調整役を務める院内コーディネーターを委嘱しておりますが、献眼や移植が適正かつ円滑に行われるには、院内コーディネーターとアイバンクコーディネーターの方々の連携は欠かすことができません。献眼したいという尊いご意思をお持ちの方々と移植を待ち望んでいらっしゃるの方々をつなぐため、合同講習会の開催や連絡体制の整備など、日頃からの様々な協力、連携に努めています。

県としましては、アイバンクをはじめ関係機関と協力し、県民の皆様の移植医療に関する理解が深まるよう、引き続き環境づくりや普及啓発に積極的に取り組むとともに、角膜移植を待つ方々が再び光を取り戻すことができるよう、今後とも富山県アイバンクの活動に対して支援していきたいと考えています。

大黒理事長：今後とも、アイバンクへのご支援のほどよろしく申し上げます。

「今、ありがとう」

林 康恵

平成11年9月19日（日）に、父は初孫の保育園の運動会を車で見に来る途中、くも膜下出血で運転不能となり、脇道にある大木に衝突・横転し、亡くなりました。

当時、ドナーカードが普及してまだ間もない年で、父は富山県で初めてドナーカードで意思表示をしてのドナーとなりました。

父の死があまりにも急で、私の誘いのせいでなくなったように見え、自分自身を責める日が続き父の位牌に手を合わせる事が出来ませんでした。しかし、父の角膜を移植されたご家族の方からお手紙を頂いた事で、父が「人を通し、人の為に生きてるんだ」と見え、随分自分の気持ちが楽になったのを覚えています。

あれから14年。今年の3月1日（金）に祖母が老衰の為、97歳で亡くなりました。9年前より認知症が酷くなり病院に入院後、施設に入所しました。

入院の手続きをする待ち時間、祖母と私はそこからの眺めをただぼーっと見ていました。夏の終わりの太陽が茜色に川をキラキラと染め、山向こうに沈む手前でした。普通ならとても綺麗な風景ですが、それを堪能する余裕もなく、祖母と私にはとても辛く長い時間だった事を今でも鮮明に覚えています。

祖母は私に「何でわし、ここにおらんなんが。」

それまでキラキラと眩しいくらいに見えていた風景が、一気に涙で前すら見えなくなる状態になり、祖母にかけてあげる言葉も見つからずただ泣いていた私です。こうして書きながらも涙が止まりません。

最期には、祖母は口から栄養を摂るのでなく胃からチューブを入れる胃ろうという方法で栄養を摂り、骨粗鬆症が酷く何度も骨折し、身体にボルトを入れました。その為か寝たきりとなり、何もしゃべれず、ずっと眠ったまま。たまに顔を見に行くと私の声には反応してくれました。顔を見て安心する反面、帰り道はいつも私の目は涙でいっぱいになりました。心のどこかであの日の事があれでよかったのかと苦しんでいたのかも知れません。亡くなる時には、傍にいてあげられたのがほんの少しの救いとなりました。

父の献眼で亡くなる辛さだけでなく「人を通して人の為に生らされる」と感じた事で、祖母も「歳を取っても出来るなら」と元気な時にドナーとなる事を母に頼んでいたようです。

祖母が亡くなって移植された方から、感謝のお手紙を頂きました。父が亡くなった時は物心もつかない小さかった子供達でしたが、今ではその手紙を読みそれぞれ子供達なりに何かを感じられたのではないのでしょうか。

去年は富山県で六歳未満のお子様が多めにドナーになられた事で臓器提供という事が注目されたからか、献眼率も高く人口比で全国一位だったようです。

今回この手記を書くことをお引き受けしたのは、二回にわたり親切丁寧な対応で私達家族を支えて頂いた、県アイバンクの入江さん始め、関係者の方々に感謝をお伝えしたかったのと、一人でも多くの方々によほどの事がない限りいくつになっても献眼出来る事を知って頂きたかったからです。そして、父や祖母に感謝を伝えたいからです。

お父さん、今あなたは何をしていますか。

お婆ちゃん、あの時は何も言ってあげられなくてごめんください。

今やっと、私も心の整理が付きました。

今までいろいろありがとう。これからも私達家族を温かく見守って下さいね。



母と二つの約束

となみセントラルライオンズクラブ
境 貞雄

「お母さんの容体が良くないのですぐに来て下さい。」と母が入所している老人保健施設から連絡が入り、妻と急いで駆けつけましたが間に合いませんでした。平成24年11月15日深夜0時50分、享年96歳でした。

母は、73歳のとき3歳年上であった私の父と死別し、その後は一人暮らしでした。近所の方からゲートボールに誘われ、体を動かす事が大好きだった母は、ゲートボールに熱中し寂しさを紛らわせていたように思います。

あるとき、母とゆっくり話す機会があり、その中の世間話から「自分が元気なうちにおまゑに頼んでおきたいことがある。」と、母が意味ありげに言い出しました。聞くと「自分に何かあっても絶対に延命処置は受けたくないのだから今から頼んでおくよ。」と言うのです。その時は軽い気持ちで「分かったよ。」と返事をしました。そして、私から母に「ライオンズクラブで献眼登録推進運動をしているから登録してもらえないかな。」と頼んでみました。

すると母は「私のようなものが死後、誰かの役に立てるならそんなうれしいことはないわ。」と、登録用紙に快くサインをしてくれました。

それから10年が過ぎた頃から認知症が始まり、一人暮らしが難しくなったので市内の自立支援施設に入所し、そこでの5年間を元気に過ごしておりましたが、その後身体の自由が利かなくなり老人保健施設に移りました。

そこで2年を過ごした頃、施設から「お母さんが食べたものがのどを通らず苦しんでおられます。簡単な手術で楽になりますよ…」との連絡が入り、母が楽になるならと手術をお願いしました。後でわかったのですがこれがいわゆる『胃ろう』でした。

これによって母との『延命処置はしない』という約束は果たせませんでした。が、さほどの後悔はありません。

2つ目の約束は献眼でした。施設からの連絡を受けてすぐに富山県アイバンクと連絡を取り、医師とコーディネーターの方がタクシーで駆けつけてくださって、すぐに摘出手術を行いました。「お母さんの眼は、綺麗な眼ですよ。」の言葉に、母への感謝の気持ちでいっぱいになりました。その上、コーディネーターの方に綺麗に化粧をしていただき感謝を申し上げます。

また葬儀には大黒理事長に弔辞を奉読いただき、また、ライオンズクラブの3ゾーンチェアパーソンの方にはガバナーからの感謝状を伝達いただきありがとうございました。

後日、アイバンクから「おかあさんの両目から二人の方の眼に光を差すことができました。」との報告を受けました。

母を偲ぶたびに、こころの眼で悠々と三途の川を渡っていく姿を思い浮かべ、「ありがとう、お母さん。」と心の中で叫んでいます。



院内コーディネーター紹介

済生会富山病院

病院長 三崎 拓郎

院内コーディネーター 堀田 裕子



当院では、院内コーディネーターは平成11年より設置となっており、現在は3名の院内コーディネーターが県知事から委嘱を受けています。昨年度、県移植コーディネーターよりアナウンスがあり、臓器提供に関する委員会の委員長と協議の上、脳死下臓器提供病院としての院内体制整備事業に取り組むことになりました。

活動として、死亡患者の個票調査を定期的に行い、意思表示の確認、ドナー適応の有無について調べています。また病院職員に対し臓器提供に関する意識調査を行い、その結果より病院職員への教育を目的とした講演会を実施しました。さらに、来院する人への啓発のための意思表示カードとポスターを院内に設置しました。

私自身は院内コーディネーター2年目であり、昨年度より多くの研修会に参加をさせていただき、移植医療について学ぶことができました。私が初めて関わった献眼事例が昨年度1例ありますので紹介します。患者様は80歳代で、くも膜下出血にて救急搬送されました。入院から6日目にご家族より献眼の意思を病棟看護師に話され、院内コーディネーターに連絡が入り、富山県アイバンク入江さんへ連絡し、献眼の支援をさせていただきました。その後、入江さんより無事に角膜移植をされたことをきき、良かったと思いました。

自ら経験することで院内コーディネーターとしての役割が理解でき、また自分にとって移植医療に関わる大きな第一歩となりました。

今後は、患者様、ご家族の意思を尊重した支援が行えるよう、力を注いでいきたいと思っています。

院内コーディネーター紹介

金沢医科大学氷見市民病院

病院長 高島 茂樹

院内コーディネーター 道淵 範子



左：平野久美子さん 右：道淵範子さん

当院の院内コーディネーターは2名体制で担当し、私自身は県知事から3年目の委嘱を受けました。

平成11年の献眼以後12年の空白がありました。昨年から少しずつ活動を再開し、臓器移植委員会を立ち上げて研修を行い、院内職員の啓蒙啓発を開始しました。

その直後、家族の申し出により当院初めての腎提供と12年ぶりの献眼があり、実践に沿った組織作りを行いました。初めて受診された患者様への問診時に臓器提供意思の確認、保険証裏にある意思表示欄の確認など患者様の意思尊重を重点にマニュアル作りに取り組みました。腎提供と献眼をされた家族の方が「息子の身体の一部がどこかで生きて見ていると思うとうれしい。」という言葉聞いた時、以前、アイバンクが発行された「300字の遺言」を読んだ事を思い出しました。人は思いがあつてこそ行動に繋がるのだと思います。以後も3例の献眼を経験しました。富山県が昨年度人口10万人あたり献眼者率日本一になったと聞き、当院もその一端を担えたのではないかと考え喜んでいきます。他にも、カード所持されているも残された家族の同意に至らなかった例や同意があつても病状的に提供にいたらなかった事例が4例ありました。

残していく者の意思、残された者の意思、2つの意思が重なってひとつの行動が成り立ちます。私たち院内コーディネーターは、患者の意思が尊重され、家族の方の気持ちに沿った対応ができるよう心がけていこうと思っています。当院では移植希望登録の方はおいでになりませんが、もっと患者さんに情報が伝達できればと思います。2名の院内コーディネーターは今後も移植登録の啓発にも研修会、手順書などで充実させていきます。平成25年度は4月に氷見ライオンズクラブ例会に参加し、当院の活動再開を報告してこれからのサポートをお願いしてきました。また、今年度より眼科医師に摘出協力していただくことになりました。今後も少しずつではありますが、歩んでいきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

献眼に至るまで

上市ライオンズクラブ
2012～2013年 会長 富樫 宗治

富山県アイバンクが平成3年12月に設立され、その翌年10月に上市ライオンズクラブへ入会しました。

当時は当クラブも献眼登録をする人の募集取り組みはしていましたが、実質的な活動に出会ったのが平成9年、井上1リジョンチェアマンのアシスタントを受け、献眼者の葬儀に参列し、ガバナーの感謝状（リジョンチェアマンが代読）、理事長の弔辞で私自身が感銘と感動を受け、これはライオンズクラブのモットーとする“光り輝く最高の社会奉仕”に通じる活動に相応しいものと感じました。

町内に住む長老の方が年に一度のお墓参りの時、自分は献体の登録をしているのでという話を思い出し、この方が亡くなられた案内を受け、ご遺体の安置されている家へ行き、ご遺族の方々に献眼についての話をさせていただき快諾を得ました。後日の葬儀にガバナーの感謝状、理事長の弔辞等が進み読経が終わると、ご遺族の方々が私のところに来られ、非常に良かったと感謝をしていただきました。

以後、町内の女性2人、友人の父、昨年11月には義兄の提供があってこれまで5名の方々の提供協力がありました。又、実姉と知人男性の終焉にあっては、移植不適合と診断され適いませんでした。献眼の申し出をした同級生の男性と姪の夫の場合は、共通して生前に数回の手術をしたので、これ以上傷を付けたくないと断られ、その場合は丁寧に弔慰を表し断念、これまで9ご遺族に心を込めた献眼についての説明をしました。

他、アイバンク評議員を務めた経験のある元クラブ会員から、弟と母親、おふたりからの献眼がありました。

今後の活動として改めてクラブ内の献眼登録者名簿を見直し、献眼に関する啓発に取り組みたいと思います。又、クラブ員の身近な方の訃報に際し、会長・幹事が弔問に行き主意を述べることにし、提案であります。ガバナーの感謝状はクラブ会長が代読した方が、アイバンクとライオンズクラブの繋がりを参列者にアピールできるのではないかと思います。

合掌



今、私が思う事

富山雷鳥ライオンズクラブ
2012～2013年 四献委員長 山森 峰克

献眼は亡くなられた人から眼球を提供してもらい、目が見えない人に光を与える事です。それを理解していますが、3年前に父親を亡くした時、献眼の「け」の字も頭に浮かびませんでした。

父が亡くなった時は慌てて病院へ娘を連れて行き、主治医から死因を聞かされた後、医者から何処の葬儀屋さんですか？などと質問され、母と相談して葬儀屋を決め遺体を家に運び、お寺にすぐ電話して連絡をとります。親戚にも電話をします。そうこうしているうちに、葬儀屋の担当者が葬儀場所を急いで決めます。

私は葬儀の事で頭がいっぱいで、家に弔問に来る親戚の相手をしたり、葬儀の花輪や籠盛のだんどり等で疲れてしまいます。

そんな慌ただしい中で献眼の事を思い出すことはありませんでした。

献眼は時間との競争です。父親が病院に入院した時に家族で献眼についてどうするのか？ 相談して決める事が大切です。私の父が入院した時、献眼について相談したらどう答えるだろうか？ 兄弟同士で決める事は出来るだろうか？ 姉はどう言うだろうか？ 母は？

どの家庭でも起こりうる事、家族が元気な時に献眼の大切さを知り、不自由な光の無い生活をしている人に役立つ事を家族全員が知ってこそ出来る事です。

ライオンズクラブはヘレン・ケラー女史の呼びかけにこたえて、アイバンクの活動に協力をしています。昨年度、私は四献の委員長を仰せつかっていました。メンバーの中には献眼されたご家族もいます。親の死の悲しみの中で献眼を決断された事はやさしい心の持ち主に違いありませんし、私は尊敬します。

私は今から10年前に生体肝移植を経験しました。妻に肝臓の半分を移植しましたが残念な結果で終わりました。自分の妻だから出来た事です。医療の進歩でますます臓器移植が増える中、移植を待つ人々が増えてくると思います。

献眼に迷った時、ライオンズクラブの「われわれは奉仕する」を思い出し、私は今度こそ光の贈りものを作りたいと思います。



(公財)富山県アイバンク



献眼者ご遺族へ厚生労働大臣感謝状授与



大黒理事長による献花



入場受付の様子と募金活動



遺族代表のことは
山崎仁嗣 様



献眼者ご遺族の献花

設立20周年記念大会

2012年9月30日（富山県民会館）

献眼で 明るい未来 あの人に



記念講演 宮川花子さん



名誉大会顧問 石井知事のごあいさつ



ご来賓の皆様

角膜移植医の紹介



富山大学医学部眼科 宮腰 晃央

みなさん、こんにちは。富山大学眼科の宮腰晃央といたします。富山大学で角膜移植を担当させていただいています。みなさんにご自身の大切な眼、あるいは大切な方の眼を預ける眼科医について興味（心配？）があると思いますので、少し自己紹介をさせていただきますと思います。私は富山県高岡市生まれで、大学はもちろん富山大学にお世話になりました。大学卒業後も「富山県を盛り上げたい」との一心で富山大学附属病院を中心に研修・診療を続けている生粋の富山県人です。

富山大学附属病院では角膜外来を担当しております。角膜外来では主に角膜感染症、円錐角膜、ジストロフィ、ドライアイ、そしてもちろん角膜移植後の患者さんを診療しています。ひとくちに眼科と言っても、角膜やぶどう膜、網膜、視神経、眼窩、小児眼科といった風にさまざまな分野があります。富山大学では林篤志教授のもと、それぞれの専門外来を立ち上げ、その充実をはかっています。しかし、富山県は人口が少ないのでどうしても経験できる症例数に限りがあるというハンデがあります。そこで、私は2011年4月から日本の角膜診療をリードする京都府立医科大学で定期的に研修させていただいています。京都府立医科大学には全国各地から患者さんが集まっており、数多くの病気を診察し、全国から研修に来ている角膜専門医と議論できる機会を得ています。

人体の中でも最も透明である角膜が、病的角膜に代わって移植される光景は大変美しく、その劇的な変化には深い感動すら覚えます。角膜移植はよく「光のリレー」とも言われます。眼球摘出に立ち会えた際、提供されたご本人やご遺族のお顔を拝見すると、「バトンを受け取った」という思いで、強くやりがいも感じます。

私自身、ドナーカードは持っていますが、角膜を含め臓器提供に関してはまだ明確な意思表示ができておりません。角膜移植に携わっていながら何をいまさらとお叱りを受けるかもしれませんが、家族の気持ちを考えると悩みに悩んでしまい、結論が出なくなってしまうと思います。そこから一步を踏み出された提供者の方の勇気と崇高な意思をなんとかリレーできるよう、これからも日々勉強していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成24年4月～平成25年3月

☆一般

匿名希望	500,000	堀 和子	6,000	林 玲子	3,000
力モの会	155,350	石丸紀子	5,000	尾山和子	3,000
橋本恵子	100,000	石垣誓子	5,000	中村孝子	3,000
有限会社フジワ都市設計・藤沢合同事務所	100,000	藤井正義	5,000	山口由美子	3,000
中平久雄	50,000	座間味法子	5,000	水木秀子	3,000
株式会社メガネハウス	50,000	石川恵子	5,000	澤田壽朗	3,000
三和器械株式会社	30,000	佐伯文江	3,000	山田和枝	3,000
クリス音楽院	30,000	杉山春美	3,000	高木和夫	3,000
河島早苗	30,000	岡田良豊	3,000	三村幸一	3,000
近石朋子	20,000	中西広一	3,000	堀 源郎	3,000
西野 澄	20,000	我妻眞美	3,000	後藤昌夫	3,000
武田 宏	11,000	町田スヅエ	3,000	菊地富士子	3,000
ますだ眼科医院	10,270	中川正吉	3,000	八島文雄	3,000
豊田ふみ	10,000	松長豊邦	3,000	鹿島うら子	3,000
豊田耕一	10,000	中保 昭	3,000	目澤益子	3,000
老子きぬい	10,000	國香悠子	3,000	匿名希望	3,000
匿名希望	10,000	齊藤譲一	3,000	寺澤和美	3,000
前原正治	10,000	金戸律子	3,000	島崎君枝	3,000
藤澤ともい	10,000	谷野克巳	3,000	篠塚征則	3,000
林 朝夫	10,000	蓮田カヲル	3,000	山中義正	3,000
小林与次	10,000	浜川眞理子	3,000	伊藤美也子	3,000
水野敏博	10,000	室山千佐子	3,000	高林咲子	3,000
株式会社協立テクノサービス	10,000	田中昭子	3,000	前澤富枝	3,000
医療法人社団ナラティブホーム	10,000	松井恵美子	3,000	千代固志	3,000
伊勢雛子	10,000	駒野松也	3,000	松島重雄	3,000
山下 泉	10,000	石崎春美	3,000	堀 ヤエ子	3,000
松井優子	9,000	跡治幸子	3,000	杉本喜久子	3,000
藤巻篤子	9,000	長田清子	3,000	米田 進	3,000
吉森由美子	9,000	竹部俊恵	3,000	青木安子	3,000
平田眼科医院	8,569	山田征宏	3,000	内山照子	3,000
久々湊ひろ美	7,000	石黒 寛	3,000	米田美穂	3,000
高島哲朗	6,000	中川吏永子	3,000	千羽真貴	3,000
百澤千賀子	6,000	南 正子	3,000	稲塚和雄	3,000
千龍義信・千龍かな子	6,000	岸 一雄	3,000	室谷好子	3,000
水木田鶴子	6,000	矢木義人	3,000	坂田楨子	3,000
宮島さだ子	6,000	北野千寿子	3,000	二上 功	3,000
宇波喜久男	6,000	朝倉一美	3,000	姫川安美	3,000
寺島恵津子	6,000	尾崎眼科クリニック	3,000	境 里子	3,000
稲場トシ子	6,000	井上政雄	3,000	山本裕子	3,000
炭谷洋子	6,000	藤瀬昭彦	3,000	桶屋賢二	3,000
稲村栄勝	6,000	佐藤貴宏 (瑞恵)	3,000	網 美保子	2,000
下関幸子	6,000	松原百合子	3,000	奥村豊明	2,000
山本 清	6,000	角谷幸代	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000	佐藤善政 (富山南LC)	3,000
ライオンズクラブ国際協会334-D地区		伊賀 肇 (富山平成LC)	3,000
第58回地区年次大会記念チャリティゴルフ大会	250,000	和泉弘司 (富山神通LC)	3,000
1R1Zガバナー公式訪問	200,000	林 巖 (富山神通LC)	3,000
1R2ZC就任記念チャリティゴルフ大会	60,000	弘法工業株式会社 (富山神通LC)	100,000
2R2Zガバナー公式訪問	100,000	株式会社富山県義肢製作所 (富山神通LC)	10,000
2R3Zガバナー公式訪問	50,000	大浦 均 (富山いきいきLC)	5,000
富山ライオンズクラブ	10,000	富山コピー販売株式会社 (富山いきいきLC)	10,000
富山昭和ライオンズクラブ	50,000	井村東司三 (高岡古城LC)	50,000
新湊ライオンズクラブ	20,000	株式会社いたの (高岡志貴野LC)	10,000
砺波ライオンズクラブ	30,000	港 勉 (高岡中央LC)	3,000
高瀬清春 (富山LC)	110,000	杉村憲一 (高岡フラワーLC)	10,000
村上 果 (富山LC)	10,000	堀 壽夫 (高岡フラワーLC)	5,000
門前昌志 (富山LC)	6,000	笹島延元 (高岡伏木LC)	3,000
上原敏雄 (富山LC)	3,000	松田治男 (新湊LC)	3,000
福井 博 (富山みなとLC)	3,000	株式会社松田自動車 (新湊LC)	10,000
有限会社永栄商事 (富山雷鳥LC)	10,000	野村謹吉 (砺波LC)	30,000
野村健造 (富山南LC)	5,000	吉田 隆 (となみセントラルLC)	30,000

□賛助会員 平成24年4月～平成25年3月

個人会員

☆一般

金井澄子	山本明彦	谷口保孝	狩野俊哉	作村佐智子	藤記尚子
清水英子	新田正昭	豊田葉子	山下陽子	竹本福志	久々湊ひろ美
石田ひとみ	片山寿夫	土田 豊	林 篤志	中村孝子	坂田楨子
齊藤周子	広野登志子	舘 奈保子	大田妙子	長田雅子	田中良則
山下 泉	森田嘉樹	北川清隆	小沢正康	刑部郁子	西野 澄
藤巻篤子	澤田朋一	中川正人	鳥崎真人	大庭知子	植田芳樹

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ 笠間 進 高井芳樹
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
梅田清一 岡田幸光 竹原幸市 波岡邦夫 森 弘
太田 茂 笹倉秀樹 田村敏之 西野義隆
- ・富山南ライオンズクラブ 高柳 昇
- ・富山東ライオンズクラブ 能瀬和雄
- ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 波岡一子 長勢知子
- ・大山ライオンズクラブ 岡本武勇
- ・富山西ライオンズクラブ
新井司朗 今村準一 佐賀野昭一郎 杉木徳貴 中島奈々 東山広嗣 水木明雄
荒木孝吉 岡崎 誠 澤田孝之 土井光男 中瀬恭一 樋口善次 森 雅志
石本 剛 岡畑康一郎 志鷹淳一 豊岡 正 中野道嘉 廣田隆彦 山口勝康
入坂文一 坂口一仁 田畑裕二 中嶋 進 中村三郎 藤倉栄之 山田孝志
- ・富山いきいきライオンズクラブ 大浦 均
- ・黒部ライオンズクラブ
松倉正機 山口正人 川端康夫 中尾順一 米屋慎一 下根良之 中西栄二
飛鳥邦彦 川本元充 下坂芳宏 丸田清春 宮崎隆幸 小林聖子 吉見 尚
中谷延之 菅野寛二 室生新二 川本敏和 谷口敬敏 山下 誠 田中義人
浅野 博 大坪 健 紙谷晃一 伊藤興一郎 安藤建二 梅川哲也 佐々木祐二
米田 博 神谷尚機 桶屋博明 大浦清重 佐々裕成 星山慎一 濱田昌子
米澤直昭 三井適夫 伊東景治 池崎策夫 斎藤伸雄 大愛富美子 山口聖慈
吉田重治 中野保夫 高須貞夫 松田憲昌 谷村一成 小柳博美 吉澤富雄
中井紘明 堀内康男 辻 靖雄 佐々木和明 寺嶋 勉 飯塚龍志
- ・入善ライオンズクラブ 市岡義望 道原英克
- ・魚津ライオンズクラブ
石川雅朗 富山 剛 本元幸俊 山崎昌弘 澤泉 弘 尾谷秀雄 加藤樹永
高岸和男 境 伸 高縁 勉 野崎唯吉 川上祐子 畠山 明 経塚 徹
寺崎達二 石崎由則 八木 洋 長岡昭男 廣瀬和夫 清河高之 三井田一博
岡本賢三 慶野耕一 佐々木幹郎 浜多等志 松崎孝治 小津ゆかり 小坂郁雄
伊東紀一 稗苗清吉 石川精二 虎谷武道 松本憲治 浦野孝一 大江功一郎
清河 衛 高縁 勲 入井孝博 宮野高司 佐近 肇 熊本新一 貫名昭人
小坂 章 油本 茂 大崎利明 保里真理子 小坂愛香 高林 敏
吉崎 実 谷口正明 石崎敬治 秋本政亮 長島 潔 狐塚靖弘
- ・高岡古城ライオンズクラブ 若森征雄
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ 鎌谷克彦 山崎与四之
- ・高岡フラワーライオンズクラブ 一川順彦

・高岡伏木ライオンズクラブ

青木英勝 堀 巖 山崎泰邦
鳥山 博 山口清和 渡邊一三

・砺波ライオンズクラブ

花島榮一 廣瀬利行

法人会員

☆一般

株式会社広野 久保毅税理士事務所
平田眼科医院

☆ライオンズクラブ関係

- 富山セントラルライオンズクラブ
- 富山昭和ライオンズクラブ
- 滑川ライオンズクラブ
- 立山ライオンズクラブ
- 滑川有恒ライオンズクラブ
- 高岡フラワーライオンズクラブ
- となみセントラルライオンズクラブ
- ・富山ライオンズクラブ
- 株式会社押田建設設計事務所
- サンユウセキュリティ株式会社
- 富山スガキ株式会社
- 高瀬公認会計士事務所
- 北陸バンドー株式会社
- 株式会社北日本工芸
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
- 株式会社オカダアート
- ・八尾婦中ライオンズクラブ
- 株式会社藤井産業
- ・富山神通ライオンズクラブ
- 株式会社富山県義肢製作所
- ・黒部ライオンズクラブ
- 菅野印刷興業株式会社
- ・入善ライオンズクラブ
- 株式会社黒東アメニティ公社
- ・魚津ライオンズクラブ
- 株式会社丸八
- ・高岡ライオンズクラブ
- 医療法人光ヶ丘病院
- ・高岡古城ライオンズクラブ
- 株式会社セイアグリーシステム
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ
- 富源商事株式会社
- ・高岡中央ライオンズクラブ
- 株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
- 株式会社マルチ・アクセス・カンパニー
- 有限会社平野石油店
- 有限会社笹島商事
- 丸進商事株式会社
- 日光商事
- 東光運輸株式会社
- 株式会社マスイ
- 北陸エンジニアプラスチック株式会社
- ヤマ自動車株式会社
- 有限会社山下建築設計事務所
- ・小杉ライオンズクラブ
- ミユキ化成株式会社
- ・砺波ライオンズクラブ
- 有限会社花島精肉本店

募金ありがとうございました。平成24年4月～平成25年3月

☆一般

公益財団法人富山県アイバンク設立20周年記念大会	141,197	第7回ふくおか健康づくりとボランティアの集い	7,425
ポプラ高岡泉ヶ丘店	34,793	居酒屋笑「えみ」	6,668
マリエ眼科クリニック	18,678	ポプラ戸出春日店	4,640
片山眼科医院	17,247	高島哲朗	5,000
ポプラ宇奈月温泉店	16,166	大山カントリークラブ	2,267
ポプラ伏木古府店	13,787	セントラルメディカル株式会社	2,151
ポプラ中屋店	11,651	いきいきとやま・第25回健康と長寿の祭典	700
ポプラ小杉東店	9,030	富山市役所レストラン	158

☆ライオンズクラブ関係

富山ライオンズクラブ	14,949	富山高志ライオンズクラブ	17,300	・富山昭和ライオンズクラブ	
富山みなとライオンズクラブ	18,196	八尾婦中ライオンズクラブ	506	阪神化成工業株式会社	
富山雷鳥ライオンズクラブ	23,533	富山神通ライオンズクラブ	1,931	設立40周年記念イベント実行委員会	176,700
富山南ライオンズクラブ	600	立山ライオンズクラブ	14,895	・黒部ライオンズクラブ	
富山東ライオンズクラブ	5,405	入善ライオンズクラブ	40,853	メルシー	11,156
富山平成ライオンズクラブ	3,770	高岡志貴野ライオンズクラブ	5,469		
富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	2,421	氷見ライオンズクラブ	24,777		

公益財団法人富山県アイバンク 平成24年度事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

〈公益事業1〉眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録パンフレット16,500部を印刷し、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。

登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。

本年度の献眼登録者数は、84名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

●ドナー情報が、52名あり、37名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	所在地	献眼月	年齢	性別	所在地	献眼月	年齢	性別	所在地	献眼月	年齢	性別	所在地
4月	90歳代	男性	射水市	8月	90歳代	女性	高岡市	11月	50歳代	女性	射水市	2月	80歳代	男性	上市町
5月	60歳代	男性	富山市	9月	80歳代	女性	高岡市	11月	80歳代	男性	富山市	3月	80歳代	女性	高岡市
	80歳代	女性	富山市		12月	40歳代	女性		富山市	1月	60歳代		女性	富山市	90歳代
	80歳代	男性	朝日町			11月	50歳代	女性	黒部市		2月	80歳代	女性	射水市	
	50歳代	男性	上市町		80歳代		男性	氷見市	90歳代	男性		朝日町	60歳代	男性	射水市
6月	6歳未満	男児		11月	80歳代	男性	上市町	1月	90歳代	男性	高岡市	50歳代	男性	射水市	
	70歳代	男性	立山町		70歳代	女性	富山市		2月	90歳代	女性		射水市	80歳代	男性
7月	50歳代	男性	氷見市		60歳代	男性	高岡市			80歳代	女性	滑川市			
	50歳代	男性	高岡市		90歳代	女性	砺波市		80歳代	男性	高岡市				
	50歳代	男性	南砺市		50歳代	女性	射水市								

●提供者のご葬儀に参列し、弔辞を奉読し、感謝状を伝達した。

●提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。

●提供眼球の検査等を行い、医学基準に基づき、角膜のあっせんを行い、62名の方に角膜移植が、また、強膜のあっせんを行い、4名の方に強膜移植が行われた。

② 移植希望者の募集および登録

●移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

(3) 普及啓発事業

① 医療従事者への啓発活動

●院内移植コーディネーター連絡会（5月）を開催し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●院内移植コーディネーター連絡会（9月、11月、1月、3月）に参加し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●病院症例検討会を行った。

富山県立中央病院（4月～11月、1月、2月） 厚生連高岡病院（4月～7月、9月～2月）

高岡市民病院（4月、8月、10月、12月、2月）

●院内移植委員会等に参加した。

市立砺波総合病院 臓器・組織の移植に関する委員会（毎月1回）

5月24日 富山県立中央病院臓器提供委員会 7月26日 市立砺波総合病院移植講演会

9月11日 脳死下臓器提供に関わる関連団体の連絡会議 12月18日 富山大学第2回臓器移植に関する委員会

2月12日 18歳未満の臓器提供に係る児童相談所と病院の連携に関する会議

●啓発活動の一環としての講演会

○グリーンフェアとしてのエンゼルメイク

6月8日 厚生連高岡病院救命救急センター 6月22日 厚生連高岡病院救命救急センター

6月29日 厚生連高岡病院救命救急センター 7月31日 富山福祉短期大学 看護学科

1月18日 富山福祉短期大学社会福祉学科介護福祉専攻

○献眼啓発講演会

1月13日 高岡市民病院臓器・組織移植委員会講演会

○富山大学附属病院における献眼に関する意思確認システム導入についての医局説明会実施

4月3日 第1内科において説明会実施 4月4日 麻酔科において説明会実施

4月5日 和漢診療科において説明会実施 4月10日 泌尿器科において説明会実施

4月11日 看護部において説明会実施 4月16日 産婦人科において説明会実施

4月16日 放射線科医局長に説明 4月17日 脳神経外科において説明会実施

4月19日 皮膚科において説明会実施 4月23日 第1外科において説明会実施

4月24日 神経精神科において説明会実施 5月1日 第2内科において説明会実施

5月1日 整形外科において説明会実施 5月8日 第2外科において説明会実施

5月11日 歯科口腔外科において説明会実施

② 一般県民への啓発活動

●街頭での啓発活動

- 4月6日 高岡エコーにて登録パンフレットの配布
- 6月3日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 7月22日 第7回ふくおか健康づくりとボランティアの集いにて登録パンフレットの配布
- 7月29日 黒部川・水のコンサート&フェスティバルにおいて登録パンフレットの配布
- 8月12日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 8月13日 下条川まつりにて登録パンフレットの配布
- 10月3日・4日 いきいきとやま・第25回健康と長寿の祭典にて登録パンフレットの配布
- 10月8日 エブリバディススポーツデイ2012にて登録パンフレットの配布
- 10月28日 新湊カニかに新鮮白えび祭りにて登録パンフレットの配布
- 1月4日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 2月24日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 3月21日 射水市役所新湊庁舎にて登録パンフレットの配布
- 3月31日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布

(4)その他

- 4月17日 富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式に出席し、その後懇談会を開催した。
- 5月27日 第66回富山眼科集談会にて「富山県アイバンク登録者の登録意思継続意識調査の報告」と題して発表した。
- 7月28日 日本アイバンク協会第25回アイバンクワークショップセミナーに参加し、「小児の脳死下提供」と題して報告を行った。
- 8月4日 第11回日本組織移植学会学術集會に参加した。
- 8月5日 日本組織移植学会平成24年度第1回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 9月27日 阪神化成工業株式会社設立40周年記念イベント及び富山県アイバンク設立20周年記念イベント・ミュージカル「本能寺が燃える」において啓発活動・募金活動を行った。
- 9月30日 富山県アイバンク設立20周年記念大会を開催した。
- 11月23日 第67回富山眼科集談会にて「(公財)富山県アイバンク20年の活動報告」と題して発表した。
- 1月19日 第95回富山大学眼科臨床カンファレンスに参加した。
- 2月9日・10日 日本組織移植学会平成24年度第2回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 2月14日～16日 角膜カンファレンス2013に参加した。

〈公益事業2〉眼の衛生に関する普及啓発事業

(1)アイバンクだより第18号を発行(6,000部)し、登録者並びに県内関係機関へ配布した。

(2)眼の衛生に関する講演会

- 6月13日 ライオンズクラブ国際協会334-D地区次期四委員会セミナーの四献・環境保全委員会分科会にて講演
- 9月5日 小杉ライオンズクラブ例会にて講演
- 9月18日 富山ライオンズクラブ例会にて講演
- 10月10日 となみセントラルライオンズクラブ例会にて講演
- 10月17日 高岡志貴野ライオンズクラブ例会にて講演
- 12月12日 光寿会研修会にて講演
- 2月7日 富山市立呉羽中学校学習活動「夢に向かってステップ・ワン!『13歳の学び』」にて講義

(3)広報誌「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

〈その他〉

- 4月18日 高瀬、港両監事に平成23年度事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 6月11日 理事会を開催し、「平成23年度事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 6月18日 評議員会を開催し、「平成23年度事業報告並びに決算報告」の承認、理事9名辞任に伴う後任者並びに増員による理事の選任を行った。
- 6月21日 ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会に出席し、本年度の助成協力をお願いした。
- 7月27日 日本アイバンク協会アイバンク広域活動地区別連絡会及び第35回全国アイバンク連絡協議会に参加した。名誉理事の井村東司三氏が今泉賞を受賞された。
- 9月1日 ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席した。
- 10月31日 高瀬、港両監事に平成24年度中間期事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 12月3日 理事会を開催し、「平成24年度中間期事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 3月1日 日本アイバンク協会アイバンク広域活動東海北陸ブロック連絡会に参加した。
- 3月13日 理事会を開催し、「平成24年度修正収支予算案」及び「平成25年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
- 3月21日 評議員会を開催し、「平成24年度修正収支予算案」及び「平成25年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。

寄附金を頂いた個人・団体等へ感謝状を伝達した。

公益財団法人富山県アイバンク 平成24年度収支計算書（損益）

平成24年4月1日～平成25年3月31日
(単位：円)

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	105,555	0	105,555
基本財産利息収入	105,555	0	105,555
②特定資産運用益	2,234	0	2,234
特定資産利息収入	2,234	0	2,234
③受取会費	712,800	475,200	1,188,000
賛助会員会費収入	712,800	475,200	1,188,000
④事業収益	11,760,000	0	11,760,000
角膜幹旋手数料	11,600,000	0	11,600,000
強膜幹旋手数料	160,000	0	160,000
⑤受取補助金等	3,895,725	1,000,000	4,895,725
富山県補助金収入	1,350,000	0	1,350,000
LC奉仕銀行助成金収入	1,500,000	1,000,000	2,500,000
共同募金会助成金収入	570,000	0	570,000
LCIF交付金収入	445,725	0	445,725
富山県善意銀行助成金収入	30,000	0	30,000
⑥受取寄付金	2,055,132	934,076	2,989,208
寄付金収入	1,401,113	934,076	2,335,189
募金収入	654,019	0	654,019
⑦県委託事業費収入	2,250,000	0	2,250,000
⑧日本アイバンク協会委託事業費収入	317,245	0	317,245
⑨雑収益	84,367	428,763	513,130
受取利息収入	1,367	763	2,130
その他の収入	83,000	428,000	511,000
⑩指定正味財産からの振替額	790,303	0	790,303
経常収益計	21,973,361	2,838,039	24,811,400
(2)経常費用			
事業費	22,229,173	34,650	22,263,823
①眼球のあっせん等に関する事業費	8,949,255	0	8,949,255
募集登録費支出	6,146,855	0	6,146,855
旅費交通費	227,480	0	227,480
印刷製本費	1,395,962	0	1,395,962
通信運搬費	340,187	0	340,187
広報費	4,183,226	0	4,183,226
あっせん事業費支出	2,802,400	0	2,802,400
摘出謝礼	388,914	0	388,914
旅費交通費	543,030	0	543,030
弔慰費	320,000	0	320,000
器具消耗品費	991,523	0	991,523
検査費	269,133	0	269,133
感謝状伝達費	289,800	0	289,800
②眼の衛生に関する普及啓発事業費	1,534,985	0	1,534,985
啓発事業費支出	1,534,985	0	1,534,985
啓発備品費	771,750	0	771,750
印刷製本費	569,435	0	569,435
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	193,800	0	193,800
③公益事業共用費	7,124,947	34,650	7,159,597
コーディネーター活動支出	336,585	0	336,585
諸給与支出	5,567,728	0	5,567,728
コーディネーター給与手当	4,947,539	0	4,947,539
福利厚生費	620,189	0	620,189
通信運搬費	245,847	0	245,847
事務消耗品費	437,093	0	437,093
雑費	197,620	0	197,620

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
その他	130,656	0	130,656
振込手数料	66,964	0	66,964
退職給付費用	305,424	0	305,424
リース代	34,650	34,650	69,300
④什器備品償却費	346,863	0	346,863
⑤県委託事業費支出	2,275,432	0	2,275,432
⑥日本アイバンク協会委託事業費支出	317,245	0	317,245
⑦ケラトアナライザー整備事業費負担額	1,680,446	0	1,680,446
管理費	0	3,374,959	3,374,959
①諸給与支出	0	1,626,300	1,626,300
給与手当	0	1,288,828	1,288,828
福利厚生費	0	337,472	337,472
②会議費支出	0	354,460	354,460
理事・評議員会他	0	270,490	270,490
旅費交通費	0	83,970	83,970
③需用費支出	0	1,171,283	1,171,283
通信運搬費	0	62,157	62,157
対外渉外費	0	38,200	38,200
印刷製本費	0	3,940	3,940
事務消耗品費	0	54,754	54,754
賃借料	0	132,927	132,927
雑費	0	879,305	879,305
④退職給付費用	0	76,356	76,356
⑤什器備品償却費	0	146,560	146,560
経常費用計	22,229,173	3,409,609	25,638,782
評価損益調整前当期増減額	△ 255,812	△ 571,570	△ 827,382
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 255,812	△ 571,570	△ 827,382
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
退職給付会計基準変更時差異額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 255,812	△ 571,570	△ 827,382
一般正味財産期首残高			77,395,619
一般正味財産期末残高			76,568,237
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
富山県補助金収入	0	0	0
日本アイバンク協会助成金収入	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
LCよりの固定資産受贈収益	3,033,881	0	3,033,881
郵政公社助成金収入	1,500,000	0	1,500,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	590,000	0	590,000
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0
基本財産利息収入	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 790,303	0	△ 790,303
当期指定正味財産増減額	4,333,578	0	4,333,578
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	4,333,578	0	4,333,578
III 正味財産期末残高			80,901,815

公益財団法人富山県アイバンク相談役・理事・監事

(平成25年7月19日現在)

相談役2名

役職	氏名	勤務先
相談役	中川 忠昭	富山県議会議員

役職	氏名	勤務先
相談役	井村 昭彦	富山県議会議員

理事48名・監事2名

役職	氏名	勤務先
名誉理事	井村東司三	井村医院 院長
名誉理事	高田 眞	阪神容器株式会社 代表取締役会長
理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチ・アクセス・カンパニー 代表取締役
副理事長	宮岸 武	北陸バンドー株式会社 代表取締役社長
副理事長	伊勢 豊彦	株式会社セシアグリーシステム 代表取締役
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ 会長
常務理事	森 弘	防災電設株式会社 代表取締役
理事	本村 哲明	株式会社北日本工芸 代表取締役
理事	岡本 武勇	一般社団法人富山県身体障害者福祉協会 会長
理事	金井 澄子	公益社団法人富山県善意銀行 特別参与
理事	寺崎 達二	寺崎樹脂 代表
理事	高田 順一	阪神容器株式会社 代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院 理事長
理事	清水 英子	公益社団法人富山県善意銀行 副理事長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社 代表取締役社長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	株式会社吉田家具店 代表取締役
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科 教授
理事	林 巖	あおば税理士法人 税理士
理事	中尾 順一	株式会社ホクベレ 代表取締役会長
理事	木村 正明	木村経営会計事務所 所長
理事	磯野 敏雄	司法書士・土地家屋調査士磯野敏雄事務所 所長
理事	尾間 央	有限会社平野石油店 代表取締役
理事	山崎 康至	富山県 厚生部長
理事	石坂 博信	社会福祉法人富山県社会福祉協議会 専務理事

役職	氏名	勤務先
理事	石田 俊郎	石田眼科医院 院長(富山県眼科医会 会長)
理事	藤塚由紀子	元富山県消費者協会事務局長
理事	宮本 眞弓	富山医療福祉専門学校 看護学科長
理事	門前 昌志	阪神化成工業株式会社 総務部長
理事	廣田 勉	有限会社広田仏壇仏具 代表取締役
理事	魚谷 和彦	株式会社フードシステム 代表取締役社長
理事	三井 適夫	株式会社ミツイ 代表取締役社長
理事	佐々木照之	有限会社佐々木博善社 代表取締役会長
理事	宇波真一郎	あさひ City Inn HOTEL 代表
理事	杉村 憲一	小間印刷株式会社 常務取締役
理事	山田 真功	平和交通株式会社 代表取締役
理事	野村 賢政	株式会社ヤンマー 代表取締役
理事	府録 弘之	株式会社府録組 代表取締役社長
理事	畠山 志郎	株式会社北陸電設 取締役
理事	清水 宏篤	有限会社しみず葬祭 代表取締役
理事	水持 隆繁	水持産業株式会社 代表取締役
理事	山下 光造	有限会社山下建築設計事務所 代表取締役
理事	石黒 稔	有限会社ミヤコ 代表取締役社長
理事	山尾 佳史	株式会社北陸経営 代表取締役社長
理事	岡畑 清二	応幸工業株式会社 代表取締役
理事	柴田 和弘	大三元 代表
理事	黒崎 春久	有限会社黒崎地所 代表取締役
理事	今井 司	となみ観光交通株式会社 取締役
監事	高瀬 清春	高瀬公認会計士事務所
監事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成25年6月13日現在)

評議員38名

氏名	勤務先
押田 洋治	株式会社押田建築設計事務所 代表取締役社長
渡邊 清隆	株式会社富山市場輸送 代表取締役
永川 武文	有限会社永栄商事 取締役
太田 秀夫	テレ通株式会社 代表取締役
高田 重信	高田燃料店
五十嵐 務	有限会社富山メディアワーク 取締役
中川 優子	医療法人社団功連会南富山中川病院 副院長
澁谷 明男	富山城南温泉病院
長谷川修博	日本海調温株式会社 代表取締役
山口 清	有限会社富山重機 代表取締役社長
鋪田 博紀	シキダ不動産株式会社 専務取締役
牧野 吉成	阪神化成工業株式会社 生産管理係係長
中嶋 進	中島サイディング 代表
辻井 益雄	株式会社富花 代表取締役
島田 秀雄	阪神化成工業株式会社 監査役
杉本 學重	株式会社西元サンクリーン 代表取締役
菅野 寛二	菅野印刷興業株式会社 代表取締役
中田 眞法	大岩山日石寺 責任役員
窪田 一誠	立山町議会議員

氏名	勤務先
渡辺 隆英	有限会社渡邊工業 代表取締役社長
廣川 周樹	廣川建設工業株式会社 代表取締役
清河 衛	有限会社仁右衛門家 代表取締役
弓野 久和	大家庄農事組合 組合長
折橋 毅一	株式会社折橋政次郎商店 代表取締役
若森 征雄	若森商店 代表
板野 吉秀	株式会社いたの 代表取締役社長
焼田志図夫	やきた歯科医院 院長
山崎 正治	山崎木材株式会社 代表取締役
彦田 甚一	
三ノ宮芳和	株式会社三ノ宮燃料 代表取締役社長
山崎 泰邦	社会福祉法人伏木会特別養護老人ホームふしき苑 施設長
伊藤 光雄	イトウ重機工業株式会社 代表取締役
延澤 泰明	ミユキ化成株式会社 代表取締役社長
池田 善揮	株式会社廣昌堂 代表取締役
片山 孝志	片山工業株式会社 代表取締役
中村 元昭	不動建設株式会社 代表取締役
山崎 泉	株式会社山崎組 代表取締役社長
北岡 勝	公益社団法人富山県善意銀行 常任理事兼事務局長

アイバンク Q & A

Q1. 献眼と臓器提供って
どう違うの？

A1.

献眼は心停止の後にご連絡をいただいても、大丈夫です。但し、その他の臓器は違います。

Q2. 何歳まで
できるの？

A2.

臓器提供は、肝臓を除いて年齢の制限がありません。しかし、献眼はおいくつでもできます。100歳以上の方からも、ご献眼いただいています。

Q3. どうやって
提供するの？

A3.

本人が拒否していない限り、ご家族の同意で提供が可能です。ご本人の意思は意思表示カードや免許証・保険証の裏の意思表示欄に記すことができます。アイバンクでは、献眼登録をしてもらいアイバンクカードを発行しています。

Q4. 白内障の手術
をしたのですが
献眼できますか？

A4.

できます。近視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常、白内障などの眼の病気があっても登録は可能です。

Q5. どこで
提供
するの？

A5.

ご献眼は、お亡くなりになったところでできます。病院やご自宅でも大丈夫です。

Q6. 献眼できない
病気って
あるの？

A6.

エイズ・B型肝炎・神経系疾患・敗血症・白血病などの病気は献眼できません。

Q7. 献眼した後は
どのように
なりますか？

A7.

義眼を入れた後、その後エンゼルメイクを施しますのおだやかなお顔はそのままです。なお、摘出の時間は30分程度とわずかです。

広報委員会

委員長：牧 亨 副委員長：岡本 武勇

PR部

部長：尾間 央

中尾 順一

宇波真一郎

佐々木照之

府録 弘之

畠山 志郎

水持 隆繁

山下 光造

石黒 稔

編集後記

「アイバンクだより第19号」をお届け致します。

石井富山県知事と大黒理事長の対談、献眼者ご遺族の手記、院内コーディネーターの紹介等を掲載致しました。これらがアイバンクPR活動の一助になれば幸いです。

さて、最近、インターネットでヘレン・ケラー女史の肉声を動画で初めて見る機会がありましたが、これがアイバンクの設立されたルーツだと思います。

そして富山県アイバンクの活動はライオンズクラブを始め多くの方々のご支援ご協力の下に20年間継続されて参りましたが、まだまだ道半ば、更に献眼への幅広い理解を得る活動を展開していかなければなりません。

今後とも広報委員会PR部は皆さまのご意見を参考に視覚障害者への「『光』の贈りもの」の実現に微力を尽くしたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

広報委員会PR部 部長 尾間 央



富山県アイバンクだより

第19号・平成25年9月1日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人：大黒 幸雄

「光」の贈りもの

献眼であなたにもできます



NHKのど自慢 2014グランドチャンピオン 櫻井 麻那



第20号

公益財団法人
富山県アイバンク

富山県 アイバンクだより

撮影：政二 好治

献眼者ご芳名

平成25年4月から平成26年3月まで

平成25年

4月 匿名希望 富山市

故 酒匂 春雄 様 高岡市

故 灰田二三男 様 射水市

匿名希望 黒部市

5月 匿名希望 南砺市

故 大田 正夫 様 富山市

6月 故 乗舟 勝男 様 射水市

7月 故 小林 潤子 様 富山市

8月 匿名希望 富山市

匿名希望 富山市

故 南 華 様 高岡市

匿名希望 氷見市

9月 故 境 正信 様 砺波市

匿名希望 氷見市

10月 故 山口 好夫 様 富山市

故 藤坂 紀 様 氷見市

故 井村東司三 様 高岡市

11月 故 清河美智子 様 魚津市

故 老田正太郎 様 富山市

故 萩原 則義 様 富山市

12月 故 堀井 弘昭 様 富山市

平成26年

1月 故 伊藤 利治 様 黒部市

故 田中 秀三 様 高岡市

2月 故 大澤 すす 様 魚津市



— 謹んでご冥福を
お祈り申し上げます —

あなたの「献眼についての遺言・メッセージ」、聞かせてください。

あなたの「献眼」の意思を、みなさんに伝えてみませんか？

アイバンクでは、「献眼についての遺言・メッセージ」を募集いたします。

《募集要項》

1. 目的 冊子「三百字の遺言」の発行
2. 募集内容 献眼についての遺言・メッセージ（300字以内）
3. 記載事項 氏名（匿名希望の方はその旨を記載）、年齢、職業、郵便番号、住所、電話番号
4. 締切 平成26年11月30日
※原稿の内容を一般の方にわかりやすい表現に置き換える場合があります。
5. 送り先 公益財団法人富山県アイバンク
〒930-0194 富山市杉谷2630番地 富山大学医学部眼科内
TEL：076-434-5710 FAX：076-436-0146
Mail：info@toyama-eyebank.com
※郵送、FAX、メールのいずれかでご応募ください。

対 談

今回は、富山大学大学院医学薬学研究部（医学）眼科学講座・林篤志先生にお話をお伺いいたしました。林教授は、平成19年に同職に就任され、富山県アイバンク理事としても日頃からご指導を頂いております。



大黒理事長：全国的にもアイバンク運営が非

常に厳しいと言われている状況について、どのようにお考えでしょうか？

林教授：アイバンク運営を円滑に行うには、「人」だと思います。アイバンクとその活動を支える支援団体の方々・角膜移植医療を行う眼科医等がうまく連携をとって進めていく必要があると思っています。その点、富山県は、アイバンクにはコーディネーターがいて、その活動を運営面でも資金面でも支えているライオンズクラブと移植を行う大学病院がしっかりと連携して活動を行っていると思います。これらのいい形をモデルケースとして全国へ発信していく必要があるのではないかと思います。

大黒理事長：全国の54のアイバンクの内、多くが設立・運営に関してライオンズクラブが関与しています。近年、ライオンズクラブでは、事業活動が多様化し、アイバンク活動への関心が薄れてきているように思います。富山県においては、今年度、ライオンズクラブをはじめ支援団体への啓発活動を強化しようと計画をしています。全国的にも活動強化が行われるよう日本アイバンク協会も動いています。

今後のアイバンク活動推進に必要なことをお聞かせ願えますか？

林教授：献眼者数の増加には、啓発活動が重要です。従来の啓発活動に加えて、情報発信としてホームページやソーシャルネットワーク（SNS）などのITを使った啓発も効果があると思います。

また、全国的にみても角膜移植を行っている眼科医でさえもアイバンクへの関心が低いと思います。アイバンクの活動があつてこそ、献眼者がいて、角膜移植手術を行うことができ、患者様が視力回復し、社会復帰することができます。多くの眼科医がアイバンク活動にもっと関心を持てるような環境づくりが必要で、たとえば医学生の教育現場において「アイバンク」についての講義を取り入れることも効果があると思います。また、多くの眼科医が賛助会員として、資金面でもアイバンクを支えていくという意識を持つことも大切です。

最後に

アイバンク事業の三原則「十分なドナーを獲得する・安全な角膜を供給する・公平、公正に分配する」を円滑に運営するには、「人」の「連携」が必要であり、一人でも多くの角膜疾患の患者様が光を取り戻すことができるようにアイバンクへの理解をお願いいたします。

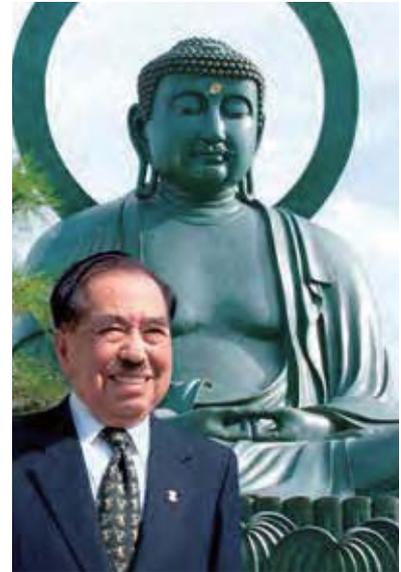
（聴き手 理事長 大黒幸雄）

献眼は誰でも出来る人生最後の奉仕

井村 昭彦

父の言葉が今でも脳裏をよぎります。献眼された方の葬儀には、必ず参列し弔辞を読んでいた。「決まりきった文章だけでは失礼だ」「どのような人生を送られたのか」「人柄を知るエピソードを調べてほしい」。事務局の入江さんは、そんな父の願いのために、随分苦労されたことと思います。そのデータをもとにワープロの出来ない父は、筆を手にしておりました。

父の弔辞を聞いた私の友人が「Kさんの葬儀にお参りして、自分も献眼することにした」と話してくれました。また、父の話聞いた知人が、お願いもしないうちに「先生、私は献眼登録しますよ」と書類に記名したこともありました。



第2代理事長 故井村東司三氏

そして、角膜移植によって、二人の方に光が甦る。そのことが、献眼者の遺族の心の中になにか大きなものを残すことを知りました。

亡き父が、あるいは母が「角膜を通してまだ生きているように思える」という話を耳にしました。さらに「私の母は漢字があまり読めないので、新聞を読む習慣がなかった。その母の眼が新聞を読んでいる」と語った知人もありました。

父は弔辞の中で感謝の言葉を綴った後、「私も間もなくあなたのもとに参ります」と述べていたそうです。それを聞いてから随分年が過ぎましたが「まだ、私の母のところへいかっしょらんね。お元気でなにより」と語りかけられたこともありました。

目に異物が入った時、「人にあげる目だ。きれいにしておかんと」と、母に洗眼させていた父。その父も九十八歳でその生を終えました。意思のとおり献眼をし、その摘出に立ち会いました。三百字の遺言に記した望みどおり、一つは女性の方に、そして一つは壮年の男性に移植されました。

長い間、アイバンクに熱い思いを注ぎ、ポスターやテレビコマーシャル等で献眼を呼びかけてきた父の最後の仕事が終わりました。父はこの間、本当に多くの方々に支えられ、お力をいただいたことに、心から感謝をしておりました。父になりかわり深甚なる御礼の誠を捧げる思いです。アイバンクの運動がさらに深く、広く浸透して行くことを願いながら――。

本当にありがとうございました。

初盆に思う

伊藤興一郎

父は5年前から脳梗塞を患い、入退院を繰り返しておりました。

3年ほど前には要介護5という半身麻痺の寝たきり、言葉もしゃべれないという状態に陥りました。しかし、意識はしっかりしていて話しかけると笑顔を見せるなど、食欲も旺盛で元気にしておりました。米寿の祝いもいただき、嬉しそうにして自宅介護生活を送っておりました。

父の容態が急変して、すぐにかかりつけの医師を呼び死亡が確認されたとき、献眼の意思を伝えると、富山大学医学部の医師とアイバンクの担当者が駆けつけられました。いろいろ説明を受け眼球の摘出手術を行っていただきました。その後、角膜は翌日には移植に使っていただいたとお聞きしました。

献眼については、自分が所属している黒部ライオンズクラブを通じて登録の啓蒙をしたり、自分も登録をしたりしておりますが、実際にはどうなるのか、どうしたらいいのか理解ができておりませんでした。ただ、クラブの先輩がお母様のご逝去の際に献眼をされたことを知り、素晴らしいことだなという認識があった程度でした。

目に光を持たない方、光を失われた方々が角膜移植で光を取り戻せるというのは尊いことだと思います。まして、その提供となると一生に一度きりの出来事ですので、それをしてくれた父には感謝の気持ちでいっぱいです。人なつこい性格の父だったので、また一つ世の中でいいことをしていったなどの思いで、初盆に墓前で手を合わせておりました。

今後もアイバンクの活動の際には、微力ですがこの経験を生かせればと考えております。



献眼者遺族として

清河 衛

父が生前に病気で伏していた際、ライオンズクラブのメンバーの方から、万が一の場合の献眼について相談を受けました。母にその旨を伝えたところ、人の為になるのならよいのではとっておりましたが、その時は私自身が決断できませんでした。

しかしその後、母が危篤状態に陥った時、過去の献眼者の遺族の方に相談したところ、後悔の念はないというお話を聞き、私も何の戸惑いもなく母の献眼に同意いたしました。

提供後は、きれいな姿の母と面会することができました。両角膜は2名の方々に迅速に移植され、その後アイバンクの事務局に感謝の気持ちが綴られた手紙が届いたと連絡を受けました。

母の命の一部がどこかで輝いていると思うと、私たち家族はもちろんのこと、本人もきっと喜んでいると思います。



京都・清水寺にて

保存強膜の使用

富山大学附属病院 診療講師 東條 直貴

富山大学附属病院眼科で緑内障を担当しております、東條と申します。緑内障の治療は基本的に眼圧を下げる事で、手術では、眼の中の水を眼の外に出すことで、眼圧を下げるという治療を行っております。日本でも緑内障手術治療の進化は目覚ましく、近年は、チューブを用いて眼の中の水を外に出すという治療も認可されました。富山大学でもこの治療法に取り組んでおります。しかし数%の頻度でチューブが外れてしまうという合併症が生じる事があると報告されております。当院ではこのようなことを防ぐために、チューブ手術をされる方には、保存強膜を使用しております。強膜とは、ご提供いただいた眼球の白い部分のことです。その強膜をチューブに被せる事で、チューブが外れる事を予防します。この保存強膜を用いた治療がスタンダードな治療法となり、チューブ手術には保存強膜が不可欠なものになっております。この治療法によりこれまでの緑内障手術では困難であった症例にも手術が可能になりました。眼球を提供していただいた患者様、提供に同意していただいた患者様家族、またアイバンクの方にこの場を借りてお礼申し上げます。2012年5月から2014年9月までの間で58眼のチューブ手術を行っており、多くの患者様から喜びの声をいただいております。今後もアイバンク事業にご理解いただき、一人でも多くの患者様が治療をできる環境であって欲しいと願っております。今後とも少しでも富山の眼科医療に貢献できるよう微力ながら精進していきたいと考えております。よろしくお願ひします。



院内コーディネーター紹介

富山赤十字病院

病院長 平岩 善雄

救急室看護師長 三ツ山幸子



右から 中井 恵さん 三ツ山幸子さん
白井志津世さん 朝野愛子さん

当院の院内コーディネーターは平成18年から配置されており、今年は4名の院内コーディネーターが県知事から委嘱を受けています。現在は、富山県院内移植コーディネーター連絡会や研修に参加し、移植医療に関する情報を得て知識を深め、移植に関する相談に対応しています。昨年は、院内コーディネーターの

役割と活動について職員に周知するためポスターを作成して啓蒙しました。

当院では、外来初診時に移植提供の意思を問診票で確認し、電子カルテに臓器提供の意思と提供したいと考える臓器の記載を行い患者さんの意思に沿えるようにしています。

院内コーディネーターとしての私の忘れられない体験は、脳死状態が予測された患者さんの夫から、妻は自分の身内で移植を受け回復した人がいることから、自分も人の役に立ちたいと話していたので、是非、提供したいと申し出がありました。残念ながら、この患者さんの容態が変化したためご希望に沿うことはできませんでしたが、このかわりの経験から、中立的な立場でご家族の意思を確認し他部門との連携をはかる院内コーディネーターの役割の重要性を学びました。また、昨年は眼球提供にも関わらせていただくことができました。提供してくださった患者さんのご家族の穏やかな表情に触れ、患者さんの思いを尊重できたことを、とてもうれしく感じました。

今後は、研修や連絡会で学んだことを伝達し、職員を対象に研修も行っていきたいと考えています。そして、患者さんにご家族の思いを大切にサポートできるように努めていきたいと思っています。

院内コーディネーター紹介

富山県済生会高岡病院

病院長 飯田 博行

腎透析センター 統括看護師長 森越まさみ



左：森越まさみさん 右：陣内千春さん

当院では、2名が県知事からの委嘱を受け、院内コーディネーターとして普及啓発活動にも力を注いで活動しています。

当院での眼球提供は、1件目は平成15年、2件目が平成24年にあり、そのとき院内コーディネーターの啓蒙活動が役立つことを実感しました。

当院に救急搬送された患者さんが永眠された際に、ご家族からアイバンクに登録されている申し出がありました。その日の当直看護師は「移植に関することはまず森越に」とインプットしていたのですぐに連絡が来ました。あいにく私が直接対応することができなかったのですが、当直医師・看護師がアイバンクに連絡し、自宅での摘出・献眼に至りました。

平成26年6月に病院機能評価を受審しました。留意すべき評価項目に、「ドナーカード保持者に対する対応手順」（脳死下臓器提供施設でなくても評価対象となる）があります。マニュアルを見直し、院内の各職種の責任者が参加する会議で周知を図ることにより、臓器提供に関する職員の関心が高まったように感じました。

また、院内で発行している開業医師向けの機関紙「地域医療連携室だより」にも前述の提供事例をまじえ、献眼について次のように掲載しました。「眼球は、自宅での摘出も可能です。年齢制限もありません。本人の書面での意思表示がなくても、ご家族の付度による提供が可能です。」病院だけでなく地域の先生方にも、移植を待つ方へ『「光」の贈りもの』を届けるメッセージになっていただくことを願いました。

今後も、患者さん・ご家族の意思が最大限に尊重されるよう支援体制を充実させていきたいと思っております。

献血から献眼への啓発活動

富山みなとライオンズクラブ
2013～2014年 会長 高柳 真一

近年、ドナー登録や移植医療は法整備の問題点があり、報道でよく取り上げられるようになりましたが、普段はなかなか考えないものです。

私もライオンズクラブに入会し、四献活動を通し、献眼に関する正しい知識を習得するまでは深く理解をしておりませんでした。

アイバンクの職員の方からは、富山県は献眼される方と提供を受ける方とのカバー率が人口比で全国トップレベルであることをお聞きしました。しかし、ライオンズクラブの奉仕活動において、ますますの献眼登録の推進を図っていくには、定期的に行われる献血活動の機会を有効に活用していけたらと考えております。献血者は、とても奉仕精神を強くお持ちの方が多いと感じますので、献眼への認識を向上していただけるように、啓発に繋がる活動を活発化していきたいと思っております。

さらに、この活動にご理解とご協力を賜り、会場を提供してくださる企業やショッピングセンター、スーパーマーケット等に継続的にお願いし、また新規の会場探しも必要になってきます。積極的にPRし、理解を深め、身近な献血、献眼へと多くの方に周知されるように活動していきたいと思っております。

献眼を待つ方々に、一日でも早く、一人でも多くの方に、光を取り戻すことができますようにと切に願います。



富山県アイバンクへ募金を送金

高岡ライオンズクラブ
アイバンク評議員 折橋 毅一

高岡ライオンズクラブ第1391回例会「年次例会」にて、富山県アイバンクへの寄付を目的とした募金箱を設置し、30,000円を送金した。懇親会の間であることも今回の活動を盛り上げ、予想額を大幅に上回る金額となった。

これは、L 城外喜男の4月23日に開催されたホールインワン記念コンペでのアイバンクへの募金を契機としており、個人の活動をクラブ規模に拡大したものである。その背景として、高岡ライオンズクラブは献眼登録に積極的に協力してきた経緯がありその数は970名にも上る。その大半が、今は亡き喜多万右衛門氏のご紹介によるものであることは特筆すべき事柄で、故人の遺徳を継承するべく現在もこの活動を継続している。富山県アイバンクの報告によると、献眼登録者数の累計は6月末で約19,700名に達しており、設立以来のアイバンク、ライオンズクラブの啓発活動の結果であると信じ、今後ともこの活動に真摯に協力していきたいと思っている。

長期の活動を支えるものは、何よりひとりひとりの意識と、活動資金であることは言うまでもない。



小沢眼科医院 (高岡市)

今回は、富山県西部に位置する高岡市にて開院されている小沢眼科医院をご紹介します。小沢眼科医院は昭和23年に現在の医院駐車場にて開業、院長・小沢正康先生は3代目となります。初代院長の小沢安彦先生は昭和41年から9年間、富山県眼科医会会長をつとめておられました。

院長の正康先生は、大阪大学医学部のご出身で昭和60年に帰郷され院長となりました。現在、奥様の玲子先生と非常勤の京都府立大学の稗田先生の医師3人と、看護師、視能訓練士などのスタッフの方々と共に日々の診療に携わっておられます。角膜移植手術を



小沢眼科医院



院長 小沢正康先生

施されたこともあり、また角膜移植後の患者さんの診察も行っておられることからアイバンクについてはとても関心があるとおっしゃっていました。

院長になって来年で30年になるという先生に「眼科医として今、心がけていること」をお聞きしました。

「私が医学部を卒業し眼科医になってから30年以上経ちました。この間、眼科医療はめまぐるしく変化しました。角膜移植も全層移植から内皮移植などのパーツ

移植に術式が変わってきています。また白内障手術も大きな傷口を縫合する術式から超音波を使い縫合しない術式と変化してきています。眼内レンズの改良により当院では厚生労働省承認の先進医療実施機関の認定を受けて多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術を実施しています。眼科医療の進歩は目を見張るものがあります。来院される患者様により新しい医療（治療）を提供できるように日夜頑張っていきたいと思っています。」



副院長 小沢玲子先生

聴き手 理事長 大黒幸雄

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成25年4月～平成26年3月

☆一般

匿名希望	100,000	岡田美代子	3,000	石瀬 礼子	3,000
中山たまみ	50,000	谷野 克巳	3,000	山田 和枝	3,000
株式会社メガネハウス	50,000	稲場トシ子	3,000	跡治 幸子	3,000
カモの会	40,000	町田スヅエ	3,000	松井 恵美子	3,000
河島 早苗	30,000	西野 澄	3,000	寺澤 和美	3,000
三和器械株式会社	30,000	宇波喜久男	3,000	宮島さだ子	3,000
セントラルメディカル株式会社	30,000	角谷 幸代	3,000	狩野 和朗	3,000
里村 了三	12,000	長田 清子	3,000	鹿島うら子	3,000
林 とみい	10,000	早勢 雅己	3,000	飯田 順子	3,000
豊田 耕一	20,000	中川 正吉	3,000	尾山 和子	3,000
匿名希望	10,000	佐々木 公子	3,000	中筋 國雄	3,000
武田 宏	10,000	高林 咲子	3,000	林 玲子	3,000
松井 優子	10,000	林 朝夫	3,000	元野 清光	3,000
水木田鶴子	10,000	南 正子	3,000	佐野久美子	3,000
作村佐智子	10,000	中保 昭	3,000	山本 辰男	3,000
浜田ヒロ子	10,000	矢木 義人	3,000	老子きぬい	3,000
水野 敏博	10,000	中西 広一	3,000	津根タミ子	3,000
社会福祉法人アルペン会	10,000	目澤 益子	3,000	翁 昇	3,000
藤巻 篤子	9,000	田之下和美	3,000	堀 和子	3,000
千龍 義信	6,000	中川史永子	3,000	渡邊夕力子	3,000
野田 俊勝	5,000	蓮田カヲル	3,000	寺島恵津	3,000
黒川 哲男	5,000	中村 孝子	3,000	木山 隆	3,000
山岸 銀七	5,000	金戸 律子	3,000	鍋山 睦子	3,000
山元 廣	5,000	斉藤 譲一	3,000	網 美保子	2,000
高島 哲朗	5,000	岸 一雄	3,000	宮嶋 清務	2,000
山本 清	5,000	境 里子	3,000	米澤	2,000
嶋作 恭子	5,000	匿名希望	3,000	割山 勇孝	1,000
石川 恵子	5,000	佐藤 瑞恵	3,000	宇隨 久	1,000
杉岡 洋子	3,000	村上すず子	3,000	荒井 清勝	1,000
北野千寿子	3,000	奥村 豊明	3,000	山口 邦夫	1,000
幾島かをる	3,000	内山 照子	3,000	坂林 義夫	1,000
石黒 寛	3,000	飛田 茂代	3,000	津田 義夫	1,000
中村 彰	3,000	三村 幸一	3,000	今村 義和	1,000
高木 和夫	3,000	藪 正一	3,000		
山本 哲也	3,000	稲村 栄勝	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000	福井 博 (富山みなとLC)	9,000
ライオンズクラブ国際協会334-D地区 木村 正明	250,000	有限会社永栄商事 (富山雷鳥LC)	10,000
1R1Zガバナー公式訪問	100,000	日商建材株式会社 (富山南LC)	10,000
1R1ZC就任記念チャリティゴルフ大会	100,000	佐藤 善政 (富山南LC)	8,000
1R2ZC就任記念チャリティゴルフ大会	60,000	野村 健造 (富山南LC)	5,000
1R3Zゴルフ愛好会	70,000	磯野 敏雄 (富山東LC)	10,000
2R2Zガバナー公式訪問	100,000	能瀬 和雄 (富山東LC)	9,000
2R3Zガバナー公式訪問	50,000	伊賀 肇 (富山平成LC)	10,000
富山みなとライオンズクラブ	15,000	五十嵐 務 (富山平成LC)	3,000
富山雷鳥ライオンズクラブ	50,000	多賀 芳雄 (富山セントラルLC)	5,000
富山セントラルライオンズクラブ	50,000	山口 清 (八尾婦中LC)	10,000
富山セントラルライオンズクラブ街中カフェ実行委員会	14,510	森田 忠雄 (富山神通LC)	10,000
八尾婦中ライオンズクラブ	50,000	和泉 弘司 (富山神通LC)	3,000
大山ライオンズクラブ	19,400	林 巖 (富山神通LC)	3,000
富山西ライオンズクラブ	50,000	田畑 裕二 (富山西LC)	5,000
立山ライオンズクラブ	105,000	富山コピー販売株式会社 (富山いきいきLC)	10,000
滑川有恒ライオンズクラブ	50,000	大浦 均 (富山いきいきLC)	10,000
高岡古城ライオンズクラブ	8,700	澤田 壽朗 (滑川LC)	3,000
氷見ライオンズクラブ	20,000	柳澤 伸一 (朝日町LC)	3,000
新湊ライオンズクラブ	20,000	井村 昭彦 (高岡フラワーLC)	500,000
砺波ライオンズクラブ	30,000	筏井 晴夫 (高岡フラワーLC)	10,000
高瀬 清春 (富山LC)	110,000	堀 壽夫 (高岡フラワーLC)	5,000
宮岸 武 (富山LC)	10,000	株式会社松田自動車 松田治男 (新湊LC)	10,000
山尾 佳史 (富山LC)	3,000	永森建設工業株式会社 (小杉LC)	100,000
上原 敏雄 (富山LC)	3,000	木村 正明 (小杉LC)	50,000
須垣 純夫 (富山LC)	3,000	野村 謹吉 (砺波LC)	50,000
株式会社北陸電設 (富山みなとLC)	200,000	吉田 隆 (となみセントラルLC)	30,000
島山 志郎 (富山みなとLC)	20,000	岡部 昇栄 (となみセントラルLC)	3,000

□賛助会員 平成25年4月～平成26年3月

個人会員

☆一般

金井 澄子	山本 明彦	豊田 葉子	山下 陽子	竹本 福志	藤記 尚子	寺井 仁
清水 英子	新田 正昭	土田 豊	林 篤志	中村 孝子	植田 芳樹	藤塚由紀子
石田ひとみ	片山 寿夫	舘 奈保子	大田 妙子	長田 雅子	杉本喜久子	
齊藤 周子	広野登志子	北川 清隆	小沢 正康	刑部 郁子	篠田 和男	
山下 泉	森田 嘉樹	中川 正人	鳥崎 真人	奥原喜代司	野尻津喜夫	
藤巻 篤子	谷口 保孝	狩野 俊哉	作村佐智子	大庭 知子	屋根 慎二	

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ 高井 芳樹

・富山雷鳥ライオンズクラブ

梅田 清一	岡田 幸光	竹原 幸市	西野 義隆
太田 茂	笹倉 秀樹	田村 敏之	森 弘

・富山南ライオンズクラブ 高柳 昇

・富山東ライオンズクラブ 能瀬 和雄

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 長勢 知子 波岡 一子

・富山セントラルライオンズクラブ 長谷川修博

・大山ライオンズクラブ 岡本 武勇

・富山西ライオンズクラブ

荒木 孝吉	岡畑康一郎	澤田 孝之	田畑 裕二	中瀬 恭一	藤倉 栄之	山本 正
石本 剛	小山 浩二	志鷹 淳一	土井 光男	中村 三郎	水木 明雄	
入坂 文一	坂口 一仁	新木 道代	豊岡 正	東山 広嗣	森 雅志	
今村 準一	佐賀野昭一郎	杉木 徳貴	中嶋 進	廣田 隆彦	山口 勝康	
岡崎 誠	佐藤仁二郎	住吉 勝文	中島 奈々	藤井 清則	山田 孝志	

・富山いきいきライオンズクラブ 大浦 均

・黒部ライオンズクラブ 松倉 正機

・立山ライオンズクラブ 柴田 和弘 藤井 忠則

・入善ライオンズクラブ 市岡 義望 道原 英克

・魚津ライオンズクラブ

石川 雅朗	小坂 章	油本 茂	石崎 敬治	秋本 政亮	佐近 肇	熊本 新一
高岸 和男	富山 剛	谷口 正明	長岡 昭男	澤泉 弘	小坂 愛香	加藤 樹永
寺崎 達二	境 伸	高縁 勉	浜多 等志	川上 祐子	畠山 明	経塚 徹
岡本 賢三	慶野 耕一	八木 洋	虎谷 武道	廣瀬 和夫	清河 高之	三井田一博
伊東 紀一	稗苗 清吉	入井 孝博	宮野 高司	松崎 孝治	小津ゆかり	貫名 昭人
清河 衛	高縁 勲	大崎 利明	保里真理子	松本 憲治	浦野 孝一	

・高岡古城ライオンズクラブ 若森 征雄

・高岡志貴野ライオンズクラブ 鎌谷 克彦 山崎与四之

・高岡フラワーライオンズクラブ 一川 順彦

・高岡伏木ライオンズクラブ

青木 英勝	鳥山 博	新多 勇人	増井 修	山口 清和	山崎 泰邦	渡邊 一三
-------	------	-------	------	-------	-------	-------

・新湊ライオンズクラブ

伊藤 光雄 野村 賢政

法人会員

☆一般

株式会社広野
平田眼科医院

久保毅税理士事務所

☆ライオンズクラブ関係

- 富山セントラルライオンズクラブ
- 富山昭和ライオンズクラブ
- 滑川ライオンズクラブ
- 滑川有恒ライオンズクラブ
- 高岡フラワーライオンズクラブ
- となみセントラルライオンズクラブ
- ・富山ライオンズクラブ
- 株式会社押田建築設計事務所
- 富山スガキ株式会社
- 株式会社北日本工芸
- 高瀬公認会計士事務所
- サンユウセキュリティ株式会社
- 北陸バンドー株式会社
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
- 株式会社オカダアート
- ・八尾婦中ライオンズクラブ
- 株式会社藤井産業
- ・富山神通ライオンズクラブ
- 株式会社富山県義肢製作所
- ・黒部ライオンズクラブ
- 株式会社すがの印刷
- ・入善ライオンズクラブ
- 株式会社黒東アメニティ公社

- ・魚津ライオンズクラブ
- 株式会社丸八
- ・高岡ライオンズクラブ
- 医療法人光ヶ丘病院
- ・高岡古城ライオンズクラブ
- 株式会社セイアグリーシステム
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ
- 富源商事株式会社
- ・高岡中央ライオンズクラブ
- 株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
- 株式会社マルチ・アクセス・カンパニー
- ヤマ自動車株式会社
- 有限会社平野石油店
- 東光運輸株式会社
- 有限会社笹島商事
- 伏木海陸運送株式会社
- 北陸エンジニアプラスチック株式会社
- 丸進商事株式会社
- 伏木貨物自動車株式会社
- ・小杉ライオンズクラブ
- ミユキ化成株式会社

募金ありがとうございました。平成25年4月～平成26年3月

☆一般

片山眼科医院	46,059	ポプラ伏木古府店	10,610
こしづ眼科クリニック	34,628	ポプラ高岡泉ヶ丘店	9,322
ポプラ戸出春日店	33,040	高岡南ライオンズクラブ	9,290
ポプラ小杉東店	18,161	エレガ	6,167
彩	14,921	ポプラ宇奈月温泉店	5,461
ポプラ中屋店	13,389	とよだ眼科クリニック	4,191
第8回ふくおか健康づくりとボランティアの集い	12,356	キャッスル	4,023
高岡市民病院売店	11,975	ほり眼科クリニック	3,985
山田祐司眼科医院	11,581	いきいきとやま・第26回健康と長寿の祭典	300

☆ライオンズクラブ関係

富山セントラルライオンズクラブ	158,000	・富山ライオンズクラブ	
富山神通ライオンズクラブ	80,600	北陸バンドー株式会社	6,685
入善ライオンズクラブ	12,099	宮岸株式会社富山支店	4,676
朝日町ライオンズクラブ	10,420	阪神化成工業株式会社	2,663
高岡志貴野ライオンズクラブ	8,570		

公益財団法人富山県アイバンク 平成25年度事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

〈公益事業1〉眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録パンフレット23,000部を印刷し、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。
啓発ポスター2,100部を印刷し、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。
登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。
本年度の献眼登録者数は、183名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

●ドナー情報が30名あり、24名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	所在地	献眼月	年齢	性別	所在地	献眼月	年齢	性別	所在地	献眼月	年齢	性別	所在地		
4月	30歳代	男性	富山市	7月	70歳代	女性	富山市	10月	60歳代	男性	富山市	1月	90歳代	男性	黒部市		
	80歳代	男性	高岡市		60歳代	男性	富山市		60歳代	男性	氷見市		90歳代	男性	高岡市		
	50歳代	男性	射水市		8月	70歳代	女性		富山市	90歳代	男性		高岡市	2月	90歳代	女性	魚津市
	18歳未満児					100歳代	女性		高岡市	90歳代	女性		魚津市				
5月	90歳代	男性	南砺市	9月	10歳代	男性	氷見市	11月	80歳代	男性	富山市	12月	70歳代	男性	富山市		
	80歳代	男性	富山市		60歳代	男性	富山市		70歳代	男性	富山市						
6月	90歳代	男性	射水市		90歳代	女性	氷見市		70歳代	男性	富山市						

●提供者のご葬儀に参列し、弔辞を奉読し、感謝状を伝達した。

●提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。

●提供眼球の検査等を行い、医学基準に基づき、角膜のあっせんを行い、40名の方に角膜移植が、また、強膜のあっせんを行い、32名の方に強膜移植が行われた。

●10月11日、富山県庁特別室において、平成24年8月から平成25年8月までの献眼者39名に対して、厚生労働大臣感謝状伝達式を開催した。

② 移植希望者の募集および登録

●移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

(3) 普及啓発事業

① 医療従事者への啓発活動

●院内移植コーディネーター連絡会（7月、11月、3月）を開催し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●院内移植コーディネーター連絡会（5月、9月、1月）に参加し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●病院症例検討会を行った。

富山県立中央病院（4月～7月、9月、11月～12月、2月～3月） 厚生連高岡病院（5月～10月、12月～3月）

高岡市民病院（6月、8月、2月）

●院内移植委員会等に参加した。

市立砺波総合病院 臓器・組織の移植に関する委員会（4月、6月～8月、10月～2月）

5月22日 富山大学附属病院臓器移植に関する委員会マニュアル検討WG会議 7月25日 富山大学附属病院平成25年度第1回臓器移植に関する委員会

7月31日 富山県立中央病院臓器提供委員会 9月24日 平成25年度脳死下臓器提供に関する関連団体の連絡会議

9月26日 高岡市民病院臓器移植講演会 2月17日 高岡市民病院臓器提供委員会

3月6日 市立砺波総合病院脳死下臓器提供のシミュレーション

●啓発活動の一環としての講演

○グリーンフケアとしてのエンゼルメイク

7月29日 富山福祉短期大学 看護学科 1月23日 富山福祉短期大学 社会福祉学科 介護福祉専攻

○献眼啓発講演

8月29日 富山県立中央病院緩和ケア病棟勉強会 9月12日 西能みなみ病院勉強会

9月17日 済生会高岡病院臓器・組織の移植に関する講演会

② 一般県民への啓発活動

●街頭での啓発活動

6月2日 ファボーレにて登録パンフレットの配布

6月15日 北の森ショッピングセンターにて登録パンフレットの配布

7月28日 黒部川・水のコンサート&フェスティバル2013において登録パンフレットの配布

8月11日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布

8月13日 第25回下条川まつりにて登録パンフレットの配布

8月18日 Plant3にて登録パンフレットの配布

8月24日 富山神通ライオンズクラブCN45周年イベントにて登録パンフレットの配布

9月1日 第8回ふくおか健康づくりとボランティアの集いにて登録パンフレットの配布

9月8日 ファボーレにて登録パンフレットの配布

9月22日 ファボーレにて登録パンフレットの配布

9月29日 第29回剣健康マラソン大会にて登録パンフレットの配布

10月6日 アルプラザ小杉店にて登録パンフレットの配布

10月9日・10日 いきいきとやま・第26回健康と長寿の祭典にて登録パンフレットの配布

10月14日 エブリバティスポーツデイ2013にて登録パンフレットの配布

10月20日 新湊カニかに新鮮白えび祭りにて登録パンフレットの配布

11月9日 コメリ石坂店にて登録パンフレットの配布

11月22日 高岡エコーにて登録パンフレットの配布

11月23日 ハッピータウン氷見ショッピングセンターにて登録パンフレットの配布

12月1日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布

- 1月4日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 2月23日 ファボーレにて登録パンフレットの配布
- 3月2日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 3月16日 ファボーレにて登録パンフレットの配布
- 3月19日 射水市役所新湊庁舎にて登録パンフレットの配布
- 3月30日 ハッピータウン氷見ショッピングセンターにて登録パンフレットの配布

●啓発活動の一環としての講演

- | | | |
|--------|--|----------------------------|
| 8月5日 | ライオンズクラブ国際協会334-D地区ガバナー諮問委員会四献委員会にて講演 | |
| 9月9日 | 株式会社北陸電設にて講演 | |
| 9月21日 | 高岡フラワーライオンズクラブにて講演 | |
| 9月25日 | ライオンズクラブ国際協会334-D地区2リジョン3ゾーンガバナー公式訪問にて講演 | |
| 10月2日 | 高岡伏木ライオンズクラブ例会にて講演 | |
| 10月3日 | 萩浦工業株式会社にて講演 | |
| 10月3日 | 黒部ライオンズクラブ・入善ライオンズクラブ合同例会にて講演 | |
| 10月4日 | 高岡南ライオンズクラブ例会にて講演 | |
| 10月8日 | 立山ライオンズクラブ・上市ライオンズクラブ合同例会にて講演 | |
| 10月8日 | 大山ライオンズクラブ例会にて講演 | 10月15日 富山昭和ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 10月15日 | 高岡古城ライオンズクラブ例会にて講演 | 10月16日 富山みなとライオンズクラブ例会にて講演 |
| 10月17日 | 高岡中央ライオンズクラブ例会にて講演 | 10月17日 朝日町ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 10月18日 | 高岡ライオンズクラブ例会にて講演 | 10月21日 日合水産株式会社にて講演 |
| 10月22日 | 富山セントラルライオンズクラブ例会にて講演 | 10月24日 富山雷鳥ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 10月25日 | 富山いきいきライオンズクラブ例会にて講演 | 11月2日 富山南ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 11月5日 | 富山ライオンズクラブ例会にて講演 | 11月6日 小杉ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 11月6日 | 富山西ライオンズクラブ例会にて講演 | 11月14日 富山平成ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 11月18日 | 株式会社高松機板製作所にて講演 | 11月20日 氷見ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 11月20日 | 高岡志貴野ライオンズクラブ例会にて講演 | 11月21日 富山神通ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 11月27日 | 富山東ライオンズクラブ例会にて講演 | 12月2日 滑川有恒ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 12月3日 | 富山ちゅうりつぱライオンズクラブ例会にて講演 | 12月4日 大門ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 12月4日 | 新湊ライオンズクラブ例会にて講演 | 12月4日 八尾婦中ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 12月5日 | 滑川ライオンズクラブ例会にて講演 | 12月18日 魚津ライオンズクラブ例会にて講演 |
| 2月5日 | 砺波ライオンズクラブ例会にて講演 | |

(4)その他

- 4月16日 富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式に出席し、その後懇談会を開催した。
- 5月26日 第68回富山眼科集談会に参加した。
- 6月15日 第20回とやま眼科学術講演会に参加した。
- 7月27日 日本アイバンク協会第27回アイバンクワークショップセミナーに参加した。
- 8月3日 第12回日本組織移植学会学術集会に参加した。
- 8月3日 第96回富山大学眼科臨床カンファレンスに参加した。
- 8月4日 日本組織移植学会平成25年度第1回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 11月24日 第69回富山眼科集談会に参加した。
- 1月18日・19日 日本組織移植学会平成25年度第2回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 1月25日 第97回富山大学眼科臨床カンファレンスに参加した。
- 1月30日～2月1日 角膜カンファレンス2014に参加し、コメディカルプログラム第1部「アイバンクごとのドナー比較（年齢、性別、内皮細胞数等）」にて発表した。

〈公益事業2〉眼の衛生に関する普及啓発事業

(1)アイバンクだより第19号6,500部を発行し、登録者並びに県内関係機関へ配布した。

(2)眼の衛生に関する講演

- 4月24日 氷見ライオンズクラブにて講演
- 2月6日 富山市立呉羽中学校学習活動「夢に向かってステップ・ワン!『13歳の学び』」にて講義
- 2月12日 富山市二口町長寿会にて講演

(3)情報紙「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

〈その他〉

- 4月9日 高瀬、港両監事に平成24年度事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 5月25日 理事会を開催し、「平成24年度事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 6月13日 評議員選定委員会を開催し、評議員任期満了に伴う後任者の選任を行った。
- 6月13日 評議員会を開催し、「平成24年度事業報告並びに決算報告」の承認、理事任期満了に伴う後任者の選任を行った。
- 7月19日 理事会を開催し、「理事長・副理事長・常務理事」並びに評議員選定委員の選任を行った。
- 7月26日 日本アイバンク協会アイバンク広域活動地区別連絡会及び第36回全国アイバンク連絡協議会に参加した。
- 7月27日 献眼登録フォローアップ事業実施結果についての意見交換会に参加した。
- 9月13日 ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席し、本年度の助成協力をお願いした。
- 11月19日 高瀬、港両監事に平成25年度中間期事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 3月17日 理事会を開催し、「平成25年度修正収支予算案」及び「平成26年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
- 3月24日 定時評議員会を開催し、「平成25年度修正収支予算案」及び「平成26年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
- 3月28日 第53回アイバンク広域活動東海北陸ブロック連絡会を開催した。

寄附金を頂いた個人・団体等へ感謝状を伝達した。

公益財団法人富山県アイバンク 平成25年度収支計算書（損益）

平成25年4月1日～平成26年3月31日
(単位：円)

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	75,975	0	75,975
基本財産利息収入	75,975	0	75,975
②特定資産運用益	3,590	0	3,590
特定資産利息収入	3,590	0	3,590
③受取会費	600,000	400,000	1,000,000
賛助会員会費収入	600,000	400,000	1,000,000
④事業収益	11,160,000	0	11,160,000
角膜幹旋手数料	10,200,000	0	10,200,000
強膜幹旋手数料	960,000	0	960,000
⑤受取補助金等	2,880,000	1,000,000	3,880,000
富山県補助金収入	1,350,000	0	1,350,000
LC奉仕銀行助成金収入	1,500,000	1,000,000	2,500,000
富山県善意銀行助成金収入	30,000	0	30,000
⑥受取寄付金	2,435,538	1,268,244	3,703,782
寄付金収入	1,902,366	1,268,244	3,170,610
募金収入	533,172	0	533,172
⑦県委託事業費収入	2,514,700	0	2,514,700
⑧雑収益	11,916	7,943	19,859
受取利息収入	960	639	1,599
その他の収入	10,956	7,304	18,260
⑨指定正味財産からの振替額	4,333,578	0	4,333,578
経常収益計	24,015,297	2,676,187	26,691,484
(2)経常費用			
事業費	15,964,982	10,395	15,975,377
①眼球のあっせん等に関する事業費	3,482,581	0	3,482,581
募集登録費支出	942,722	0	942,722
旅費交通費	219,998	0	219,998
印刷製本費	144,239	0	144,239
通信運搬費	159,607	0	159,607
広報費	418,878	0	418,878
あっせん事業費支出	2,539,859	0	2,539,859
摘出謝礼	278,425	0	278,425
旅費交通費	478,720	0	478,720
弔慰費	200,000	0	200,000
器具消耗品費	772,929	0	772,929
検査費	261,580	0	261,580
感謝状伝達費	548,205	0	548,205
②眼の衛生に関する普及啓発事業費	946,591	0	946,591
啓発事業費支出	946,591	0	946,591
啓発備品費	0	0	0
印刷製本費	701,032	0	701,032
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	245,559	0	245,559
③公益事業共用費	8,195,110	10,395	8,205,505
コーディネーター活動支出	376,235	0	376,235
諸給与支出	6,689,156	0	6,689,156
コーディネーター給与手当	5,683,037	0	5,683,037
福利厚生費	1,006,119	0	1,006,119
通信運搬費	223,238	0	223,238
事務消耗品費	259,403	0	259,403
雑費	174,443	0	174,443

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
その他	111,814	0	111,814
振込手数料	62,629	0	62,629
退職給付費用	462,240	0	462,240
リース代	10,395	10,395	20,790
④什器備品償却費	782,605	0	782,605
⑤県委託事業費支出	2,558,095	0	2,558,095
管理費	0	3,066,366	3,066,366
①諸給与と支出	0	1,731,325	1,731,325
給与手当	0	1,386,682	1,386,682
福利厚生費	0	344,643	344,643
②会議費支出	0	565,765	565,765
理事・評議員会他	0	555,625	555,625
旅費交通費	0	10,140	10,140
③需用費支出	0	514,081	514,081
通信運搬費	0	48,718	48,718
対外渉外費	0	186,750	186,750
印刷製本費	0	0	0
事務消耗品費	0	26,592	26,592
賃借料	0	125,323	125,323
雑費	0	126,698	126,698
④退職給付費用	0	115,560	115,560
⑤什器備品償却費	0	139,635	139,635
経常費用計	15,964,982	3,076,761	19,041,743
評価損益調整前当期増減額	8,050,315	△ 400,574	7,649,741
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,050,315	△ 400,574	7,649,741
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
過年退職給付費用	1,069,524	267,381	1,336,905
経常外費用計	1,069,524	267,381	1,336,905
当期経常外増減額	△ 1,069,524	△ 267,381	△ 1,336,905
当期一般正味財産増減額	6,980,791	△ 667,955	6,312,836
一般正味財産期首残高			76,568,237
一般正味財産期末残高			82,881,073
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
富山県補助金収入	0	0	0
日本アイバンク協会助成金収入	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
LCよりの固定資産受贈収益	0	0	0
郵政公社助成金収入	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0
基本財産利息収入	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 4,333,578	0	△ 4,333,578
当期指定正味財産増減額	△ 4,333,578	0	△ 4,333,578
指定正味財産期首残高	4,333,578	0	4,333,578
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			82,881,073

公益財団法人富山県アイバンク相談役・理事・監事

(平成26年6月24日現在)

相談役2名

役職	氏名	勤務先
相談役	中川 忠昭	富山県議会議員

役職	氏名	勤務先
相談役	井村 昭彦	富山県議会議員

理事49名・監事2名

役職	氏名	勤務先
名誉理事	高田 眞	阪神容器株式会社 代表取締役会長
理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチ・アクセス・カンパニー 代表取締役
副理事長	宮岸 武	北陸バンドー株式会社 代表取締役社長
副理事長	伊勢 豊彦	株式会社セシアグリーシステム 代表取締役
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ 会長
常務理事	森 弘	防災電設株式会社 代表取締役
理事	本村 哲明	株式会社北日本工芸 代表取締役
理事	岡本 武勇	一般社団法人富山県身体障害者福祉協会 会長
理事	金井 澄子	公益社団法人富山県善意銀行 参与
理事	寺崎 達二	寺崎樹脂 代表
理事	高田 順一	阪神容器株式会社 代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院 理事長
理事	清水 英子	公益社団法人富山県善意銀行 副理事長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社 代表取締役社長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	株式会社吉田家具店 代表取締役
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科 教授
理事	林 巖	あおば税理士法人 税理士
理事	中尾 順一	株式会社ホクベレ 代表取締役会長
理事	木村 正明	木村経営会計事務所 所長
理事	磯野 敏雄	司法書士・土地家屋調査士磯野敏雄事務所 所長
理事	尾間 央	有限会社平野石油店 代表取締役
理事	山崎 康至	富山県 厚生部長
理事	石坂 博信	社会福祉法人富山県社会福祉協議会 専務理事
理事	狩野 俊哉	狩野眼科医院 院長(富山県眼科医会 会長)
理事	藤塚由紀子	元富山県消費者協会事務局長

役職	氏名	勤務先
理事	宮本 眞弓	富山医療福祉専門学校 副学校長
理事	畠山 志郎	株式会社北陸電設 取締役
理事	清水 宏篤	有限会社しみず葬祭 代表取締役
理事	佐々木照之	有限会社佐々木博善社 代表取締役会長
理事	水持 隆繁	水持産業株式会社 代表取締役
理事	石黒 稔	有限会社ミヤコ 代表取締役社長
理事	山尾 佳史	株式会社北陸経営 代表取締役社長
理事	岡畑 清二	応宰工業株式会社 代表取締役
理事	柴田 和弘	大三元 代表
理事	黒崎 春久	有限会社黒崎地所 代表取締役
理事	今井 司	となみ観光交通株式会社 取締役
理事	松下 栄信	株式会社松下工業 代表取締役社長
理事	川岸 広幸	株式会社オフィスケイ 代表取締役
理事	高平 伸	高新工業株式会社 代表取締役社長
理事	金田 賢行	有限会社たうんサービス富山 代表取締役
理事	石村 正男	北海工業株式会社 代表取締役
理事	石崎 俊彦	株式会社ビッグモーター石崎 会長
理事	内野 忠	株式会社北越 代表取締役
理事	湊 恒成	湊恒成社会保険労務士事務所 代表
理事	愛場 正利	有限会社愛場農園造園土木 代表取締役
理事	高木ちとせ	有限会社トータルライフサポート 代表取締役
理事	坂東 実	株式会社ばんどー工業 代表取締役
理事	下保 正信	株式会社下保商店
監事	高瀬 清春	高瀬公認会計士事務所
監事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成26年7月1日現在)

評議員37名

氏名	勤務先
押田 洋治	株式会社押田建築設計事務所 代表取締役社長
渡邊 清隆	株式会社富山市場輸送 代表取締役
永川 武文	有限会社永栄商事 代表取締役社長
太田 秀夫	テレ通株式会社 代表取締役
高田 重信	高田燃料店
五十嵐 務	有限会社富山メディアワーク 取締役
中川 優子	医療法人社団功連会南富山中川病院 副院長
澁谷 明男	富山城南温泉病院
長谷川修博	日本海調温株式会社 代表取締役
山口 清	有限会社富山重機 代表取締役社長
鋪田 博紀	シキダ不動産株式会社 専務取締役
牧野 吉成	阪神化成工業株式会社 生産管理係係長
中嶋 進	中島サイディング 代表
辻井 益雄	株式会社富花 代表取締役
島田 秀雄	阪神化成工業株式会社 監査役
杉本 學重	株式会社西元サンクリーン 代表取締役
菅野 寛二	株式会社すがの印刷 代表取締役
中田 眞法	大岩山日石寺 責任役員
窪田 一誠	立山町議会議員

氏名	勤務先
渡辺 隆英	有限会社渡邊工業 代表取締役社長
廣川 周樹	廣川建設工業株式会社 代表取締役
清河 衛	有限会社仁右衛門家 代表取締役
弓野 久和	大家庄農事組合 組合長
折橋 毅一	株式会社折橋政次郎商店 代表取締役
若森 征雄	若森商店 代表
板野 吉秀	株式会社いたの 代表取締役社長
焼田志図夫	やきた歯科医院 院長
山崎 正治	山崎木材株式会社 代表取締役
彦田 甚一	
三ノ宮芳和	株式会社三ノ宮燃料 代表取締役社長
山崎 泰邦	社会福祉法人伏木会特別養護老人ホームふしき苑 施設長
伊藤 光雄	イトウ重機工業株式会社 代表取締役
延澤 泰明	ミユキ化成株式会社 代表取締役社長
池田 善揮	株式会社廣昌堂 代表取締役
片山 孝志	片山工業株式会社 代表取締役
山崎 泉	株式会社山崎組 代表取締役社長
北岡 勝	公益社団法人富山県善意銀行 常任理事兼事務局長

アイバンク Q & A

Q1. 献眼と臓器提供って
どう違うの？

A1.

献眼は心停止後に眼を提供していただくことで、臓器提供は、体内の臓器を提供することです。

Q2. 何歳まで
できるの？

A2.

年齢の制限はありません。100歳以上の方からも献眼いただいています。また臓器提供は、肝臓を除いて年齢制限があります。

Q3. どうやって
提供するの？

A3.

ご本人の意思でアイバンクに登録していただくと、登録カードを発行します。そしてご本人が亡くなられた時点でご家族からアイバンクに連絡していただくしくみになっています。また、登録していなくても拒否していない限り、ご家族の同意で提供できます。

Q4. 白内障の手術を
したのですが
献眼
できますか？

A4.

できます。白内障や近視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常があっても献眼は可能です。

Q5. どこで
提供
するの？

A5.

お亡くなりになったところで提供していただきます。病院であれば病院で。またご自宅であればご自宅まで医師が出向きます。

Q6. 献眼できない
病気って
あるの？

A6.

エイズ・B型肝炎・神経系疾患・敗血症・白血病などの病気は献眼できません。

Q7. 献眼した後は
どのように
なりますか？

A7.

義眼を入れた後にエンゼルメイクを施し舞うのでおだやかな顔はそのままです。また、摘出時間は30分程度とわずかです。

広報委員会

委員長：牧 亨 副委員長：岡本 武勇

企画部

部長：木村 正明

清水 英子

石坂 博信

藤塚由紀子

清水 宏篤

松下 栄信

金田 賢行

愛場 正利

下保 正信

編集後記

周年記念誌「20周年のあゆみ」に掲載されていますように、20年間で442人の方が角膜移植手術を受けて光を取り戻しています。その後もアイバンク設立者の一人として大活躍なさいました2代目理事長の井村東司三氏をはじめ、アイバンク活動を支援しているライオンズクラブ会員ご家族の方々からも沢山のご献眼を頂き移植がおこなわれています。

これまでご献眼されたクラブ会員やご家族様のご葬儀に参列させて頂いておりますが、人生3大行事の最後の場で、ご献眼頂きましたご本人、更にご家族様の大きなご理解に対する大黒理事長の肅々とした弔辞を聞かされた時に、ライオンズクラブメンバーになって良かったと涙するもの一人でございます。

どうかこれからもアイバンクにご理解賜りますようお願い申し上げます。この度の広報誌「アイバンクだより」第20号発刊に際し、表紙のモデルを快くお引き受け頂きましたNHKのだ自慢2014年グランドチャンピオンの櫻井麻那さん及びご寄稿頂きました方々に厚く御礼申し上げます。

広報委員 中尾 順一（黒部LC所属）



富山県アイバンクだより

第20号・平成26年11月15日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人：大黒 幸雄